## Visual LANSA ユーザーガイド

- Visual LANSA の概要
- オブジェクトの編集
- エディターのタブ
- エディターの機能
- アプリケーションの実行
- アプリケーションのデバッグ
- アプリケーションのトレース
- エディターの基本
- 製品情報

エディション日付:2013年12月11日 ©2013 LANSA

#### 1. Visual LANSAの概要

1.1 バージョン 12 のコマンドのバージョン 13 IDE 内での位置
1.2 学習のすすめ方
1.3 開始前のチェックリスト
1.4 リポジトリの設定方法
1.5 他のLANSA製品の使用方法
1.6 ワークスペースの設定
1.6.1 エディターのオプション

1.1 バージョン 12 のコマンドのバージョン 13 IDE 内での位置 バージョン 13 IDE は、リボンのインターフェースを使用するように再 設計されました。この効果を有効に活用できるよう、まずはこのリボン に慣れることを強くお勧めします。

ただし、コマンドが見つかない場合は、クイック アクセス ツールバー に追加することで、 バージョン 12 メニューのオプションを使用できる ようになります。

[クイック アクセス ツールバーのカスタマイズ] のドロップダウンか ら、以下のように [バージョン 12 メニュー バー] を選択します。



こうすると、クイック アクセス ツール バーからバージョン 12 のメ ニューにアクセスできるようになります。



#### 1.2 学習のすすめ方

新しいLANSA開発者の方のためのスタート地点としては、『Visual LANSA 基礎 チュートリアル』があります。そして上級の方には、 『Visual LANSA Windows アプリケーション チュートリアル』をお勧め します。

LANSAチュートリアルでは、さまざまな開発トピックに関するトレー ニングを行います。全LANSA製品のトレーニングは、オンライン・ チュートリアル(通常は該当する製品のオンライン・ガイド内)にありま す。

Visual LANSAを使用する最初のステップとして、「1.3 開始前のチェッ クリスト」を参照してください。このチェックリストで、使用する Visual LANSAシステムについて知っておくべき項目を確認します。

Visual LANSAにログオンすると、LANSAリポジトリを参照することが できるようになります。LANSAリポジトリについて学習するには、 「1.4 リポジトリの設定方法」を確認してください。

既存のLANSAユーザーの方は、『LANSAの新機能』で新機能のリスト を確認することができます。

次のトピックも参照してください。

『Visual LANSA 基礎 チュートリアル』の「VUI001 - Visual LANSAの開始」

『Visual LANSA 開発者ガイド』の「LANSA開発概要」

<sup>↑</sup>1. Visual LANSAの概要

#### 1.3 開始前のチェックリスト

Visual LANSA開発環境を使用する前に、以下のチェックリストを確認してください。

- インストールのVisual LANSA システム・タイプを把握しています か?Visual LANSAスレーブ・システムをLANSA/ADマスター・シス テムと併用したり、スタンドアロンVisual LANSAシステムを使用す ることができます。Visual LANSAエディターで使用できるオプショ ンは、システム・タイプにより異なります。詳細は、『Visual LANSA 管理者ガイド』の以下の項目を参照してください。
  - LANSAの企画とインストール
  - Visual LANSA 独立システムの管理
  - Visual LANSA スレーブ・システムの管理
- Visual LANSAをLANSA/ADマスター・システムで使用しますか?使用する場合は、『Visual LANSA管理者ガイド』で説明されている「ホスト・モニターの概念」を理解する必要があります。特に、「開発サイクルの例」では、Visual LANSAを使用して開発を始める際の全体像がよくわかります。
- ログオン用のVisual LANSAユーザー・プロファイルとパスワードはありますか?(詳細は、『Visual LANSA 管理者ガイド』の「ログオン・パラメータ」を参照してください。)
- ログオン時に使用する区画が分かっていますか?
- Visual LANSA で変更管理戦略が使用されているか分かっています か?
- Visusal LANSAでの作業を完了するタスクIDがありますか?タスクID は、ログオン時に必要になります。
- ホスト・モニターを同期要求のために開始する場合、リポジトリ同期が使用されているかご存知ですか?
- ロジカル・モデラー、もしくはデータベース・ダイアグラム・ ビューアーを使用する場合は、Microsoft Visio 2003 (またはそれ以上) をインストールする必要があります。
- Visual LANSA のインターフェース 1.6 ワークスペースの設定 についても理解しておく必要があります。

『*Visual LANSA* 管理者ガイド』には、Visual LANSA環境の構成に役立 つ詳細が記載されています。 次のトピックも参照してください。 1.2 学習のすすめ方 1.4 リポジトリの設定方法 ↑1. Visual LANSAの概要

#### 1.4 リポジトリの設定方法

Visual LANSAのリポジトリの内容は、システムの初期化を行うか、区画 の初期化を行うかによって決まります。これらの処理は、ソフトウェア のインストール時に実行され、Visual LANSAにログオンするたびに再度 実行されます。詳細は、『Visual LANSA 管理者ガイド』の「ログオン・ パラメータ」を参照してください。

システムを初期化すると、LANSAシステムの定義データが、ユーザー 設定やセキュリティ設定およびその他の設定とともにリポジトリにイン ポートされます。区画を初期化すると、デモ・オブジェクトや、Visual LANSAフレームワークのようなLANSA製品で使用するオブジェクトを インポートできます。これらの初期化オブジェクトを除き、Visual LANSAリポジトリにオブジェクトはほとんどありません。開発を始め る際は、ご自身のオブジェクトをリポジトリに追加してください。

Visual LANSAスレーブ・リポジトリは、LANSA/ADマスター・システム から構築できます。オブジェクトは、マスターからエクスポートまたは チェックアウトします。オブジェクトは読み取り専用としてコピーする か(スレーブ・システムはオブジェクト定義を変更できません)、更新用 としてチェックアウトできます。

スタンドアロンVisual LANSAシステムは、他のLANSAシステムからア プリケーション・オブジェクトをインポートできます。また、LANSA 配布ツールは、LANSAシステム間でのオブジェクトの移動に使用でき ます。

次のトピックも参照してください。

『Visual LANSA 開発者ガイド』の「LANSA開発概要」

『Visual LANSA 開発者ガイド』の「アプリケーション・データベースの 作成」

↑1. Visual LANSAの概要

1.5 他のLANSA製品の使用方法

LANSAは、アプリケーション開発ツールのファミリーです。 LANSA/ADおよびVisual LANSA開発環境に加え、その他にもLANSA Client や LANSA Integrator といった製品を使用してプロジェクトを完成 することができます。

↑1. Visual LANSAの概要

#### 1.6 ワークスペースの設定

LANSAエディターのワークスペースは、きわめて柔軟です。ワークスペースは、自分が行う作業に合わせて調整可能です。

ワークスペースの設定だけでなく、LANSA設定を経由して、特定の動作を変更することもできます。最初は選択したデフォルトの動作が最適と思われますが、時間を節約できるオプションも利用できるので、それらのオプションにも精通することをお勧めします。

エディターのワークスペースに変更を加えた場合、元のレイアウトに戻るには、[LANSA の設定]ダイアログの[エディターのリセット]ボタンを 押すだけです。

Visual LANSAを初めてインストールすると、エディターは次のように表示されます。



エディターのウィンドウにはデフォルト時、次のようなメイン領域があ ります。

A- 左ペイン。これはタブ領域であり、一般には情報およびオブジェクトの特定に使用します。また、この領域内の[詳細]タブを使用すると、LANSAリポジトリ内のオブジェクトを修正できます。

B - 中央ペイン。これはメインの作業領域であり、現在開かれた状態に あるオブジェクトが表示されます。この中央ペインを閉じたり、その位 置を変更したりする操作、およびそのタブ位置を変更したりする操作は 実行できません。

C - 下部ペイン。これは補助的な作業領域であり、コンパイルのような アクティビティの状態の報告、ヘルプ・テキストやプロンプターの表示 に使用されます。

D-ステータス・バー。ステータス・バーには、IDEのアクティブな設定 が表示されます。これらの設定は[LANSAの設定]ダイアログで指定さ れますが、ステータス・バーをクリックすることで、直接変更すること もできます。ステータス・バーの内容もカスタマイズ可能です。

አテ-ዓスバーのカスዓマイズ 🔀	
😝 Web設定	
🕐 アクティブな区画	
↓ ステータス メッセーシ	
▲ ソースのフォント選択	
📲 ソースの位置	
▶ ターゲット ランタイム	
🏖 1-サ <sup>*</sup> -	
≦ 監査スタンプ°	
🧛 現在の言語	
🔄 現在の構成	
省略値のタスク	
SK   pcxuser   DEM   LANSA13SP1 *S	Ŧ

これらの領域を調整・サイズ変更したり、閉じるには何通りかの方法が あります。この方法については、「1.6.2 エディターのタブ」、「1.6.3 タブのサイズを素早く変更」および「1.6.4 [自動的に隠す]」を参照し てください。 また、エディターの使用方法およびデフォルトのコンテンツの詳細については、このガイドの「エディターの基本」および「エディターのタブ」を参照してください。

次のトピックも参照してください。

エディターの機能

↑1. Visual LANSAの概要

## 1.6.1 エディターのオプション

エディター・オプションの設定[一般][デザイン] [ソースエディタ][WAM] - [一般] タブ[WAM] - [デザイン] タブ[デバッグ] [コンパイル][スタイル]省略値のリセット

🔄 LANSA රා	没定	X
	一般	ОК(О)
一般	<ul> <li>■ 詳細情報の表示</li> <li>▲</li> <li>▲</li> <li>▲</li> </ul>	<b>キャンセル(C)</b> 適用
y−λ Iディタ	<ul> <li>✓ キー順の表示</li> <li>✓ 内部ファイルの表示</li> </ul>	リセット
<b>一</b> デザイン	<ul> <li>✓ 読み取り専用メッセージの表示</li> <li>◎ ショートネームの表示</li> <li>✓ 対話型認証を使用</li> </ul>	17°19-001291
	<ul> <li> <b>アシスタント</b> <ul> <li></li></ul></li></ul>	
WAM	<ul> <li>         ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・</li></ul>	
<del>ም</del> ቢ" ዓታ"	<ul> <li>□ レイアウト項目</li> <li>ターケッット ランタイム</li> </ul>	
الا مرد ۱۳ مرد	Win32     DirectX	
3	<ul> <li>▲ オノシェクトのロック         <ul> <li>○ オフ</li> <li>● オン</li> </ul> </li> </ul>	
2941	○ オン/読み取り専田) ▼	

## エディター・オプションの設定

エディター・オプションを設定するには、[ファイル] メニューを開い て、[オプション]を選択します。

🔄 । 🐸 🖪 🕹 🧇 🔹	LANSA 17*19-
Jr111	
保存	最近開いた
■閉じる	
≌ 開<	
最近開いた	
作成	
記全て保存	
🚔 印刷	
🐚 全て閉じる	
🜉 システム情報	
オプション	
🗙 終了	

[LANSAの設定]ダイアログが開きます。このダイアログ内のオプションを使って、エディターの動作を制御します。

# [一般]

[詳細情 報の表 示]	選択すると、[アウトライン]タブなどのオブジェクトの詳 細情報が表示されます。
[ヒント の表示]	ヒント内のコンポーネントに関する情報が表示されます。
[キー順 の表示]	ファイル内のフィールドがキー順に表示されます。これを 選択しないと、フィールドはシーケンス順に表示されま す。
[内部 ファイ ルの表 示]	エディター内で内部ファイルの表示/非表示が切り替わりま す。
[読み取 り専用 メッ セージ の表示]	読み取り専用オブジェクトに関するメッセージの表示/非表 示が切り替わります。
[ショー トネー ムの表 示]	オブジェクトの10文字の名前だけを表示します。
[対話型 認証を 使用]	対話型認証をオンまたはオフに設定します。 LANSAエディターでオブジェクトを編集しているときに検 査プロセスが実行され、編集中のオブジェクトの状態に関 する情報がユーザーにフィードバックされます。ファンク ションやコンポーネントなどのソース・オブジェクトの場 合は、ソースが変更されると検査が実行されます。一方、 フィールドやファイルなどの非ソース・オブジェクトの場 合は、1.5秒ごとに検査が実行されます。この検査プロセス により、エディター全体で見られるエラー/警告の三角形の マークおよびメッセージが生成されます。
[マス ター情 報を保	スレーブ・システムでのみ利用できます。 新しいエディター・セッションに表示できるように、マス ター専用状態が保存されます。[マスター オブジェクトリ

存]	ストのリフレッシュ]を定期的に実行して、マスター専用  状態の情報を常に最新のものにしておくようお勧めしま  す。

[アシスタント]

#### [詳細]

[拡張機能の表示] エディターの拡張機能が表示されます。

[アウトライン]

[レイ アウ ト項 目]	<ul> <li>レイアウト項目がアウトラインビューに表示されます。</li> <li>レイアウト・マネージャを使用してコンポーネントのレイア</li> <li>ウトを管理する場合は、レイアウト項目が作成され、メン</li> <li>バー・コンポーネントに追加されます。</li> <li>詳細は、『Visual LANSA 開発者ガイド』の「レイアウト・マ</li> <li>ネージャ」を参照してください。</li> </ul>
ァワ ト項 目]	レイアワト・マネージャを使用してコンホーネントのレイ ウトを管理する場合は、レイアウト項目が作成され、メン バー・コンポーネントに追加されます。 詳細は、『Visual LANSA 開発者ガイド』の「レイアウト・ ネージャ」を参照してください。

[ターゲット ランタイム]

[Win32]	ターゲット・ランタイムを Win32 に設定します。DirectX 特有の機能を使用とすると、警告が表示されます。
[DirectX]	ターゲット・ランタイムを DirectX に設定します。

[オブジェクトのロック]

[オフ] ユーザー1人の環境では、オブジェクト・ロックをオフに

	することができます。
[オン]	オブジェクト・ロックがオンの場合はオブジェクトがロッ クされるので、オブジェクトを複数のユーザーが同時に編 集することができなくなります。
[オン (読み取 り専 用)]	オブジェクト・ロックを読み取り専用に設定すると、区画 内のすべてのオブジェクトが「読み取り専用」状態になり ます。 『Visual LANSA 管理者ガイド』の「オブジェクト・ロッ ク」を参照してください。

## [開発言語]

各言語	LANSA開発環境の言語を設定します。複数の言語がインストー ルされている場合は、このオプションにより言語を変更できま す。
	区画の言語は次回のログオン時に変更されます。

↑1.6.1 エディターのオプション

## [ソース エディタ]

[イン デン ト]	[ <b>ソース] タブ</b> 内のコマンドがインデントされます。
[イン デン トラ イン]	[ソース] タブ内のソース・コード間を移動する際に便利で す。
[行番 号]	[ <mark>ソース] タブ</mark> 内のコマンドの行番号の表示/非表示が切り替わ ります。
[コン ポーン ト 定義]	RDMLソース・コード内のDEFINE_COMステートメントが表 示されます。
[メッ セジ 自 表示]	すべてのエラー・メッセージおよび警告メッセージが[ソー ス]タブに展開表示されます。
[右端 で折 り返 す]	[なし] - 右端で折り返されません。 [シンプル] - スペースで行が折り返されます。 [スマート] - パラメータを同じ行に残して行が折り返されま す。
[オー トコ ンプ	[オフ] - このオプションを選択すると、コードの入力を補助 するプロンプトが[ソース・コード]ウィンドウに表示されな くなります。[アシスタント]タブは利用できます。
بر [ب]	[プロンプター] - これは、LANSAコードを作成する際に利用 可能な最も強力なオプションです。このオプションを選択す ると、小さなダイアログが[ソース]タブ内に開かれます。こ のダイアログには、現在使用中のものに近い項目(コマンド、 パラメータ)が表示されます。

	[インライン] - このオプションを選択すると、オート・コン プリート機能により、ソース・コード内で最も適したオプ ションを選択できます。このオプションは、別のダイアログ ではなく、現在行の一部として表示されます。 [ソース]タブ内のテキストに対して、オート・コンプリート 機能が実行されます。 詳細は、「オート・コンプリート」を参照してください。
	[ショートカット] - オート・コンプリートを表示するための キーボード・ショートカットで、[Ctrl + J] または [Ctrl + ス ペース] のいずれかになります。
[編集 スタ ンプ]	<ul> <li>[名前] – 編集スタンプのユーザー名が[ソース]タブに表示されます。</li> <li>[日付] – 編集スタンプの日付が[ソース]タブに表示されます。</li> <li>[タスクID] – 編集スタンプのタスクIDが[ソース] タブに表示されます。</li> <li>(詳細は、『Visual LANSA 管理者ガイド』の「タスク管理」を参照してください。)</li> </ul>

[ファンクションの形式設定]

[コマン ド]	以下のものを使用して、コマンドの形式設定を実行できま す。
	- [大文字] - [小文字] - [先頭文字を大文字] - 例えばBegin_Comのように、先頭 文字が大文字になります。
[キー ワード]	以下のものを使用して、キーワードの形式設定を実行でき ます。 - [大文字] - [小文字] - [先頭文字を大文字]

[コンポーネントの形式設定]

[形式の自 動設定]	このオプションを使用すると、形式の自動設定が行え ます。
[コマンド]	以下のものを使用して、コマンドの形式設定を実行で きます。 - [大文字] - [小文字] - [先頭文字を大文字] - 例えばBegin_Comのように、先 頭文字が大文字になります。
[キーワー ド]	以下のものを使用して、キーワードの形式設定を実行 できます。 - [大文字] - [小文字] - [先頭文字を大文字]
[選択機能]	以下のものを使用して、セレクタの形式設定を実行で きます。 - [大文字] - [小文字] - [先頭文字を大文字]
[変数]	変数の形式設定を実行できます。 [定義] - 定義とまったく同じになります。 [無視] - 変数の形式設定が実行されません。

### [デザイン]

[デザイン 一連のコントロール内のデザインのデータが表示されます。デザインのデータを使のデータ]用すると、一連のコントロールがアプリケーション内でどのように見えるのかを表

示できます。 詳細は、「[デザイン] タブ」を参照してください。

[グリッド 一連のコンポーネントが、[デザイン] タブのグリッドに整列されます。

に合わせ る1

**ର** |

[グリッド グリッドが、フィールドおよびコンポーネントの整列に使用される[デザイン]タブの表示] に表示されます。

#### ↑1.6.1 エディターのオプション

## [WAM] - [一般] タブ

[テク	テクノロジ・サービスとは、ユーザー・エージェントまた
ノロ	は他のXML対応のアプリケーションと情報を交換するため
ジ	に、WAMによって使用されるプレゼンテーションまたは
サー	XML形式です。
ビス]	

### Web設定

オプション

[リストの サンプル 行の数]	Webページ・デザインでLANSAリストを使用する場合 は、この設定値により、表示されるサンプル行の数が 決まります。最小値が1、最大長が5です。 省略値:3
[Web デザ イン バー ジョンの 数]	この設定値により、Web デザインのバージョンをいく つ履歴として保持するのかが決まります。 省略値:2

#### [WAM] - [デザイン] タブ

[イメージの仮 想ディレクト リ] これは、このLANSA構成によって使用されるイメージ・ファイル、CCSファ イル、およびJavaScriptファイルの格納先を表す仮想ディレクトリです。この 設定値は、読み取り専用であり、Web Administratorを使用してのみ変更でき ます。

省略值:/images

#### [マッピングさ この設定値は、イメージ・ブラウザを使用してイメージを選択する際に、

れているイメー「イメージ仮想ディレクトリ」と共に使用されます。

ジフォルダ] これは、「イメージ仮想ディレクトリ」の解決先となる物理フォルダーで す。WebサーバーとしてIISを使用し、LANSA for the Webプラグインが開発 モードで動作している場合は、「イメージ仮想ディレクトリ」が自動的に解 決されます。そうでない場合は、イメージ・フォルダーが現在の構成内にあ るものと仮定されます。

省略値:この値は、上の記述に従って設定されます。

- [フィールドビ ピックリストを使用して、一部のLANSAフィールドをビジュアライズするこ
- ジュアライゼー とができます。ピックリスト・データは、WebRoutine内に保存されます。
- ションのピック リストのシンク ロナイズ] LANSAフィールドの定義内のピックリスト・データに対する変更は、該当す るフィールドが使用されるWebRoutine内に自動的には表示されません。その ような状況になるのは、WebRoutineをエディターで開いたときに、このオプ ションが選択されている場合のみです。

省略值:使用可能

[XSLをデザイ このオプションが有効になっていると、Web関連のすべてのビューが、Web

ンする時にWeb デザインのロード時に開かれます。このオプションは、Web開発を開始する

ビューを開く] 際に便利です。Web関連のすべてのビューが開かれると、それらのビューと その格納先をエディターが記憶するので、このオプションを無効にしてもか まいません。

省略值:使用可能

[Web アプリ WAMのRDMLソース・コードからWebRoutineを削除すると、親のない(オー ケーションモ ファンの)Webデザインが残ります。このオプションにより、WAMを閉じる ジュールを閉じ 際にそれらオーファンのWebデザインをどうするのかが決まります。それら る時にオーファ ンWebRoutine 効にするとリポジトリ内に残ります。

~~~ 省略值:使用可能

除]

[旧バージョン LANSAで提供されている一部のウェブレットは廃止されており、新しいバー ウェブレットの ジョンが利田可能です 廃止されているウェブレットを新しいデザインで使

ワェノレットの ジョンが利用可能です。廃止されているウェブレットを新しいデザインで使
 表示] 用するのは望ましくないので、新しいバージョンを使用してください。その
 ため、廃止されているウェブレットはデフォルト時、リポジトリ・リストに
 含まれていません。廃止されているウェブレットを表示する必要がある場合
 は、このオプションを有効にしてください。

省略値:無効

[ウェブレット

XMLの表示] ウェブレットの編集時は通常、ウェブレットのXMLを変更する必要はありません。そのため、XSLは表示されません。XMLを変更する必要がある場合は、このオプションを有効にします。
 省略値:無効

[Webroutineの フィールドとリストのサンプル・データを保存する必要がある場合は、この フィールドとリ オプションを有効にします。LANSAの省略値ではなく独自の値を使用するよ ストのサンプル うサンプル・データを変更した場合は、このオプションが便利です。

データの保存] フィールドとリストのサンプル・データを保存すると、Webページ・デザインを開く際にパフォーマンスが影響を受ける可能性があるので、注意してください。 省略値:無効

↑1.6.1 エディターのオプション

### [デバッグ]

[コン Visual LANSAのデバッグ・セッションで使用するデバッグ用コンピュータの名前

ピュータ (デバッグ対象のVisual LANSAアプリケーションが別のコンピュータで動作してい 名] る場合は、このデバッグ用コンピュータからデバッグを実行します)。

> アプリケーションのデバッグを同一のコンピュータ上で実行する場合、この名前を 変更する必要はありません。

> 注: この名前はTCP/IPネットワークのホスト名として使用されるので、コンピュータ(デバッグ対象のLANSAアプリケーションが動作するコンピュータ)がこの名前を有効なIPアドレスに解決できることを確認する必要があります。このコンピュータがこの名前を有効なIPアドレスに解決できない場合は、数値形式のIPアドレスをここに入力する必要があります。アプリケーションのデバッグを同一のコンピュータ上で実行する場合は、127.0.0.1 という数値形式のIPアドレスを使用すると安全です。

省略値:現在のコンピュータの名前

[ポート] Visual LANSAデバッグサービスが使用するTCP/IPポート番号。

Visual LANSAの開発環境では51234〜52233の範囲内の利用可能なポート番号が自動的に選択されるので、通常はユーザーがここでポート番号を変更する必要はありません。

ただし、Visual LANSAの開発環境が同一のコンピュータ上で複数動作する場合、 Visual LANSAの各開発環境のポート番号は一意でなければなりません。この場合、 ポート番号は、ユーザーが独自のものを指定しなくても、Visual LANSAによって正 しく解決されます。

ポート番号の範囲全体が占有されているという非常に特殊な状況では、10000〜 65535の範囲内のポート番号をユーザーがここで選択し、入力する必要がありま す。

選択したポート番号(Visual LANSAによって自動的に選択されたもの、またはここ でユーザーが指定したもの)が何らかのネットワーク・ファイアウォール(ZoneAlarm など)によってブロックされている場合は、ユーザーが別のポート番号を選択する か、ユーザーのネットワーク・ファイアウォールの設定値を変更して該当するポー トのブロックを解除する必要があります。

注:このポート番号と、リスナー・サービスのポート番号を混同しないでください。 ここで指定するポート番号を、デバッグ用コンピュータで動作するリスナー・サー ビスが使用してはなりません。

省略值:51234

[LANSA Visual LANSAの開発環境が起動されると、Visual LANSAデバッグサービスが自動的 エディ に起動されます。

ター起動 Visual LANSAデバッグサービスを自動的に起動しない場合は、このオプションの選時にデ 択を解除します。 バッグ 妥略値・使用可能

- ハック 省略値:使用可能
- サービス
- を開始す る]

[サービス Visual LANSAデバッグサービスが自動的に起動されない場合や、異常停止する場合 を再開始]は、このボタンを押して、Visual LANSAデバッグサービスを手作業で起動します。

[実行可 実行可能な最初のステートメントでデバッガーを停止させるには、このオプション 能な最初 を選択(ü)します。このオプションを選択しないと、最初のブレークポイントに到 のステー 達するまで処理が継続して実行されます。

- トメント <sub>省略値</sub>:選択 でブレー
- クする]

#### [コンパイル]

#### [コンパイル] タブに指定する情報は、オブジェクトのコンパイル時に DLL 内に生成されます。この情報は DLL のプロパティタブに表示され ます。

[製品名] アプリケーションの名前

- [製品バー アプリケーションのバージョン
- ジョン]
- [ファイル ファイルのバージョン バージョン]
- [著作権] →
- 【者作権】 著作権メモ
- [商標] 商標
- [コメント] バージョンに関するコメント。この情報は、Windows エクスプローラーのファイ ル・プロパティには表示されないことに注意してください。

[スタイル]

提供されたスタイルの中から、IDEで使用するテーマを選択します。 エディターのソース・ビューで使用するフォントを設定したり、コマン トのレベル別にテキストと背景色を設定することもできます。

「1.6.5 フォントのオプション」も参照してください。

省略値のリセット

設定やエディターに対して実行した変更が混乱してしまった場合は、設 定やエディターを通常の状態に戻すより、それらの変更をリセットした 後、目的のオプションをいくつか再選択した方が早い場合があります。 設定ダイアログでリセットボタンを使用すれば、リセットは簡単に実行 できます。



[リセット] 現在作業しているセクションのオプションをリセットします。

[全てリセット] 全ての設定をシステムの省略値にリセットします。

[エディターのリセット] エディターのウィンドウを省略値のレイアウトにリセットします。

[OK]を押して、リセット処理を確定します。

#### 1.6.2 エディターのタブ

エディターのタブを有効活用するためにも、以下を確認してください。 タブのスタイル

タブのドッキングとドッキング解除

ボタンのオプション

[お気に入りの追加または削除]

タブが見つからない場合

タブ位置の変更

タブのスタイル

左ペインのタブのデフォルト・スタイルは、[ナビゲータ]バー・スタイ ルです。左ペインでアクティブなタブのタイトル・バーを右クリックし た後、コンテキスト・メニューから[タブ ビューのスタイル]、[標準]を 選択すれば、小型(標準)のタブ・スタイルを使用するよう選択できま す。



タブのドッキングとドッキング解除

タブは、LANSAエディターのウィンドウの左(デフォルト)から右に移動 したり、開いた状態のウィンドウ上でフロートするようドッキング解除 したりできます。

各タブをドッキング解除するには、以下を実行します。

- ナビゲータ・タブ・スタイルの使用時は、タイトル・バーをダブル クリックしてドッキング解除し、目的の位置にドラッグします。タ ブは、ウィンドウの端付近に移動すると、自動的にそこにドッキン グされます。
- 標準タブ・スタイルの使用時は、ドッキング・バーをマウスでつかみ、現在の位置からドラッグして引き離します。



タブは、ドッキング解除されている間、エディター上をフロートする、 まったく別のウィンドウとして表示できます。このウィンドウは、サイ ズを変更して表示される情報量を増やすこともできますし、いったん閉 じてから再表示することもできます。

タブをメインのエディター・ウィンドウに再度ドッキングするには、タ イトル・バーをダブル・クリックして、元の位置に戻します。

別の場所にドッキングしたい場合は、メイン・ウィンドウの左右または 下にドラッグして、ドッキング・ガイドのダイアモンドを使用するか、 タブ位置を示すガイドの矢印に従います。



ボタンのオプション

ナビゲータ・スタイルのタブを使用している場合は、左ペインの末尾に 表示されるタブの右下に、<sup>2</sup>のボタンが表示されます。

このボタンをクリックすると、以下のようなオプションが表示されま す。



[ボタンをより少なく表示]を選択すると、ナビゲータ・バーに以下のようなアイコンが表示されます(利用可能なスペースによる)。



[お気に入りの追加または削除]

[お気に入りの追加または削除] オプションを選択すると、[お気に入り] タブに追加するオブジェクト・タイプを選択できるサブ・メニューが自 動的に表示されます。このメニューを使用して、[お気に入り]内のタブを削除することもできます。



タブが見つからない場合

タブを移動して、必要なタブが見つからなくなってしまった場合は、 [ビュー]のドロップダウンからタブを選択して表示するのが最も簡単な 方法です。

| 📓 📴 😁 📴 😂 🧇 🖗                       | LANSA IT 19-          |                          |
|-------------------------------------|-----------------------|--------------------------|
| ファイル ホーム ツール                        |                       |                          |
| リポッシントリ検索 テキスト 検索 ピュー               | オブ*ジ*ェクト<br>を開く 履歴    |                          |
| t*1-                                |                       |                          |
| <b>Webroutine</b> 出力                | ۸۴ °۸۷ 📥              | (アヘルフ*) (F7)             |
| Webテ <sup>*</sup> サ <sup>*</sup> イン | 291h ^h/°-            | <b>リ</b> ボジトリ (F8) 同期要求  |
| 79151) (F6)                         | <b>€</b> ₹190701      | レイアクト ヘルパ <sup>。</sup> - |
| (F4) ۶۶۶۹۶۱ (F4)                    | <b>≠</b> ±901>        | 位置指定 (Ctrl+G)            |
| ۲- °مر ۲ <b></b>                    | デキスト 検索               | 影響分析                     |
| 🔶 お気に入り (Shift+F8)                  | <b>##</b> デバッグ値       | <b>?</b> 機能 (F2)         |
| 4-04CE                              | □ <b>↓</b> □ プレークポイント | <b>「</b> 」 『デ出しスクック      |
|                                     |                       |                          |

出荷時の省略値に戻したい場合は、[LANSAの設定] ダイアログで [エ ディターのリセット] ボタンを選択してください。詳細は、「省略値の リセット」を参照してください。

#### タブ位置の変更

標準タブの使用時は、タブを右クリックしてポップアップ・メニューを 開くことにより、タブ・ラベルの位置を指定できます。目的の位置を選 択すると、タブは新しい位置に即座に表示されます。



↑1.6 ワークスペースの設定

#### 1.6.3 タブのサイズを素早く変更

標準タブの使用時、ドッキング・バーの端に、小さな矢印がいくつか表示される場合があります(次の例を参照)。これらの矢印を使用すると、 操作中のタブを拡大できます。



この機能は、ウェブレットを操作する際に便利なことがあります。 二重矢印ボタンを使用すると、ヘルプタブを次のサイズから、IDEの幅 全てを使用するように変更できます。

| <ul> <li>&gt; Webコンホ°ーネント</li> <li>&gt; ・ ウェフ<sup>*</sup>レット</li> <li>&gt; ・ アクティフ<sup>*</sup> テクノロシ<sup>*</sup> サーヒ<sup>*</sup>ス (J····</li> <li>&gt; ・ アクティブ<sup>*</sup> テクノロシ<sup>*</sup> サーヒ<sup>*</sup>ス (J····</li> <li>&gt; ・ ホーカ<sup>*</sup>ナイサ<sup>*</sup>ー</li> <li>&gt; ・ システム情報</li> </ul> | * Define Field(Line_DExt) Type(*CH4<br>* Define Field(Line_Send) Type(*CH4<br>* Define Field(Line_New) Reffld(LST<br># Working list<br>Def_List Name(#INFOLIST) Fields(#STD<br>* Set the caption for the Refresh bu<br>Override Field(#UB_PUSHB1) Default('<br>* VL Framework map fields. DO NOT CH<br>III | ID_EOU<br>ID_BOOL<br>)_TEXTL<br>Jtton<br>Refi<br>HANGE.<br>EBCH) | |
|---|---|---|---|
|                                                                                                                                                                                                                                                                                                        | CLASS #DF_WEBCH                                                                                                                                                                                                                                                                                            |                                                                  |
|                                                                                                                                                                                                                                                                                                        | NAME #GRAPH_HTML                                                                                                                                                                                                                                                                                           |                                                                  |
|                                                                                                                                                                                                                                                                                                        | DESC                                                                                                                                                                                                                                                                                                       | _                                                                |
|                                                                                                                                                                                                                                                                                                        | HELP                                                                                                                                                                                                                                                                                                       | =                                                                |
|                                                                                                                                                                                                                                                                                                        | SCOPE *DEFAULT                                                                                                                                                                                                                                                                                             | _                                                                |
|                                                                                                                                                                                                                                                                                                        | REFERENCE *DEFAULT                                                                                                                                                                                                                                                                                         | _                                                                |
|                                                                                                                                                                                                                                                                                                        | OPTIONS                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |                                                                  |
| 🛛 🧮 詳細 🛛 🖳 坑 ジトリ 👌 📩 お気に入り 👘 🧃                                                                                                                                                                                                                                                                         | ▶ ① ₱₺スፇント                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |                                                                  |
|                                                                                                                                                                                                                                                                                                        | Win3                                                                                                                                                                                                                                                                                                       | 32                                                               |
| <ul> <li>▶ 2000 Web3&gt;オ</li> <li>▶ 1000 017*b9h</li> <li>▶ 1000 017*b9h</li> <li>▶ 1000 017*5</li> <li>▶ 1000 017*5</li> <li>▶ 1000 017*5</li> </ul> | °-ネント<br><sup>:</sup> ウノロジ サービス (J…  | * Define Field(#Line_Ner<br>* Define Field(#Line_Ner<br>* Define Field(#Line_Ner<br>* Working list<br>Def_List Name(#INFOLIST)<br>* Set the caption for th<br>Override Field(#UB_PUSHE<br>* VL Framework map field<br>III | xx) Type(*CHAR) Length(180)<br>w) ReffId(#STD_BOOL)<br>) Fields(#STD_TEXTL #STD_TEXTS) Type(*Working)<br>he Refresh button<br>B1) Default('''Refresh''')<br>ds. DO NOT CHANGF. |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| CLASS                                                                                                                                                  | Class(#DF_WEBCH) Name(=<br>#DF_WEBCH | #GRAPH_HTML                                                                                                                                                                                                               |                                                                                                                                                                                |
| DESC                                                                                                                                                   | #GRAPH_HIML                          |                                                                                                                                                                                                                           | h-7 bi bb                                                                                                                                                                      |
| HELP                                                                                                                                                   |                                      | コイント、特定の加重な                                                                                                                                                                                                               | 97X 2099                                                                                                                                                                       |
| SCOPE                                                                                                                                                  | *DEFAULT                             | 新しい修飾子                                                                                                                                                                                                                    | #DF_WEBCH                                                                                                                                                                      |
| REFERENCE                                                                                                                                              | *DEFAULT                             | 之前                                                                                                                                                                                                                        |                                                                                                                                                                                |
| + OPTIONS                                                                                                                                              |                                      |                                                                                                                                                                                                                           | - BLAT                                                                                                                                                                         |
| 1 7>29>1                                                                                                                                               |                                      |                                                                                                                                                                                                                           | Win32   LANSA JQMOBILE   JPN                                                                                                                                                   |

拡大されたタブを元のサイズに戻す必要はありません。拡大されたタブ は、別の領域(例えば左ペインのタブ)を拡大するだけで、デフォルト・ サイズに自動的に戻ります。

ナビゲータ・スタイルのタブを使用している場合は、タイトル・バーを 右クリックした後、以下に示すように、コンテキスト・メニューから [最大レイアウト]を選択すると、タブを拡大できます。

| お気に入り                     | -*#*/、 11 7<br>最大レイアウト |
|---------------------------|------------------------|
| <b>₿</b> X & Q ≥ <b>E</b> | 自動的に隠す                 |
| ■ 最後のオープン                 | 閉じる<br>                |
| 7174 🔺 記述                 | 97° Ľ°1−のスタイル          |
|                           | -Define Or             |

1.6 ワークスペースの設定

#### 1.6.4 [自動的に隠す]

エディターで開いているオブジェクトで作業するスペースを増やしたい 場合は、以下のようにします。

 [ナビゲータ] タブ・スタイルの全てのタブは、タブのタイトル・ バーで右クリックした後、コンテキスト・メニューで [自動的に隠 す] を選択すると、タブが非表示になります。



ー連のタブが、即座に標準タブ・スタイルになり、標準タブ・スタイ ルの場合のように機能します。

 [標準] タブ・スタイルの全てのタブは、自動的に隠すボタンを右ク リックすると、タブが非表示になります。



自動的に隠す隠す設定がされていると、タブフォル ダーは非表示になりますが、一連のタブは以下に示す ように、表示されています。 タブをクリックすると、その内容が再表示されます。 タブ・フォルダーをその元の位置に戻すには、タブ・ フォルダーの1つを表示し、配置ボタン(\*)をクリッ クします。

| 🛛 🛛 📮 📂 🖥  |  |  |
|------------|--|--|
| 771» t-b   |  |  |
|            |  |  |
| リルットリ快発 71 |  |  |
|            |  |  |
| <b>A</b>   |  |  |
| 認に入        |  |  |
| -          |  |  |
| 语          |  |  |
| 位置         |  |  |
|            |  |  |
| N *        |  |  |
| ¢۴         |  |  |
| <b>*</b>   |  |  |
| 10154      |  |  |
| <u>'</u>   |  |  |

## 1.6 ワークスペースの設定

### 1.6.5 フォントのオプション

[ファイル] で [オプション] を選択、もしくは、IDEのステータスバーの 現在のフォントでクリックすると、フォントのオプションを設定でき る、[スタイル] のダイアログが表示できます。

| 🔄 LANSA の設                                                      | 定     |              |         | X                 |
|-----------------------------------------------------------------|-------|--------------|---------|-------------------|
|                                                                 | スタイル  |              |         | OK(O)             |
| 一般                                                              |       | _            |         | ‡የንጀ <b>ル(</b> C) |
|                                                                 |       |              |         | 適用                |
|                                                                 |       |              |         | IJŁøŀ             |
| y-2 I£, 18                                                      |       |              |         | 全て地か              |
| <b>デ<sup>ゃ</sup>ザ*イ</b> ン                                       |       |              |         | Iディターのリセット        |
| WAM                                                             | 7721: | 7pt M S ゴシック | フォントの変更 |                   |
| <b>ο</b><br><i>τ</i> <sup>*</sup> Ν <sup>*</sup> 9 <sup>t</sup> | 色:    |              | *       |                   |
| <b>₩</b><br>лу° <i>п</i> и                                      |       |              |         |                   |
| 291h                                                            |       |              |         |                   |

このダイアログで、[ソース] タブのフォントを変更できます。



また、コマンド・レベルごとの色を設定することも可能です。



「[スタイル]」も参照してください。

↑1.6 ワークスペースの設定



Visual LANSAエディターでは、以下のLANSAオブジェクトの作成、変更、コンパイル(該当する場合)、および削除ができます。

- 2.1 フィールド
- 2.2 ファイル
- 2.3 フォーム
- 2.4 再利用可能パーツ
- 2.5 プロセス

- 2.6 ファンクション
- 2.7 Web アプリケーション モジュール (WAM)
- 2.8 **ウェブレット**
- 2.9 システム変数
- 2.10 言語変数
- 2.11 ビットマップ
- 2.13 アイコン
- 2.12 **カーソル**
- 2.14 ビジュアル・スタイル
- 2.15 ActiveX
- 2.16 .NET コンポーネント
- 2.17 **外部リソース**
- 2.18 リスト
- 2.19 データベース・ダイアグラム
- 2.20 **タスク**
- 2.21 ユーザー定義
- 2.22 テンプレート
- 2.23 区画の定義
- 2.24 **リモート・システム**
- 2.25 テクノロジ・サービス

次のトピックも参照してください。 エディターのタブ エディターの機能

#### 2.1 フィールド

2.1.1 フィールドの作成2.1.2 フィールドのコピー2.1.3 [定義] タブ2.1.4 [妥当性検査トリガー] タブ2.1.5 [ビジュアライゼーション] タブ



フィールドは、[リポジトリ] タブまたは [お気に入り] タブから選択しま す。ツリービューを展開表示するか、フィールドをダブルクリックする と、該当の区画で利用可能なフィールドのリストが開きます。

次のトピックも参照してください。 『LANSA テクニカル リファレンスガイド』の「フィールド」 ① 1. オブジェクトの編集

#### 2.1.1 フィールドの作成

フィールドを作成するには[作成]コマンドを使用します。 [新しいフィールド]ダイアログが以下のように表示されます。

| 🦰 新しいフィールド |         | X        |
|------------|---------|----------|
| 名前         |         | 作成(C)    |
| 記述         |         | +ャンセル(N) |
| フィールドタイフ°  | Alpha - |          |
| フィールド桁数    | 10 ‡    | Iディタで開く  |
| 小数点桁数      | ÷       | ▼閉じる     |
| 参照フィールド    |         | •        |
| 識別子        |         |          |
| RDMLX使用可能  |         |          |

- 作成する新規フィールドの[名前]、[記述]、およびその他の詳細を指定します。これらの入力項目の詳細は、「フィールド定義」を参照してください。
- フィールドの詳細を追加で指定する場合は、[エディタで開く]オプションを選択します。
- [新しいフィールド]ダイアログを再度表示する必要がない場合は、
   [閉じる]オプションを選択します。
- 必要な詳細を指定したら、[作成]ボタンを押して新規フィールドを 作成します。

作成中のフィールドに、他のフィールドの特性を永久に受け継ぐように するには、参照フィールドを指定します。

フィールドは、ファイルやファンクション、フォーム、再利用可能パーツで使用する前に、リポジトリに定義される必要があります。

次のトピックも参照してください。

2.1.2 フィールドのコピー

『LANSA テクニカル リファレンスガイド』の「フィールド」

『LANSA テクニカル リファレンスガイド』の「フィールド定義」

『Visual LANSA 開発者ガイド』の「フィールドの開発」

<sup>↑</sup>2.1 フィールド

#### 2.1.2 フィールドのコピー

既存のフィールドをコピーするには、コピー対象のフィールドを[リポ ジトリ]タブか[お気に入り]タブで選択した後、右クリックしてコンテ キスト・メニューを開き、[コピー]オプションを選択します。

| 🦰 コピーして作成           |          | X          |
|---------------------|----------|------------|
| 名前                  |          | ▼ 作成(C)    |
| 記述                  | 住所 1     | キャンセル(N)   |
| 権限                  | Normal 🔹 |            |
| 識別子                 |          | [] Ⅰディタで開く |
| 検査とトリガーのコピー         |          |            |
| Ľ゙ジュアライゼーション のコヒ°ー  |          |            |
| <b>ヘルプ</b> テキストのコピー |          |            |
|                     |          |            |

[コピーして作成...] ダイアログでは、[検査とトリガーのコピー]、[ビ ジュアライゼーションのコピー]、[ヘルプ テキストのコピー]を行うかど うか指定できます。

次のトピックも参照してください。 [妥当性検査トリガー] タブ [ビジュアライゼーション] タブ [リポジトリ ヘルプ] タブ <sup>(</sup>2.1 フィールド

## 2.1.3 [定義] タブ

# リポジトリ内のフィールドをダブルクリックすると、該当するフィールドの定義が開き、一連のタブに表示されます。

| □   □○ □ ○○ ◆       ファイル     ホーム     ツ         | → ▼ ADDRES         | 551   | - 住所 1                    | - LANSA ፲ディター                                      | *                          | ALLAN                      |
|------------------------------------------------|--------------------|-------|---------------------------|----------------------------------------------------|----------------------------|----------------------------|
| (1)<br>配布ツール 7)本°                              | -> 0190 I02#°-> VI | L 71- | <mark>ア</mark><br>-ムワーク ー | LANSA In<br>Client                                 | tegrator Dŷ און<br>גפאָלאָ | €7 <sup>°</sup> 7-         |
|                                                | Vis                | ual t | LANSA 7                   | プリケーション<br>妥当性検査トリカ・-                              | L*\$*17542*-\$3>           | リホ°シ``トリ ヘルフ° 」 クロス リファレンス |
| 名前                                             | ADDRESS1           | ^     |                           | 詳細                                                 |                            |                            |
| ■武万リーナー<br>フィールト <sup>×</sup> タイフ <sup>◦</sup> | Alpha •            |       |                           | 名前<br>識別子                                          |                            | ADDRESS1<br>ADDRESS1       |
| 7ィール*桁数<br>小数点桁数                               | 25 ‡               |       |                           | 917°<br>全桁数                                        |                            | Alphanumeric<br>25         |
| 省略値<br>参照フィールド                                 | *BLANKS            |       |                           | 小数点桁数<br>省略値                                       |                            | *BLANKS                    |
| 記述                                             |                    |       |                           | 参照フィールド                                            |                            |                            |
| 記述                                             | 住所1                |       |                           | 記述                                                 |                            | 住所1                        |
| <sup>ラベル</sup><br>欄見出し                         | 住所 1<br>住所 1       |       |                           | 7^~ル<br>∧9夕 <sup>~</sup> −1<br>∧99 <sup>~</sup> −2 |                            | 住所 1<br>住所 1               |
|                                                |                    |       |                           | ∧y9°-3                                             |                            |                            |
| 詳細                                             |                    |       |                           |                                                    |                            |                            |
| 編集オプション                                        | •                  |       | ×<br>Ŧ                    |                                                    |                            |                            |
| 鍵盤シフト                                          | · · · · · · ·      | -     |                           |                                                    |                            |                            |

さまざまなタブに詳細情報が表示されますが、これを変更するには[詳細] タブ内で行います。この[詳細] タブは、タブ内の項目をダブルク リックすると開きます。[定義] タブには追加情報として、以下のような 項目があります。

[入力属 フィールドの詳細情報であるフィールドの[入力属性]と[出力属性]を指定するには、 性] と 入力属性または出力属性のリストをダブルクリックして、該当する[詳細] タブを表 [出力属 示します。 性]

Τ**Ξ**Ι

[複数言 区画で定義されている言語ごとに、フィールドの記述を入力するための適切な言語 語詳細] タグを使用します。反映コマンドを使用して、フォーカスされた言語の[記述]、[ラ ベル]、および[ヘッダー]を他の言語に反映させることができます。

次のトピックも参照してください。

『LANSA テクニカル リファレンスガイド』の「フィールド定義」 <sup>↑</sup>2.1 フィールド

## 2.1.4 [妥当性検査トリガー] タブ

[妥当性検査トリガー]タブを選択し、フィールドの妥当性検査トリガー の作業を行います。



参照フィールドが使用されている場合は、フィールドの検査とトリガー の適用を使用できます。

検査またはトリガー を追加する

[追加] コマンドを使用します。



検査またはトリガー を編集する

検査またはトリガーを選択してダ ブルクリックし、[詳細] タブを表 示させます。

検査およびトリガー の順序を変更する

検査およびトリガー を削除する



検査またはトリガーを選択して、 [上へ] コマンドおよび [下へ] コマ ンドを使用します。

検査またはトリガーを選択して、 [削除] コマンドを使用します。

次のトピックも参照してください。

『LANSA テクニカル リファレンスガイド』の「妥当性検査&トリガー」 『LANSA テクニカル リファレンスガイド』の「検査の定義」

『*Visual LANSA* 開発者ガイド』の「フィールドに対する妥当性規則やト リガーの定義」

**1**2.1 フィールド

### フィールドの検査とトリガーの適用

[検査とトリガーの適用] ダイアログを使用すると、このフィールドの参 照フィールドで指定されている検査およびトリガーを適用できます。 フィールドにコピーする検査およびトリガーを選択した後、[適用] ボタ ンを押します。

↑2.1.4 [妥当性検査トリガー] タブ

2.1.5 [ビジュアライゼーション] タブ

フィールドのビジュアライゼーションを実行するには、[ビジュアライ ゼーション] タブを選択します。

[ビジュアライゼーション] タブのツールバーを使用すると、必要なビ ジュアライゼーションを割り当てることができます。



変更は、[詳細] タブ、[デザイン] タブ、または [ソース] タブで実行しま す。

フィールド・パーツのプロパティを修正するには、[フィールド パーツ] リストのビジュアライゼーションを選択した後、それをダブルクリック して、[詳細] タブを表示します。[フィールド パーツ] の詳細は、[詳細] タブ、[ビジュアライゼーション] タブ、または [ソース] タブで表示し、 修正します。

F1 を押すと、ビジュアライゼーションのコンテキスト・ヘルプが表示 されます。

ビジュアライゼーションのソース・コードは、タブの下部に表示されま す。[ソース]タブの使用方法に関する詳細は、「[ソース]タブ」を参照 してください。

| 7ィールト^ パ°−ツ ▲                                                                                       |                                                                                                                |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 4 🛃 t*ŷ*177{t*-ŷ3)<br>☺ VisualEdit                                                                  | 主所1 aAbBcCdDeEfFgGhHitj3kKlLm                                                                                  |
| y-X<br>#<br>⊟Begin_Com Role(*EXTENDS #P<br>⊟Begin_Com Role(*Visual #<br>Height(20) Usepickli<br>  < | RIM_OBJT)<br>PRIM_EVEF) Name(#VisualEdit) Componentversion(1) Defaultvisual(True)<br>st(False) Width(566)<br>> |

コンテキスト・メニューを開くオブジェクトを、タブ内で右クリックし ます。メニュー項目は、フォーカスを持つオブジェクトによって異なり ます。

次のトピックも参照してください。

『Visual LANSA 開発者ガイド』の「フィールド・ビジュアライゼーション」

↑2.1 フィールド

#### 2.2 ファイル

2.2.1 ファイルの作成2.2.2 ファイルのコピー2.2.3 [ファイルー<br/>覧] タブ2.2.4 [論理ビュー] タ<br/>ブ2.2.5 [妥当性検査トリ<br/>ガー] タブ2.2.6 [アクセス経路] タブ2.2.7 [バッチ制御]<br/>タブ2.2.8 [ファイルの属<br/>性] タブ2.2.9 [リレーションシッ<br/>フ) タブ2.2.10 [クロス リファレ<br/>ンス] タブ2.2.11 [仮想ロジッ<br/>ク] タブ

ファイルは、[リポジトリ] タブまたは [お気に入り] タブから選択しま す。ツリービューを展開表示する、もしくはファイルをダブルクリック すると、該当する区画で利用可能なファイルのリストを開くことができ ます。

| 🔄 । 📫 🔚 🕹 🧄 🖗 🕨                        | LANSA I7 1               |
|----------------------------------------|--------------------------|
| 771N t-4 Y-N                           |                          |
| した。 した し し し し し し し し し し し し し し し し | <u>(*1-</u> 開いて(<br>オブジュ |
| リホ゜シ、ト                                 | J                        |
| IJħ°ジトIJ                               |                          |
| 🔜 ሀቱ° ジ トリ                             | •                        |
| 🖻 🗙 🕹 🔍 🕨                              |                          |
| Р17ь                                   | 記述                       |
| 🖌 🕎 アクティブ区画 (DEM)                      |                          |
| D 📜 71-Mh*                             |                          |
| 4 📴 771N                               |                          |
| DC@F03                                 | Data Dictior             |
| DC@F12                                 | Table Defini             |
| DC@F14                                 | Table Lists              |
| DC@F15                                 | Table View:              |
| DC@F18                                 | Access Rou               |
| ▷ 🔁 DC@F23                             | Function De              |
| ▷ 🔁 DC@F26                             | System Var               |
| DC@F27                                 | Table Versi              |

次のトピックも参照してください。 『LANSA テクニカル リファレンスガイド』の「ファイル」 『*Visual LANSA*開発者ガイド』の「データベースの作成」 ↑2. オブジェクトの編集

#### 2.2.1 ファイルの作成

ファイルを作成するには、[作成] コマンドを使用して、[LANSA ファイル] を選択します。

以下のような[新しいファイル]ダイアログが表示されます。

| 三 新しいファイル |            |
|-----------|------------|
| 名前        | ▼ 作成(C)    |
| 記述        | ▼ +ヤンセル(N) |
| 517°5U    | DC@DEMOLIB |
| 識別子       |            |
| RDMLX使用可能 |            |

- 作成する新規ファイルの[名前]、[記述]、およびその他の詳細を指定します。これらの入力項目の詳細は、『LANSA テクニカルリファレンスガイド』の「ファイル定義」を参照してください。
- このファイルの作業を行う場合は、[エディタで開く]オプションを 選択します。
- 必要な詳細を入力したら、[作成]ボタンを押して新規ファイルを作成します。

次のトピックも参照してください。

『LANSA テクニカル リファレンスガイド』の「ファイル定義」

『Visual LANSA開発者ガイド』の「データベースの作成」

**1**2.2 ファイル

2.2.2 ファイルのコピー

既存のファイルをコピーするには、[リポジトリ] タブまたは [お気に入 り] タブで既存のファイルを選択し、コンテキスト・メニューの [コ ピー] オプションを使用して、[コピーして作成] ダイアログ・ボックス を開きます。

| 🔁 コピーして作成 |            | X          |
|-----------|------------|------------|
| 名前        |            | 作成(C)      |
| 記述        | 社員マスター     | キャンセル(N)   |
| 517*59    | DC@DEMOLIB |            |
| 識別子       |            | ▼ Iテ*イタで開く |

新規ファイルのファイル名と記述、その他の詳細を指定します。 [作成] ボタンを押して [ファイル定義のコピー] ダイアログを開き、どの フィールドやその他のオプションをオリジナル・ファイルからコピーす るかを選択します。

| □ ファイル定義のコヒ°- PSLMST - 社員マスター |               |   |           |
|-------------------------------|---------------|---|-----------|
|                               |               |   | OK(O)     |
| ✓ ✓ E PSLMST                  | 社員マスター        | * |           |
| ▲ 🔽 🔑 物理フィールド                 |               |   | \$7)2%(N) |
| EMPNO                         | 社員No.         |   |           |
| SURNAME                       | 社員姓           |   |           |
| 🔽 📒 GIVENAME                  | 社員名           |   |           |
| ADDRESS1                      | 住所1           |   |           |
| ADDRESS2                      | 住所2           |   |           |
| ADDRESS3                      | 住所 3          |   |           |
| V 😕 POSTCODE                  | 郵便番号          |   |           |
| V 😬 PHONEHME                  | 自宅電話番号        |   |           |
| PHONEBUS                      | 部門電話番号        |   |           |
| STARTDTER                     | 入社日付(YYMMDD)  |   |           |
| V 📑 TERMDATER                 | 退職日付(YYMMDD)  |   |           |
| DEPTMENT                      | 部門コード         |   |           |
| SECTION                       | 課コード          |   |           |
| SALARY                        | 社員給与          |   |           |
| ▲ 💟 🏣 仮想フィールド                 |               |   |           |
| STARTDTE                      | 入社日付(DDMMYY)  |   |           |
| V 📔 TERMDATE                  | 退職日付(DDMMYY)  |   |           |
| MNTHSAL                       | 月給            |   |           |
| ⊿ 🔽 🔁 論理ビュー                   |               |   |           |
| V SLMST1                      | 社員:部門、課、社員No. |   |           |
| V SLMST2                      | 社員:姓、名        |   |           |
| 4 🔽 💥 Phtス経路                  |               | • |           |

12.2 **ファイル** 

#### 2.2.3 [ファイル一覧] タブ

[ファイル一覧] タブを選択してファイルにフィールドを追加し、仮想 フィールドや事前結合フィールド (PJF) も含め、ファイル内の一連の フィールドを操作します。フィールドを表示するビューは、[ビュース タイルの選択] コマンドを使用して選択します。[フィールドッリー表 示]、または[フィールドリスト表示]のいずれかになります。

[フィールド ツリー表示]

このビューでは、グループ化の展開表示と折り畳み表示により、フィー ルドの表示/非表示を切り替えることができます。

[ビュースタイルの選択] コマンドを使用して、表示をソート可能な [フィールドリスト表示] に変更できます。

| いる<br>カト |                     |               | 17- 05 -                               | ファイル一覧         リモート<br>システム・ |               |     |
|----------|---------------------|---------------|----------------------------------------|------------------------------|---------------|-----|
| ファイル一覧   | 論理ビュー│妥当性検査トリガー     | - アクセス経路 バッチ制 |                                        | n I                          |               |     |
| 7ィール*名   |                     | 記述            | —————————————————————————————————————— | 🗙 🔶 🔶                        | 2 2 2 2 1     | - I |
| ▲ 1次キー   |                     |               | T                                      |                              | フィールト* ツリー表示  | Ē.  |
| •        | 🔑 EMPNO             | 社員No.         |                                        | ファイル一隻                       | 2 7ィールト*リスト表示 | R.  |
| ⊿ ▼ 物理   | ₽7イ−ルト <sup>°</sup> |               |                                        |                              | L             |     |
| •        | P EMPNO             | 社員No.         |                                        |                              | Alpha         | 5   |
|          | SURNAME             | 社員姓           |                                        |                              | Alpha         | 20  |
| 8        | GIVENAME            | 社員名           |                                        |                              | Alpha         | 20  |
|          | ADDRESS1            | 住所1           |                                        |                              | Alpha         | 25  |
|          | ADDRESS2            | 住所 2          |                                        |                              | Alpha         | 25  |
|          | ADDRESS3            | 住所 3          |                                        |                              | Alpha         | 25  |
|          | POSTCODE            | 郵便番号          |                                        |                              | Signed        | 6   |
|          | PHONEHME            | 自宅電話番号        |                                        |                              | Alpha         | 15  |
|          | PHONEBUS            | 部門電話番号        |                                        |                              | Alpha         | 15  |
|          | STARTDTER           | 入社日付(YYMMDD)  | )                                      |                              | Signed        | 6   |
|          | TERMDATER           | 退職日付(YYMMDD)  | )                                      |                              | Signed        | 6   |

[フィールド リスト表示]

このビューでは、フィールドを列によってソートできます。また、リストのサイズを変更することもできます。

[ビュースタイルの選択] コマンドを使用して、表示を [フィールド ツ リー表示] に変更できます。

| いる<br>クト                             | <ul> <li>全ての検</li> <li>■ 生成</li> <li>コンパ°小</li> </ul> | è ▼ (°<br>R | 。<br>歴<br>デ | 15- 00° | •<br>77-1ル一写 | 記<br>リモート<br>システム マ |        |          |              |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |
|--------------------------------------|-------------------------------------------------------|-------------|-------------|---------|--------------|---------------------|--------|----------|--------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| ファイル一覧 論理ビュ<br>物理コン-==L <sup>®</sup> | - 妥当性検査                                               | りガー アクセス経路  | 八 ッチ制:      | - ie:   | hn _ 💙       |                     |        | 0        |              |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |
| 7/                                   | Seq. 🔺 ‡-                                             | 記述          |             |         |              | T                   | • •    | 71-11    | ************ | t in the second se |
| EMPNO                                | 1 1                                                   | 社員No.       |             |         |              |                     | ファイル一覧 | 71-1     | **リスト表示      | Ę                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |
| CORNAME                              | 2                                                     | 社員姓         |             |         |              |                     | Alph   | na 20    |              |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |
| 🣜 GIVENAME                           | 3                                                     | 社員名         |             |         |              |                     | Alph   | na 20    |              |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |
| e ADDRESS1                           | 4                                                     | 住所1         |             |         |              |                     | Alph   | na 25    |              | -                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |
| 仮想フィールド                              |                                                       |             |             |         |              |                     |        |          |              |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |
| フィールド名                               | S… 🔺 記述                                               |             |             |         | 参照フィールド      | 917°                | 全桁数    | 小数点 処理ター | イミング         |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |
| E STARTDTE                           | 1 入社                                                  | 日付(DDMMYY)  |             |         | RETDAT       | Signed              | 6      | 読込 /     | 書出           |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |
| E TERMDATE                           | 2 退職                                                  | 目付(DDMMYY)  |             |         | RETDAT       | Signed              | 6      | 読込 /     | 書出           | -                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |
| 事前定義結合フィールド                          | γ                                                     |             |             |         | _            |                     | _      | _        |              |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |
| 7ィール*名                               | 記述                                                    |             |             |         | 参照           | 7 <b>-</b> "h       | ୭イフ°   | 全桁数      | 小数点          | 元フィール                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |

#### [ファイル一覧] のコマンド



[物理フィールドの追加] オプションを使用して、リポ ジトリ定義のフィールドをファイルに追加します。詳 細は、『LANSA テクニカル リファレンスガイド』の 「ファイル内の実フィールド」を参照してください。

[仮想フィールドの追加] オプションを使用して、新し い仮想フィールドをファイルに追加できます。この新 しい仮想フィールドをダブルクリックすると、該当 フィールドの[詳細] タブが表示され、該当する仮想 フィールドの派生を定義できます。詳細は、『LANSA テクニカルリファレンスガイド』の「ファイル内の仮 想フィールド」を参照してください。

追加するフィールドは、リポジトリ内で定義済みのものでなければなりません。

[フィールドの一括追加]オプションを使用して、新規 または既存の複数のフィールドをファイルに追加でき ます。[フィールドをファイルに追加]ダイアログが表 示されます。フィールド名を入力したり、プロンプ ト・コマンドを使用してフィールド特定したりできま す。

フィールドを仮想フィールドにするには、[仮想] 欄の チェックボックスをオンにします。

[OK] をクリックすると、一連のフィールドがファイル に追加されます。新しいフィールドを指定すると、新

| 新規         | えま)   | た | は |
|------------|-------|---|---|
| 既存         | ₹Ο    |   |   |
| フィ         | · — . | ル |   |
| ド、         | 仮     | 想 |   |
| フィ         | ′ — . | ル | ド |
| <b>က</b> – | -括    | 追 | 加 |

しいフィールドを作成するかどうか尋ねられます。 フィールドが追加済みの場合は、[詳細]タブを使用し て詳細情報を変更し、仮想フィールドの派生を定義し ます。

フィールド、仮想フィールド、または事前結合フィー ルド(PJF)が削除されます。

フィールド、仮想フィールド、およびPJFの順序が変更 されます。

フィールドが、キー・フィールドまたは非キー・ フィールドとして設定されます。

キー・フィールドの順序が変更されます。これらは、 移動可能なキー・フィールドをユーザーが選択するま で、灰色表示されます。

このボタンを使用すると、ビューのスタイルを変更で きます。フィールドは、フィールド・ツリー・ビュー またはフィールド・リスト・ビューとして表示できま す。

次のトピックも参照してください。

『LANSA テクニカル リファレンスガイド』の「ファイル内の実フィー ルド」

『LANSA テクニカル リファレンスガイド』の「ファイル内の仮想 フィールド」

**1**2.2 ファイル



フィールドの追加

[追加] コマンドを使用して、ファイルにフィールドを追加します。



[詳細] タブを選択すると、ファイル内のフィールドに対する詳細の追加 または修正を実行できます。

| <u>771</u> <u>ሕ-</u> አ | ツール                  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |                   |  |  |  |  |
|------------------------|----------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------|--|--|--|--|
| リホッシットリ検索              |                      | いる<br>ゆ<br>ゆ<br>ゆ<br>か<br>ひ<br>ひ<br>ひ<br>ひ<br>し<br>つ<br>い<br>つ<br>い<br>の<br>し<br>い<br>の<br>し<br>い<br>の<br>し<br>の<br>し<br>の<br>し<br>の<br>し<br>の<br>し<br>の<br>し<br>の<br>し<br>の<br>し<br>の<br>し<br>の<br>し<br>の<br>し<br>の<br>し<br>の<br>し<br>の<br>し<br>の<br>し<br>の<br>し<br>の<br>し<br>の<br>し<br>の<br>し<br>の<br>し<br>の<br>し<br>の<br>し<br>の<br>し<br>の<br>し<br>の<br>し<br>の<br>し<br>の<br>し<br>の<br>し<br>の<br>し<br>の<br>し<br>の<br>し<br>の<br>し<br>の<br>し<br>の<br>し<br>の<br>し<br>の<br>し<br>の<br>し<br>の<br>し<br>の<br>し<br>の<br>し<br>の<br>し<br>の<br>し<br>の<br>し<br>の<br>し<br>の<br>し<br>の<br>し<br>の<br>し<br>の<br>の<br>の<br>の<br>の<br>の<br>の<br>の<br>の<br>の<br>の<br>の<br>の | ▼<br>5)91A 771W一覧 |  |  |  |  |
| 詳細                     |                      | 7ァイル一覧 論理ビュー 妥当性検査トリガー                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   | アクセス経路 パッチ制御      |  |  |  |  |
| フィールド名                 | SURNAME              | 7ィールド名                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   | 記述                |  |  |  |  |
| 順序                     | 2 ‡                  | ▲ 1次+-<br>▼ ▶ EMPNO                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      | 社員No.             |  |  |  |  |
| キの位置                   | \$                   |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |                   |  |  |  |  |
| 割り振られた長さ               | \$                   |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |                   |  |  |  |  |
| フィールド定義                |                      |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          | 社長100.            |  |  |  |  |
| 記述                     | 社員姓                  | GIVENAME                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 | 社員名               |  |  |  |  |
| 917°                   | Alphanumeric         | ADDRESS1                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 | 住所1               |  |  |  |  |
| 全桁数                    | 20                   | ADDRESS2                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 | 住所 2              |  |  |  |  |
| 小数点桁数                  |                      | ADDRESS3                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 | 住所 3              |  |  |  |  |
| 尘呕症                    | *BLANKS              | - POSTCODE 郵便番号                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |                   |  |  |  |  |
|                        |                      |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          | 白字電話番号            |  |  |  |  |
| 人刀属性                   | FE - バールド EXITF-を必要に |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |                   |  |  |  |  |
|                        | LC - 小文字入力可能         | ×                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |                   |  |  |  |  |
|                        |                      | - P                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |                   |  |  |  |  |

[物理フィールドの追加]、[仮想フィールドの追加] コマンドを使用して、ファイルに既存のフィールドを追加することができます。

- フィールドを追加するには、[フィールド名] フィールドにフィール ド名を入力するか、プロンプター・ボタン (3つの点) により表示され る検索ダイアログで既存のフィールドを特定します。
- キー・フィールドの場合は、ファイル内での該当フィールドのキー

位置を指定できます。

[OK] をクリックすると、一連のフィールドがファイルに追加されます。

追加するフィールドを作成する場合は、[フィールドの一括追加]を使用 します。

次のトピックも参照してください。

『LANSA テクニカル リファレンスガイド』の「ファイル内の実フィールド」

『LANSA テクニカル リファレンスガイド』の「ファイル内の仮想 フィールド」

<sup>↑</sup>2.2.3 [ファイル一覧] タブ

#### [フィールドの一括追加]

このオプションを使用すると、一連のフィールドを非常にすばやく作成 できます。基本的な詳細情報を追加するだけで、作成後はフィールドに 対して多くの変更を加えない場合、このオプションが便利です。

|   | 😬 フィールドをファィ | (ルに追加 |         |       |     |      | _ [        |           |
|---|-------------|-------|---------|-------|-----|------|------------|-----------|
|   | 71-脉*名      | 記述    | 参照7ィール* | 917°  | 全桁数 | 小数点  | <b>‡</b> - | 仮想        |
| 1 |             |       |         | Alpha | 10  |      |            |           |
| 1 |             |       |         |       |     |      |            |           |
|   |             |       |         |       |     |      |            |           |
| 1 |             |       |         |       |     |      |            |           |
| l |             |       |         |       |     |      |            |           |
| l |             |       |         |       |     |      |            |           |
|   |             |       |         |       |     |      |            |           |
|   |             |       |         |       |     |      |            |           |
| l |             |       |         |       |     |      |            |           |
| l |             |       |         |       |     |      |            |           |
| 1 |             |       |         |       |     |      |            |           |
| 1 |             |       |         |       |     |      |            |           |
| 1 |             |       |         |       |     |      |            |           |
|   |             |       |         |       |     |      |            |           |
|   |             |       |         |       |     | K(0) |            | 5).01(NI) |
|   |             |       |         |       | 0   | K(U) |            | PJUM(N)   |
|   |             |       |         |       |     |      |            |           |

- [フィー 作成対象のフィールドの名前を入力します。新規フィールドの名前でも、作成済み ルド名]フィールドの名前でもかまいません。使用可能なフィールド名の詳細は、『LANSA テ クニカルリファレンスガイド』の「LANSAオブジェクト名」を参照してください。
- [記述] 存在しないフィールドの場合、ここに記述を入力します。入力しない場合は、既存 フィールド (選択した場合)の記述が表示されます。

[参照 参照フィールドに基づいて新規フィールドを作成する場合は、参照フィールドの名前 フィー をここに入力します。

ルド]

- [タイ 新規フィールドの場合は、フィールドのタイプ (Alpha、Numeric、Date,など) をドロッ プ] プダウンリストから選択します。
- [全桁 新規フィールドの場合は入力します。

数]

[小数 新規フィールドの場合は入力します。

点]

[キー] 1、2 などの数字でキーを表し、同時にその順序を示します。

[仮想] 入力するフィールドが仮想フィールドの場合は、チェックマーク(ü)を付けます。

\* "仮想"フィールドなのか、"キー"フィールドなのかの指定を忘れない ようにしてください。

フィールドの入力が終わったら、[OK] ボタンを押します。新規のフィールドの場合、フィールドを作成するかどうか尋ねられます。

<sup>↑</sup>2.2.3 [ファイル一覧] タブ

#### 2.2.4 [論理ビュー] タブ

[論理ビュー] タブを選択すると、ファイルの論理ビューを操作できま す。



論理キーの保守を簡単に行うには、ツリー内のキー項目を選択し、[詳細] タブ内のグリッドを使用します。

[論理ビュー]では次のようなアクションを実行できます。

論理ビューの追加



[論理ビューの追加] オプションを使用し ます。未定義の論理ビューがファイルに 追加されます。

新しい論理ビューをダブルクリックする と、[詳細]タブが表示され、論理ビュー を定義できます。

論理ビューのキーを指定するには、新し いキー・フィールドを選択し、[詳細]タ ブに詳細情報を入力します。 論理ビューへの キーの追加

選択/除外基準の追 加

論理ビューのキー 順の変更



選択/除外基準の順 序の変更

キー、選択/除外基 準、論理ビューの 削除

[キーを上に移動]、[キーを下に移動] コ マンドを使用します。

れを[詳細]タブで指定します。

[論理キーの追加] オプションを使用しま

す。次に、新しいキー・フィールドを選 択し、それを[詳細]タブで指定します。

[選択/除外設定の追加] オプションを使用

します。次に、新しい基準を選択し、そ

[上に移動]、[下に移動] コマンドを使用 します。

削除する論理ビューを強調表示させ、「削 除]コマンドを使用して、削除します。

次のトピックも参照してください。

『LANSA テクニカル リファレンスガイド』の「論理ビュー」 『Visual LANSA開発者ガイド』の「論理ビューの作成」 **1**2.2 ファイル

#### 2.2.5 [妥当性検査トリガー] タブ

[妥当性検査トリガー] タブを選択すると、ファイル内の一連のフィール ドの検査およびトリガーを操作できます。[ビュー] コマンドを使用する と、このタブのコンテンツを以下のように表示できます。

[妥当性検査/トリガー ツリー表示]

[検査のみのリスト]

[トリガーリスト]

[妥当性検査/トリガー ツリー表示] このツリー・ビューには、所属先フィールドのもとにネストしている検 査およびトリガーがすべて表示されます。

[ビュースタイルの選択] コマンドを使用して、ビューを変更できます。



[検査のみのリスト] このリスト・ビューには、個々の検査が表示されます。必要な列見出し をクリックすると、リストをソートできます。

| いる     | לאב ארי<br>אר יאכב | <ul> <li>         全ての検査 ▼      </li> <li>         生成     </li> </ul> | るので、原歴   | • I7- 00° •    | 🔶 èn 🗸 🗙 🔶                     | <b>•</b>         | 取h モニター 履<br>歴 |     |
|--------|--------------------|----------------------------------------------------------------------|----------|----------------|--------------------------------|------------------|----------------|-----|
| G.     |                    | ጋን//° ብሥ                                                             | ā        | 52916          | 妥当性検査刊ガ-                       | 妥当性検到            | 查/トリガー ツリー表示   | Ę   |
| ファイル一覧 |                    | 妥当性検査トリガ-                                                            | アクセス経路しい | ッチ制御 ファイルの属性 ! | リレーションシップ゜ クロス リファレンス 仮想ロシ゛ック  | 検査のみの            | のリスト           |     |
| 71-ルド名 | ,<br>,             | <ul> <li>_ \/^*\/</li> </ul>                                         | Seq.     | 検査タイプ          | 記述                             | <u>トリカ</u> 、ーリスト |                |     |
| R ADDR | RESS1              | フィールド                                                                | 1        | Simplecheck    | Address line 1 cannot be blank | Yes              | Yes            | No  |
| 🦲 DEPT | MENT               | J7∕IN                                                                | 1        | Lookup         | Department in DEPTAB table     | Yes              | Yes            | No  |
| CEPT   | MENT               | 7ィールト*                                                               | 1        | Simplecheck    | Department cannot be blank     | Yes              | Yes            | No  |
| V 🔶 EM | PNO                | ファイル                                                                 | 1        | Lookup         | No entries in PSLSKL file      | No               | No             | Yes |
| 🔑 EMPN | 10                 | 77-ルド                                                                | 1        | Rangecheck     | Employee no. A0000 - A9999     | Yes              | Yes            | No  |
| 📑 GIVE | NAME               | 7 <b>ィ−</b> ルト*                                                      | 1        | Simplecheck    | Given name(s) cannot be blank  | Yes              | Yes            | No  |
| PHON   | NEBUS              | <b>フィール</b> ド                                                        | 1        | Simplecheck    | Business phone cannot be blank | Yes              | Yes            | No  |
| PHON   | NEHME              | <b>フィール</b> ド                                                        | 1        | Simplecheck    | Home phone no. cannot be blank | Yes              | Yes            | No  |
| 🥐 POST | CODE               | フィールト゛                                                               | 1        | Rangecheck     | Post/zip code range 2000-7999  | Yes              | Yes            | No  |
| 📑 SALA | RY                 | 7 <b>ィ−</b> ルト*                                                      | 1        | Simplecheck    | Salary must be greater than 0  | Yes              | Yes            | No  |
| 📒 SECT | ION                | ファイル                                                                 | 1        | Lookup         | Section code in SECTAB table   | Yes              | Yes            | No  |
| 📑 SECT | ION                | 7ィールト*                                                               | 1        | Simplecheck    | Section cannot be blank        | Yes              | Yes            | No  |
| E STAR | TDTE               | 7-11-11                                                              | 1        | Datecheck      | Start date invalid or > today  | Yes              | Yes            | No  |
| 📑 SURN | AME                | 7 <b>ィ−</b> ルト*                                                      | 1        | Simplecheck    | Surname cannot be blank        | Yes              | Yes            | No  |
| E TERM | 1DATE              | 771N                                                                 | 1        | Datecheck      | Deletion only after 7 years    | No               | No             | Yes |
| E TERM | 1DATE              | フィールト*                                                               | 1        | Simplecheck    | Termination date zero          | Yes              | Yes            | No  |
| E TERM | IDATE              | フィールト゛                                                               | 2        | Datecheck      | Valid termination date         | Yes              | Yes            | No  |

## [トリガーリスト] このリスト・ビューには、個々のトリガーが表示されます。必要な列見 出しをクリックすると、リストをソートできます。

| いる<br>:クト       | אר אעב 🕹 | <ul> <li>全ての検査</li> <li>● 生成</li> <li>□ンパイル</li> </ul> | 5                              | ()<br>履歴<br>5)94        | 17- 07° • | *          | 追加 🗸 🔰      |        | ₽  |                                   |
|-----------------|----------|--------------------------------------------------------|--------------------------------|-------------------------|-----------|------------|-------------|--------|----|-----------------------------------|
| ファイル一覧<br>フィールド | 論理t*1-   | 妥当性検査り)<br>レヘ <sup>*</sup> ル                           | カ <sup>*</sup> - アクセス糸<br>Seg. | 至路   バッチ制御  <br>ファンクション | 7ァイルの属性   | UL->3>>97° | גראינרע צחל | 仮想吵゙ック | 閉じ | 検査のみのリスト<br>トリカ <sup>®</sup> ーリスト |
| P EMPNO         | )        | 771h                                                   | 1                              | psltrg1                 | 新しいトリガー   |            |             |        |    | 以前                                |
|                 |          |                                                        |                                |                         |           |            |             |        |    |                                   |
|                 |          |                                                        |                                |                         |           |            |             |        |    |                                   |

検査またはト リガーの追加 フィールドを選択し、[追加] コマンドを使 用します。



該当する検査またはトリガーを選択し、そ れをダブルクリックして[詳細]タブを表 示すると、変更を実行できます。

[上に移動]、[下に移動] コマンドを使用し ます。

検査またはトリガーを選択して、[削除] コ マンドを使用します。

[妥当性検査/トリガー ツリー表示]、[検査のみのリスト]または[トリガーリスト]のいずれかにビュー・スタイルを変更します。

次のトピックも参照してください。

『LANSA テクニカル リファレンスガイド』の「妥当性検査&トリガー」 『Visual LANSA 開発者ガイド』の「ファイルに対する妥当性規則やトリ ガーの作成」

**1**2.2 ファイル

検査またはト

リガーの編集

検査およびト

リガーの順序

検査およびト

リガーの削除

ビュー スタイ

変更

ル

#### 2.2.6 [アクセス経路] タブ

[アクセス経路] タブを選択すると、ファイルのアクセス経路を操作でき ます。

| ファイル一覧 論理ビュー 妥当性検査トリガー アクセス経路 バッチ制御 ファイルの属性 リレー |  |  |  |  |  |  |  |
|-------------------------------------------------|--|--|--|--|--|--|--|
|                                                 |  |  |  |  |  |  |  |
| PSLMST01 - Associated skill details             |  |  |  |  |  |  |  |
| 対象ファイル - PSLSKL - 社員資格情報ファイル                    |  |  |  |  |  |  |  |
| 選択可能な項目 - 最大レコードとデフォルト アクションにより決定               |  |  |  |  |  |  |  |
| 選択可能なルール - デフォルト アクションにより決定                     |  |  |  |  |  |  |  |
| アクセス経路は使用可能です                                   |  |  |  |  |  |  |  |
| 1以上                                             |  |  |  |  |  |  |  |
| レコードが見つからない時の処理 - 無視して処理を続行(IGNORE)             |  |  |  |  |  |  |  |
| 保管数 0 レコード                                      |  |  |  |  |  |  |  |
| ▷ ▼ 🦑 キーフィールド/キーの値                              |  |  |  |  |  |  |  |
| 🔒 仮想ロジック後の結合処理                                  |  |  |  |  |  |  |  |
| PSLMST02 - Associated department details        |  |  |  |  |  |  |  |
| 対象ファイル - DEPTAB - 部門コード テーブル                    |  |  |  |  |  |  |  |
| 選択可能な項目 - 最大レコードとデフォルト アクションにより決定               |  |  |  |  |  |  |  |
| 選択可能なルール‐デフォルト アクションにより決定                       |  |  |  |  |  |  |  |
| アクセス経路は使用可能です                                   |  |  |  |  |  |  |  |
| 取り出しレコードの最大数 - 1                                |  |  |  |  |  |  |  |

#### アクセス経路の追加



アクセス経路への キーの追加

アクセス経路への事 前結合フィールドの 追加

アクセス経路のキー 順の変更



[アクセス経路の追加]オプションを使用します。未定義のアクセス経路がファイルに追加されます。

新しいアクセス経路をダブルクリックする と、[詳細] タブが表示され、アクセス経路を 定義できます。

アクセス経路のキーを指定するには、新しい キー・フィールドを選択し、[詳細] タブに詳 細情報を入力します。

[キーの追加]オプションを使用します。[詳細] タブでキー・フィールドの詳細情報を指定し ます。

アクセス経路を選択し、[結合フィールドの追加] オプションを使用します。[詳細]タブで事前結合フィールドの詳細情報を指定します。

[キーを上に移動]、[キーを下に移動] コマンド を使用します。
キー、事前結合 フィールド、アクセ ス経路の削除



[削除] コマンドを使用します。

選択したフィールド を開く

右クリックで選択したフィールドの定義を開 きます。

次のトピックも参照してください。

『LANSA テクニカル リファレンスガイド』の「アクセス経路」 『Visual LANSA 開発者ガイド』の「アクセス経路の作成」

**1**2.2 ファイル

### 2.2.7 [バッチ制御] タブ

[バッチ制御] タブを選択すると、バッチ制御ファイルを操作できます。 「バッチ制御」はLANSAリポジトリの特殊機能です。あるファイルの 数値フィールドの値を、別のファイルのフィールドに合計する場合に使 います。これは、例えばオーダー入力の際、合計値を検証する方法とし て使用できます。

ファイル内でバッチ制御を使用すると、データベースI/Oの量を減らす ことにより、パフォーマンスを改善できます。

バッチ制御の詳細は、『Visual LANSA 開発者ガイド』の「バッチ制御の作成」を参照してください。

バッチ制御ツールバー

バッチ制御の追加



バッチ制御へのキー の追加

バッチ制御リンクの 追加

バッチ制御のキー順 の変更

キー、リンク、バッ チ制御ファイルの削 除



選択したフィールド を開く [バッチ制御の追加]オプションを使用しま す。未定義のバッチ制御がファイルに追加 されます。

新しいバッチ制御をダブルクリックして [詳細]タブを表示し、バッチ制御を定義し ます。

[キーの追加] オプションを使用します。 [詳細] タブでキー・フィールドの詳細情報 を指定します。

アクセス経路を選択し、[リンクの追加]オ プションを使用します。[詳細] タブでリン クの詳細情報を指定します。

[キーを上に移動]、[キーを下に移動] コマ ンドを使用します。

[削除]コマンドを使用します。

右クリックで選択したフィールドの定義を 開きます。

次のトピックも参照してください。

『LANSA テクニカル リファレンスガイド』の「バッチ制御」 『Visual LANSA 開発者ガイド』の「バッチ制御の作成」 <sup>↑</sup>2.2 ファイル

# 2.2.8 [ファイルの属性] タブ [ファイルの属性] タブを選択すると、ファイルの属性を定義できます。

| 詳細                      |                 |   | ファイル一覧         | │論理L゙1-│妥当性検査トリガ-          | アクセス経路 パッチ制御 | ] ファイルの属性  | UL-93797° / |
|-------------------------|-----------------|---|----------------|----------------------------|--------------|------------|-------------|
| 名前                      | PSLMST          | - |                |                            |              |            |             |
| 識別子                     | PSLMST          |   | ▲ 77///設<br>2音 | 定                          |              | DSI MST    |             |
| ライフ゛ラリ                  | DC@DEMOLIB      |   | 識別             | n)<br>削子                   |              | PSLMST     |             |
| レコード様式名                 | PSLMST          |   | 771            | 'n 917°                    |              | LANSA 7711 |             |
| I/O モジュール ライブラリ         | ファイルと同じライフ*ラリ・* |   | 771            | ₩ ライブラリ                    |              | DC@DEMOLI  | В           |
| 交互参昭テ−ブル                |                 |   | -נא            | ▶"様式名                      |              | PSLMST     |             |
| 47° N N                 |                 |   | I/C            | ) モジュール ライブラリ              |              | ファイルと同じライフ | *ラリ(F)      |
| 1/ ys/                  |                 |   | 771            | ルは IBM i で SQL を使用してい      | います          | No         |             |
| RDMLX使用可能               |                 |   | 交互             | 豆参照テーブル                    |              |            |             |
| □ □ングネーム有効              |                 |   | RD             | MLX使用可能                    |              | No         |             |
| ■ 共用                    |                 |   | በኦታ            | 「ネーム有効                     |              | No         |             |
| □ 保護                    |                 |   | オ-フ            | 『ンデータパスの共用                 |              | No         |             |
|                         |                 |   | 771            | ル オーバーライドの保護               |              | No         |             |
| / // // *\$&/5+14JK     |                 |   | 7*N            | ゙ッグ域の解除                    |              | No         |             |
| MESSAGE IOM003          | 4の抑制            |   | አማጀ            | -> <sup>*</sup> IOM0034の抑制 |              | No         |             |
| 10 進Iラ-の無視              |                 |   | 10 進Iラーの無視 No  |                            | No           |            |             |
| ▼ IOŧŷ <sup>*</sup> 1-₩ |                 |   | וועב           | °小時にIOMを作成                 |              | Yes        |             |
|                         |                 |   | 八* 9           | チコントロールでヘッダレコードを作成         |              | No         |             |
| □□ IBM i 宫速テーブ⊪         |                 |   | IBN            | ┥i高速テーブル                   |              | No         |             |
|                         |                 |   | RR             | Nの自動生成                     |              | No         |             |
| RRN 目動生成                | *****           | - | RR             | Nの欄の作成                     |              | Yes        |             |

## このタブには次の2つのコマンドを適用できます。

LANSAファイルがRDMLX対応になります。このオプションは、非RDMLX対応の (X) LANSAファイルに対してのみ使用できます。



IBMi外部ファイルがLANSAファイルに変換されます。このオプションは、IBMi外 

属性は、「詳細」タブで変更します。 [ファイルの属性] タブ内の任意の項 目をクリックして、[詳細] タブを表示します。

次のトピックも参照してください。

『LANSA テクニカル リファレンスガイド』の「ファイル属性」

**1**2.2 ファイル

# 2.2.9 [リレーションシップ] タブ

[リレーションシップ] タブを選択すると、該当するファイルから他の ファイルに対するリレーションシップを表示できます。ただし、この情 報は読み取り専用です。



**1**2.2 ファイル

# 2.2.10 [クロス リファレンス] タブ

詳細は、「[クロス リファレンス] タブ」を参照してください。 ↑2.2 ファイル

# 2.2.11 [仮想ロジック] タブ

[仮想ロジック] タブを選択すると、I/Oモジュールに埋め込まれている RPGまたはCコードを操作できます。

| ファイル一覧 論理ビュ           | -   妥当性検         | 查別が一 アク         | な経路しい。          | ッチ制御│ファイル        | の属性 川          | ៸−ションシッフ°       | クロス リファレンス | 仮想吵゛ック |
|-----------------------|------------------|-----------------|-----------------|------------------|----------------|-----------------|------------|--------|
| ファイル仕様                |                  |                 |                 |                  |                |                 |            |        |
| 1<br>1234567890123450 | 2<br>67890123456 | 3<br>7890123456 | 4<br>6789012345 | 5<br>56789012345 | 6<br>678901234 | 7<br>1567890123 | 34         |        |
|                       |                  |                 |                 |                  |                |                 |            |        |
|                       |                  |                 |                 |                  |                |                 |            |        |

タブ上部のドロップダウン・リストで、入力したい仮想コードのタイプ を選択します。

| ファイル一覧 論理ビュー 妥当性検査トリガー アクセス経路 バッチ制御 ファイルの属性 リレーションシップ クロス リファレンス 仮想ロジック | 8 |
|-------------------------------------------------------------------------|---|
| 7ァイル仕様                                                                  | - |
| 7ァイル読み取り後の演算                                                            |   |
| ファイル書き込み前の演算                                                            |   |
| コンパ゜イル時寺配万リ/テーフ゛ル/テ゛ータ                                                  |   |
| データ構造の定義                                                                |   |
| 7ィールド/レコード様式の変更                                                         |   |
| 771//仕様                                                                 |   |
| 内部 サブルーチン                                                               |   |
| 出力仕様                                                                    | - |
|                                                                         |   |
|                                                                         |   |

次のトピックも参照してください。

『LANSA テクニカル リファレンスガイド』の「仮想ロジック」 ↑2.2 ファイル

#### 2.3 フォーム

[ソース] タブフォームおよび再利用可能パーツの [デザイン] タ [リポジトリ ヘルプ] タ<br/>ブ2.3.1 フォームの作<br/>成

フォームは、[リポジトリ] タブまたは [お気に入り] タブから選択しま す。ツリービューを展開表示する、もしくはフォームをダブルクリック すると、該当する区画で利用可能なフォームのリストを開くことができ ます。

| 🔄 । 📂 🖬 🕹 🌾 👂 🕨             | LANSA I7 <sup>*</sup> ₁        |
|-----------------------------|--------------------------------|
| <mark>- ファイル ホーム</mark> ツール |                                |
| リポッシントリ検索 テキスト 検索           | L*1- 開いてい<br>オブ <sup>や</sup> が |
| リホ° シ <sup>×</sup>          | 19                             |
| IJħ°Ͽ"トIJ                   |                                |
| 🔙 በኪ. ኃ. ዞስ                 | •                              |
| 🖻 🗙 🕹 🔍 🕨                   |                                |
| Р17ь 🔺                      | 記述                             |
| a 💳 J4-6                    |                                |
| DF_MSGQF                    | Message Qi                     |
| DF_PRM01                    | 5250 Prom                      |
| DF_PRM02                    | 5250 Prom                      |
| DF_PRM03                    | 5250 Prom                      |
| DF_PRM04                    | 5250 Prom                      |
| DF_PRM05                    | 5250 Prom                      |
| DF_PRM06                    | 5250 Prom                      |
| DF_PRM07                    | 5250 Prom                      |

次のトピックも参照してください。

『Visual LANSA 開発者ガイド』の「コンポーネントを使用したアプリケーションの作成」

『LANSA テクニカル リファレンスガイド』の「コンポーネント」

1 1 2. オブジェクトの編集

## 2.3.1 フォームの作成

フォームを作成するには[作成]コマンドを使用します。 新しいフォームダイアログが表示されます。

| New Form            |                                 | ×               |
|---------------------|---------------------------------|-----------------|
| Name<br>Description | ▼<br>▼                          | Create          |
| Framework           | Administration (ADMINISTRATION) | Ca <u>n</u> cel |
| Group               |                                 |                 |
| Identifier          |                                 |                 |
| Enabled For RDMLX   |                                 |                 |

- 作成する新規フォームの[名前]、[記述]、およびその他の詳細を指定します。詳細は、『LANSA テクニカルリファレンスガイド』の「コンポーネント定義」を参照してください。
- 必要な詳細を指定したら、[作成]ボタンを押して新規フォームを作成します。

このフォームがエディターで開かれます。 既存のフォームをコピーするには、該当するフォームを[リポジトリ]タ ブまたは[お気に入り]タブで選択した後、コンテキスト・メニューの [コピー]オプションを使用します。

次のトピックも参照してください。

『Visual LANSA 開発者ガイド』の「コンポーネントを使用したアプリケーションの作成」

『LANSA テクニカル リファレンスガイド』の「コンポーネント」 ↑2.3 フォーム

## 2.4 再利用可能パーツ

[ソース] タブ [デザイン] タブのその他のオブジェクト [リポジトリ ヘルプ] タブ 2.4.1 再利用可能パーツの作成

外部リソースは、[リポジトリ] タブもしくは [お気に入り] タブから選択 することができます。ツリービューを展開表示する、もしくは再利用可 能パーツをダブルクリックすると、該当する区画で利用可能なフォーム のリストを開くことができます。



次のトピックも参照してください。

『*LANSA* テクニカル リファレンスガイド』の「コンポーネント」 ↑2. オブジェクトの編集

## 2.4.1 再利用可能パーツの作成

再利用可能パーツを作成するには[作成]コマンドを使用します。次に作 成する再利用可能パーツのタイプを選択します。



再利用可能パーツには複数の異なるタイプがあります。再利用可能パー ツの中には、最も単純なコードだけで作成されたものがありますが、開 発過程をできるだけ簡単にできるよう、多くの行が含まれているものも あります。

全ての再利用可能パーツは最終的には同じプリミティブ・クラスから継承されており、特定のタイプを選択しても作成後の選択肢が限定される ことはありません。



- [パネル] プリミティブ・パネル (#Prim\_panl) から継承された簡単なコンポーネント で、表示されるコンポーネントの中では一番シンプルです。バージョン 13 以 前は、このタイプの再利用可能パーツのみが利用可能でした。
- [オブジェクト] プリミティブ・オブジェクト (#Prim\_Objt) から継承された簡単なコンポーネ ントで、表示機能はありません。
- [フィールドビ パネルと似ていますが、フィールド・ビジュアライゼーションの一部として ジュアライゼー リポジトリ・フィールドの編集可能な箇所として使用されます。
- ションビジュ アルホスト] #Prim\_dc.iMonitorSubject、#Prim\_dc.iContextualSubjectを導入し、参考として シェル・メソッド・ルーチンとサンプル・コードが含まれます。
- [フィールドビ ビジュアル・ホストと似ていますが、フィールド・ビジュアライゼーション ジュアライゼー 動的ピックリスト用のローダー機能として使用されます。作成されると、こ ション 動的 の再利用可能パーツはインターフェイス #Prim\_dc.iDynamicPicklist を導入 ピックリスト] し、参考としてサンプル・コードが含まれます。
- [ツリー デザイ パネルと似ていますが、ツリーのユーザー・デザイン・コントロール ン] (#Prim\_Tree)の表示デザイン部分として使用されます。 作成されると、この再利用可能パーツはインターフェイス

#Prim\_Tree.iTreeDesign を導入し、参考としてシェル・メソッド・ルーチンとサンプル・コードが含まれます。

- [タイル デザイ ン] パネルと似ていますが、タイルのユーザー・デザイン・コントロール (#Prim\_Tile)の表示デザイン部分として使用されます。 作成されると、この再利用可能パーツはインターフェイス #Prim\_Tile.iTileDesignを導入し、参考としてシェル・メソッド・ルーチンと サンプル・コードが含まれます。
- [カルーセルデ パネルと似ていますが、カルーセルのユーザー・デザイン・コントロール ザイン] パネルと似ていますが、カルーセルのユーザー・デザイン・コントロール (#Prim\_Caro)の表示デザイン部分として使用されます。 作成されると、この再利用可能パーツはインターフェイス #Prim\_Caro.iCarouselDesignを導入し、参考としてシェル・メソッド・ルーチ ンとサンプル・コードが含まれます。
- [ブック デザイ ノ] パネルと似ていますが、ブックのユーザー・デザイン・コントロール (#Prim\_Book)の表示デザイン部分として使用されます。 作成されると、この再利用可能パーツはインターフェイス #Prim\_Book.iBookDesignを導入し、参考としてシェル・メソッド・ルーチン とサンプル・コードが含まれます。



- 作成する再利用可能パーツの[名前]、[記述]、およびその他の詳細を 指定します。詳細は、『LANSA テクニカルリファレンスガイド』の 「コンポーネント定義」を参照してください。
- 必要な詳細を指定したら、[作成]ボタンを押して新規再利用可能 パーツを作成します。

この再利用可能パーツがエディターで開かれます。 既存の再利用可能パーツをコピーするには、該当する再利用可能パーツ を[リポジトリ]タブまたは[お気に入り]タブで選択した後、コンテキ スト・メニューの[コピー]オプションを使用します。 次のトピックも参照してください。

『LANSA テクニカル リファレンスガイド』の「コンポーネント」 <sup>↑</sup>2.4 再利用可能パーツ

# 2.5 プロセス

2.5.1 プロセスの作成2.5.2 プロセスのコピー2.5.3 [ファンクショ2.5.4 [定義] タブ2.5.5 [メニューに登録2.5.6 [メニューに登録すン] タブ2.5.8 [アクション バー制するプロセス] タブるコマンド] タブ2.5.7 [プロセスパラ御テーブル] タブ2.5.9 [メニュー構成] タメーター] タブブ

| IJħ°ジトIJ                             |             | ファンクション 定義 メ   | にューに登録するプロセス   メニューに登録するコマンド   プロセスパラ    |  |  |
|--------------------------------------|-------------|----------------|------------------------------------------|--|--|
| □□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□ |             | 7ァンクション名       | 記述                                       |  |  |
|                                      | _           | DFDAT01        | Supply events data for DM_Det31          |  |  |
| 💾 🗶 🗳 🔍 🕨                            |             | <b>DFMSGQ</b>  | Message Queue Demo Function              |  |  |
| P176                                 | 記述          | <b>DFOUTQS</b> | Get list of all OUTQs                    |  |  |
| 4 🧳 7° DEA                           |             | DFREL01        | Sections->Employees Relationship Handler |  |  |
| DF_PROC                              | Framework   | DFREL02        | General Purpose Relationship Handler     |  |  |
| DFXPROC                              | Framework   | DFRELB1        | Relationship Builder 1                   |  |  |
| DW_PROC                              | Framework   | DFREP1         | Departmental Statistics Report           |  |  |
| ▷ 鏯 DW_T00                           | Miscellaneo | DFREP2         | Salary Projection Report                 |  |  |
| ▷ 🛷 DW_T01                           | FP_RTIME    | DFSPLF         | Get Spool File content as List           |  |  |
| ▷ 🛷 DW_T02                           | FP_RDATE    | DFSPLF2        | Return Temporary File data as a list     |  |  |
| ▷ 🥏 DW_T03                           | FP_RLINK ¢  | DFSPLFS        | Get all Spool Files on an OUTQ           |  |  |
| ▷ 🥏 DW_T04                           | FP_RCOMB    | T DFSPOOL      | Copy a Spool File into a MEMO            |  |  |
| ▷ 🥏 DW_T05                           | FP_RIMAG    | DFTREE1        | Fill a dept/section tree for caller      |  |  |
| ▷ 鏯 DW_T06                           | FP_RCHCK    | DMDET38        | AJAX Handler for DM_DET38.HTM            |  |  |
| ▷ 鏯 DW_T07                           | FP_RRADB    | test_function  | ファンクションテスト                               |  |  |
| ▷ 鏯 DW_T08                           | FP_RLIST €  |                |                                          |  |  |
| ▷ 🛷 DW_T09                           | FP_RFORM    |                |                                          |  |  |

次のトピックも参照してください。

『LANSA テクニカル リファレンスガイド』の「プロセスとファンク ション」

『Visual LANSA開発者ガイド』の「プロセスとファンクションによる開発」

1 1 2. オブジェクトの編集

# 2.5.1 プロセスの作成

プロセスを作成するには[作成]コマンドを使用します。 [新しいプロセス]ダイアログが表示されます。

| 🧈 新しいプロセス |   | <b>X</b> |
|-----------|---|----------|
| 名前        | ▼ | (作成(C)   |
| 記述        |   | +t>zn(N) |
| 識別子       |   | □Ⅰディタで開く |
|           |   |          |

- 作成する新規プロセスの[名前]、[記述]、および[識別子]を指定します。『LANSA テクニカル リファレンスガイド』の「プロセス定義」を参照してください。
- プロセスの詳細を追加で指定する場合は、[エディタで開く]オプションを選択します。
- 必要な詳細を指定したら、[作成]ボタンを押して新規プロセスを作成します。

次のトピックも参照してください。

『LANSA テクニカル リファレンスガイド』の「プロセスとファンク ション」

## 2.5.2 プロセスのコピー

既存のプロセスをコピーするには、[リポジトリ] タブまたは [お気に入 り] タブにあるプロセスを選択し、コンテキスト・メニューから [コ ピー] オプションを選択して、[コピーして作成] ダイアログを開きま す。

| 🧈 コピーして作成 |                        | ×        |
|-----------|------------------------|----------|
| 名前        |                        | ▼ 作成(C)  |
| 記述        | Framework Demo Process | キャンセル(N) |
| 識別子       |                        | ┓エディタで開く |
|           |                        |          |

## [プロセス定義のコピー…]ダイアログを使用すると、コピー対象のプロ セスからコピーするファンクションを選択できます。

| 💽 プロセス定義のコピー DF_PROC - Framew                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   | ork Demo Process                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             | _ 🗆 🗙              |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------|
| ■ 7° 比え定義の」と。- DF_PROC - Framew<br>● ⑦ DF_PROC<br>● ⑦ Functions<br>◎ ⑦ DFREP1<br>◎ ⑦ DFREP1<br>◎ ⑦ DFREL01<br>◎ ⑦ DFREL01<br>◎ ⑦ DFSPLF<br>◎ ⑦ DFSPLF<br>◎ ⑦ DFSPLF<br>◎ ⑦ DFREL02<br>◎ ⑦ DFREL02<br>◎ ⑦ DFSPLF<br>◎ ⑦ DFSPLFS<br>◎ ⑦ DFSPLFS<br>◎ ⑦ DFSPLF2<br>◎ ⑦ DFMSGQ                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      | Framework Demo Process<br>Framework Demo Process<br>Departmental Statistics Report<br>Supply events data for DM_Det31<br>Sections->Employees Relationship Handler<br>Relationship Builder 1<br>Copy a Spool File into a MEMO<br>Get Spool File content as List<br>General Purpose Relationship Handler<br>Get list of all OUTQs<br>AJAX Handler for DM_DET38.HTM<br>Salary Projection Report<br>Get all Spool Files on an OUTQ<br>Return Temporary File data as a list<br>Fill a dept/section tree for caller<br>Message Queue Demo Function | ○ K(Q)<br>キャンセル(N) |
| Image: Constraint of the second se | AJAX Handler for DM_DET38.HTM<br>Salary Projection Report<br>Get all Spool Files on an OUTQ<br>Return Temporary File data as a list<br>Fill a dept/section tree for caller<br>Message Queue Demo Function                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |                    |
|                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |                    |

## 2.5.3 [ファンクション] タブ

[ファンクション] タブ には、プロセス内のファンクションが一覧表示されます。ファンクションをクリックすると開く [詳細] タブでは、該当するプロセス内での該当ファンクションの使用方法を指定できます。[詳細] タブでは、LANSA/ADのファンクション・コントロール・テーブルと同様の機能が提供されます。

ファンクションの追加は、[ファンクション] タブを使用して実行できま す。ただし、ファンクションの変更や削除などの他のアクションは、 ファンクションの編集プロセス内で実行する必要があります。

| ファンクション 定義    | メニューに登録するプロセス / メニューに登録するコマンド / プロセ      | ZN° 5メ−タ−   アク | ション バー制御 | 15-7         |
|---------------|------------------------------------------|----------------|----------|--------------|
| ファンクション名 🔺    | 記述                                       | 7#RDMLX        | 表示順序     | 火コーに表示       |
| E DFDAT01     | Supply events data for DM_Det31          | (X)            |          |              |
| <b>DFMSGQ</b> | Message Queue Demo Function              |                |          |              |
| 📃 DFOUTQS     | Get list of all OUTQs                    |                |          |              |
| T DFREL01     | Sections->Employees Relationship Handler |                |          |              |
| T DFREL02     | General Purpose Relationship Handler     |                |          |              |
| T DFRELB1     | Relationship Builder 1                   |                |          |              |
| T DFREP1      | Departmental Statistics Report           |                |          | $\checkmark$ |
| T DFREP2      | Salary Projection Report                 |                |          | $\checkmark$ |
| E DFSPLF      | Get Spool File content as List           |                |          |              |
| E DFSPLF2     | Return Temporary File data as a list     |                |          |              |
| T DFSPLFS     | Get all Spool Files on an OUTQ           |                |          |              |
| T DFSPOOL     | Copy a Spool File into a MEMO            |                |          | $\checkmark$ |
| T DFTREE1     | Fill a dept/section tree for caller      |                |          | $\checkmark$ |
| DMDET38       | AJAX Handler for DM_DET38.HTM            | <b>(X)</b>     |          | $\checkmark$ |

順序や次に追加するファンクションの調節を実行するには、[ファンク ション] タブ内のファンクションをダブルクリックして、[詳細] タブを 開きます。

ファンクショ ンの追加 [追加] コマンドを使用して、プロセスに追加するファンクション を指定します。 ファンクションをダブルクリックして [詳細] タブを表示し、そ のソース・コードを定義します。

| [フルRDMLX]     | この欄には該当のファンクションがフルRDMLX 対応かどうかが<br>示されます。          |
|---------------|----------------------------------------------------|
| [メニューに表<br>示] | この欄には該当のファンクションがプログラムの開始ダイアロ<br>グに表示されるかどうかが示されます。 |
| [表示順序]        | この欄には該当のファンクションがプロセスのメニュー内で表<br>示される順が示されます。       |

次のトピックも参照してください。

『LANSA テクニカル リファレンスガイド』の「ファンクション・コント ロール・テーブル」

『Visual LANSA開発者ガイド』の「プロセスとファンクションによる開発」

# 2.5.4 [定義] タブ

[定義] タブを選択すると、プロセスの定義を操作できます。

| 詳細                 |                      | ファンクシ | シ定義       | メニューに登録するプロセス | メニューに登録するコマント゛    | ጋ° በセスハ° ラメータ |
|--------------------|----------------------|-------|-----------|---------------|-------------------|---------------|
| プロセス名              | DF_PROC              |       |           |               |                   |               |
| 識別子                | DF_PROC              | 1 *   | 『詳細<br>√前 |               |                   |               |
| Process Menu Style | SAA/CUA -            |       | つn<br>識別子 |               | DF_PROC           |               |
| 使用頻度               | 51h *                |       | x=1-291W  |               | SAA/CUA           |               |
| Jモート処理の最適化         |                      |       | 使用頻度      |               | ライŀ               |               |
| Webの使用可能           |                      |       | リモート処理    | の最適化          | No                |               |
| XMLの生成             |                      |       | Webの使     | 用可能           | No                |               |
| 記述                 |                      |       | XMLの生     | 成             | No                |               |
| Japanese           | Framework Demo Proce | 4 A   | 複数言語      | 詳細            |                   |               |
| Enalish            | Framework Demo Proce |       | Japanes   | e             | Framework Demo Pr | rocess        |
|                    |                      |       | English   |               | Framework Demo Pr | rocess        |
|                    |                      |       |           |               |                   |               |

属性は、[詳細]タブで編集します。

次のトピックも参照してください。

『LANSA テクニカル リファレンスガイド』の「プロセス定義」

『Visual LANSA開発者ガイド』の「プロセスとファンクションによる開発」

# 2.5.5 [メニューに登録するプロセス] タブ

#### [メニューに登録するプロセス] タブを選択すると、プロセスのメニュー に登録するプロセスを操作できます。

| 7720932      | 定義           | 火1-に登録      | するプロセス                  | 火コーに登録  | <b>录するコマンド</b> | 7° DEZN° 5X-5     | -   アクション バー制御テーブ◀       | <u>) 8</u>  |
|--------------|--------------|-------------|-------------------------|---------|----------------|-------------------|--------------------------|-------------|
| 記述           |              |             |                         |         | 7° 027         |                   | 772932                   |             |
| 🛷 Frame      | ework D      | emo RDML)   | <pre>&lt; process</pre> |         | DFXPROC        |                   | *ALL                     |             |
|              |              |             |                         |         |                |                   |                          |             |
| メニュー         | -に登録         | 录するプ        | , 追加                    | [〕<br>] | 追加] コマン        | ンドを利用し            | ノます。未定義のメニ<br>オロセスに追加されま | ニューに        |
|              | り追加          |             | -                       |         | 」<br>雪<br>コーに  | コビスか、 .<br>登録するプ[ | 」<br>ロセスをダブルクリッ          | 、9。<br>ックして |
|              |              |             |                         | [言      | 羊細] タブる        | を表示し、言            | ¥細を定義します。                |             |
| メニュー<br>セスの編 | ・に登録<br>編集   | するプロ        |                         | メ<br>IJ | ニューに<br>ックし、[  | 登録するプ[<br>詳細] タブを | コセスを選択してダフ<br>E表示させます。   | ブルク         |
| メニュー<br>セスの順 | ・に登録<br>夏序の変 | するプロ<br>空   | 4                       |         | -^]、[下/        | ヽ] コマンド           | を使用します。                  |             |
| メニュー<br>セスの削 | ・に登録<br>川除   | <b>まるプロ</b> | ×                       | [肖      | 除] コマン         | ッドを使用し            | っます。                     |             |

次のトピックも参照してください。

『LANSA テクニカル リファレンスガイド』の「追加されたプロセス/ファ ンクション」

『Visual LANSA開発者ガイド』の「プロセスとファンクションによる開発」

## 2.5.6 [メニューに登録するコマンド] タブ

[メニューに登録するコマンド] タブを選択すると、選択したLANSAプロ セスに関連する、メニューに登録するコマンドを操作できます。 メニューに登録するコマンドは、LANSAに対して定義済みのIBM CLコ マンドです。



次のトピックも参照してください。

『LANSA テクニカル リファレンスガイド』の「メニューに登録するコマ ンド」

『Visual LANSA開発者ガイド』の「プロセスとファンクションによる開発」

## 2.5.7 [プロセスパラメーター] タブ

プロセス・パラメータは、Visual LANSA内で実行できないので、使用しないでください。このプロセス・パラメータは、下位互換のためのみ提供されています。

次のトピックも参照してください。

『LANSA テクニカル リファレンスガイド』の「プロセス・パラメー タ」

## 2.5.8 [アクション バー制御テーブル] タブ

[アクションバー制御テーブル] タブを選択すると、アクション・バー項 目と、選択したプロセスの該当するプルダウン・オプションを操作でき ます。

アクション・バー項 目の追加



プルダウン項目の追 加 [追加] コマンドを利用します。未定 義のアクション・バー項目が、プロ セスに追加されます。

アクション・バー項目をダブルク リックして[詳細]タブを表示し、詳細 を定義します。

プルダウン項目と関連付けるアク ション・バー項目を選択した後、[追 加] コマンドを使用します。すると、 未定義のプルダウン項目が、プロセ スに追加されます。

アクション・バー項目をダブルク リックして [詳細] タブを表示し、詳 細を定義します。

該当する項目を選択してダブルク リックし、[詳細] タブを表示させま す。

[上へ]、[下へ] コマンドを使用しま す。

[削除] コマンドを使用します。

次のトピックも参照してください。

『LANSA テクニカル リファレンスガイド』の「アクションバー制御 テーブル」

『Visual LANSA開発者ガイド』の「アクション・バーの概念」

『Visual LANSA開発者ガイド』の「プロセスとファンクションによる開

アクション・バー項 目またはプルダウン 項目の編集

アクション・バー項 目またはプルダウン 項目の順序の変更

アクション・バー項 目またはプルダウン 項目の削除



発」 112.5 **プロセス** 

## 2.5.9 [メニュー構成] タブ

[メニュー構成] タブを選択すると、ファンクション、メニューに登録す るコマンド、およびメニューに登録するプロセスから構成されるプロセ スのメニュー構成を表示できます。ただし、該当する情報は、読み取り 専用です。

| メニューに登録するコマンド プロセスパラメーター アクション バー制御テーブ      | `ル メニュー構成 リポジトリ ヘルプ | לגעזקע גמל 🚺 🗴 |
|---------------------------------------------|---------------------|----------------|
| XII- 7476                                   | 7° በቲአ              | ファンクション/コマンド   |
| Departmental Statistics Report              |                     | DFREP1         |
| Salary Projection Report                    |                     | DFREP2         |
| 📰 Copy a Spool File into a MEMO             |                     | DFSPOOL        |
| Fill a dept/section tree for caller DFTREE1 |                     |                |
| AJAX Handler for DM_DET38.HTM               | DMDET38             |                |
| Framework Demo RDMLX process                | DFXPROC             | *ALL           |
|                                             |                     |                |

### 次のトピックも参照してください。

『LANSA テクニカル リファレンスガイド』の「プロセスとファンク ション」 ↑2.5 プロセス

# 2.6 ファンクション

2.6.1 ファンクションの作成 2.6.2 ファンクションのコピー 2.6.3 ファンクションのデザイン



次のトピックも参照してください。

『LANSA テクニカル リファレンスガイド』の「ファンクション定義」 [デザイン] タブ [ソース] タブ ↑2. オブジェクトの編集

## 2.6.1 ファンクションの作成

ファンクションを作成するには[作成] コマンドを使用します。 [新しいファンクション] ダイアログが表示されます。

| 言 新しいファンクション |                   | X        |
|--------------|-------------------|----------|
| プロセス名        | ▼ …               | 作成(C)    |
| 記述           | プロセスがLANSAに見つからない | キャンセル(N) |
| 名前           |                   |          |
| 記述           | ▼ ▼               | Iディタで開く  |
| テンプレート       | 選択テンプレートが無い・・・    |          |
| 識別子          |                   |          |
| RDMLX使用可能    |                   |          |

- 作成する新規ファンクションの [プロセス名]、[名前]、[記述]、その 他の詳細を指定します。詳細は、『LANSA テクニカル リファレンス ガイド』の「ファンクション定義」を参照してください。
- テンプレートを使用してファンクションを作成する場合は、該当するテンプレートをドロップダウン・リストから選択します。テンプレートを使用する場合は、[エディタで開く]オプションを選択しないと、テンプレートを実行することができません。
- ファンクション内のRDMLコードの操作を開始する場合は、[エディ タで開く]オプションを選択します。
- 必要な詳細を指定したら、[作成]ボタンを押して新規ファンクションを作成します。

『Visual LANSA開発者ガイド』の「プロセスとファンクションによる開発」

『LANSA テクニカル リファレンスガイド』の「プロセスとファンク ション」

## 2.6.2 ファンクションのコピー

既存のファンクションをコピーするには、[リポジトリ] タブまたは [お 気に入り] タブにある既存のファンクションを選択し、コンテキスト・ メニューから [コピー] オプションを選択して、[コピーして作成] ダイア ログを開きます。

| ■ コピーして作成 |                             | X        |
|-----------|-----------------------------|----------|
| プロセス名     | ▼ …                         | 作成(C)    |
| 記述        | プロセスがLANSAに見つからない           | +t>t/(N) |
| 名前        | ▼                           |          |
| 記述        | Message Queue Demo Function | Iディタで開く  |
| 識別子       |                             |          |

- 作成する新規ファンクションの [プロセス名]、[名前]、および [記述] を指定します。詳細は、『LANSA テクニカル リファレンスガイド』 の「ファンクション定義」を参照してください。
- ファンクション内のRDMLコードの操作を開始する場合は、[エディ タで開く]オプションを選択します。
- 必要な詳細を指定したら、[作成]ボタンを押して新規ファンクションを作成します。

**1**2.6 ファンクション

## 2.6.3 ファンクションのデザイン

2.6.4 ファンクション・スクリーン・デザイナ 2.6.5 ファンクション・レポート・デザイナ

ファンクション・スクリーン・デザイナとファンクション・レポート・ デザイナを使用することで、設計段階で画面やレポートを柔軟に制御で きます。これには、以下のような機能があります。

- 5250 や Windows インターフェースなどの画面をビジュアライズする 機能
- 画面やレポートに関連するパラメータを変更する機能
- [ソース] タブおよび [デザイン] タブ間の簡単なアクセス(構文検査の必要なし)

次のトピックも参照してください。

『Visual LANSA Windowsアプリケーション チュートリアル』の「FRM115 - レポートの書き込み」

**1**2.6 ファンクション

# 2.6.4 ファンクション・スクリーン・デザイナ

スクリーン表示[一般] タブ[ファンクション キー] タ<br/>ブユーザー キー] タ<br/>ブ[フィールド/グループ/リスト] タ<br/>ブ[フィールド] タ<br/>ブテキストの追加画面の作成<br/>ブ

| 🔄 🗏 📂 🔚 🎂 🔶 🔸 🔻 🛛 DWT2201 - Example 1 - LANSA Iディタ-                                                                                                                              |                                                                                                                                                                                                                     |                 |  |  |
|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------|--|--|
| <b>ファイル ホーム</b> テ°ザイン ソール                                                                                                                                                        |                                                                                                                                                                                                                     | ۰ 🕜 ۱           |  |  |
| リポッシットリ検索<br>リポッシットリ検索<br>テオスト検索<br>リポッシットリ<br>リポッシットリ                                                                                                                           | いる<br>ivb<br>ivb<br>ivb<br>ivb<br>ivb<br>ivb<br>ivb<br>ivb                                                                                                                                                          | IJŧ-ト<br>システム ▼ |  |  |
| 詳細                                                                                                                                                                               | ソース 〒*サ*イン リホ° ジドリ ヘルフ° クロス リファレンス                                                                                                                                                                                  | 8               |  |  |
| Request (73) *                                                                                                                                                                   |                                                                                                                                                                                                                     | ]               |  |  |
| 一般 ファンクション キー   ユーザー キー   フィールド/     属性     DESIGN   *IDENTIFY     IDENTIFY   *DESC     IDENT_ATR   *DEFAULT     ACROSS_SEI   *DESIGN     DOWN_SEP   *DESIGN     STD_HEAD   *DFT | コマンド デキスト<br>Request Fields(集EMPNO 集FP_ROIKP1 集SURNAME 集FP_ROIKP2 集SALARY (集UB_PUSHB1 *NOID)) Identify<br>Exit_Key(*NO) Menu_Key(*NO) Prompt_Key(*NO)<br>Example 1<br>注目Na ABCDE<br>Fast Part - Quick Pick A<br>注目社 | <(#0ESC)        |  |  |
|                                                                                                                                                                                  |                                                                                                                                                                                                                     | •               |  |  |

デザインタブ・フォルダーには現在作業中のファンクションが実行され た時の外観が表示されます。タブ・フォルダーにはファンクションで使 用される全レポート・コマンドがグループ化されており、ファンクショ ン内のREQUEST、DISPLAY、POP\_UPコマンドの各タブが含まれます。 ファンクションにレポート定義が含まれる場合、1つのレポートタブに レポートのフォーマット(DEF\_HEAD、DEF\_LINE、DEF\_BREAK、 DEF\_FOOTコマンド)が表示されます。このタブで複数のレポートが参 照できます。

↑2.6.3 ファンクションのデザイン

画面の詳細タブ

レポート・デザインの[詳細] タブ・フォルダーには、デザイン中の REQUEST、DISPLAY、またはPOP\_UPコマンドが表示されます。画面内 で別の部分にフォーカスを当てると、それに従ってタブのフォーカスも 変わります。

↑2.6.4 ファンクション・スクリーン・デザイナ

スクリーン表示

コマンドのスクリーン表示には、プログラム不可の5250端末とWindowsのオプションがあります。



↑2.6.4 ファンクション・スクリーン・デザイナ

[一般] タブ

[一般] タブには、画面のレイアウトを管理するDISPLAYおよび REQUESTコマンド・パラメータが表示されます。フィールドに特定の 属性が指定されると、一般の属性がこの属性に上書きされることに注意 してください。この場合、一般の属性には影響はありません。 一般の属性への影響を見るには、例えば、PSLSYSデモンストレーショ ン・プロセスのENROLファンクションを表示します。

| ファイル 赤-ム                             | デザイン      | ツール |   |  |
|--------------------------------------|-----------|-----|---|--|
| リポッドリ検索 テキスト 検索 ビュー 開いてし<br>オブジェ     |           |     |   |  |
|                                      | り木°       | 产时  |   |  |
| 詳細                                   |           |     |   |  |
| Request (73)                         |           |     | • |  |
| ──般 ファンクション キー   ユーザー キー   フィールド/◀━━ |           |     |   |  |
| DESIGN                               | *IDENTIFY |     | - |  |
| IDENTIFY                             | *DESC     |     | • |  |
| IDENT_ATR                            | *DEFAULT  |     | • |  |
| ACROSS_SEI                           | *DESIGN   |     | • |  |
| DOWN_SEP                             | *DESIGN   |     | • |  |
| STD_HEAD                             | *DFT      |     |   |  |
|                                      |           |     |   |  |

以下の項目に必要なオプションを、ドロップダウン・リストから選択し ます。

[DESIGN] 特定の位置属性を持たないフィールドの設計/配置方法を指定します。

- [IDENTIFY] フィールドに使用される省略値の識別方法を指定します。
- [INDENT\_ATR] 識別テキスト(ラベル、記述、列見出しなど)に関連する表示属性を指定します。
- [ACROSS\_SEP] 欄の間隔を指定します。
- [DOWN\_SEP] 行の間隔を指定します。
- [STD\_HEAD] 画面の見出し行に標準的なLANSA設計を使用するか否かを指定します。

# POP\_UPコマンドの場合は、[一般] タブに含まれるフィールドを使用して、ポップアップ・ウィンドウの位置とサイズを指定できます。

| 🔄 📴 🛤 😓 🤄 🔶 → │ WINDOW - 部/課/社員の照会 - LANSA エディター 🛛 💦 🖉 |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |  |  |  |
|--------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--|--|--|
| 77-116 東-山 デ*サ*イン リール                                  | ۵ 🖗 ۲                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |  |  |  |
|                                                        | <ul> <li>▼</li> <li>● 検索</li> <li>● レック</li> <li>● レック</li> <li>● レック</li> <li>● マスター オブ*ジ*エクト</li> <li>● マスター オブ*ジ*エクト</li> <li>● マスター オブ*ジ*エクト</li> <li>● レック</li> <li>● マスター オブ*ジ*エクト</li> <li>● レック</li> <li>● マスター オブ*ジ*エクト</li> <li>● マスター オン*ジ*エクト</li> <li>● マスター オブ*ジ*エクト</li> <li>● マスター オブ*シ*エクト</li> <li>● マスター オブ*レー</li> <li>● マスター オブ*シ*エクト</li> <li>● マスター</li></ul> |  |  |  |
| <u>うり</u> 97°煮*-▶*                                     | 検索 リモート シ ステム                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |  |  |  |
| 詳細                                                     | <u>y-7</u> 7° 9° 4' y y y v y y y y y y y y y y y y y y y                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |  |  |  |
| Pop up ( 51 )                                          | Pop_up ( 30 ) Pop_up ( 51 ) Pop_up ( 73 )                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |  |  |  |
|                                                        | 🌞 追加 🔻 🗶 🖻 🖛 🔍 🤤 オプション 💌                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |  |  |  |
| 一般 /779937 キー ユーザー キー / パールド /ク ループ / リムト              | ۲۴۶۴ <sup>-</sup> ۱۲۶۴                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |  |  |  |
|                                                        | Pop_Up Fields((#DEPTMENT *L3 *P2) (#DEPTDESC *L4 *P2)) Identify(*DESC) Down_Sep(1) Across_Sep(1)<br>At Loc(4 13) With Size(57 14) Panel Id(POP02) Panel Titl(*MTXTDEWWIND005001) Browselist(#SEC)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |  |  |  |
|                                                        | Menu_Key(*YES *RETURN) Prompt_Key(*NO) Cursor_Loc(*ATFIELD #SECTION)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |  |  |  |
| 1J 4                                                   |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |  |  |  |
| tu 13 ↔                                                |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |  |  |  |
|                                                        |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |  |  |  |
|                                                        |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |  |  |  |
| 恒 57                                                   |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |  |  |  |
| 高さ <u>14</u>                                           | PDPD2 N/A                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |  |  |  |
| 属性                                                     | 部門コンド · · ABCD                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |  |  |  |
| DESIGN *ACROSS *                                       | BPT12570 <u>ABCUEFGHLJKLMMUPUKSI</u>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |  |  |  |
| IDENTIFY *DESC *                                       | - 課コード : 課名称 : 電話番号 : : : : : : : : : : : : : : : : : : :                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |  |  |  |
| IDENT_ATR *DEFAULT *                                   | AB ABCDEFGHIJKLMNOPQRST ABCDEFGHIJKLMNO<br>AB ABCDEFGHIJKLMNOPQRST ABCDEFGHIJKLMNO                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |  |  |  |
| ACROSS_SEF 1                                           | AB ABCDEFGHIJKLMNOPORST ABCDEFGHIJKLMNO<br>AB ABCDEFGHIJKLMNOPORST ABCDEFGHIJKLMNO                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |  |  |  |
| DOWN_SEP 1 *                                           |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |  |  |  |
| *DFT                                                   |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |  |  |  |
| 2 👉 🛧 📃 🚖 🎔                                            | ● F37377 ■ 呼出しスタック 「ア・レークポーイント ニションパーイル 当 チェックイン 戦 F19777ト ■ 同期要求 ■ インポート (マー・)<br>LANSA EDU V30PGMLIB TEDU0001 JPN 監査 M S ゴシック 色 LANSA PPC_XHTML                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |  |  |  |

次のトピックも参照してください。

『LANSA テクニカル リファレンスガイド』の「REQUESTのパラメー タ」

『LANSA テクニカル リファレンスガイド』の「DISPLAYのパラメー タ」

『LANSA テクニカル リファレンスガイド』の「POP\_UPのパラメータ」 ↑2.6.4 ファンクション・スクリーン・デザイナ
[ファンクション キー] タブ

標準のファンクション・キー・パラメータであるDISPLAY、 REQUEST、またはPOP\_UPコマンドの設定を指定するには、[ファンク ション キー] タブを使用します。

| 🔽 🛛 🖆 🔚 🕹 🍝 🔶 🕨 🔻 🗍 DWT2201 - E      |
|--------------------------------------|
| <mark></mark>                        |
| リポッジトリ検索 テキスト 検索 ビュー 開いている<br>オブジェクト |
| り木。 シ、 トリ                            |
| 詳細                                   |
| Request ( 73 )                       |
| 一般 ファンクション キー ユーサ゛ー キー   フィールト゛/グル   |
| PROMPT_KEY *                         |
| 使用可能                                 |
| ○ *YES                               |
| *NO                                  |
| O *DFT                               |
| P953                                 |
| ⊖ *NEXT                              |
| ○ *RETURN                            |
| ● *AUTO                              |
|                                      |
| 条件 •                                 |

ファンクション・キーは、以下の通りです。

- PROMPT\_KEY
- EXIT\_KEY
- MENU\_KEY
- ADD\_KEY
- DELETE\_KEY
- CHANGE\_KEY

次のトピックも参照してください。

- 『LANSA テクニカル リファレンスガイド』の「REQUESTのパラメー タ」の MENU\_KEYS パラメータ
- 『LANSA テクニカル リファレンスガイド』の「DISPLAYのパラメー タ」

『LANSA テクニカル リファレンスガイド』の「POP\_UPのパラメータ」 ↑2.6.4 ファンクション・スクリーン・デザイナ [ユーザー キー] タブ

[ユーザー キー] タブを使用すると、スクリーン・フォーマットがワーク ステーションに表示された際に使用可能になるユーザー・ファンクショ ン・キーを最大5個まで追加できます。

| 1 | 2   📂              | 🗖 🕹 🔶 🦷        | ► =               | DWT2201 - Ex                    |  |  |  |  |
|---|--------------------|----------------|-------------------|---------------------------------|--|--|--|--|
|   | 771N               | <u></u> π−ム デザ | イン ツール            | ,                               |  |  |  |  |
|   | <b>ул</b> ° э* КУА | 食索 开水 検索       | 表 L*1-            | 開いている<br>オブ <sup>*</sup> ** 175 |  |  |  |  |
|   |                    |                | りポジトリ             | A7 7 171                        |  |  |  |  |
|   | 詳細                 |                |                   |                                 |  |  |  |  |
|   | Request ( 73 ) 🔹   |                |                   |                                 |  |  |  |  |
|   | 一般 フ               | 720232 7- 1-   | ザ^- キー フ          | ₁ールド/グル <u>◀</u> ▶              |  |  |  |  |
|   | <b>‡</b> -         | 記述             | ፖሳንョン             | 条件                              |  |  |  |  |
|   | 01                 | Commit         |                   |                                 |  |  |  |  |
|   |                    |                | *NEXT<br>*RET···· |                                 |  |  |  |  |
|   |                    |                |                   |                                 |  |  |  |  |

次のトピックも参照してください。

『LANSA テクニカル リファレンスガイド』の「REQUESTのパラメー タ」の USER\_KEYS パラメータ

『LANSA テクニカル リファレンスガイド』の「DISPLAYのパラメー タ」

『LANSA テクニカル リファレンスガイド』の「POP\_UPのパラメータ」 ↑2.6.4 ファンクション・スクリーン・デザイナ

### [フィールド/グループ/リスト] タブ

[フィールド/グループ/リスト] タブには、ファンクション内で定義され ているフィールド、グループ、およびリストが表示されます。リストお よびグループは、画面上のコマンド表示と互換性がある場合、スクリー ン表示にドラッグ・アンド・ドロップしてコマンドに組み込むことがで きます。(個々のフィールドはできません。)フィールドは、画面上のコ マンド表示と互換性がある場合、[リポジトリ] タブからドラッグ・アン ド・ドロップすることができます。



フィールドは[リポジトリ]タブからドラッグ・アンド・ドロップする点 に注意してください。

↑2.6.4 ファンクション・スクリーン・デザイナ

[フィールド] タブ

1つのフィールドが選択されている場合、[詳細] タブにはそのフィールドの属性が表示されます。

選択したフィールドの属性を指定すると、そのコマンドの[一般]タブで 指定されたレイアウトの設定全体が上書きされます。リストフィールド の属性は、スクリーン表示上のリストを強調表示することによっても保 守できます。

| 771h #   | -4    | ᡔ᠋᠋᠋᠂᠊ᠮ᠋᠈ | ツール  |               |               |               |
|----------|-------|-----------|------|---------------|---------------|---------------|
| リポッドリ検索  | § 777 | ト検索       | L*1- | ▼<br>開い<br>オブ | いている<br>`ジェクト | •             |
|          |       | IJ木° ∃    | 》刊   |               |               | 5             |
| 詳細       |       |           |      |               |               | ソース           |
| EMPNO    |       |           |      |               | •             | Reque         |
| 74-11.6* |       |           |      |               |               | 🔅 j           |
|          | 4     |           |      |               |               | 1             |
| 行        | ± —   |           |      | -             |               |               |
| 11       | 3     |           |      | *             |               |               |
| Ťī       | 2     |           |      | \$            |               |               |
|          | (アウト  |           |      |               |               |               |
| 一入力/出力   | 属性    |           |      |               |               |               |
| 0 *OUT   | PUT   |           |      |               |               | Fa            |
| ⊖ *INPU  | JT    |           |      |               |               | Fa            |
| 0 *NOC   | HG    |           |      |               |               | <u>AB</u>     |
| O *SELE  | ECT   |           |      |               |               |               |
| None     |       |           |      |               |               |               |
| 識別属性     |       |           |      |               |               |               |
| ⊖ *LABE  | EL    |           |      |               |               |               |
| ○ *NOI   | D     |           |      |               |               | <br>In factor |
| 0 *COL   | HDG   |           |      |               |               |               |
| O *DES   | С     |           |      |               |               | ×             |
| None     |       |           |      |               |               | <b>4</b>      |
|          | DEN   |           |      |               |               |               |
| 🔲 *HI    |       |           |      |               | -             | :             |
|          |       |           |      |               |               | 44            |

次のトピックも参照してください。

『LANSA テクニカル リファレンスガイド』の「RDMLフィールド属性 およびその使用法」

↑2.6.4 ファンクション・スクリーン・デザイナ

テキストの追加

画面に表示するテキスト文字列を50個まで指定できます。各テキスト文 字列の長さは、20文字以下です。

テキスト文字列を追加するには、ツールバー・メニュー追加の[テキストフィールド追加]オプションを使用します。



新しいフィールドがウィンドウに追加されます。まず、[デザイン] タブ の [テキスト] タブの [テキスト] エントリーに必要なテキストを入力 し、Enter を押します。

[5250 NPT] を使用している場合、[ロケーション属性] を使用して新しい テキストの位置を設定します。テキストは、選択すると、属性に合うよ うに移動します。

[Windows]を使用している場合、マウスを使用してテキストをドラッ グ・アンド・ドロップできます。[ロケーション属性]は、テキストの最 終的な位置を反映して変更されます。

[テキスト] タブを使用して、適用可能な場合は [SAA/CUA オプション] を、また必要に応じて [属性] や [色] を指定できます。



↑2.6.4 ファンクション・スクリーン・デザイナ

画面の作成

画面を作成するには、ソースビューの新しい行にDISPLAY、 REQUEST、またはPOP\_UPコマンドを入力して、[デザイン] タブを表示 した後、[詳細] タブ・フォルダーの[フィールド/グループ/リスト] タブ または [リポジトリ] タブから、組み込むフィールドをドラッグ・アン ド・ドロップします。

人事デモンストレーション・システムに社員の詳細をリクエストする画 面を作成するには、ブランク行にREQUESTコマンドを入力します。[デ ザイン] タブを選択します。

| <ul> <li>□</li> <li>□<th>etail - Example 1 - LANSA ፲ディター*</th></li></ul> | etail - Example 1 - LANSA ፲ディター*                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| リポッシドリ検索 テキスト 検索 ビュー 開いている<br>オブジェクト                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       | <ul> <li>▲</li> <li>▲</li></ul> |
| リホ° シ* トリ                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  | rs RDMLX ⊐ว/เ°1/⊮                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |
| 詳細                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         | ソース デザイン リポジトリ ヘルプ   クロス リファレンス                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |
| Request (73)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               | Request (73) Request (75)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |
| 一般 ファンクション キー   ユーザー キー   フィールド/グル<br>属性<br>DESIGN *IDENTIFY *<br>IDENTIFY *DESIGN *<br>IDENT_ATR *DEFAULT *<br>ACROSS SEI *DESIGN *                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       | ② 追加 ▼ ★   □ ▼ ④ ④   オプショ> ▼<br>3₹ンド テキスト<br>Request                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |
| DOWN_SEP *DESIGN *                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         | Example                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |
| STD_HEAD *DFT +                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |
|                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |

[リポジトリ] タブを選択し、ファイルのノードを展開します。PSLMST ファイルを探して展開し、ファイル内のすべてのフィールドを表示しま す。

ファイル内のすべてのフィールドを選択して、画面表示にドラッグ・ア ンド・ドロップします。

| <u>ファイル ホーム デザイン</u> | ツール                  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |
|----------------------|----------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| リポッドリ検索 テネト検索 ヒ      | *1- 開いている<br>オプ*ジェクト | <ul> <li>▲</li> <li>▲</li></ul> |
| リホ゜シ、ト               | IJ                   | G RDMLX コンパ°イル                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |
| IJ쵸°シットIJ            |                      | ソース デ <sup>*</sup> ザ <sup>*</sup> イン リホ <sup>°</sup> シ <sup>*</sup> トリ ヘルフ <sup>°</sup> クロス リファレンス                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |
| ■   #° シ* ト          |                      | Request (73) Request (75)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |
|                      |                      | 🌞 追加 👻 💼 👻 🔍 🧠 オプ ション 👻                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |
| 🐸 🗙 🛛 🛎 🔍 ⊵          |                      | -15.4* *4(FC-                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |
| P176 🔺               | 記述                   | Request<br>Fields((#SURNAME #1004 #P002) (#GIVENAM                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |
| PSLIMG               | 社員イメージ 🔺             | *P002) (#ADDRESS3 *L008 *P002) (<br>(#PHONEBUS *L011 *P002) (#STARTD                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |
| A 🔁 PSLMST           | 社員マスター               | *L014 *P002) (#SECTION *L015 *P0                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |
| PSLMST1              | 社員:部門、課              |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |
| PSLMST2              | 社員:姓、名               |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |
| P EMPNO              | 社員N0.                | Example 1                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |
| SURNAME              | 社民姓                  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |
|                      | 位見石                  | 社員姓 <u>aAbBcCdDeEfF≋GhHiIjJ</u><br>社員名a <u>AbBcCdDeEfF≋GhHiIjJ</u>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |
| ADDRESS1             | 1127/11              | 1至所1 <u>aAbBcCdDeEfFgGhHiljJkKILm</u><br>(主所2 <u>aAbBcCdDeEfFgGhHiljJkKILm</u>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |
| ADDRESS3             | 住所3                  | 任所3 <u>aAbBcCdDetFfgGhHiljJkKILm</u><br>郵便番号 <u>→→→→ 123456</u>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |
| POSTCODE             | 郵便番号                 | 目毛電話番号 · ABCDEFGHIJKLMNU<br>部門電話番号 · <u>ABCDEFGHIJKLMND</u>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |
| PHONEHME             | 自宅電話番号               | 入社日付 <u>12/34/56</u><br>退職日付 <u>12/34/56</u>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |
| PHONEBUS             | 部門電話番号               |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |
| STARTDTER            | 入社日付(YYMM            | 虹典和·今 <u>123,400,783.12</u>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |
| TERMDATER            | 退職日付(YYMM            |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |
|                      | 部門コード                |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |
| SECTION              | 課コード                 |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |
| SALARY               | 社員給与                 |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |
| 🔡 STARTDTE           | 入社日付(DDMI            | X                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |

| コマンド画面への<br>フィールドの追加 | <ul> <li>[詳細] タブを表示して、画面に入れるフィールドを選択する。</li> <li>もしくは、</li> <li>[リポジトリ] タブのフィールドをドラッグ・アンド・ドロップする。</li> <li>もしくは、</li> <li>これらのリストを作成して、画面にドラッグ・アンド・ドロップすることができます。</li> </ul> |
|----------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| フィールドの移動             | 該当するフィールドを選択し、それを新しい位<br>置にドラッグ・アンド・ドロップします。                                                                                                                                 |
| ー連のフィールドの<br>移動      | 該当する一連のフィールドを選択し、それらを<br>新しい位置にドラッグ・アンド・ドロップしま<br>す。                                                                                                                         |
| フィールド/テキスト           |                                                                                                                                                                              |

| の削除             | ×                                           | 該当するフィールドまたはテキストを選択し、<br>Deleteキーまたは [削除] コマンドを押します。   |
|-----------------|---------------------------------------------|--------------------------------------------------------|
| テキストの追加         | <ul> <li>◇ 追加 ▼</li> <li>テキストの追加</li> </ul> | 詳細については、「テキストの追加」を参照し<br>てください。                        |
| グリッドの表示         |                                             | [LANSA の設定] ダイアログを表示し、[デザイ<br>ン] 設定の [グリッドの表示] を選択します。 |
| テキスト・サイズの<br>増減 | €, 0,                                       | サイズが増減の対象となるテキストを選択し、<br>該当するコマンドを使用します。               |

1 1 2.6.4 ファンクション・スクリーン・デザイナ

### 2.6.5 ファンクション・レポート・デザイナ

レポートを作成するには、DEF\_HEAD、DEF\_LINE、DEF\_BREAK、 DEF\_FOOTのいずれかのコマンドを[ソース]タブに入力します。[デザ イン]タブに切り替えると、[リポート]タブが表示され、選択できま す。

| 📓 📴 🖬 🙁 🧇 🔶 🕇 EMPLIST - 社員情報                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 | の印刷 - LANSA Iディター                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <u>ファイル</u> 赤−ム テ*サ*イン ソール                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   | ۵ 👔 ب                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |
| リボ ジ トリ RDMLX コンパ イル<br>アンワイム<br>シンワイム<br>シンワイム<br>「 、 」<br>、 、 」<br>、 」<br>、 」<br>、 、<br>、 、<br>、 、<br>、 、<br>、 、<br>、 、 、<br>、 、<br>、 、 、 、                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        | 「す <sup>*</sup> ハ* 59 <sup>*</sup> 「」     「」     「」     「」     「」     「」     「」     「」     「」     「」     「」     「」     「」     「」     「」     「」     「」     「」     「」     「」     「」     「」     「」     「」     「」     「」     「」     「」     「」     「」     「」     「」     「」     「」     「」     「」     「」     「」     「」     「」     「」     「」     「」     「」     「」     「」     「」     「」     「」     「」     「」     「」     「」     「」     「」     「」     「」     「」     「」     「」     「」     「」     「」     「」     「」     「」     「」     「」     「」     「」     「」     「」     「」     「」     「」     「」     「」     「」     「」     「」     「」     「」     「」     「」     「」     「」     「」     「」     「」     「」     「」     「」     「」     「」     「」     「」     「」     「」     「     「」     「」     「」     「」     「」     「」     「」     「」     「」     「」     「」     「」     「」     「」     「」     「」     「」     「」     「」     「」     「」     「」     「」     「」     「」     「」     「」     「」     「」     「」     「     「」     「」     「」     「」     「」     「」     「」     「」     「」     「」     「」     「」     「」     「」     「     「」     「」     「」     「」     「」     「」     「」     「」     「」     「」     「」     「」     「」     「」     「」     「」     「」     「」     「」     「」     「」     「」     「」     「」     「」     「」     「」     「」     「」     「」     「」     「」     「」     「」     「」     「」     「」     「」     「」     「」     「」     「」     「」     「」     「」     「」     「」     「」     「」     「」     「」     「」     「」     「」     「」     「」     「」     「」     「」     「」     「」     「」     「」     「」     「」     「」     「」     「」     「」     「」     「     「」     「」     「」     「」     「     「」     「」     「」     「」     「」     「」     「     「」     「」     「」     「」     「」     「」     「」     「」     「」     「」     「」     「」     「」     「」     「」     「」     「」     「     「」     「     「」     「     「」     「     「」     「     「     「」     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「 |
| 詳細                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           | y-2 〒*サ*イ> ﻳﺒﺘ゙ジトリ ヘルブ / 202 リファレ>2 🏾 🏵                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |
|                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              | Pop_up ( 17 ) ) \%^-\                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |
|                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              | 🌻 追加 👻 🔍 🥄 現行のレポート 1 💌 サイクル 1 💌 繰り返し 1 💌 オプション 💌                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |
| RECOSE DETAILOT PETAILOT PET | J7)k* 7#Jh           Def_Head Name(#HEAD01)           Fields((#DEFTMENT *L001 *P002) (#REP1PAGE *L001 *P112) (#TIMEDATE *L002 *P002) (#TXT01 *L001           *P051 *NOID) (#TXT02 *L001 *P071 *NOID))           Trigger_By(*OYERFLOW #DEPTMENT)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |
| FOR_REPOR 1                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |
| TRIGGER_BY *OVERFLOW #DEPTMENT *                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             | HEADO1 部門コード ABCD ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTABCDEFGHIJK<br>時刻/日付 12 34 56 78 90 12                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |
|                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              | DETAIL01<br>社員番号 社員姓 社員名 日付 電話番号<br>ABCDE ABCDEFGHIJKLMNOPQRST ABCDEFGHIJKLMNOPQRST 123456 ABCDEFGHIJKLMNOP<br>DETAIL01 ABCDFFGHIJKI MNOPORSTABCDFFGHIJKI MNOPORST ABCDFFGHIJKI MNOP                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |
|                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              | ABCDEFGHIJKLWNOPQRSTABCDEFGHIJKLWNOPORST ABCDEFGHIJ ABCDEFGHIJKLWNOP<br>DETAILO2 ABCDEFGHIJ ABCDEFGHIJKLWNOPORSTUVWXYZABCDEFGHI<br>ABCDEFGHIJ ABCDEFGHIJKLWNOPORSTUVWXYZABCDEFGHI                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |
|                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              | フィールト* GRADEは既にレポート上に配居されているフィールト*に重なっています。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |
| ·····································                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        | ↓<br>● 79ス8ント ■ 呼出しス899 〒7 レーウポイント 🍣 コンパイル 📲 チェ9クイン 📲 チェ9クアット 📑 同期要求 💭 インポート 💡 ( )<br>LANSA EDU V30PGMLIB TEDU0001 JPN 監査 M S ゴシック 色 LANSA PPC_XHTML                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |

レポートに関連するすべてのコマンドは、[リポート] タブでデザインの 該当する行にフォーカスを置くことにより表示できます。 複数のレポートをデザインするには、[現行のレポート] ドロップダウン リストで該当するレポートの番号を選択します。

| ソース 〒 * サ * イン リホ * シ * トリ ヘルフ * クロス リファレンス                                                                                         |                                         | 6 |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------|---|
| Pop_up(17)                                                                                                                          |                                         |   |
| 🌻 追加 🔹 🗶 🔍 現行のはポート                                                                                                                  | 1 マリイクル 1 マ 繰り返し 1 マ オフ・ション マ           |   |
| -Jマンド テキスト<br>Def_Head Name(#HEAD01)<br>Fields((#DEPTMENT *L001 *P002<br>*P051 *NOID) (#TXT02 *L00<br>Trigger_By(*OVERFLOW #DEPTMEN | 1 2 2 2 3 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 |   |

# 以下も参照してください。



『Visual LANSA Windowsアプリケーション チュートリアル』の「FRM115 - レポー 👖 トの書き込み」

↑2.6.3 ファンクションのデザイン

## 2.7 Web アプリケーション モジュール (WAM)

2.7.1 WAMの作成 2.7.2 WAM のコピー 2.7.3 [**アウトライン] タブ** -WAM 2.7.4 [詳細] タブ (プロパティ・ シート) 2.7.5 Webroutine 出力 2.7.3 [アウトライン] タブ -WAM

2.7.6 Web ページの作成 2.7.7 デザイン・バージョン 2.7.8 WAM での外部リソース の使用



Webアプリケーション・モジュール(WAM)は、1つまたは複数の WebRoutineから構成されます。どのWebRoutineも、Webデザインを1つ 以上持ちます。Webデザインについては、『Webアプリケーション モ ジュール(WAM)』の「プレゼンテーション層」を参照してください。 テクノロジ・サービス・プロバイダ (TSP) や言語ごとに異なるプレゼン テーションが必要な場合、各 WebRoutine は複数のWebデザインを持ち ます。一連の異なる言語に対して WAM を作成する場合、Web デザイン の保守を最小限に抑えるには、Web デザインを複数作成する代わりに言 語テキスト変数を使用することをお勧めします。 LANSA では、一連のバージョンの Web デザインを保存できます。保存 する Web デザインのバージョンの数は、LANSAエディターの [WAM] -[一般] タブ内の [Web デザインバージョンの数] に設定されます。一連の バージョンを管理しておくと、Web デザインに対して変更をロールバッ クする必要がある場合に便利です。

RDMLX WAM コードの入力および編集は、[ソース] タブ内で実行できます。



Webデザインの作成は、[デザイン]タブ内で実行できます。

| デ*ザ*イン ソース リポ。ジ*トリ詳細 クロス リファレンス |           |      |          |               | X |
|---------------------------------|-----------|------|----------|---------------|---|
| Web Page XSL XML                |           |      | MAIN     | [LANSA XHTML] | - |
|                                 |           |      |          |               | ^ |
| LANSA                           |           | Home | Services | Contact       |   |
| Advanced Software Mac           | le Simple |      |          |               |   |
|                                 | Messages: |      |          |               |   |
|                                 |           |      |          |               |   |
|                                 |           |      |          |               |   |
| Hidden Content                  |           |      |          |               |   |
|                                 |           |      |          |               | ~ |
| <                               |           |      |          | >             |   |

[デザイン] タブには、[Web Page] タブ、[XSL] タブ、および [XML] タブ という3つのタブがあります。

• [Web Page] タブには、WebRoutine の Web デザインが表示されます。

ここにフィールド、リスト、ウェブレットなどをドロップすると、 WebRoutine のデザインが作成されます。

- [XSL] タブでは、Web デザインの XSL ソースを編集できます。ただし、このタブの使用はお勧めしません。XSL および XPath の使用経験が浅いと、エラーおよび予期しない動作が発生する可能性があるためです。
- [XML] タブには、WebRoutine から出力される XML のサンプルが表示されます。この XML は、最終的な HTML 出力を生成する XSL 変換に対する入力となります。この XML を編集すると、デザイン内で表示されるサンプル・データを変更できます。ただし、変更したサンプル・データは、[Webroutineのフィールドとリストのサンプルデータの保存] が有効な場合のみ、リポジトリに保存される点に注意してください。また、XML 内のフィールドおよびリスト・セクションは、ランタイムに LANSA によって生成されます。

[デザイン] タブの右上領域には、WebRoutine の名前、現在のテクノロ ジ・サービス・プロバイダー、および現在の言語が表示されます。テク ノロジ・サービス・プロバイダの後で言語が指定されている場合、該当す るデザインはその言語用になります。それ以外の場合、該当するデザイ ンは、該当する区画のデフォルト言語用になります。上記の例の場合、 WebRoutine 名は WR1、テクノロジ・サービス・プロバイダは LANSA XHTML、言語は該当する区画のデフォルト言語です。

1 12. オブジェクトの編集

# 2.7.1 WAMの作成

注意:WAMは、Web対応のRDMLX区画でのみ作成できます。 WAM を作成するには[作成]コマンドを使用します。 [新しいWAM]ダイアログが表示されます。

| 新しいWAM       |                         |    | ×         |
|--------------|-------------------------|----|-----------|
| 名前           |                         | ▼  | 作成(C)     |
| 記述           |                         | V  | +t/2//(N) |
| レイアウト ウェブレット |                         |    |           |
| フレームワーク      | コントロール コンポーネント (コントロール) | Ψ. |           |
| グル−フ°        |                         | Ψ. |           |
| 識別子          |                         |    |           |

- 作成する新規WAMの[名前]、[記述]、[レイアウトウェブレット]、 およびその他の詳細を指定します。[フレームワーク]や[グループ] などのエントリーに関する詳細については、『LANSA テクニカル リ ファレンスガイド』の「コンポーネント定義」を参照してください。
- [レイアウト・ウェブレット]は、すべてのWebページに必要とされる、基本的なHTMLドキュメント構造(html、見出し、本文、スクリプト、スタイルなど)を提供します。
- WAMを関連付ける [フレームワーク] を指定します。フレームワーク は、多くの場合 WAM が属するアプリケーションです。
- WAMを関連付ける [グループ] を指定します。
   [グループ] と [フレームワーク] は、IBM i で定義され、Visual LANSA にインポートされます。
- 必要な詳細を指定したら、[作成] ボタンを押して WAM を作成します。

[新しい WebRoutine] ダイアログを自動的に表示するオプションが選択されている場合、WAMが作成されると、[新しい Webroutine] ダイアログが表示されます。

| -Webroutine 詳紙 | ₫      |            |             |          |
|----------------|--------|------------|-------------|----------|
| 名前             |        |            |             | THUS     |
| 記述             |        |            |             | キャンセル(C) |
| サービ ス名         |        |            |             | ✔ 閉じる    |
|                | R      | LANSA      | JQMOBILE    |          |
| XSLの生成         | アリリを開く | J* U/(*19* | 777U9 7-C X | - 2      |
|                |        | LANSA      | PPC XHTML   |          |
|                |        | LANSA      | XHTML       | -        |
|                |        |            |             |          |

- 作成する WebRoutine の [名前]、[記述] および [サービス名] (オプ ション) を指定します。
- XSL を生成する [テクノロジ・サービス・プロバイダ] を選択します。
   テクノロジ・サービスの詳細は、『LANSA テクニカル リファレンス ガイド』の「テクノロジ・サービス」を参照してください。
- WebRoutine の作成後に自動的に開く [テクノロジ・サービス・プロバイ ダ]を選択します。
- 必要な詳細情報を指定し終わったら、[作成] ボタンを押します。
   RDML が作成され、[Web デザイン] タブが自動的に開きます。
- [キャンセル]をクリックすると、RDMLの[ソース]タブに戻ります。

[デザイン] タブに移動すると、リポジトリからの項目をこのデザイン上 にドラッグ・アンド・ドロップすることで、Web ページの外観のデザイ ンが開始できます。

[ソース]タブの WAM 内で右クリックし、コンテキスト・メニューから [新しい Webroutine...]を選択すると、追加の Webroutineを作成すること ができます。

1 2.7 Web アプリケーション モジュール (WAM)

### 2.7.2 WAM のコピー

既存の WAM をコピーして WAM を作成するには、[リポジトリ] タブま たは[お気に入り] タブでコピー対象の WAM を選択し、右クリックでコ ンテキスト・メニューを開いた後、[コピー] コマンドを選択します。 [コピーして作成] ダイアログが開きます。

| 🌏 コピーして作成 |                           |     |          |
|-----------|---------------------------|-----|----------|
| 名前        |                           | ▼   | 作成(C)    |
| 記述        | All Instance List Entries |     | キャンセル(N) |
| フレームワーク   | コントロール コンポーネント (コントロール)   | · • |          |
| グル−フ°     |                           |     |          |
| 識別子       |                           |     |          |

新しい WAM の名前やその他の詳細を入力し、[作成] ボタンを押します。[アクティブなデザイン] ダイアログが開くので、新しいWAMで使用するWebデザインを選択します。

| アクティブ、なデ、サ、イン   |          | X      |
|-----------------|----------|--------|
| <u>ም</u> , ት.   | 詳細       | ОК     |
| A 🔽 🔁 PPC_XHTML |          |        |
| VHANDLEEVENT    | Japanese | Cancel |
| VHANDLEEVENT    | English  |        |
| 🔺 🗹 📆 XHTML     |          |        |
| UHANDLEEVENT    | Japanese |        |
| VHANDLEEVENT    | English  |        |
|                 |          |        |
|                 |          |        |
|                 |          |        |
|                 |          |        |
|                 |          |        |
|                 |          |        |
|                 |          |        |
|                 |          |        |
|                 |          |        |
|                 |          |        |

12.7 Web アプリケーション モジュール (WAM)

### 2.7.3 [アウトライン] タブ - WAM

WAM での作業時、[アウトライン] タブには開かれている WAM とその WebRoutine が一覧表示されます。WebRoutine の [*Web Page*] で使用され ている項目 (フィールド、リスト、記述、ラベル、見出し、ウェブレッ ト、言語変数、システム変数) が表示されます。

このタブは、現在開かれている異なるドキュメントを切り替えたり、レ イアウトを選択したり、ウェブレットを編集のために開く時に便利で す。



項目を展開表示または折り畳み表示するには、アウトラインの名前の左 にあるプラス記号またはマイナス記号をクリックします。

[アウトライン] タブと [Web Page] タブは同期され、どちらかののタブで 項目が選択されると、もう一方のタブでも可能であれば、選択されま す。

コンテキスト・メニューの内容は、コンテキスト・メニューが開かれた 状況によって異なります。

1 2.7 Web アプリケーション モジュール (WAM)

2.7.4 [詳細] タブ (プロパティ・シート)

[詳細] タブは、WAM の操作時に最もよく使うタブの1つです。この [詳細] タブでプロパティが変更でき、これにより Web デザイン要素の外観 が変わります。

[詳細] タブを使用することにより、詳細情報の指定が簡単に行えます。 例えば、値を引用符で囲むかどうか悩まずに済むのです。ここに示され ているように、引用符で値を囲む必要はありません。

WebRoutine のプレゼンテーション層や Web デザインの作業時は、デザイン・ビューで現在選択されている項目のプロパティが [詳細] タブに表示されます。

値がグレーの斜体で表示されている場合があります。これは、値の入力 も選択もされていないため、該当プロパティに値がないことを示してい ます。この場合、デフォルト値 (グレーの斜体で表示) が使用されます。 [詳細] タブのプロパティ・シートは、以下のようなセクションに分割さ れています。

| 2 🧕 📬 🛀 🖉                                                                                   | 🖻 🖗 🕴 TEST               | 001 - test    | - LANSA I         | F*19-*             |          |
|---------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------|---------------|-------------------|--------------------|----------|
| 774/ ホーム デ*ザ*イン                                                                             | リール                      |               |                   |                    |          |
| レホ <sup>8</sup> シ <sup>*</sup> トリ検索 テキスト 検索                                                 | t*1-<br>オブジエク<br>を開く     | אלב אל        |                   | ○検査 ▼              | 反应展歴     |
| IJ木 <sup>o</sup> 乡                                                                          | * իս                     | G             | ጋንለ° ብዙ           | G.                 |          |
| 詳細                                                                                          |                          |               | <u>テ</u> ゙ザイン ソース | リホ゜シ゛トリ言羊糸         | ש ל מכל  |
| 7° በለ° ∓∡                                                                                   |                          |               | Web Page          | XSL XML            |          |
| ▲ <xsl:call-< td=""><td>template&gt;</td><td>•</td><td></td><td></td><td></td></xsl:call-<> | template>                | •             |                   |                    |          |
|                                                                                             | 値                        | <b>~</b>      | プロパティ属性           |                    |          |
| ┍━ハ°ラメータ                                                                                    |                          |               | "aria-"属性         |                    | 1        |
| re backcompat_theme                                                                         | False                    |               | "data-"属性         |                    | a second |
| res css_files                                                                               | "                        | ~             | 1/1*21/国性         |                    |          |
| re extra_files_charset                                                                      | \$lweb_extrafiles        | s_charse 🧹    | 空の場合表示            | В                  | DICA     |
| r has_form                                                                                  | True                     |               |                   |                    |          |
| 🖼 jQueryNoConflict                                                                          | False                    | ×             | XPath 項目 I        | 「〒 <sup>×</sup> イタ |          |
| javascript_files                                                                            | "                        | ×             | <b>1117° ≿</b> >ト |                    |          |
| 🖼 output_charset                                                                            | /lxml:data/lxml:         | server-ii     |                   |                    |          |
| r show_title                                                                                | True                     | <b></b>       | 値を引用符で            | 単む                 |          |
| rtitle_text                                                                                 | \$lweb_context/          | /lxml:wel     |                   |                    | -        |
| r width                                                                                     | 1000px                   |               |                   |                    |          |
| r width_type                                                                                | Fixed                    |               | Hidden C          | ontent             |          |
| r window_title                                                                              | \$lweb_context/          | /lxml:wel     |                   |                    |          |
| 現在選択中のプロパティのXPath                                                                           | 式を入力してください               | ~             |                   |                    |          |
| /xml:data/xml:server-instruct                                                               | ions/lxml:client-charset |               | <                 |                    |          |
|                                                                                             |                          |               |                   |                    |          |
| D                                                                                           |                          |               |                   | Veb7" #"1>         |          |
|                                                                                             |                          |               | E 198             | PPC_XH             | ML       |
| output charset                                                                              |                          |               |                   |                    |          |
| The character set encoding                                                                  | identifier the out       | but           |                   | MATN               |          |
| document, such as iso-885                                                                   | 9-1 or windows-125       | 51. You       |                   | MAIN 2             | ,        |
| should normally leave this                                                                  | blank so a default va    | alue is used. |                   | THE PROPERTY 2     |          |

- A 名称:[プロパティ]シートの先頭は、マークアップ・タグの名前です。
- <sup>B</sup> プロパティ・シートのメニュー・オプション:[詳細] タブの右上にあるグレーのボタンは、 ドロップダウンメニューです。このメニューには、プロパティ、イベント、[XPath 項目 エ ディタ] や [値を引用符で囲む] が表示されます。プロパティおよびイベントでは、HTML 属 性のプロパティ領域内の各属性グループにより表示が切り替わります。[XPath 項目 エディ タ] は、XPath 式の入力領域の表示/非表示が切り替えれます。[値を引用符で囲む] は、値が 引用符で自動的に囲まれるかどうかが切り替わります。
- <sup>C</sup> プロパティ:現在選択されているマークアップ・タグで利用可能なプロパティが、プロパ

ティ・シートに一覧表示されます。各ウェブレット、HTML タグごとに、一意のプロパ ティ・セットがあります。

- D XPath 項目 エディタ:プロパティの XPath 式を入力する場所です。プロパティを選択し、 XPath 式を入力します。プロパティ・フィールドには XPath 式を直接入力しないでください。このエディタは、プロパティ・シート・メニューから開いて使用します。
- E ヘルプ:現在選択されているプロパティの簡単な記述が表示されます。下記の例では、 std\_char ウェブレットの name パラメータの短い記述が表示されています。

LANSA フィールドが HTML タグによりビジュアライズされる場合、 フィールドのサンプル値が設定できるプロパティもあります。インライ ン・リスト内のフィールドには、サンプル値は設定できません。サンプ ル値を変更した場合、設定ダイアログ内で [Webroutine のフィールドと リストのサンプルデータの保存] のオプションが有効でないと、XMLに は保存されません。ただし、このオプションを有効にすると、Web デザ インのロード時のパフォーマンスが影響を受けます。

[値を引用符で囲む]を選択しない場合、値を正しく引用符で囲むのは ユーザーの責任となります。[値を引用符で囲む]の選択を解除した後 は、[詳細] タブ内の一部の値が引用符付きで表示されます。[値を引用符 で囲む]を選択することが推奨されています。



XPath 式は、プロパティ名のすぐ右にあるフィールドに直接入力するこ とができません。XPath 式は、[XPath 項目 エディタ]を使用して入力し なければいけません。XPath 式を使用しない場合、[XPath 項目 エディ タ]を表示しなようにしてください。

一部のプロパティでは、定義済みの一連の値が列挙されます。この場合、プロパティ・シートにはドロップダウンが表示され、該当する一連の値から選択するか、この値を直接入力することも可能です。ドロップダウンの最後の項目は、グレーの斜体で表示されます。これが省略値です。省略値がない場合、ドロップダウンの最後には <blank> が表示されています。

ほとんどのウェブレット・プロパティおよび一部の HTML属性にはプロ ンプターがあり、詳細情報の入力や値の選択が簡単に行えるようになっ ています。プロパティに省略記号 (...) が表示される場合は、プロンプ ター/デザイナー/エディターが表示されます。

| - Other          |                |  |
|------------------|----------------|--|
| CheckNumeric     | DefaultSetting |  |
| Inline           | None           |  |
| LayoutWeblet     | vlf_layout     |  |
| SessionGroupName |                |  |

多くの場合、省略記号 [...] ボタンを使用せずに、値フィールドに直接入 力することもできます。

ウェブレットごとにカスタムのプロパティ・エディタが付いている場合 もあります。詳細は、『Web アプリケーション モジュール (WAM)』の 「ウェブレットとウェブレット・テンプレート」を参照してください。

共通のプロパティのプロンプター/デザイナー/エディターの例

 変数プロンプター:この WebRoutine で利用可能な web\_map 内の LANSA フィールドかシステム変数、もしくは言語変数を選択しま す。これは、プロパティ値が実行時に変化する可能性がある場合に 便利です。[Webroutine 出力] には、現在の WebRoutine で利用可能な 全ての WebRoutine が一覧表示されます。[システム変数] および [言 語変数] は、現在の区画で利用可能なものがすべて一覧表示されま す。

| ■」ポジトリの検索                |                       |   |
|--------------------------|-----------------------|---|
| 📒 Webroutine 出力 🔍 システム変数 | 🗴 🔼 言語変数              |   |
| 名前                       | 記述                    |   |
| ProgramLibrary           | LANSA program library |   |
|                          | OK(O                  | ) |

 WAM 名プロンプター:LANSA フィールド、システム変数、または 言語変数だけでなく、利用可能な WAM のリストから WAM の名前を 選択することもできます。[Webroutine 出力] には、現在の WebRoutine で利用可能な WebRoutine がすべて一覧表示されます。 [システム変数]、[言語変数]、および [Web アプリケーション モ ジュール]には、現在の区画で利用可能なものがすべて一覧表示され ます。このプロンプターの代わりにドロップダウンを使用すると、 LANSA エディターで現在開かれた状態にある WAM がすべて一覧表 示されます。

- Webroutine 名プロンプター:LANSA フィールド、システム変数、または言語変数だけでなく、利用可能な WebRoutine リストからWebRoutine の名前を選択することもできます。[Webroutine 出力]には、現在のWebRoutine で利用可能な WebRoutine がすべて一覧表示されます。[システム変数]、[言語変数]、および[WebRoutine] には、現在の区画で利用可能なものがすべて一覧表示されます。このプロンプターの代わりにドロップダウンを使用すると、現在のWAMまたは選択されている WAM で利用可能な WebRoutine がすべて一覧表示されます。
- 長さプロンプター:このプロンプターを使用すると、幅および高さの値を指定することができ、利用可能な単位も明確になります。

|              | CSS単位                                                             |         | ×              |
|--------------|-------------------------------------------------------------------|---------|----------------|
| 相対単位と絶対      | 」<br>単位の両方の長さの単位をサポートしています。相対単位は、別の身<br>男なス模体でも調整されるため、好まれて使用されます | 長さのプロパテ | ィに対して相対        |
| UNDRCC-JA    |                                                                   |         |                |
|              |                                                                   |         |                |
| 単位917°       | 相対単位                                                              | -       | 0//(0)         |
| 単位タイプ<br>単位名 | 相対単位<br>px (ピクセル, 1ーザーの画面の解像度に依存します)                              | *<br>•  | OK( <u>0</u> ) |

- イメージ・プロンプター:このプロンプターは、イメージを選択する際に便利です。HTML <img> タグおよびウェブレットの一部では、このプロンプターを使用し、イメージを選択します。
- 色プロンプター:このプロンプターを使用すると、色を選択できます。また、標準の css カラー名あるいは #rrggbb をプロパティの値フィールドに入力できます。

| 色の設定 ×             |
|--------------------|
| 基本色( <u>B</u> ):   |
| 作成した色( <u>C</u> ): |
| OK キャンセル           |

# 2.7.5 Webroutine 出力

WebRoutine の操作時、[Webroutine 出力] タブには WAM の Web Map (グ ローバル Web Map) および現在の WebRoutine の Web Map の内容が表示 されます。Web Map は、WebRoutine とその Web デザインの間でデータ をやり取りするためのインターフェースです。



[Webroutine 出力]タブは、WebRoutine にフィールドおよびリストを追加 する際に便利です。なぜなら、RDML ソースと [Web ページ] タブを行 き来してフィールドおよびリストを手作業で追加する必要がないからで す。Web デザインに満足したら、RDML ソースに戻り、サポート用の RDML コードを記述できます。

Web Map にフィールドを追加するには、該当するフィールドをリポジト リから既存の Web Map にドラッグ・アンド・ドロップします。Web Map にリストを追加するには、該当する複数のフィールドをリポジトリ からマウスの右ボタンでドラッグし、既存する Web Map のいずれか に、インライン リストまたは通常のリストとしてドロップします。Web Map を作成するには、[グローバル Web Map] または [Webroutine Web Map] のエントリーにドロップします。

Web Map からエントリーを削除するには、フィールドまたはリストを選択して、Delete キーを押します。Web Map は、Web Map から別の Web Map にドラッグさせて、再配置できます。[グローバル Web Map] または [Webroutine Web Map] のエントリーにドロップすると、新しいWeb Map が作成されます。

フィールドやリストは、[Webroutine 出力] タブから自身の Web ページに ドラッグ・アンド・ドロップすることができます。フィールドは、リポ ジトリから Web ページに直接ドラッグ・アンド・ドロップすることも できます。この場合、[Webroutine 出力] タブも更新されます。リストを 最初に [Webroutine 出力] タブにドロップする利点は、リストに対して追 加、削除、フィールドの並べ替えという操作を実行してからリストを Web ページにドロップできる点です。

項目のドラッグ・アンド・ドロップを実行すると、RDML ソースが自動 的に作成されます。DEF\_LIST コマンドは、リストをドロップすると RDML コード内に作成されますが、[Webroutine 出力] タブからリストを 削除しても削除されことに注意してください。

Web Map またはその内容を展開表示および折り畳み表示するには、 [Webroutine 出力] タブで名前の前(左)にあるプラス記号またはマイナス 記号をクリックします。

フィールドやリストをデザインに配置した後で Webroutine 出力の詳細を 変更すると、生成される XSLの整合性が影響を受け、デザイン内でエ ラーが発生する可能性があります。

1 2.7 Web アプリケーション モジュール (WAM)

2.7.6 Web ページの作成

ここでは、既存の Web デザインに基づいた WebRoutine 用の新しい Web デザインの作成方法を説明します。

言語やテクノロジ・サービスごとに特定のデザインが必要な場合は、別 のWebデザインにした方が便利です。ただし、さまざまな言語に対し て言語固有のWebデザインを作成すると、保守作業が増えるのでお勧 めしません。異なる言語への対応は、言語テキスト変数が使用できま す。これにより、保守するWebデザインが1つで済みます。 新しいWebデザインは常に、既存のWebデザインに基づき、デフォル トの言語で作成されます。その後、使用するWebRoutine、テクノロジ・ サービス・プロバイダ、およびターゲット言語を選択できます。

既存のものを基に Web デザインを作成する方法を以下に示します。

- 1. これから作成する Web ページの基となる、WebRoutine が含まれた WAM を開きます。
- [ソース] タブで、コピーしたい WebRoutine コマンドを探し、 WebRoutineコマンドの右にあるウェブルーチン・デザイン・グリフ
   をクリックします。



WebRoutine の [Webデザイン] タブが表示されます。この WebRoutine に対し、今まで Web デザインを作成したことがない場合は、Web デザインが自動的に作成されます。

| ×            | *    | Webデザイン                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        | 言語       | 記述                |     |
|--------------|------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------|-------------------|-----|
| <del>7</del> | a di | A 📑 XHTML                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |          |                   | -   |
|              |      | Reference Show                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 | Japanese | LANSA Web Applica | I I |
|              |      | Reference and the second secon | English  | LANSA Web Applica |     |
|              |      | 🕐 WR                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           | Japanese |                   |     |
| :            | ×    |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |          |                   | -   |
| 44           |      | 4                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |          | ÷.                |     |

3. [Webデザイン] タブで追加コマンドをクリックし、[Web デザインの作

成]ダイアログを開きます。

| 🝖 Webデザインの作成 |               |   | X        |
|--------------|---------------|---|----------|
| Webroutine   | WR            | * | 作成(C)    |
| テクノロジサービス    | LANSA - XHTML | * | キャンヤル(N) |
| 言語           | ENG - English | * |          |
|              |               |   |          |

- 4. [Web デザインの作成] ダイアログで、作成するWebデザインの [Webroutine]、[テクノロジサービス]、およびターゲットの[言語]を選 択します。
- 5. [作成] ボタンを押して、Webページを作成します。
- 6. 新しい Web デザインが、[Webデザイン] タブに追加されます。

12.7 Web アプリケーション モジュール (WAM)

# 2.7.7 デザイン・バージョン

WAM の作業時に、Web デザインの変更履歴を確認したい場合もあるで しょう。Web デザインの全バージョンを表示するには、WAMを開き、 [Webデザイン] タブでデザインを選択します。

| × | *   | Webデザイン                      | 言語               | 記述                  |
|---|-----|------------------------------|------------------|---------------------|
| 문 |     | A 📑 XHTML                    |                  |                     |
|   | -   | R SHOW                       | Japanese         | LANSA Web Applica   |
| 1 |     | Rev show                     | English          | LANSA Web Applica   |
|   |     | 🕐 WR                         | Japanese         |                     |
| : | Xo  |                              | English          | -                   |
| Þ | We  | ebデザイン バージョンの表示              |                  | E E                 |
|   | 呼出し | አቃック   🌅 ጋኚレークポイント   鈭 コンパイル | 🛼 テキスト 検索 📲 影響分析 | 🕜 ^//7° 🛛 🥐 Web 😱 🙀 |

対象の Web デザインを選択し、[*Web*デザイン バージョンの表示] を押す と、選択した Web デザイン・バージョンのリストが開きます。

| Webroutineデザイン                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 | /\°−シ°∃Σ          | 言語                               | テクノロシ゛サーヒ゛ス                               |     |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------|----------------------------------|-------------------------------------------|-----|
| Providence of the second secon | Current<br>1<br>2 | Japanese<br>Japanese<br>Japanese | LANSA_XHTML<br>LANSA_XHTML<br>LANSA_XHTML |     |
|                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |                   |                                  | Ē                                         | 見じる |

[バージョン]

各 Web デザインのバージョン番号が [バージョン] 列に表示されます。 現在のデザインには、"Current" と表示されます。それより古いデザインには、番号が表示されます。バージョン番号が大きいほど、Webデザインは古くなります。

選択したバージョンを開く、もしくはエディタで変更するには、[デザ インを開く] <sup>▶</sup>のアイコンを押します。

以前のバージョンを現行バージョンにしたい場合は、該当するバージョ ンを選択した後、[ロールバック] ※ アイコンを押します。バージョンの ロールバックを実行すると、選択したバージョンが採用され、それ以降 の全バージョンは破棄されますので注意してください。例えば、バー ジョン2を選択してロールバックを選択すると、バージョン1と現行の バージョンが破棄されます。

1 1 2.7 Web アプリケーション モジュール (WAM)

### 2.7.8 WAM での外部リソースの使用

WebneRoutine やウェブレットの作業をする際、Web デザインに外部リ ソースを使用したい場合があります。

Web デザインで外部リソースの管理を行うには、リボンの [デザイン] タ ブから [外部リソース] コマンドを使用します。



[外部リソースの管理] ダイアログボックスでは、デザイナーで開いている WAM 用の外部リソースのスタイルやスクリプトの追加、並び替え、 削除ができます。

WAM での外部リソース使用の詳細は、『Webアプリケーション・モジュール(WAM)』を参照してください。

Visual LANSA に外部リソースを登録する方法については、以下を参照 してください。

- 「外部リソースの登録」
   または、
- 『Visual LANSA 開発者ガイド』の「外部リソースの登録」

詳しくは以下を参照してください。 WAM のスタイル外部リソース WAM のスクリプト外部リソース

#### WAM のスタイル外部リソース

[外部リソースの管理] ダイアログボックスで、[スタイル] タブを選択す ると、デザイナーで開いているWAM用の外部リソースの現在のスタイ ルリストが表示されます。

#### 重要:

リスト内の外部リソースは、最終的に Web ページにロードされる際に 利用される順に並んでいます。カスケーディング・スタイル・シートの 性質上、後からロードされたスタイルが以前のスタイルの上書きをする ので、順序は非常に重要となります。

|                                   |                                                                                                       | X                                                                                                                                           |
|-----------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|                                   |                                                                                                       |                                                                                                                                             |
| 記述<br>Redmond - iQuery UI Widgets | ファイル名                                                                                                 | 追加                                                                                                                                          |
| Redmond - LANSA Theme Extern      | style¥jque                                                                                            | 削除                                                                                                                                          |
| Redmond - LANSA Style #1 Th…      | style¥jque                                                                                            | 上へ移動                                                                                                                                        |
|                                   |                                                                                                       | 下へ移動                                                                                                                                        |
|                                   | Þ                                                                                                     |                                                                                                                                             |
|                                   | OK(O)                                                                                                 | キャンセル(C)                                                                                                                                    |
|                                   | 記述<br>Redmond - jQuery UI Widgets<br>Redmond - LANSA Theme Exte····<br>Redmond - LANSA Style #1 Th··· | 記述 77小名<br>Redmond - jQuery UI Widgets jquery-ui¥<br>Redmond - LANSA Theme Exte···· style¥jque<br>Redmond - LANSA Style #1 Th··· style¥jque |

- [追加…] [リポジトリの検索]ダイアログが開き、このデザインに追加できる全てのスタイル外部リソースが表示され、ファイル選択ができます。
- [削除] 選択されたスタイル外部リソースを削除します。全て選択した場合、すべてのスクリ プト外部リソースが削除されます。
- [上へ移 選択されたスタイル外部リソースを上に移動します。 動]
- ±//]
- [下へ移 選択されたスタイル外部リソースを下に移動します。 動]
- [OK] リストが完成し、外部リソースのリストの順番を確認後に押してください。
- [キャン 現在のリストに変更をしません。

セル]

スタイル外部リソースの選択

## [リポジトリの検索]ダイアログは、「<mark>外部リソース」</mark>で説明されている ように、記録された外部リソースのリストを表示します。

| 2 2 A B A A A A A A A A A A A A A A A A |                                          |  |  |  |
|-----------------------------------------|------------------------------------------|--|--|--|
| 名前                                      | 記述                                       |  |  |  |
| 🔪 XWT08L101                             | South Street - LANSA Style #1 Themelet   |  |  |  |
| 🚽 XWT08L102                             | South Street - LANSA Style #2 Themelet   |  |  |  |
| 🚽 XWT01L101                             | Redmond - LANSA Style #1 Themelet        |  |  |  |
| 🚽 XWT02L102                             | Pepper Grinder - LANSA Style #2 Themelet |  |  |  |
| 🚽 XWT03L102                             | Cupertino - LANSA Style #2 Themelet      |  |  |  |
| 🚽 XWT03L101                             | Cupertino - LANSA Style #1 Themelet      |  |  |  |
| XWT01L102                               | Redmond - LANSA Style #2 Themelet        |  |  |  |
| 🔪 XWT02L101                             | Pepper Grinder - LANSA Style #1 Themelet |  |  |  |
| 🚽 XWT05L101                             | UI Darkness - LANSA Style #1 Themelet    |  |  |  |
| 🚽 XWT06L102                             | UI Lightness - LANSA Style #2 Themelet   |  |  |  |
| 🚽 XWT04L101                             | Smoothness - LANSA Style #1 Themelet     |  |  |  |
| 🚽 XWT07L102                             | Blitzer - LANSA Style #2 Themelet        |  |  |  |
| 🚽 XWT04L102                             | Smoothness - LANSA Style #2 Themelet     |  |  |  |
| 🔪 XWT07L101                             | Blitzer - LANSA Style #1 Themelet        |  |  |  |
| 🚽 XWT05L102                             | UI Darkness - LANSA Style #2 Themelet    |  |  |  |
| 🔪 XWT06L101                             | UI Lightness - LANSA Style #1 Themelet   |  |  |  |
| XWT08J                                  | South Street - jQuery Widgets            |  |  |  |

必要なスタイル外部リソースを選択したら、[OK] ボタンを押し、[外部 リソースの管理] ダイアログに戻ります。

### WAM のスクリプト外部リソース

[外部リソースの管理] ダイアログボックスで、[スクリプト] タブを選択 すると、デザイナーで開いている WAM 用の外部リソースの現在のスク リプト・リストが表示されます。

#### 重要:

リスト内の外部リソースは、最終的に Web ページにロードされる際に 利用される順に並んでいます。例えばスクリプトBがスクリプトAの 内容に依存している場合、スクリプトAはスクリプトBの前にリスト されていなければなりません。

| 名前                                                 | 参照場所                                                                                                                                                           | 記述                                                                                                                                                                           | 追加                                                                  |
|----------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------|
| XMJQC<br>XWJQU<br>XWJ00<br>XWJ00<br>XWJ00<br>XWJ00 | Λησ <sup>*</sup> -           JI         Λησ <sup>*</sup> -           3         Λησ <sup>*</sup> -           1         Λησ <sup>*</sup> -           2         5 | jQuery Core JavaScript for jQM···<br>jQuery UI JavaScript Library<br>LANSA JSON JavaScript Library<br>jQuery Widgets Extensions<br>jQuery TimePicker Plugin<br>Google Charts | <ul> <li>削除</li> <li>上へ移動</li> <li>下へ移動</li> <li>✓ 参照場所の</li> </ul> |
| 4                                                  |                                                                                                                                                                | •                                                                                                                                                                            |                                                                     |

<sup>[追</sup> [リポジトリの検索]ダイアログが開き、このデザインに追加できる全てのスクリプト外加…] 部リソースが表示され、ファイル選択ができます。

[削 選択されたスクリプト外部リソースを削除します。全て選択した場合、すべてのスクリ 除] プト外部リソースが削除されます。

[下へ] 選択されたスクリプト外部リソースを下に移動します。

移動]

[上へ] 選択されたスクリプト外部リソースを上に移動します。

移動]

- [参照 スクリプトをヘッダーに切替えたい時に、そのスクリプトを反転表示させて、このオプ
- の切 ションにチェックマークを入れて選択します。スクリプトが既にヘッダースクリプトと 替] して定義されている場合、この部分にはチェックマークが入っています。1つ以上の外 部リソースを選択した場合、ヘッダーとして定義されるものとそうでないものがあるの で、この[参照の切替]が表示される場合とそうでない場合があります。
- [OK] 変更を現在の Web デザインに適用し、Web デザインはリフレッシュされ変更が反映されます。
- [キャ 変更を適用しません。 ンセ
- ル]

#### 外部リソーススクリプトの選択

[リポジトリの検索]ダイアログは、「外部リソース」で説明されている ように、記録された外部リソースのリストを表示します。



必要なスクリプト外部リソースを選択したら、[OK]ボタンを押し、外部 リソースの管理ダイアログに戻ります。

## 2.8 ウェブレット

2.8.1 ウェブレットの2.8.3 ウェブレット・デザイ2.8.4 ビジュアライゼーション・ウェブ作成ンの作成レットの置換2.8.2 ウェブレットの2.7.8 WAM での外部リソースの使用コピーコピー

ウェブレットは共通の HTML 機能の再利用可能なコンポーネントで、 Web デザインにドラッグ、ドロップできます。

WAM では、テクノロジ・サービス用の標準ウェブレットが一式提供されます。これらの標準的なウェブレットは、WAM ベースのアプリケーションを作成するための便利な構成要素です。

1 1 2. オブジェクトの編集

## 2.8.1 ウェブレットの作成

注意:ウェブレットは、Web対応のRDMLX区画でのみ作成できます。 ウェブレットを作成するには[作成]コマンドを使用します。 [新しいウェブレット]ダイアログが表示されます。

| ── 新しいウェブレット  |          | ×        |
|---------------|----------|----------|
| 名前            | <b>T</b> | 作成(C)    |
| 記述            | ▼        | キャンセル(N) |
| ウェブレットのグループ   | · ·      |          |
| レイアウト ウェフ゛レット |          |          |

ウェブレットの[名前]、[記述]、[ウェブレットのグループ] と、[レイア ウトのウェブレット]であるか否かを指定します。これらエントリーの 詳細は、『LANSA テクニカル リファレンスガイド』の「ウェブレッ ト」を参照してください。

[ウェブレットのグループ] は、類似したウェブレットをグループ化する ための便利な方法です。どのウェブレットも、1つ以上のグループのメ ンバーにできます。新しいグループを作成し、ウェブレットをその新し いグループのメンバーにすることもできます。リポジトリ内のウェブ レットのリストを表示する際は、表示するグループを選択できます。こ れにより、該当するグループに属するウェブレットだけをリストに表示 できるので、特定のタスクで利用可能なウェブレットの全体像を簡単に 把握できます。[ウェブレットのグループ]を選択しない場合、新規ウェ ブレットは[未割り当て]に追加されます。

レイアウト・ウェブレットを作成する場合は、[レイアウト ウェブレット] のオプションを選択します。これで、ウェブレット作成のための HTML 文書構造の基本 (html、head、body、script、style など) が提供されます。

↑2.8 ウェブレット

#### 2.8.2 ウェブレットのコピー

ウェブレットをコピーするには、既存のウェブレットを[リポジトリ]タ ブまたは[お気に入り]タブで選択した後、右クリックしてコンテキス ト・メニューを開き、[コピー]を選択します。

| └── コヒ°-して作成 |                     | <b>X</b> |
|--------------|---------------------|----------|
| 名前           | <b>T</b>            | 作成(C)    |
| 記述           | 標準 char ビジュアライゼーション | キャンセル(N) |
| ウェブレットのグループ  | ·                   |          |
|              |                     |          |

[コピーして作成…]ダイアログを使用すると、新規ウェブレットの[名前]、[記述]、および[ウェブレットのグループ]を指定できます。 [作成]ボタンをクリックすると、[Weblet デザイン]ダイアログが表示されるので、新規ウェブレットにコピーするデザインを選択できます。 ウェブレットのコピーは常にデフォルトの言語で実行する必要があります。そのため、ウェブレットをコピーする際は、現在のテクノロジ・ サービス・プロバイダのデフォルト言語のWebデザインをコピーする必要があります。

| red Webletデザイン  |          | X      |
|-----------------|----------|--------|
| <u>ም</u> *ቻ*ብን  | 詳細       | ОК     |
| A 🛛 🚽 PPC_XHTML |          |        |
| 🔽 👝 std_char    | Japanese | Cancel |
| 🔽 👝 std_char    | English  |        |
| 🔺 🗹 🤕 XHTML     |          |        |
| 🔽 👝 std_char    | Japanese |        |
| 🔽 👝 std_char    | English  |        |
|                 |          |        |

**1**2.8 ウェブレット

#### 2.8.3 ウェブレット・デザインの作成

ウェブレットの [Webデザイン] の作成方法は、以下の通りです。 別の言語用に特定の Web デザインが必要な場合は、別のWeb デザイン にすると便利です。ただし、言語固有のWebデザインを作成すること は、お勧めしません。代わりに、さまざまな言語に対応した言語テキス ト変数を使用すれば、保守対象の Web デザインが1つで済むので、保守 作業が大幅に削減できます。

新しい Web デザインのデフォルト言語は、既存の Web デザインが常に ベースになります。そして、使用する WebRoutine、テクノロジ・サービ ス・プロバイダ、およびターゲット言語を選択できます。

既存のものに基づいて Web デザインを作成する手順は、以下の通りです。

新規ウェブレットのベースとするウェブレットを開きます。

[追加] コマンドを使用して、[Web デザインの作成]ダイアログ を開きます。

| ×            | ۵    | Webデザイン              |                        | 言語                     |
|--------------|------|----------------------|------------------------|------------------------|
| <del>7</del> |      | 4 🥽 XHTML            |                        |                        |
|              | Þ    | re fp_rbaro3         | 141-                   | lapanese               |
|              |      | r😑 fp_rba 🔛          | 追加                     | ish                    |
| aal          | ×    | 0                    | 開く<br>Webデザイン バージョンの表示 |                        |
| •            |      | 4                    |                        |                        |
| 5            | 呼出しな | ቃቃታ 🛛 🏹 ጋኚ レークポ° イ 🎽 | 削除                     | )析  🕜 ヘルフ° 🛛 🥐 Web 🚛 🖡 |

新規 Web デザインの [テクノロジサービス] およびターゲットの [言語] を選択します。

| Webデザインの作成  |                   |   | X        |
|-------------|-------------------|---|----------|
| テクノロシ゛サーヒ゛ス | LANSA - PPC_XHTML | - | 作成(C)    |
| 言語          | JPN - Japanese    | * | ‡#>セル(N) |
|             |                   |   |          |

4. [作成] ボタンを押して、Web デザインを作成します。現在のWeb デ ザインで引き続き作業する、もしくは新しく作成したWeb デザイン を [Web デザイン] タブから開きます。

↑2.8 ウェブレット

#### 2.8.4 ビジュアライゼーション・ウェブレットの置換

LANSA フィールドは、Web デザインでは HTML <input> タグか、ウェ ブレットとしてビジュアライズされたものかのいずれかになります。 ウェブレットを使ったビジュアライゼーションを使用する場合、複数の フィールド・ビジュアライゼーション・ウェブレットからの選択が可能 です。

時には、あるウェブレットを別のフィールド・ビジュアライゼーショ ン・ウェブレットと置き換え、2つのウェブレット間で一致する名前の プロパティ値を維持した状態にしたい場合があると思います。



ビジュアライゼーション・ウェブレットを別のものと置き換えたい場合 の簡単な方法は以下の通りです。

- ウェブレットを選択し、コンテキストメニュー (右クリック) で [入力 フィールドと置換] を選択します。これにより、フィールド・ビジュ アライゼーション・ウェブレットと入力フィールドが置換され、以前 のウェブレットのウェブレット・プロパティはそのまま記憶されま す。
- 入力フィールド上に新しいビジュアライゼーション・ウェブレットを ドロップします。これで、ステップ1からの記憶されたウェブレッ ト・プロパティのうち、名前が一致するプロパティのみが使用されま す。

3. これで、新しいフィールド・ビジュアライゼーション・ウェブレット を利用する準備ができました。

WAM エディタは Web デザインを終了させず、ステップ1で作 成したフィールドを変更しない限り、このフィールドのウェブ レット・プロパティを記憶しています。

**↑**2.8 ウェブレット

#### 2.9 システム変数

2.9.1 システム変数の作成

システム変数のリストは、[リポジトリ] タブの見出し [リソース] の下に 表示されます。

どのシステム変数も、すべて LANSA 区画に存在しています。1つの LANSA 区画の中でシステム変数の値が変更されると、該当するシステ ム変数の新しい値がすべての区画で使用されるようになります。



- システム変数を更新する方法は、以下の通りです。
- 1. システム変数を [リポジトリ] タブで選択し、エディターで開きま す。
- 2. [定義] タブで項目の1つをクリックすると、[詳細] タブが表示され、 詳細情報が修正できます。

| 🔄 🛛 🐸 🔚 🖑 🧇 🕨 🔻 🕸 *CENTURY_GREATER - 世紀(比較年経過) - LANSA Iディター |                  |    |     |                         |                 |                  |
|--------------------------------------------------------------|------------------|----|-----|-------------------------|-----------------|------------------|
| 771h t-L                                                     | ツール              |    |     |                         |                 |                  |
| リポジドリ検索 井                                                    | み検索<br>ビュー       | いる | •   | ◎ ~                     | نتین<br>۲۶- ۵۵* | ▼                |
|                                                              | り朮° ジ トリ         |    | rs. | 525                     | ЧЬ              | ሀቺ-ት ୬ステム        |
| 詳細                                                           |                  |    | 定義  | クロス リファレンス              |                 |                  |
| 名前                                                           | *CENTURY_GREATER |    |     | i¥如                     |                 |                  |
| 記述                                                           | 世紀(比較年経過)        |    |     | 名前                      |                 | *CENTURY_GREATER |
| 取出方法                                                         | スタティック           | •  |     | 記述                      |                 | 世紀(比較年経過)        |
| データタイフ°                                                      | 文字               | *  |     | 取出方法                    |                 | スタティック           |
| 全桁数                                                          | 2                | \$ |     | デ−タタイフ°                 |                 | 文字               |
| 小数点桁数                                                        | 0                | \$ |     | 全桁数                     |                 | 2                |
| ጋ° ዐታ` ጛፚ タイጋ°                                               | 3GLプログラム         | +  |     | 小安に元111安X<br>3GL7°ロク*ラム |                 | M@SYSVAR         |
| 名前                                                           | M@SYSVAR         |    |     |                         |                 | 200 <b></b>      |
|                                                              |                  |    |     |                         |                 |                  |

システム変数の各エントリーの指定方法については、『LANSA テクニ カル リファレンスガイド』の「システム変数の定義」を参照してくださ い。

次のトピックも参照してください。

『Visual LANSA開発者ガイド』の「システム変数の概念」

『LANSA テクニカル リファレンスガイド』の「システム変数および言語 変数」

↑2. オブジェクトの編集

# 2.9.1 システム変数の作成

システム変数を作成するには[作成]コマンドを使用します。 [新しいシステム変数]ダイアログが表示されます。

| <b>1</b> | 新しいシステム変数          |                      | X            |
|----------|--------------------|----------------------|--------------|
| 名前       | Ì                  | ĸ                    | ▼ 作成(C)      |
| 記述       | t                  |                      | ▼ tt:/t#/(N) |
| 取出       | 访法                 | 29F19D -             |              |
| 7*-5     | 9917°              | 文字 🔻                 |              |
| 全桁       | i数                 | ) 🔻 ≑                |              |
| 小数       | z点桁数               | ) \$                 |              |
| 7° 0%    | ን~ <u>ን</u> ሬ ያፈጋ° | 7ァンクション              | •            |
| 名前       | Ī                  |                      | ▼ …          |
| 記述       | <u>t</u>           | アァンクションがLANSAに見つからない |              |

このダイアログで必須の入力の詳細は、『LANSA テクニカル リファレンスガイド』の「システム変数の定義」を参照してください。

必要な詳細が指定されている場合、[作成]ボタンを押すと、新しいシス テム変数が作成されます。

作成された新しいシステム変数は、すべての LANSA 区画で利用できます。

1 1 2.9 システム変数

#### 2.10 言語変数

2.10.1 言語変数の作成 2.10.2 言語変数のコピー

言語変数は、各区画に固有なものであり、必要な区画内で言語ごとに定 義する必要があります。

言語変数のリストは、[リポジトリ] タブの見出し [リソース] の下に表示 されます。



次のトピックも参照してください。

『Visual LANSA 開発者ガイド』の「複数言語対応テキスト変数の概念」 『LANSA テクニカル リファレンスガイド』の「システム変数および言語 変数」

『複数言語 アプリケーション設計ガイド』の「言語変数」 ↑2. オブジェクトの編集

# 2.10.1 言語変数の作成

言語変数を作成するには[作成]コマンドを使用します。 [新しい言語変数]ダイアログが表示されます。

| ▲ 新しい言語変数 |       | X            |
|-----------|-------|--------------|
| 名前        | *MTXT | 作成(C)        |
| 最大桁数      | 78 ‡  | +t>t/(N)     |
| 記述        | ▼     |              |
|           |       | □ 17 19 C 開く |
|           |       | 🔽 閉じる        |
|           |       |              |

- [名前]、[最大桁数]、[記述]を入力します。これらのフィールドの詳細は、『LANSA テクニカル リファレンスガイド』の「複数言語対応 テキスト変数」を参照してください。
- 詳細を追加で指定する場合は、[エディタで開く]オプションを選択します。
- 別の複数言語対応テキスト変数を作成しない場合は、[閉じる]オプションを選択します。
- 必要な詳細が指定されている場合、[作成]ボタンを押すと、新しい 言語変数が作成されます。新しい言語変数は、[リポジトリ]タブの 見出し[リソース]の下にある[複数言語対応]リストに表示されま す。言語変数は、\*MTXTの直後の文字の順に表示されます。
- [定義] タブ内の項目をクリックすると、[詳細] タブが表示されます。
  [詳細] タブでは、区画で定義されている各言語の記述を追加できます。
- 区画内のどの言語でも、初期の記述が使用されます。

| 🔄 🕛 💼 🕹 🧔 🕨 🔻 🗏 *MTXTXXDELETE - 削除 - LANSA エディター |                                                                                                  |               |               |  |
|--------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------|---------------|--|
| <b>771</b> 11 t-4                                | <u>9-1</u> ,                                                                                     |               | ∧ 😮 ►         |  |
| ()<br>配布ソール                                      | 「ノボ <sup>-</sup> ト クイック 1ウスポ <sup>-</sup> ート VL フレームワーク LANSA<br>Client<br>Visual LANSA アプリケーション |               |               |  |
| 詳細                                               |                                                                                                  | 定義 クロス リファレンス | 8             |  |
| 名前                                               | *MTXT_XXDELETE                                                                                   |               |               |  |
| 最大桁数                                             | 25 *                                                                                             |               | *MTXT_XXDELET |  |
| 複数言語詳細                                           |                                                                                                  | 最大桁数          | 25            |  |
| Japanese                                         | 削除                                                                                               | ▲ 人 複数言語詳細    |               |  |
| English                                          | Delete                                                                                           | Japanese      | 削除            |  |
|                                                  |                                                                                                  | English       | Delete        |  |
|                                                  |                                                                                                  |               |               |  |

1 11 12.10 言語変数

#### 2.10.2 言語変数のコピー

既存の言語変数をコピーするには、該当する言語変数を[リポジトリ]タ ブまたは[お気に入り]タブの[リソース]の下にある[複数言語対応]リ ストで選択した後、右クリックしてコンテキスト・メニューを開き、 [コピー]オプションを選択します。

| A JL°-して作成 |       | ×        |
|------------|-------|----------|
| 名前         | *MTXT | 作成(C)    |
| 最大桁数       | 25 ‡  | +t/2/(N) |
| 記述         | 削除    |          |
|            |       | Iディタで開く  |

[コピーして作成...] ダイアログを使用すると、新規の言語変数の [名前]、[最大桁数]、および [記述] を指定できます。

1 11 12.10 言語変数

# 2.11 ビットマップ

[ソース] タブ [デザイン] タブのその他のオブジェクト 2.11.1 ビットマップの作成

[ビットマップ]のリストは、[リポジトリ]タブの見出し[リソース]の下 に表示されます。



# <sup>↑</sup>2. オブジェクトの編集

# 2.11.1 ビットマップの作成

ビットマップの新規登録は[作成]コマンドを使用します。 [新しいビットマップ]ダイアログが表示されます。

| ■ 新しいどットマップ |                         |   | ×        |
|-------------|-------------------------|---|----------|
| 名前          |                         | V | 作成(C)    |
| 記述          |                         | • | +t/2/(N) |
| フレームワーク     | コントロール コンポーネント (コントロール) | Ŧ |          |
| り゛ルーフ°      |                         | Ŧ |          |
| 識別子         |                         |   |          |
|             |                         |   |          |
|             |                         |   |          |

ビットマップを参照する際に使用する[名前] と [記述] を入力します。詳細は、『LANSA テクニカル リファレンスガイド』の「コンポーネント 定義」を参照してください。

Visual LANSA を使用してビットマップは作成しませんが、ビットマップの位置を [詳細] タブに記録します。ビットマップの [詳細] タブを開くには、リボンの [ビュー] コマンドから [詳細] を選択します。



ビットマップの名前と位置を入力します。ビットマップは[デザイン]タ ブに表示されます。

次のトピックも参照してください。

『LANSA テクニカル リファレンスガイド』の「コンポーネント」 『Visual LANSA 開発者ガイド』の「ビットマップとアイコンの登録」 ↑2.11 ビットマップ

# 2.12 カーソル

2.12.1 カーソルの作成

[カーソル]のリストは、[リポジトリ] タブの見出し [リソース] の下に表示されます。



カーソルは Visual LANSA で編集できません。カーソルの定義をリポジ トリに登録するのみです。

次のトピックも参照してください。 [ソース] タブ [デザイン] タブのその他のオブジェクト <sup>↑</sup>2. オブジェクトの編集

# 2.12.1 カーソルの作成

カーソルの新規登録は[作成]コマンドを使用します。 [新しいカーソル]ダイアログが表示されます。

| ▶ 新しいカーソル       |                         |   | ×        |
|-----------------|-------------------------|---|----------|
| 名前              |                         | ▼ | 作成(C)    |
| 記述              |                         | ▼ | +t>t/(N) |
| フレームワーク         | コントロール コンポーネント (コントロール) | Ŧ |          |
| <i>′</i> 5″ル−フ° |                         | Ŧ |          |
| 識別子             |                         |   |          |
|                 |                         |   |          |
|                 |                         |   |          |

- 登録するカーソルの[名前]、[記述]、およびその他の詳細を指定します。これらエントリーの詳細は、『LANSA テクニカル リファレンスガイド』の「コンポーネント定義」を参照してください。
- 必要な詳細を指定したら、[作成]ボタンを押して新規カーソルを作成します。

該当するカーソルがエディターで開かれます。

Visual LANSA を使用してカーソルは作成しませんが、カーソルの位置 は詳細] タブに記録されます。カーソルの [詳細] タブを開くには、リボ ンの [ビュー] コマンドから [詳細] を選択します。

次のトピックも参照してください。

『LANSA テクニカル リファレンスガイド』の「コンポーネント」 『Visual LANSA 開発者ガイド』の「ビットマップとアイコンの登録」 ↑2.12 カーソル

# 2.13 アイコン

2.13.1 アイコンの作成



次のトピックも参照してください。 [ソース] タブ [デザイン] タブのその他のオブジェクト 12.オブジェクトの編集

# 2.13.1 アイコンの作成

アイコンの新規登録は[作成]コマンドを使用します。 [新しいアイコン]ダイアログが表示されます。

| ■ 新しいアイコン |                         |   | X        |
|-----------|-------------------------|---|----------|
| 名前        |                         | • | 作成(C)    |
| 記述        |                         | V | +7>2/(N) |
| フレームワーク   | コントロール コンポーネント (コントロール) | * |          |
| グル−フ°     |                         | Ŧ |          |
| 識別子       |                         |   |          |
|           |                         |   |          |
|           |                         |   |          |

- 登録するアイコンの[名前]、[記述]、およびその他の詳細を指定します。詳細は、『LANSA テクニカルリファレンスガイド』の「コンポーネント定義」を参照してください。
- 必要な詳細を指定したら、[作成]ボタンを押して新規アイコンを作成します。

Visual LANSA を使用してアイコンは作成しませんが、アイコンの位置 は[詳細] タブに記録されます。アイコンの[詳細] タブを開くには、リ ボンの[ビュー] コマンドから[詳細] を選択します。

| S   🐸 🖥 🕹 🧇                                                         |                        | CLS - アイコン - 本 | 1 - LANS   | A I7°19-  |        |                  |                                                           |          |
|---------------------------------------------------------------------|------------------------|----------------|------------|-----------|--------|------------------|-----------------------------------------------------------|----------|
| <u>ファイル</u><br>ホーム ツー<br>リポ <sup>°</sup> シ <sup>°</sup> トリ検索 テキスト れ | -//<br>-//<br>検索 Ľ1- 開 | いている<br>ブジェクト  | <b>夜</b> 歴 | • I7- D7* | •      | <b>に</b><br>貼り付け | 。切り取り<br>」L°-                                             | <b>0</b> |
|                                                                     | リホ°シットリ                | G.             |            | 52916     |        | ታሀቃጋ° ሽ          | <i>[<sup><i>n</i></sup> − <i> </i><sup><i>n</i></sup></i> |          |
| 詳細                                                                  |                        |                |            | デッザイン ソース | り木° シ゛ | 111詳細   加        | גנטדע ג                                                   |          |
| VI_BKCLS                                                            |                        |                | - 🕞        |           |        |                  |                                                           |          |
| -<br>フ°ロパティ イヘッント メリタ                                               | <b>۲</b> *             |                | , _        |           |        |                  |                                                           |          |
| <b>□</b> • <b>?</b>                                                 |                        |                |            | •         | ٠      | ٠                |                                                           |          |
| - コンポーネント                                                           |                        |                |            | 小さい       | 大きい    | 小さい              | -                                                         |          |
| Owner                                                               | #VI_BKCLS              |                |            | 7(3)      | ステートの  | アイコン             | 大きい                                                       |          |
| - 7" "" 1)<br>FileName                                              |                        |                |            |           | 7132   |                  | 7132                                                      |          |
| Name                                                                | VI BKCLS               |                |            |           |        |                  |                                                           |          |
| Parent                                                              | #VI_BKCLS              |                |            |           |        |                  |                                                           |          |
| - 64791                                                             |                        |                |            |           |        |                  |                                                           |          |
| Height                                                              | 40                     |                |            |           |        |                  |                                                           |          |
| Width                                                               | 40                     |                |            |           |        |                  |                                                           |          |
| - 外観                                                                |                        |                |            |           |        |                  |                                                           |          |
| StandardIcon                                                        | Image                  |                |            |           |        |                  |                                                           |          |
|                                                                     |                        |                |            |           |        |                  |                                                           |          |

次のトピックも参照してください。

『LANSA テクニカル リファレンスガイド』の「コンポーネント」 『Visual LANSA 開発者ガイド』の「ビットマップとアイコンの登録」 ↑2.13 アイコン

# 2.14 ビジュアル・スタイル

2.14.1 ビジュアル・スタイルの作成

[ビジュアル スタイル] のリストは、[リポジトリ] タブの見出し[リソース] の下に表示されます。



次のトピックも参照してください。 [ソース] タブ [デザイン] タブのその他のオブジェクト 『Visual LANSA 開発者ガイド』の「ビジュアル・スタイル」 12. オブジェクトの編集

# 2.14.1 ビジュアル・スタイルの作成

ビジュアル・スタイルを作成するには[作成] コマンドを使用します。 [新しいビジュアルスタイル]ダイアログが表示されます。

| 新しいと、シ、コアルスタイ       | 4                       |    | X        |
|---------------------|-------------------------|----|----------|
| 名前                  |                         | ▼  | 作成(C)    |
| 記述                  |                         | V  | +t/2/(N) |
| フレームワーク             | コントロール コンポーネント (コントロール) | *  |          |
| ク <sup>*</sup> ル−フ° |                         | Τ. |          |
| 識別子                 |                         |    |          |
|                     |                         |    |          |
|                     |                         |    |          |

- 作成するビジュアル・スタイルの[名前]、[記述]、およびその他の詳細を指定します。詳細は、『LANSA テクニカル リファレンスガイド』の「コンポーネント定義」を参照してください。
- 必要な詳細を指定したら、[作成]ボタンを押して新規ビジュアル・ スタイルを作成します。

ビジュアル・スタイルはエディターの[デザイン]タブに表示されます。 [詳細] ナビゲータ・バーを押すと[詳細] タブが開かれ、ビジュアル・ス タイルの詳細情報が表示されます。ビジュアル・スタイルに関するリポ ジトリ・ヘルプはありません。

次のトピックも参照してください。

『Visual LANSA 開発者ガイド』の「ビジュアル・スタイル」

↑2.14 ビジュアル・スタイル

## 2.15 ActiveX

2.15.1 ActiveX コントロールの登録

ActiveX のリストは、[リポジトリ] タブの見出し [リソース] の下に表示 されます。



Visual LANSA では、ActiveX コントロールの編集はしません。ActiveX コントロールの定義をリポジトリに登録するのみです。

次のトピックも参照してください。 [ソース] タブ [デザイン] タブのその他のオブジェクト 『Visual LANSA 開発者ガイド』の「ActiveXコントロール」 12. オブジェクトの編集

# 2.15.1 ActiveX コントロールの登録

ActiveX コントロールの新規登録は[作成] コマンドを使用します。 [新しい ActiveX] ダイアログが表示されます。

| 🦉 新しいActiveX        |                         |   | X        |
|---------------------|-------------------------|---|----------|
| 名前                  |                         | ▼ | 作成(C)    |
| 記述                  |                         | ▼ | キャンセル(N) |
| フレームワーク             | コントロール コンポーネント (コントロール) | Ŧ |          |
| ク <sup>*</sup> ₩−フ° |                         | Ŧ |          |
| 識別子                 |                         |   |          |
|                     |                         |   |          |
|                     |                         |   |          |

- 登録する ActiveX コントロールの [名前]、[記述]、およびその他の詳細を指定します。詳細は、『LANSA テクニカル リファレンスガイド』の「コンポーネント定義」を参照してください。
- 必要な詳細を指定したら、[作成] ボタンを押して新規ActiveX を作成します。

ActiveX コントロールの登録方法の詳細は、『*Visual LANSA* 開発者ガイド』の「ActiveXコントロール」を参照してください。

次のトピックも参照してください。

『LANSA テクニカル リファレンスガイド』の「コンポーネント」

↑2.15 ActiveX

# 2.16 .NET コンポーネント

#### 2.16.1.NET コンポーネントの登録

.NET コンポーネント のリストは、[リポジトリ] タブの見出し[リソース] の下に表示されます。



Visual LANSAでは、.NET コンポーネントの編集はしません。.NET コン ポーネントの定義をリポジトリに登録するのみです。

次のトピックも参照してください。 [ソース] タブ [デザイン] タブのその他のオブジェクト 『LANSA テクニカル リファレンスガイド』の「コンポーネント」 12. オブジェクトの編集

#### 2.16.1 .NET コンポーネントの登録

.NET コンポーネントの新規登録は[作成] コマンドを使用します。 [新しい.NET コンポーネント] ダイアログが表示されます。

| net 新しい.NET コンポ・ | 4/5-                    |   | X        |
|------------------|-------------------------|---|----------|
| 名前               |                         | ▼ | 作成(C)    |
| 記述               |                         | ▼ | +t>t/(N) |
| フレームワーク          | コントロール コンポーネント (コントロール) | Ŧ |          |
| グル−フ°            |                         | - |          |
| 識別子              |                         |   |          |
|                  |                         |   |          |
|                  |                         |   |          |

- 登録する.NET コンポーネントの[名前]、[記述]、およびその他の詳細を指定します。詳細は、『LANSA テクニカル リファレンスガイド』の「コンポーネント定義」を参照してください。
- 必要な詳細を指定したら、[作成]ボタンを押して.NET コンポーネントを作成します。

.NET コンポーネントの登録方法の詳細は、『Visual LANSA 開発者ガイド』の「.NET コンポーネント」を参照してください。

次のトピックも参照してください。

『LANSA テクニカル リファレンスガイド』の「.NET コンポーネント」 ↑2.16 .NET コンポーネント

#### 2.17 外部リソース

2.17.1 各外部リソースの登2.17.2 外部リソースの [定義]2.7.8 WAM での外部リソースの録タブ使用



外部リソースにより、アプリケーションに関連する全てのリソースをリ ポジトリに登録できるようになります。これにより、アプリケーション 内で外部リソースが使用できるようになると同時に、完成したアプリ ケーションを配布のためにパッケージするのが簡単になります。 外部リソースには以下が含まれます。

- イメージ
- カスケード・スタイル・シート・ファイル
- Web アプリケーション用の JavaScript ファイル
- Visual LANSA フレームワーク/RAMP 画面定義の xml ファイル

外部リソース・オブジェクトは LANSA に内部的には BLOB として保管 されます。チェックイン、チェックアウトができ、タスク追跡や配布も 可能です。

Visual LANSA IDE は物理ファイルが変更されると検知し、再度保存され ます。また、リポジトリからファイル・システムに公開したり、回復し たりできます。

外部リソースは LANSA for the Web と使用して、以下を提供することができます。

- テーマレット
- jQuery および jQuery UI ライブラリ
- jQuery Weblet に関連する JavaScript ファイル、およびカスケード・ス タイル・シート

外部リソースは、[リポジトリ] タブもしくは [お気に入り] タブから選択 することができます。.ツリービューを展開表示する、もしくは外部リ ソースをダブルクリックすると、該当する区画で利用可能な外部リソー スのリストを開くことができます。



外部リソースはディスク上の位置ごとに表示させることも可能です。右 クリックしてコンテキスト・メニューを開き、[場所でグループ化]を選 択します。



次のトピックも参照してください。

『*LANSA* テクニカル リファレンスガイド』の「外部リソース 」 ↑2. <mark>オブジェクトの編集</mark> 2.17.1 各外部リソースの登録

外部リソースをそれぞれに登録するには、[作成] コマンドを使用して、 [外部リソース] を選択します。

[新しい外部リソース]ダイアログが表示されます。

| 新しい外部リソース  |      | ×        |
|------------|------|----------|
| 名前         | ▼    | 作成(C)    |
| LANSA フォルダ | なし 🔹 | +t>tw(N) |
| ファイル名      | ▼ …  |          |
| 記述         | ▼    | Iディタで開く  |
| 識別子        |      | ▶ 閉じる    |

- 外部リソースは、[名前] と[記述]の入力が必須です。
- [LANSA フォルダ] と [ファイル名] に、LANSA リポジトリの外部リ ソースとして登録したいファイルを指定します。これら入力項目の 詳細は、「外部リソースの定義」を参照してください。
- 追加の外部ソースを指定したい場合は、[エディタで開く]オプションを選択します。
- [新しい外部リソース]ダイアログが再度表示されないようにするには、[閉じる]オプションを選択します。
- 必要な詳細項目を指定したら、[作成]ボタンを押して、新しい外部 リソースを登録してください。

次のトピックも参照してください。

『LANSA テクニカル リファレンスガイド』の「外部リソース」 『Visual LANSA 開発者ガイド』の「外部リソースの登録」 ↑2.17 外部リソース

# 2.17.2 外部リソースの [定義] タブ

## [リポジトリ]の[外部リソース]をダブルクリックして、定義を開きま す。



#### [定義] タブ内の詳細情報は、以下のグループに分かれています。

- 【場 外部リソースファイルの場所。既に分かっている、関連付けられたLANSA フォルダへの
- 「所」パスを指定するか、[なし]を選んでファイルを選択してください。最終的にそれらを共有 もしくは配布できるようにしたいのであれば、指定のLANSAフォルダにファイルを登録 するようにしてください。

[コ ファイルがバイナリかテキストかを示します。テキストファイルの場合、エンコーディン
 ン グについても記述します。詳細については、『LANSA テクニカル リファレンスガイド』
 テ を参照してください。
 ン
 ツ]

[記 この外部リソースの複数言語による記述です。 述]

外部リソースでは、以下のコマンドが使用できます。

抽出する

ディスク上のファイルをリポジトリに保存されているバー ジョンに置き換えます。


ファイルの場所に移動 する

Windowsエクスプローラーを開き、ディスク上のファイルを表示します。

外部リソースの編集に関する注意:

外部リソースを LANSA エディタで開くと、リポジトリ定義を編集する ことになります。内容そのものを編集するには、外部エディタでファイ ルを開いてください。

外部エディタで変更を保存すると、ファイルが修正された (\*) ことが[定 義] タブに表示されます。



そこで、[保存] をクリックすると、修正された内容を LANSA リポジト リに登録することができます。

あるいは、リポジトリに保存されているものとディスク上のバージョン とが異なっている場合、[抽出]を選んでディスク上の定義をリポジトリ の定義に置換することもできます。

次のトピックも参照してください。

『LANSA テクニカル リファレンスガイド』の「外部リソース定義」 ↑2.17 外部リソース 2.18 リスト

2.18.1 リストのタイプ2.18.2 スタティック・リストの作<br/>の作成2.18.3 ダイナミック・リスト

2.18.4 検索結果をリストに保 2.18.5 影響リストの作成 存する

リストは、以下のいずれかの方法で作成できます。

• [作成] コマンドを利用。

検索処理後に[結果の保存]を使用。

[お気に入り] フォルダには、[最後のオープン] という自動生成されたリ ストがあります。

ユーザーのリストは、[リポジトリ] タブの見出し [オーガナイザー] の 下にあります。



各リストは、アイコンで表されます。

- 📗 緑のアイコンは、スタティック・リストを示しています。
- 』 青のアイコンは、ダイナミック・リストを示しています。
- 📄 紫のアイコンは、影響リストを示しています。

アイコンの左下隅にある小さな u は、ユーザー・リストを示しています。

リストを削除するには、[リポジトリ] タブのリスト内で該当するリスト を強調表示し、[削除] コマンドを使用します。リストは、閉じてからで ないと、削除することができません。 2.18.2 スタティック・リストの作成 2.18.3 ダイナミック・リストの作成 2.18.4 検索結果をリストに保存する <sup>↑</sup>2. オブジェクトの編集

#### 2.18.1 リストのタイプ

スタティック・リストには、具体的に指定して含められたオブジェクトだけが組み込 スタ まれます。 ティッ

ク・リ

スト

ダイナミック・リストには、基準に合致する既存の項目と新しい項目がすべて組み込 ダイナ まれます。 ミッ

ヮ, 」例えば、Aという文字で始まるすべてのフィールドを組み込むダイナミック・リストが

スト あるとすれば、ADDRESS4というフィールドを作成した時点で、そのフィールドはそのリストに自動的に追加されます。また、ダイナミック・リストには、特定のタスクIDやユーザーに属するすべてのオブジェクト、指定の日付以降に作成されたすべてのオブジェクトなどを組み込むことも可能です。 基準はいくつでも追加できます。指定したいずれかの基準に合致するオブジェクトが、組み込まれます。つまり、基準は、ANDではなくORで結合されます。

(影響リスト作成後)影響分析を使用して、LANSA オブジェクトまたはLANSA リポジ 影響リートリーのオブジェクト。の特定の変更による影響を思いることがディー・ディー

<sup>砂管り</sup>トリ内のオブジェクトへの特定の変更による影響を調べることができます。これは、 スト 特定の検索条件の1つ以上の検索を使用して行います。この検索を行うと、変更により 影響を受ける可能性のあるオブジェクトを選択したリストが作成されます。このリス トは Excel や CSV ファイルにエクスポートできます。

#### 2.18.2 スタティック・リストの作成

スタティック・リストには、具体的に指定して含められたオブジェクト だけが組み込まれます。

リストの作成は、[作成] コマンド、または [検索の結果] ツールバーで [結果の保存] コマンドを使用します。

[新しいリスト]ダイアログが表示されます。

| 🎚 新しいリスト |                        | <b>X</b>   |
|----------|------------------------|------------|
| 名前       |                        | ▼ 作成(C)    |
| 917°     | <b>አ</b> ቃም ብ ም ታ      | * キャンセル(N) |
| 保存方法     | 1-ザ <sup>*</sup> - リスト | - お気に入りに追加 |
| 識別子      | OL0                    |            |

指定する項目は、以下の通りです。

[名前] このリストの名前は、一意でなければなりません。

[タイプ] [スタティック]を選択します。

[保存方法] [ユーザー リスト] (特定のユーザーまたはコンピュータ用)、または [リポジトリ リ 【保存方法】 スト] (リポジトリにアクセスする全ユーザー用) を指定します。

ü[お気に入 ü[お気に入り]タブに追加する場合は、このオプションを選択します。 りに追加]

[作成] をクリックすると、リストが作成されます。オブジェクトは、[リ ポジトリ] タブからリストにドラッグ・アンド・ドロップできます。



もしくは、オブジェクトの[追加]コマンドを使用して、個別のオブジェ クトをリストに追加して、その詳細を[詳細]タブ内で指定することもで きます。

| 771» t-6              | ツール             |                 | 7                                                                                                                |                  |
|-----------------------|-----------------|-----------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------|
| した <sup>の</sup> ジドリ検索 | テキスト検索     L*1- | 開いている<br>オブジェクト | 「     「     」     「     」     「     」     「     」     「     」     「     」     「     」     「     」     う     ジ9イム |                  |
| 詳細                    |                 |                 | 定義                                                                                                               |                  |
| 項目詳細                  |                 |                 |                                                                                                                  |                  |
| 名前                    | LZ2C            |                 |                                                                                                                  | 010              |
| 修飾子                   | DC@DEMOLIB      |                 | [諷別士<br>  久前                                                                                                     | ULU<br>Work list |
| Туре                  | 📴 771h          | *               | 保存場所                                                                                                             | t° −97° ル 1−t    |
|                       |                 | R               | ▲<br>■ オフ <sup>◦</sup> ジェクト(1)                                                                                   |                  |
|                       |                 |                 | E LZ2C                                                                                                           | DC@DEMC          |
|                       |                 |                 |                                                                                                                  |                  |

[識別子] はファイルのライブラリ、長いMTXT名の後半部分、ファンクションのプロセスなどのオブジェクトの一部にのみ適用されることに注

意してください。

**1**2.18 リスト

#### 2.18.3 ダイナミック・リストの作成

ダイナミック・リストが作成されると、その選定基準を満たす新しいオ ブジェクトがすべて、ダイナミック・リストに自動的に追加されます。 [作成] コマンドを使用してリストを作成します。[新しいリスト] ダイア ログが表示されます。

| 🏾 新しいリスト |                                       | X          |
|----------|---------------------------------------|------------|
| 名前       |                                       | ▼ 作成(C)    |
| 917°     | 9°イナミック                               | ***>*/(N)  |
| 保存方法     | 1-ቻ <sup>*</sup> - ሀ <mark>አ</mark> ኑ | - お気に入りに追加 |
| 識別子      | OL3                                   |            |

指定する項目は、以下の通りです。

[名前] このリストの名前は、一意でなければなりません。

- [タイプ] [ダイナミック]を選択します。
- [保存方法] [リポジトリ リスト] またはポータブルな [ユーザー リスト] を選択します。

ü このオプションを選択すると、リストが[お気に入り] タブに追加されま 加]

リスト作成後、リストの選択条件を指定します。開かれているリストで [検索]をダブルクリックすると、[詳細]タブが表示されます。

| 🔄 । 📂 📊 🖑 🧇 🕨 🔻 🛛 Work_list_D - LANSA Iディタ- |       |                     |              |  |  |  |  |  |
|---------------------------------------------|-------|---------------------|--------------|--|--|--|--|--|
| ファイル ホーム ツール                                |       |                     |              |  |  |  |  |  |
| リポッジドリ検索 テキスト 検索 と                          |       | <ul> <li></li></ul> | 🔶 追加 🗸 🕽     |  |  |  |  |  |
| IJホ° シ <sup>°</sup> ト                       | -IJ 🖬 | ጛンタイム               |              |  |  |  |  |  |
| 詳細                                          | 定義    |                     |              |  |  |  |  |  |
| 7井スト検索                                      |       |                     |              |  |  |  |  |  |
| 名前                                          | 4 🗄   | 定義                  | 01.2         |  |  |  |  |  |
| 記述                                          | J     | 名前                  | Worl         |  |  |  |  |  |
|                                             |       | 保存場所                | <b>木°</b> −タ |  |  |  |  |  |
|                                             | -     | 1)テンツ<br>齢 検索       |              |  |  |  |  |  |

[テキスト検索]に検索条件として使用するテキストを指定します。この テキストはオブジェクト名か記述、もしくはその両方で検索できます。 [検索]を展開して、[オブジェクト タイプ]をダブルクリックすると、 [詳細] タブが表示され、リストに入れるオブジェクトのタイプを指定で きます。



[フィルター]をダブルクリックすると、フィルターを追加できます。

| 🔄   📫 🖪 🖑 🔶 🔶 🕨 🖓 🚺  | ork_list_D - LA                | ANSA 17*19-*                                              |                    |
|----------------------|--------------------------------|-----------------------------------------------------------|--------------------|
| ファイル ホーム ツール         |                                |                                                           |                    |
| リポッジドリ検索 テキスト 検索 ビュー | ↓ 開いている ↓ 1 <sup>2</sup> シジェクト |                                                           | • X 4              |
| り木* シ* トリ            | 12 2 421<br>G                  | s 52946                                                   | 定義                 |
| 詳細                   | Ĩ                              | 定義                                                        |                    |
| ፃኢታ                  | •                              |                                                           |                    |
| 1-ザ-                 |                                |                                                           | 01.0               |
| 参照先                  |                                | 識別士<br>名前                                                 | OL3<br>Work list D |
| 参照元                  |                                | 保存場所                                                      | tr° −97*ル 1−サ*·    |
| 状態                   | •                              | ▲ Ξ ٦٢                                                    |                    |
| 71/-49-9             | *                              | <ul> <li>         ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・</li></ul> | オブジェクト名            |
| יזי, אוי-די          |                                | ▶ <mark>  </mark> オブジェクトタイフ°                              | 010053204554412640 |
| 更新日時 (以降)            | •                              | ( - Z1/1/9-                                               |                    |
| 更新日時 (以前)            | •                              |                                                           |                    |
| RDMLX対応              |                                |                                                           |                    |
| マスター状態               | •                              |                                                           |                    |

リストを保存します。

選択基準の詳細は、「リポジトリの検索」を参照してください。 [追加] コマンドを使用して、追加の検索や検索のグループを追加しま す。



グループとは既存のリストのサブ・リストのことで、選択した項目を 別々にグループ分けすることができます。例えば、特定のタスク IDを 使用して、すべてのフィールド、ファイル、およびフォームを別々に追 跡することもできます。

**1**2.18 リスト

# 2.18.4 検索結果をリストに保存する

検索結果はリストに保存できます。以下の例では、A\* で始まるフィー ルドが検索されています。

| <b>康</b> 検索                                       |                                   | X        |
|---------------------------------------------------|-----------------------------------|----------|
| አፓ <sup>°</sup> ን <sup>°</sup> ፤ ሳኑ ዓኅፓ°          | デキストの検索                           | 検索(F)    |
| 💥 ActiveX 🔺                                       | A*                                |          |
| 1 L*91797°                                        | ☑ 名前(N) □ 記述(D)                   | Tr/tm(C) |
| 2 L*シ*ネス オブ*シ*ェクト                                 |                                   |          |
| אלידעע ד<br>אולדעע ד                              | -711/3                            |          |
| ● 外部リリース<br>■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ | 9ኢሳ ID :                          | - I      |
|                                                   | 1-#*-:                            |          |
| 77-6                                              | 参照:                               |          |
|                                                   | 状態:                               |          |
|                                                   | フレームワーク:                          |          |
| ▲ 言語変数                                            | ケ <sup>*</sup> ルーフ <sup>*</sup> : |          |
| 🔹 Primitive 型                                     | 以降に更新:                            |          |
| 🛷 7° 022                                          | 以前に更新:                            |          |
| 🤣 再利用可能パーツ                                        |                                   |          |
| ■ システム変数                                          |                                   |          |
| ₩ <del>7</del> )7° レート                            |                                   |          |
| P L" 5" 17/17/9/1/                                | (<br>*===                         |          |
| WAM (WeD ) / 97-93)                               |                                   |          |
|                                                   | 結果の表示: 新しいタブシート                   | <u>·</u> |
|                                                   |                                   |          |
|                                                   |                                   |          |

そして、この結果は[検索の結果]に表示されます。

| 2   🐸 🖬 🕹 <      | 🔷 🕨 🔍 Work_list_D - L                                           |
|------------------|-----------------------------------------------------------------|
| ファイル ホーム ツール     | ,                                                               |
| し城°ジ゙ドリ検索 テキスト 検 | 索 L <sup>*</sup> 1- 開いている<br>オフ <sup>*</sup> シ <sup>*</sup> IPト |
|                  | りポジトリ                                                           |
| 検索の結果 1          |                                                                 |
| 🗙 🖪 🛛 🗠 🗶 🖉      | S Q D                                                           |
| アイテム             | ▲ 記述                                                            |
| AB\$OPT          | ACT/BARオプション                                                    |
| ADDRESS1         | 住所1                                                             |
| ADDRESS2         | 住所 2                                                            |
| ADDRESS3         | 住所 3                                                            |
|                  |                                                                 |
|                  |                                                                 |

[結果の保存]をクリックすると、[結果の保存]ダイアログが開き、新しいリストの詳細を指定できます。

| ■ 結果の保存                                                                                     | X                 |
|---------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------|
| リストの名前 A*lis                                                                                | ts •              |
| グル−フ°:                                                                                      | Ŧ                 |
| タイプ <sup>の</sup><br>スタティック<br>保存タイプ <sup>の</sup><br>・ リ木 <sup>®</sup> シ <sup>*</sup> トリ リスト | ቓ*                |
| 🔲 お気に入りに追加                                                                                  |                   |
| □ リストの置き換え                                                                                  |                   |
| ОК                                                                                          | (O) \$\$>\$\$\(C) |

指定する項目は、以下の通りです。

- [リスト リストの名前を指定します。
- の名前]
- [グルー グループを指定することで、リスト内にサブ・グループを作成できます。 プ]
- [タイプ] この詳細については、「2.18.1 リストのタイプ」を参照してください。

[保存方 [リポジトリリスト]は同じリポジトリにアクセスする全ユーザーが利用でき、[ユー法]
 ザーリスト]は特定のユーザーとこのリストが作成されたコンピュータでのみ使用が可能です。

[お気に ü[お気に入り]タブに追加する場合は、このオプションを選択します。 入りに追 加] [リスト ü既存のリストをこのリストの内容に置き換えたい時は、このオプションを選択し の置き換 ます。 え]

[OK] を押すと、リストが作成されます。

**1**2.18 リスト

## 2.18.5 影響リストの作成

影響リスト(「2.18.1 リストのタイプ」を参照)を作成するには、[作成] コマンドから[リスト]を使用します。[新しいリスト]ダイアログで、リ ストの名前を入力し、タイプに[影響]を選択します。その後、[作成]ボ タンを押します。

| ■ 新しいリスト |               | ×          |
|----------|---------------|------------|
| 名前       |               | /作成(C)     |
| 917°     | 影響            | ‡ヤンセル(N)   |
| 保存方法     | IJホ° ジトリ IJスト | □ お気に入りに追加 |
| 識別子      | OL4           |            |

以下を指定します。

[名前] このリストの名前は、一意でなければなりません。

[タイプ] [影響]を選択します。このリストのタイプの詳細は、「2.18.1 リストのタイプ」 を参照してください。

[保存方法] 影響リストは常に [リポジトリ リスト] (このリポジトリにアクセスする全ユー ザーが利用可能) として保存されます。

(識別子) オブジェクトのショート・ネームです。参照用のみに使用されます。

[お気に入り ü[お気に入り] タブに追加する場合は、このオプションを選択します。それ以外 はプランクのままにします。

リスト作成後、選択条件を指定します。



以下も参照してください。 検索の追加と削除 影響リスト定義の変更

**1**2.18 リスト

検索の追加と削除

オブジェクト [追加] コマンドを使用して、検索を数に制限なく追加する ことができます。

検索を削除するには、検索の選択後に Delete キー、もしくは [削除] コ マンドを使用します。

↑2.18.5 影響リストの作成

## 影響リスト定義の変更

リストは作成されるとLANSAエディターに表示されます。リスト内で クリックした位置により、その詳細が[詳細]タブに表示され、ここでの 変更も可能です。以下の例では[識別子]の詳細が表示されています。

|         | リール     |      |                     |    |   |                                     |      |        |
|---------|---------|------|---------------------|----|---|-------------------------------------|------|--------|
| Jポジトリ検索 | テキスト 検索 | L*1- | ↓ 開いている<br>オブ*シ*ェウト | •  |   |                                     | 🔶 追加 | ×      |
|         | IJ木°    | ジトリ  |                     | G. |   | ランタイム                               |      | 定義     |
| 詳細      |         |      |                     | 定  | 義 |                                     |      |        |
| 名前      | Mylis   | t    |                     |    |   | <b>今</b> 業                          |      |        |
| 識別子     | OL2     |      |                     | Ľ  |   | 識別子                                 |      | OL2    |
|         |         |      |                     |    |   | 名前                                  |      | Mylist |
|         |         |      |                     | 4  |   | ጋንምንን                               |      |        |
|         |         |      |                     |    | 4 | ₩ 検索                                |      |        |
|         |         |      |                     |    |   | A → 1010910 A → 1010910 A → 1010910 |      |        |
|         |         |      |                     |    |   |                                     |      |        |
|         |         |      |                     |    |   |                                     |      |        |

#### [検索]をクリックすると、検索名を変更できます。

| 771N <u>†</u> −4 | ツール               |      |                 |    |   |                  |        |               |   |      |        |  |
|------------------|-------------------|------|-----------------|----|---|------------------|--------|---------------|---|------|--------|--|
| リポッドリ検索          | <b>一</b><br>行入下検索 | t*1- | 開いている<br>オブジェクト | •  |   | (C)<br>履歴        | • 1    | 000<br>7- 07° | • | 🔶 追加 | ×      |  |
|                  | IJ木°              | ジトリ  |                 | 5  |   |                  | ランタイム  |               |   |      | 定義     |  |
| 詳細               |                   |      |                 | 定  | 義 |                  |        |               |   |      |        |  |
| 名前               | 検索                |      |                 |    |   |                  |        |               |   |      |        |  |
|                  |                   |      |                 | ľ  |   | <b>疋我</b><br>識別子 |        |               |   |      | 012    |  |
|                  |                   |      |                 |    |   | 名前               |        |               |   |      | Mylist |  |
|                  |                   |      |                 | I. | Ξ | コンテンツ            |        |               |   |      |        |  |
|                  |                   |      |                 | 1  | 4 | 前検               | 索      |               |   |      |        |  |
|                  |                   |      |                 |    |   | 4 🖯              | オブジェクト | ፃイフ°          |   |      |        |  |
|                  |                   |      |                 |    |   | 4 🕎              | 71119- |               |   |      |        |  |

### 以下も参照してください。 オブジェクトタイプの追加

オブジェクトのフィルターを指定 影響リストの保存と実行 結果の確認 影響リストのエクスポート

↑2.18.5 影響リストの作成

## オブジェクトタイプの追加

検索に含むオブジェクトタイプは以下のように指定します。

[オブジェクトタイプ] をダブルクリックします。オブジェクトタイプの リストが左側のペインに表示されます。検索に含むオブジェクトタイプ のボックスにそれぞれチェックマークを入れます。選択した全オブジェ クトタイプ間の論理関係は論理 \*OR になります。



例えば、[フィールド] と [ファイル] にチェックマークを入れた場合、影 響分析では条件に一致する全フィールドおよび全ファイルを探します。 そして、これらは [定義] にリストされます。



↑影響リスト定義の変更

#### オブジェクトのフィルターを指定

フィルターを使用して影響リストに含む条件を定義します。

フィルターの中にはオブジェクトタイプ全てに適用されるものもあれ ば、ファイルにのみ適用される[ファイル タイプ]フィルターのように1 つのオブジェクトタイプのみに適用されるものもあります。

あるオブジェクトタイプに特有のフィルターに関しては、[定義]でオブ ジェクトタイプを選択すると、使用可能なフィルターが表示されます。

| 詳細            |           | 定義                    |               |
|---------------|-----------|-----------------------|---------------|
| 917°          | EQ(等しい) * | ▲ ■ 定義                |               |
| フィールド桁数       | EQ(等しい) * | 識別子<br>名前             | OL2<br>Mylist |
| 小数点桁数         | EQ(等しい) * | ▲ <u>■</u> J)77)¥     | ,             |
| 省略値           | EQ(等しい) * | ▲ 前 検索                |               |
| 参照フィールド       | EQ(等しい) * | 71-11                 |               |
| 5^ <b>`</b> ₩ | EQ(等しい) * | ▲ 🔁 ファイル<br>▲ 📪 フィルヲ- |               |
| ∧9夕°−1        | EQ(等しい) * |                       |               |
| ∿99°−2        | EQ(等しい) * |                       |               |
| ∿99°−3        | EQ(等しい) * |                       |               |
| 編集コード         | EQ(等しい) - |                       |               |
| 文字編集          | EQ(等しい)   |                       |               |
| 鍵盤シフト         | EQ(等しい) * | •                     |               |
| 入力属性          | EQ(等しい) * | ×<br>7                |               |
| 出力属性          | EQ(等しい)   |                       |               |

1 つまたは複数のオブジェクトタイプに共通のフィルター、例えば [名前] や [記述] などのフィルターの場合は、[フィルター] のノードを選択 します。

| 詳細        |           | 定義                             |        |
|-----------|-----------|--------------------------------|--------|
| テキスト検索    | EQ(等しい)   |                                |        |
| 名前        | EQ(等しい) * |                                | OL2    |
| 記述        | EQ(等しい) * | 2月19                           | Mylist |
| ユーサ ~ -   | EQ(等しい)   | ▲ ₩ 検索                         |        |
| 925       | EQ(等しい)   | ▲ 🧧 オブ*ゞ"エクトタイプ"<br>▷ 📴 フィールト* |        |
| 参照先       | EQ(等しい) * | ▲ 371W                         |        |
| 参照元       | EQ(等しい) * |                                |        |
| 状態        | EQ(等しい)   |                                |        |
| RDMLX対応   | EQ(等しい)   |                                |        |
| 更新日時 (以前) | LE(以下) *  |                                |        |
| 更新日時(以降)  | GE(以上)    |                                |        |

## フィルターについて

- 値がブランクのフィールドは非アクティブになります。ですから、 フィルターを非アクティブ化するには、値の場合は削除し、ドロッ プダウン値の場合は \*blank を割り当てます。
- Like 演算で使用されるワイルドカードは\*です。
   例えば、[名前]のフィルターの演算子が [LIKE]、値が DEM の場合、 影響分析では DEM で始まる全フィールドが生成されます。
- [EQ (等しい)] [GT (より大きい)] [LT (より小さい)] [LE (以下)] [GE (よ り大きい)] の演算子では\*は文字として扱われます。また、[テキス ト検索] を除き、値は完全に一致するものになります。
   例えば、[名前] フィルターが "[EQ (等しい)] MYTEXT" の場合、影響 分析は MYTEXT という名前のオブジェクトのみを生成します。[記 述] フィルターが "[EQ (等しい)] My Test Field \*" の場合、影響分析で は、記述が (これと全く同じ) My Test Field \* であるオブジェクトの みを戻します。それ以外は何も戻されません。
- [テキスト検索] フィルターの演算子 [EQ (等しい)] では、指定の値を 含まない全てのオブジェクトが削除されます。
   例えば、オブジェクト・タイプ、フォームに対する [テキスト検索] フィルターが "[EQ (等しい)] Define" の場合、影響分析は RDML コー ド行に Define を含むフォーム全てを返します。

フィルター間の論理的関係は、論理 AND です。
 例えば、以下に示すように [名前] フィルターが [LIKE] DEM\* で、[記述] フィルターが [LIKE] Standard\* の場合、影響分析リストには名前が DEM で始まり、記述が Standard で始まる全フィールドとファイルが含まれます。

| 詳細                 |                  |   | 定義                                                        |
|--------------------|------------------|---|-----------------------------------------------------------|
| テキスト検索             | EQ(等しい)          |   | ▲ ■ 定義                                                    |
| 名前                 | LIKE • DEM*      |   | 識別子 OL2 名前 Mvlist                                         |
| 記述                 | LIKE - standard* |   | ▲ E 1)779                                                 |
| ユーサ <sup>*</sup> ー | EQ(等しい)          |   |                                                           |
| 920                | EQ(等しい)          |   | <ul> <li>▲ ↓ オブ*5*1219417*</li> <li>▲ ↓ 74-ルト*</li> </ul> |
| 参照先                | EQ(等しい) -        |   | ▲ 🔁 771№<br>▲ 🗢 74№9-                                     |
| 参照元                | EQ(等しい) -        |   | 名前 LIKE DEM*                                              |
| 状態                 | EQ(等しい)          | * | ECXIL LIKE Standard*                                      |
| RDMLX対応            | EQ(等しい)          | * |                                                           |
| 更新日時 (以前)          | LE(以下)           | * |                                                           |
| 更新日時 (以降)          | GE(以上)           | * |                                                           |

この規則の例外は[テキスト検索] フィルターで、ソースコードに検索値 を含む全オブジェクトが返されます。

- オブジェクトタイプが言語変数の場合:
  - [テキスト検索] フィルターは言語変数全てを検索します。
  - [名前] フィルターは言語変数の名前による検索のフィルターです。
  - [記述] フィルターは言語変数の記述による検索のフィルターで す。ただし、これは現在の言語のみです。
- オブジェクトタイプがメッセージの場合:
  - [テキスト検索] フィルターは全言語のメッセージを検索します。
  - [名前] フィルターはメッセージ ID による検索のフィルターです。
  - [記述] フィルターはメッセージ・テキスト内を検索しますが、現 在の言語のみです。
- ファイル検索の仮想フィルターは、以下ようなファイル全てが対象 となります。
  - 仮想フィールドが存在し、かつ演算子が [EQ(等しい)] の時、この

仮想フィールドの値が指定の値と同じである。

• 仮想フィールドが存在し、かつ演算子が [NE(等しくない)] の時、 この仮想フィールドの値が指定の値と同じではない。 影響リストの保存と実行

影響リストを保存するには、[保存] コマンドを使用します。もしくは、 この影響リストを実行すると、自動的に保存されます。

[実行] コマンドはアクティブなフィルターおよび選択のオブ ジェクトタイプが最低1件存在する時のみ有効です。

↑影響リスト定義の変更

# 結果の確認 結果は影響分析の出力ビューに表示されます。

| le : | \$7°9*19}  | 記述                        | 現在の処理                          | 開始                 | 終了      |
|------|------------|---------------------------|--------------------------------|--------------------|---------|
|      | ▲ 終了した     | Impact List Search MyList | Search Ended - Found 4 Results | 2013/03/14 9:45:12 | 2013/03 |
| ×    | E DEPTDESC | 部門名称                      |                                |                    |         |
| x    | CEPTMENT   | 部門コード                     |                                |                    |         |
| ^    | DEPTNM     | 部門名称                      |                                |                    |         |
| 0    | C DEPTAB   | 部門コート・テーフル                |                                |                    |         |
|      |            |                           |                                |                    |         |
| -0   |            |                           |                                |                    |         |
|      |            |                           |                                |                    |         |

# ↑影響リスト定義の変更

# 影響リストのエクスポート

影響リストをエクスポートするには、影響分析の出力ビューのジョブ見 出しを選択します。

| オフ"シ"エクト                | 記述                        | 現在の処理                          | 開始                 | 終了       |
|-------------------------|---------------------------|--------------------------------|--------------------|----------|
| ▲ 終了した                  | Impact List Search MyList | Search Ended - Found 4 Results | 2013/03/14 9:45:12 | 2013/03, |
| DEPTDESC                | 部門名称                      |                                |                    |          |
| CEPTMENT                | 部門コード                     |                                |                    |          |
| CEPTNM                  | 部門名称                      |                                |                    |          |
| E DEPTAB                | 部門コード・テーブル                |                                |                    |          |
|                         |                           |                                |                    |          |
|                         |                           |                                |                    |          |
|                         |                           |                                |                    |          |
|                         |                           |                                |                    |          |
| 4                       |                           |                                |                    | ÷.       |
| // - °#Ch 🔜 / ዛቡ °/// 🛓 | 影響分析 🕜 ヘルプ 😽 Webデザイン      |                                |                    |          |
|                         |                           |                                |                    |          |

影響分析により生成されたオブジェクトのリストをエクスポートできま す。次の操作を行うことができます。

• [Excel にエクスポート]

[Excel にエクスポート] オプションをクリックします。LANSA オ ブジェクトのリストは CSV ファイルにエクスポートされます。

 [静的リストにエクスポート]
 [静的リストにエクスポート]オプションをクリックします。ダイアログが開き、リストの名前とタイプを選択できます。

| 🔒 結果をリストとし                          | て保存 |    | X     |
|-------------------------------------|-----|----|-------|
| 名前                                  |     |    | V     |
| 名前を付けて保存<br>りポジトリ リスト<br>・ ユーザー リスト |     |    |       |
|                                     |     | 保存 | ‡p>2N |

↑影響リスト定義の変更

# 2.19 データベース・ダイアグラム

2.19.1 ダイアグラムを作成 Visual LANSA ロジカル・モデラー

前提条件:データベース・ダイアグラムを使用するには、Microsoft Visio 2010以降が必要です。

データベース・ダイアグラムでは、LANSAリポジトリに格納されてい るファイル定義の最新のグラフィカル・ビューを表示できます。 ダイアグラムは、使用するPC上のLANSAディレクトリに保存されま す。そのため、ユーザーが作成するデータベース・ダイアグラムは、同 じリポジトリを使用している他のユーザーからは見えません。



物理ファイルは、エディターの[リポジトリ]タブからドラッグ・アンド・ドロップすれば、ダイアグラム上のどこにでも配置できます。ダイアグラムには、アクセス経路で定義されているファイル間の関係が表示されます。

ファイルを手作業でダイアグラムに追加する際、関連ファイルを追加す ることもできます。

ダイアグラムに表示されているファイルの定義を開くには、コンテキス

- ト・メニューを右クリックして、[編集するファイルを開く]を選択しま す。
- ダイアグラムは、後で表示したりドキュメントやプレゼンテーションで 使用するために、別個のスタンドアロンVisioドキュメントとして保存で きます。
- データベース・ダイアグラムのファイル

データベース・ダイアグラムには、LANSAリポジトリに存在する物理 ファイルが表示されます。以下は、LANSA デモンストレーション人事 アプリケーションからの人事スキル・ファイル (PSLSKL) がダイアグラ ムに表示されている例です。

各ファイルには3つの部分があります。

- 上部は緑で、ファイルの名前と説明が表示されます。
- 中間部は青で、ファイルに属するすべての実フィールドの説明が表示 されます。最初の2つのフィールド説明の後に付いているアスタリス クは、そのフィールドがファイルのプライマリ・キーであることを示 しています。また、アスタリスクの後ろの数字は、ファイル内の フィールドのキー位置を示しています。
- 下部は黄色で、ファイルに属するすべての仮想フィールドの説明が表示されます。

また、ダイアグラムには、ファイルに定義されたアクセス経路で定義された物理ファイル間の関係が表示されます。物理ファイル間の関係は、 ファイルのシェイプを繋ぐ線によって表現されます。アクセス経路のプロパティにより線の端の形が異なり、それにより関係のタイプを指定します。例えば次のようになります。



この例では、人事ファイルと人事スキル・ファイルの関係が示されています。線の人事ファイル側の端が単線で、線の人事スキル・ファイル側の端は3本に分かれていることに注意してください。これは、人事ファイルと人事スキル・ファイル間に、アクセス経路で定義された、1対多の関係が存在することを示しています。

線の端のタイプについては、このガイドの後のほうで説明します。

データベース・ダイアグラムでのアクセス経路

アクセス経路の定義は、ファイルが関係していることをダイアグラム・ ビューアーが判断する手段です。ファイルの関係は、ダイアグラムの ファイル・シェイプ間の線によって示されます。

結合線の端は、関係のタイプを表現します。

O+ オプションの1対1の結合で、アクセス経路元には最大1個のレコード・プロパティとデフォルト処理のIGNOREがあります。

+-----+ 上記と異なるアクセス経路プロパティとの関係です。

元ファイルとターゲット・ファイルのアクセス経路の関係の定義が一致 すると、ダイアグラム上の結合線は黒になることに注意してください。 これは、2つのファイル間の関係が完全に定義されていることを表しま す。

一致するアクセス経路がない場合、ダイアグラム上の結合線はピンクに なります。これは、2つのファイル間の関係が部分的に定義されている ことを表します。

1 1 2. オブジェクトの編集

# 2.19.1 ダイアグラムを作成

ダイアグラムを作成するには[作成] コマンドを使用します。すると、 [データベース ダイアグラムの作成] が表示されます。

| 作成( <u>C</u> )    |
|-------------------|
| キャンセル( <u>N</u> ) |
|                   |

#### ダイアグラムの名前を入力し、[OK] ボタンをクリックします。する と、空白のダイアログが開きます。



↑2.19 データベース・ダイアグラム

## 2.20 タスク

2.20.1 タスクの作成 タスク追跡の構成

タスクは、[リポジトリ]タブの見出し[リソース]の下に表示されます。



タスク追跡とは、LANSA開発環境内の各オブジェクトの変更を制御し 記録するために使用するタスクIDを作成することです。開発者が割り当 てられたタスク ID でログオンすると、タスク ID を使用してオブジェク トの権限チェック、オブジェクトのロック、オブジェクトの処理の記録 などができるようになります。サイトのタスク追跡の定義についての詳 細は、『Visual LANSA 管理者ガイド』の「タスク追跡の概念」を参照し てください。

1 12. オブジェクトの編集

## 2.20.1 タスクの作成

新しいタスクを作成できるのは、Visual LANSA システム タイプがマス ター・システムの場合のみです。タスクを作成するには、[作成] コマン ドを使用して、[タスク]を選択します。

[新しいタスク]ダイアログが表示されます。

| 😧 新しいりスク | X          |
|----------|------------|
| १२१ ID   | ▼ //F成(C)  |
| 記述       |            |
|          | ▼ Iテ*ィ9で開く |
|          | ☑ 閉じる      |

『Visual LANSA 管理者ガイド』の「タスク追跡の構成」に記述されているように、[タスク ID] と [記述] を指定します。

以下も参照してください。

『Visual LANSA 管理者ガイド』の「タスク追跡」

**1**2.20 **タスク**
#### 2.21 ユーザー定義

2.21.1 新しいユーザー 2.21.2 ユーザー権限タブ

ユーザーのリストは、[リポジトリ] タブの見出し [システム情報] の下に 表示されます。

多くのユーザーを設定する前に、複数のユーザー・グループを設定する ことをお勧めします。これにより、新規ユーザーの権限をユーザー・グ ループから取得でき、ユーザーごとに入力する必要がなくなります。

| 🔽 🕛 📂 🔚 🖑 🧇 🕨 🔻 🗏 Mylist - LANSA 17*19-     |
|---------------------------------------------|
| <u>────────────────────────────────────</u> |
|                                             |
| リポ° ジ トリ 🖬 ランタイ1                            |
| リ赤°シットリ                                     |
| 🔜 J#° ジ トリ 🔹                                |
| 12 X & Q > E                                |
| 7174 記述                                     |
| ▷ 🕎 アクティブ区画 (DEM)                           |
| ▷ 📴 オーガナイザー                                 |
| 4 🜉 システム情報                                  |
| ▷ 🛒 Xyt->* ファイル                             |
| 🕨 🌔 🍑 区画                                    |
| ▶ 🌼 Primitive 型                             |
| ▷ 👦 テクノロジ サービス                              |
| ▷ 📓 UE-ト >ステム                               |
| ا−۷°7(7 👿 ♦                                 |
| ▲ 2-4 <sup>*</sup> -                        |
| PCXUSER                                     |
| QOTHPRDOWN                                  |
| 2 QSECOFR                                   |
| ▶ 	 920                                     |

次のトピックも参照してください。

『Visual LANSA 管理者ガイド』の「ユーザーとセキュリティの保守」 ↑2. オブジェクトの編集 2.21.1 新しいユーザー

新しいユーザーを作成できるのは、Visual LANSA システム タイプがマ スター・システムの場合のみです。ユーザーを作成するには[作成] コマ ンドを使用します。

[新しい ユーザー] ダイアログが表示されます。

| 🏖 新しいユーザー | 1.00 | X         |
|-----------|------|-----------|
| 1-サ^- ID  |      | 作成(C)     |
| ለ° አワ−Ւ*  |      | +typh(N)  |
| パスワード確認   |      |           |
| iSeries   |      | ▼ エディタで開く |
|           |      |           |
|           |      | 🔽 閉じる     |

[ユーザー ID] ユーザー識別子を入力します。

[パスワード] およ [ユーザー*ID*] のパスワードを入力します。パスワードは、最大256個の文 び [パスワード確 字および数字で指定できます。大文字/小文字は区別されます。 認]

[iSeries グループ プ ユーザーが所属するグループを入力します。詳細は、『Visual LANSA 管 ロファイル] 理者ガイド』の「グループ・プロファイル」を参照してください。

- [エディタで開く] 次のユーザーに進む前にユーザーの権限を指定する場合は、このオプ ションを選択します。
- ユーザーをグループに割り当てることにより、ユーザー権限を設定 する時間を省くことができます。
- 必要な詳細を指定した後、[作成]ボタンを押すと、リポジトリの ユーザー・リストに新しいユーザーが表示されます。
- リストからユーザーを選択すると、その詳細が表示されます。[定義] タブで項目の1つをダブルクリックすると、[詳細] タブが開き、必要 に応じて変更できます。

| 🔄 I 📫 🖥 🕹 🔶 🌳          | ▶ ₹ QOTHPRDOWN -           | LANSA Iディター                             |          |                             |                       |       |            |
|------------------------|----------------------------|-----------------------------------------|----------|-----------------------------|-----------------------|-------|------------|
| ファイル ホーム ツール           |                            |                                         |          |                             |                       |       |            |
| リポッドリ検索 テキスト 検索        | t <sup>*</sup> 1-<br>開いている | . @ @ @ @ @ @ @ @ @ @ @ @ @ @ @ @ @ @ @ | •<br>17  | ■<br>一<br>ログ <sup>*</sup> ・ | 成ト モニター 履             |       |            |
| り赤。                    | *》》刊                       | <b>G</b>                                | 52916    |                             | ሀቺ-Ի ୬ステム             |       |            |
| 詳細                     |                            |                                         |          | 定義 権限                       | ŧ                     |       |            |
| 1-#^- ID               | QOTHPRDOWN                 |                                         |          |                             |                       |       |            |
| //° አワート*              |                            |                                         |          | 4 🚠 詳細                      |                       |       |            |
| パスワード確認                |                            |                                         | $\equiv$ | 名則                          |                       |       | QOTHPRDOWN |
| iSorios A*I-7º 7º 077/ |                            |                                         | =        | ISeri                       | es // //-/- /- ////// | k     |            |
| 15enes / //-/ / U///// |                            |                                         |          | 🚠 補助                        | グルーフ°                 |       |            |
|                        |                            |                                         |          | 🍒 Kerl                      | peros暗号化のプリ           | バッパル名 |            |
|                        |                            |                                         |          |                             |                       |       |            |

次のトピックも参照してください。

『Visual LANSA 管理者ガイド』の「オブジェクトの保守」

↑2.21 ユーザー定義

### 2.21.2 ユーザー権限タブ

[権限] タブを選択すると、異なるオブジェクトタイプや処理に対し、 Visual LANSA 環境でのユーザー権限が指定できます。デフォルトの選 択内容は、該当ユーザーが属すグループによって決まります。



[権限] タブでオブジェクト・タイプを1つずつ選択し、ダブルクリック すると[詳細] タブが開き、権限を変更できます。

次のトピックも参照してください。

『Visual LANSA 管理者ガイド』の「オブジェクトの保守」

↑2.21 ユーザー定義

### 2.22 テンプレート

2.22.1 テンプレートの作成 2.22.2 テンプレートのコピー 2.22.3 テンプレートに関するヘルプ

LANSA アプリケーション・テンプレートは、LANSAの中でも特に強力 な機能です。テンプレートは、コードの一部分です。テンプレートが実 行されると、質問に対する回答をもとに、標準的なRDMLコードのブ ロックが自動生成されます。ファンクションの設計、操作方法、構成に 一貫性を持たせるためにも、テンプレートの役割は重要です。テンプ レートを使えば生産効率が向上し、コーディング・エラーも減ります。 既存の[テンプレート]のリストは、[リポジトリ] タブの[システム情報] の下に表示されます。



#### 1 1 2. オブジェクトの編集

# 2.22.1 テンプレートの作成 テンプレートを作成するには[作成] コマンドを使用します。 [新しいテンプレート] ダイアログが表示されます。

| 1) |
|----|
|    |
|    |
|    |
|    |

新規テンプレートの[名前]、[記述]、[拡張記述]を指定します。 これらのエントリーの詳細については、『*Visual LANSA* 管理者ガイド』 の「テンプレートの定義」を参照してください。

入力が完了したら、[作成] ボタンを押します。この新しいテンプレート は、[リポジトリ] タブの [システム情報] の下に表示されます。

以下も参照してください。

『LANSA テクニカル リファレンスガイド』の「テンプレートのプログ ラミングのヒント」

『Visual LANSA 開発者ガイド』の「アプリケーション・テンプレート」 ↑2.22 テンプレート

### 2.22.2 テンプレートのコピー

コピーするアプリケーション・テンプレートを、[リポジトリ] タブの [テンプレート] リストで選択します。右クリックしてコンテキスト・メ ニューを開き、[コピー]を選択すると、[コピーして作成] ダイアログが 表示されます。

| 🔟 コピーして作成 |                       |          |
|-----------|-----------------------|----------|
| 名前        |                       | 作成(C)    |
| 記述        | ブロック : CASE/ENDCASE条件 | キャンセル(N) |
| 拡張記述      |                       |          |
|           |                       |          |
|           |                       |          |

[名前]、[記述]、および[拡張記述]オプションを入力した後、[作成]ボ タンをクリックして、新規テンプレートを作成します。これらのエント リーの詳細については、『Visual LANSA 管理者ガイド』の「テンプレー トの定義」を参照してください。

[作成]をクリックして、新しいテンプレートを作成します。新しいテン プレートはエディターに表示されます。

| y-2    | ^ルフ° ハ° ネル                                                                                                                                                                                                  |
|--------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|        | 000UESTION PROMPT(' CASEコマンドの記述を入力してください。') ANSWER(00CANSOO1) EXTEND('入力されたデータは、R D M L プログラム中にコメントとして記<br>2000/ESTION PROMPT(' CASEコマンド観察会会などのなどのなどのなどのなどのなどのなどのなどのなどのなどのなどのなどのなどのな                        |
| ę      | 900UESTION PROMPT( CASEコマンド時でデスドするフィールド名を指定してください。) ANSWER(00CANSOUZ) EXTEND( RDM ビンロンラムでは、フィールド名で<br>000UESTION PROMPT( テストケースの回数を指定してください。) ANSWER(00NANSOO1) EXTEND( フィールド00CANSOO2)に対するテストケースの回数を指定します。 |
| t<br>t | UBIF COND((*IFBBCANSUUT *EU ')) GUTU(ATU)<br>DBCCMMENT COMMENT('BBCANSUUT')                                                                                                                                 |
| ł      | A10: 00LABEL<br>DASE DE ETELD(00CANSDD2)                                                                                                                                                                    |
| ě      | ROLE DI LEUTOCOMUNE<br>00SET IDX IDX NAME(CX) TO(1)<br>AND BOOD IDX IDX MAME(CX) TO(1)                                                                                                                      |
| é      | Haor WebCMP_IDX_IDX_NAME(CX) IDX_VALOE(WEWAWS001) IF GT(A40)<br>000UESTION PROMPT('フィールド00CANS002と比較する値を指定してください。')ANSWER(00CANS003) EXTEND('テストケース(前画面)で指定した回数だけ,質問                                        |
|        | NHEN VALUE_IS('= @@CANSOO3')<br>@@INC IDX IDX NAME(CX)                                                                                                                                                      |
| (      | 00GOTO LABEL(A30)<br>AAO BBLAREL                                                                                                                                                                            |
| ĺ      | OTHER ISE                                                                                                                                                                                                   |
| L L    | ENUCASE                                                                                                                                                                                                     |

↑2.22 テンプレート

### 2.22.3 テンプレートに関するヘルプ

[ヘルプパネル] タブを使用すると、テンプレートの実行時に必要に応じて表示されるヘルプ・テキストを作成できます。

テキストをテンプレートに追加するには、[追加] コマンドを使用しま す。▼■<<br />
<br />
<b

[詳細] タブでは、再度簡単にアクセスできるように新しいヘルプ・テキ ストの一意の[名前]を入力し、[記述]を入力した後、右ペインに実際の ヘルプ・テキストを入力します。



詳細は、「@@QUESTIONコマンド」のHELPIDSパラメータを参照して ください。

↑2.22 テンプレート

#### 2.23 区画の定義

2.23.1 区画の作成2.23.2 [区画の定義] タブ 2.23.3 [言語の設定] タブ2.23.4 [フレームワーク] タブ 2.23.5 [グループ] タブ

システム区画は、1つのLANSAシステムを分割するつまり、「区画化」 する手段です。各区画は完全に他の区画から独立しています。[区画の 定義]を編集できるのは、Visual LANSA システム タイプがマスター・シ ステムの場合のみです。

[区画]のリストは、[リポジトリ] タブの [システム情報] の下に表示されます。



区画の詳細については、『Visual LANSA 管理者ガイド』の「区画」を参照してください。

<sup>↑</sup>2. オブジェクトの編集

### 2.23.1 区画の作成

新しい区画を作成できるのは、Visual LANSA システム タイプがマス ター・システムの場合のみです。区画を作成するには[作成] コマンドを 使用します。

[新しい区画]ダイアログが表示されます。

| ●新しい区画        |     | X           |
|---------------|-----|-------------|
| 名前            | ▼   | 作成(C)       |
| 記述            | ▼   | 185/201(NI) |
| 固有の接頭子        | D * | 4772W(N)    |
| 機密保護担当者       | ▼   | ✓ Iディタで開く   |
| 区面ライブラリ       | ▼   |             |
| ファイルライフ゛ラリ    | ▼   |             |
| ライブラリ リストへ含める |     |             |
| RDMLX使用可能     | V   |             |

- 作成する区画に必要な[名前]、[記述]、およびその他の詳細を指定します。このダイアログのエントリーについては、『Visual LANSA 管理者ガイド』の「区画」を参照してください。
- 詳細をすべて指定したら、[作成]ボタンを押して新規区画を作成します。
- [区画の定義] タブ、[言語の設定] タブ、[フレームワーク] タブ、および [グループ] タブを使用して、区画の特性を設定します。

このダイアログのエントリーについての詳細は、『Visual LANSA 管理者 ガイド』の「区画の定義タブ」を参照してください。

↑2.23 区画の定義

### 2.23.2 [区画の定義] タブ

[区画の定義] タブを選択すると、以下のような区画の特性を確認できま す。

- [記述] [利用可能なフィールドタイプ] [言語の設定]
- [タスク追跡]
   [ユニバーサル インターフェース オプション]
   [フレームワーク]
- [RDMLX設定] [サポートされたデータベース製品] [グループ]

区画の詳細情報を変更できるのは、マスター・システムまたはスタンド アロン・システムのみです。スレーブ・システムの場合、詳細情報は読 み取り専用モードで表示されます。

| 🔄 🗏 ڬ 📻 👶 🧇 🕨 🔻 🛛 DEM - デモンストレーション・システム区画 - LANSA Iディター                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |               |                                         |                        |  |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------|-----------------------------------------|------------------------|--|
| <u>ファイル ホーム ツール</u>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |               |                                         |                        |  |
| 「読む」     「「」」     「「」」     「「」」     「」     「」     「」     「」     「」     「」     「」     「」     「」     「」     「」     「」     「」     「」     「」     「」     「」     「」     「」     「」     「」     「」     「」     「」     「」     「     「」     「」     「     「」     「」     「     「」     「     「」     「     「     「     「」     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「」     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「     「 | - 開いて<br>おブジ: | いる<br>履歴<br>かり<br>のト                    |                        |  |
| り木° シ * 卪                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |               | 5)916 JE−F 9276                         |                        |  |
| 詳細                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |               | 区画の定義 言語の設定 フレームワーク / グループ              |                        |  |
| 記述                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     | ステム区画         |                                         |                        |  |
| 固有の接頭子                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 | E             |                                         | DEM - デエンストレーション・システム… |  |
| 機密保護担当者                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                | PCXUSE        | 「「「「」」「「」」「「」」「」」「」」「」」「」」「」」「」」「」」「」」「 | E                      |  |
| ファイルライブラリ                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              | DC@DEMO       | 区画の機密保護担当者                              | PCXUSER                |  |
| ライブラリ リストへ含める                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |               | ファイルライフ <sup>∞</sup> ラリ                 | DC@DEMO…               |  |
| 区面ライブラリ                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                | DC@DEMO       | 区画ライブラリ                                 | DC@DEMO                |  |
| 複数言語対応                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 | 1             | 複数言語対応                                  | ×.                     |  |
| Web使用可能                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                | 1             | Web使用可能区面                               | *                      |  |
| RRN行の作成                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |               |                                         | ×                      |  |
| SAA/CUA省略值                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |               | トギュメント機能の使用                             | ×                      |  |
| ドキョント機能の使用                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |               | 1-ザーアクセスの施行                             |                        |  |
| 1-世*                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |               | 要求を出す前にチェックする                           |                        |  |
|                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |               | 削除要求を無視する                               |                        |  |
| *ENDWHERESQL を強制的に11 J                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |               | *ENDWHERESQL を強制的に行う                    |                        |  |
| アンドリノリカ                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |               | ▶ 🕐 タスク制御                               |                        |  |
| 要水を出9別にナエック9る                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |               | ▶ 🔮 RDMLX設定                             |                        |  |
| 削除要求を無視する                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |               | ▶ 🔮 利用可能なフィールドタイプ                       |                        |  |
|                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |               |                                         |                        |  |
|                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |               | ▶ 🔮 サボートされたデータベース製品                     |                        |  |

マスター・システムまたはスタンドアロン・システムの場合は、[詳細]

タブを開き、個々の特性を設定します。その場合は、変更の対象となる グループ内のエントリーをダブルクリックします。

\*ENDWHERESQLの場合、このオプションの使用方法については、 『LANSA テクニカル リファレンスガイド』の「SELECTコマンドの OPTIONSパラメータ」を参照してください。

次のトピックも参照してください。

『Visual LANSA 管理者ガイド』の「区画の定義タブ」

↑2.23 区画の定義

# 2.23.3 [言語の設定]タブ

[言語の設定] タブを選択すると、区画内で指定する各言語の[言語の設 定] を操作できます。

| 🔄 🗆 📂 🕞 🖑 🧇 🕨 🔻 🛛 DEM - デモンストレーション・システム区画 - LANSA エディター |                                   |  |  |  |
|---------------------------------------------------------|-----------------------------------|--|--|--|
| ファイル 赤ーム ツール                                            |                                   |  |  |  |
|                                                         | Na<br>履歴 ・ 15- 00 ・ + 追加 X        |  |  |  |
| IJℼ°ジՒIJ                                                | □ 5)944 言語の設定                     |  |  |  |
| 詳細                                                      | 区画の定義 言語の設定 フレームワーク グループ          |  |  |  |
| 言語 JPN                                                  |                                   |  |  |  |
| 記述 Japanese                                             | P SP ENG English                  |  |  |  |
| 言語属性の設定                                                 |                                   |  |  |  |
| 区画の記述 デモンストレー                                           | 区画の記述 デモンストレーション・システム…            |  |  |  |
| IBM i EBCDIC CCSID                                      | 省略時の言語 🖌 🧹                        |  |  |  |
| Windows ANSI J-ドページ                                     | 開発の言語                             |  |  |  |
| ISO 言語コート* ja                                           | Xy2-3° 771W                       |  |  |  |
| ✓ 当略時の言語                                                | 2//*1/文字(DBCS)… 💙                 |  |  |  |
| ▶ 開発の言語                                                 |                                   |  |  |  |
|                                                         | 漢字変換機能(IGC…                       |  |  |  |
|                                                         | 漢字変換機能(IGC… 00                    |  |  |  |
|                                                         | 漢字変換機能(IGC…                       |  |  |  |
|                                                         | 漢字変換機能(IGC… 00                    |  |  |  |
| 漢ウ亦歯の設定                                                 | IBM i EBCDIC CC···                |  |  |  |
|                                                         | WINDOWS ANSI J=…<br>ISO 言語コート。 ia |  |  |  |
|                                                         |                                   |  |  |  |
|                                                         | ▶ 🤹 XII- 70 €37                   |  |  |  |
|                                                         | ▶ 😨 /₹/??? ∓-                     |  |  |  |
| 17番号 00                                                 |                                   |  |  |  |
| 使用メッセージファイル                                             |                                   |  |  |  |

[追加]コマンドを使用します。



言語の追加

該当する言語を選択してダブルクリックすると、変更可能なオ プションが [詳細] タブに表示されます。

省略時の言語 🧩

追加

[省略時の言語をセット] コマンドを選択します。

をセット 言語の削除



言語を選択して、[削除] コマンドを使用します。

次のトピックも参照してください。

『Visual LANSA 管理者ガイド』の「言語の設定」

↑2.23 区画の定義

# 2.23.4 [フレームワーク] タブ

[フレームワーク] タブを選択すると、フレームワークを操作できます。 区画内のフレームワークを追加または削除できます。

| S   🐸 🖥 🕹 🧇    | ▶ = DEM - デモン                  | ンストレーション・システ                           | 山区画 - LANS  | 5A I7 19-          |                     |
|----------------|--------------------------------|----------------------------------------|-------------|--------------------|---------------------|
| ファイル ホーム ツール   |                                |                                        |             |                    |                     |
| リポッドり検索 テキスト検索 | t <sup>*</sup> 1- 開いて(<br>オブジュ | NG - <u>履歴</u> -                       | 17- 05° -   |                    | X<br>私ト モニター 履<br>歴 |
| 9/#            | - 7 19                         | 「○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ | 71A         |                    | 9L F 9X/A           |
| 評細             |                                |                                        | 70 47 9 7 W |                    |                     |
| 識別子 1          | 6518                           |                                        | ID 1        | 1D 2 9,676 10-69-9 | U)7" 7-6            |
| 識別子 2          | 100                            | <u>₽</u> 共通                            | 6518        | 100                | 共通                  |
| 27=1, 71-10-h  |                                | コントロール                                 | 10240       | 10 🗸               | コントロール コンボーネント      |
| ули // и/ ·/   | V                              | □ 内部システム                               | 10240       | 20 🗹               | 内部システム コンポーネント      |
| ንግ-ት አ-የ       | 共通                             | 🗔 管理                                   | 10240       | 30                 | 管理                  |
| ロンク〝ネーム        | 共通                             | 1 人材                                   | 10240       | 40                 | 人事/給与               |
|                |                                | 📑 製造                                   | 10240       | 50                 | 購入/計画               |
|                |                                | 🗔 財務管理                                 | 10240       | 60                 | 予算/会計               |
|                |                                | 🗔 売上/市場調査                              | 10240       | 70                 | 売上/市場調査             |
|                |                                | 倉庫                                     | 10240       | 80                 | 在庫管理/発送             |
|                |                                | 🔽 経営情報                                 | 10240       | 90                 | 経営情報システム            |

フレームワークはユーザーが定義するオブジェクトのグループであるこ とに注意してください。また、フレームワークは、Visual LANSA フ レームワークとは異なることにも注意してください。



次のトピックも参照してください。

『*Visual LANSA* 管理者ガイド』の「フレームワーク」 ↑2.23 区画の定義

# 2.23.5 [グループ] タブ

[グループ] タブを選択すると、グループを操作できます。区画内のグ ループを追加または削除できます。

| 🔄 🗆 💼 🔚 鈭 🧄 🎐 🕨 🔻 🗍 DEM - デモンストレーション・システム区画 - LANSA エディター |              |                   |            |      |                |                   |
|-----------------------------------------------------------|--------------|-------------------|------------|------|----------------|-------------------|
| 771h A-6                                                  | ツール          |                   |            |      |                |                   |
| リポッドリ検索 テキフ                                               |              |                   | 17- ログ 、   | *    | 追加 🗙           | れた モニター 履<br>歴    |
|                                                           | りホ° ジ トり     | 5291              | L .        |      | <i>ウ</i> ゙ル−フ° | ሀቺ-ት ୬ステム         |
| 詳細                                                        |              | 区画の定義 言語の設定 フ     | U-49-⊅ ⊅°₩ | -7°  |                |                   |
| 識別子 1                                                     | 1021         | J=-⊧ ⊀-6          | ID 1       | ID 2 | システムグルーフ°      | በንን ኣ-ሪ           |
| 識別子 2                                                     | 1700         | O ActiveX         | 1021       | 1600 | $\checkmark$   | ActiveX コントロール    |
|                                                           | <b>1</b> /00 | ○COMコンポーネント       | 1021       | 1700 | $\checkmark$   | COMコンポーネント        |
| ý,\7L9~₩~J°                                               |              | OLIBRARIES        | 6518       | 1800 | $\checkmark$   | Libraries         |
| J∃−F オ−EV                                                 | COMコンポーネント   | 〇コレクション           | 6518       | 1600 | $\checkmark$   | コレクション            |
| በንን ት-ል                                                   | COMコンポーネント   | ○デモ               | 10240      | 1200 |                | デモ用のオブジェクト        |
|                                                           |              | <b>○</b> バー       | 10240      | 100  | $\checkmark$   | バー:ステータス、バーなど     |
|                                                           |              | 〇ボタン              | 10240      | 400  | $\checkmark$   | ボタン:プッシュボタンなど     |
|                                                           |              | 〇ボックス             | 10240      | 300  | $\checkmark$   | ボックス : チェックボックスなど |
|                                                           |              |                   | 10240      | 800  | $\checkmark$   | メニュー コンポーネント      |
|                                                           |              | ○ユーティリティ          | 10240      | 1500 |                | ユーティリティ:標準計算/ルーチン |
|                                                           |              | <b>○</b> リスト/グリッド | 10240      | 700  | $\checkmark$   | リスト グリッド コンポーネント  |
|                                                           |              | ○リフレクション          | 6518       | 1700 | $\checkmark$   | リフレクション           |
|                                                           |              | ○絵/サウンド           | 10240      | 1000 | $\checkmark$   | マルチメディア           |
|                                                           |              | ○基本コントロール         | 10240      | 200  | $\checkmark$   | 基本コントロール          |

グループの追加



[追加] コマンドを使用します。

グループを選択して、[削除] コマンドを使用します。

次のトピックも参照してください。 『Visual LANSA 管理者ガイド』の「グループ」 ↑2.23 区画の定義

### 2.24 リモート・システム

2.24.1 リモート・システムの作成 2.24.2 [システム定義] タブ

リモート・システムとは、LANSAマスターまたは開発環境のことで す。

|              | ビ 🔚 🕹 🍝 🄶 🕨 🔻 🛛 LANSA I7* (                                             |
|--------------|-------------------------------------------------------------------------|
| 771/         | λ−Δ 𝒴−ル                                                                 |
| リ木° シ        | *<br>予<br>1<br>1<br>1<br>1<br>1<br>1<br>1<br>1<br>1<br>1<br>1<br>1<br>1 |
|              | リポ° シ* トリ                                                               |
| IJ木°シ"ト      | y                                                                       |
| 🔙 l't,       | ŷ°I/J ~                                                                 |
| 10 3         | K 🕹 Q 🕨 🗉                                                               |
| <b>ም</b> 1ታል | ▲ 記込                                                                    |
| ▷ 💻          | アクティブ区画 (DEM)                                                           |
| ▷ 📄          | オーカッナイサッー                                                               |
| 4 🖏          | システム情報                                                                  |
| ⊳            | 🐳 X92->` 771N                                                           |
| ⊳            |                                                                         |
| ⊳            | 🤹 Primitive 型                                                           |
| ⊳            | 📷 ታዕ/ዐንኛ ት-ዮንス                                                          |
| ⊳            | JE-1 >274                                                               |
| ⊳            | ₩ テンプレート <b>レ</b>                                                       |
| ⊳            | 🚠 1-y*-                                                                 |
| ⊳            | 🔄 920                                                                   |
|              |                                                                         |

- マスター・システムとして定義されたリモート・システムは、 チェックインやチェックアウトなど、ホスト・モニター関連のアク ティビティに使用されます。マスター・リモート・システムの詳細 情報は、Visual LANSAシステムのインストール時に自動的に生成さ れます。
- 開発システムとして定義されたリモート・システムは、オブジェクトをリモート・システムに配布するために使用されます。

リモート・システム名は、LANSAコミュニケーション管理機能LUパートナーに直接関連しています。

<sup>↑</sup>2. オブジェクトの編集

2.24.1 リモート・システムの作成

これがスレーブ・システムの場合は、IBM i マスター用のエントリーが システムの初期化中に自動的に追加されます。

配布用のリモート・システムは、[作成] コマンドを使用して、手作業で 作成できます。

[新しいリモート システム] ダイアログが表示されます。

| ■ 新しいリモート システム     |         |            |
|--------------------|---------|------------|
| ሀቺ-Ւ ୬ステム名         |         | ▼ 作成(C)    |
| Uモート システム記述        |         | ▼ +ヤンセル(N) |
| 生成環境               | IBM i 🔹 |            |
| UF-トッフテムカンドンU7Lwシュ |         |            |
| 区面の初期化             |         |            |
|                    |         |            |

以下を指定します。

[リモー これは、当システムのLANSA コミュニケーション管理機能で定義されているLUパー ト シス トナーと一致している必要があります。これは検証されません。 テム名]

[リモー リモート・システムの特定に役立つ記述です。

- ト シス テム記
- 述]

[生成環 IBM i または Linux のいずれかです。

境]

[リモー üこのオプションを選択すると、IBM i タイプのリモート・システムからワークス

トシス テーション名をリフレッシュできます。(IBM i のみ) リモートシステムの作成時にこ テムか のリフレッシュた行わたかった場合 LANSA エディターの[リポジトリ] タブから実

テムか のリフレッシュを行わなかった場合、LANSA エディターの [リポジトリ] タブから実 らリフ 際のリモートシュテムを左クリック (コンテキュト・メニューを表示) して [リコ

- らりフ 際のリモートシステムを右クリック (コンテキスト・メニューを表示) して、[リフ レッ レッシュ] を選択します
- レッ レッシュ]を選択します。 シュ]

ן ב ע

[区画の ü Linux リモート・システムの場合、このオプションを選択して区画を初期化しま

初期化] す。区画はリモート・システムの使用前に初期化されていなければいけません。 リモートシステムの作成時に初期化を行わなかった場合、LANSA エディターの [リ ポジトリ] タブから実際のリモートシステムを右クリック (コンテキスト・メニュー を表示) して、[区画の初期化] を選択します。

[作成]を押すと、リモート・システムの定義が保存されます。リモート・システムは、Visual LANSAの再起動後、リポジトリへの配布にのみ

利用できます。

#### 2.24.2 [システム定義] タブ

[システム定義] タブを選択すると、リモート・システムの定義が表示されます。

マスター・インストール用のリモート・システム定義は、表示専用で す。

配布インストールとして定義されているリモート・システムの場合は、 記述と生成環境のみ変更可能です。



次のトピックも参照してください。

『Visual LANSA 管理者ガイド』の「リモート・システム」 ↑2.24 リモート・システム

# 2.25 テクノロジ・サービス

2.25.1 テクノロジ・サービスの [定義] タブ 検索の追加と削除

テクノロジ・サービスとは、ユーザー・エージェントまたは他の XML 対応のアプリケーションと情報を交換するために、WAM によって使用 されるプレゼンテーションまたは XML 形式です。LANSA には、 XHTML と Pocket PC HTML のためのテクノロジ・サービスが用意され ています。

注意:テクノロジ・サービスを更新するには、システム設定保守の権限が必要で、RDMLX区画で行う必要があります。

テクノロジ・サービスのリストは、[リポジトリ] タブの [システム情報] の下に表示されます。



テクノロジ・サービスをダブルクリックすると、その定義が[定義]タブ に表示されます。

次のトピックも参照してください。

『LANSA テクニカル リファレンスガイド』の「テクノロジ・サービス」 ↑2. オブジェクトの編集

## 2.25.1 テクノロジ・サービスの [定義] タブ

[定義] タブ内の項目をクリックすると、[詳細] タブが表示されます。[詳細] タブでは、さまざまなコンピューティンター・デバイスに必要とされる、テクノロジ・サービスのプレゼンテーションの要件を定義できます。

| 🔄 । 📫 🔚 🕹 🧄 🔶 🕨 🧧 IQMOBILE - jQuery Mobile - LANSA Iディタ-                                                              |                       |                                                                                               |                                                                                                                                                |                                                                 |                                                                        |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------|
| <u>ファイル</u> ホーム ツール                                                                                                   |                       |                                                                                               |                                                                                                                                                |                                                                 |                                                                        |
| リポ <sup>®</sup> シ <sup>®</sup> トリ検索 テれた検索 ビ                                                                           | *1- 開いている *<br>オブジェクト | 國歷                                                                                            | • I7- D7 •                                                                                                                                     | れト モニター 履<br>歴                                                  |                                                                        |
| 詳細                                                                                                                    |                       | 定義                                                                                            | 222 Los                                                                                                                                        | 70 1 777 4                                                      |                                                                        |
| MIME Type text/htr<br>Document Ext html<br>Edit Numeric マ<br>Designable in Editor マ<br>上/左/右/下 回<br>Device Skin Image | nl •                  | <ul> <li>詳細名前<br/>プロリ<br/>キャプ・記述</li> <li>プロリ<br/>キャプ・記述</li> <li>プロリ<br/>キャプ・ローマー</li> </ul> | ि<br>(*19*<br>)<br>अंगे<br>(*77<br>MIME Type<br>Document Ext<br>Edit Numeric<br>Designable in Editor<br>Maximum Footprint<br>Device Skin Image | JQMO<br>LANS/<br>JQMO<br>jQuer<br>text/h<br>html<br>Y<br>Y<br>Y | BILE<br>A<br>BILE<br>y Mobile<br>atml 必須<br>必須<br>必須<br>必須<br>任意<br>任意 |

↑2.25 **テクノロジ・サービス** 

2.25.2 テクノロジ・サービスの作成

注意:テクノロジ・サービスの作成には、システム設定保守の権限が必要で、RDMLX 区画内で行う必要があります。

テクノロジ・サービスを作成するには、[作成] コマンドを使用して、[テ クノロジ サービス] を選択します。

[新しいテクノロジサービス]ダイアログが表示されます。

| 录 新しいテクノロジサービス |   | X         |
|----------------|---|-----------|
| 名前             |   | 作成(C)     |
| ጋ° ዐ.\`        |   | +#>t/(N)  |
| 記述             | ▼ |           |
|                |   | ▼ Iディタで開く |

テクノロジ・サービスの [名前]、[プロバイダ]、および [記述] を必要に 応じ指定します。

次のトピックも参照してください。

『LANSA テクニカル リファレンスガイド』の「テクノロジ・サービス」(エントリーに必要な情報の詳細)

↑2.25 **テクノロジ・サービス** 

## 3.標準エディターのタブ

3.1 **エディターの**機能 エディターの基本 3.2 [**リポジトリ**] タブ 3.7 [詳細] **タブ** 3.11 デバッグのタブ 3.15 [同期要求] タブ 3.12 [コンパイル] タ 3.16 [クロス リファレン 3.3 [お気に入り] タブ 3.8 [ソース] タブ ブ ス] タブ 3.4 [アウトライン] タブ 3.8.5 [アシスタント] 3.13 [チェックイン] 3.6 [機能] タブ タブ タブ 3.9 [デザイン] タブ 3.14 [チェックアウト] 3.17 [Webデザイン] タブ 3.5 [位置指定] タブ タブ 3.10 [リポジトリ ヘル プ] タブ

↑ Visual LANSA ユーザーガイド

## 3.1 エディターの機能

| 🔄 🛛 🐸 🔚 초 🧇 🎐 🍷 🖓 LANSA I7*19-                   |               |                                           |
|--------------------------------------------------|---------------|-------------------------------------------|
| 771h #-6 Y-h                                     |               |                                           |
|                                                  | · @           | H                                         |
| リポ° シ* トリ                                        | 5291A         | _                                         |
| IJℼ°Ͽ℠ՒՍ <b>Α</b>                                |               |                                           |
| ار بر «۵۳ الله الله الله الله الله الله الله الل |               |                                           |
| 🖻 🗶 💩 🔍 🕨 🖻 🖉 🖪                                  |               |                                           |
| 7174 記述                                          |               |                                           |
| ▲ 💭 アクティブ区画 (DEM)                                |               |                                           |
| ▷ 📴 フィールト*                                       |               |                                           |
| ▷ <u></u> 771₩                                   | D             |                                           |
| $P = J \pi - \Delta$                             |               |                                           |
| > > 7° 0t2                                       |               |                                           |
| ג-עע 🧃 א                                         |               |                                           |
| ▷ 🧔 再利用可能パーツ                                     |               |                                           |
| ▷ 🛃 Ľ°୬°ネス オフ°୬°ェウト                              |               |                                           |
| 🕨 🍖 Web                                          |               |                                           |
|                                                  |               |                                           |
|                                                  | x             |                                           |
| 4                                                | <b>P</b><br>: |                                           |
| 741= ()                                          |               |                                           |
|                                                  |               |                                           |
|                                                  |               |                                           |
| 📮 🛨 🖕 👰 🛞 🕅 🤶                                    | 1 P>272       | Le la |
|                                                  |               | PCXTASK DCXUSER DEM LANSA13SP1 *S         |
|                                                  |               |                                           |

- A タイトル・バー。タブの移動や1ドッキングの解除に使用します。
- **B** タブにリストされたアイテムの順番を制御します。
- C タブ内のアイテムのヘルプを取得するにはF1を押します。
- D 作業領域フォーマットは開いているオブジェクトによって異なります。
- E ビュー。ビューがボタン([アウトライン]、[詳細]、や[位置指定]など)で表示された リ、アイコンに折りたたむことができます。次のように、ボタンをいくつ表示させるかを 制御できます。



- F コンテキスト依存のタブ。このタブには、現在作業中のオブジェクトに関する情報が表示 されます。
- G ステータスバーの設定を編集します。変更するには、設定でクリックしてください。

- H ヘルプボタン
- Ⅰ 表示/非表示リボン
- J ヘルプメニュー



K バージョン12のメニュー



次のトピックも参照してください。 ワークスペースの設定

↑ Visual LANSA ユーザーガイド

### 3.2 [リポジトリ] タブ

3.2.1 [リポジトリ] タブの内 3.2.2 オブジェクトの情報 3.2.3 オブジェクトのプロパ 容

ティの表示

3.2.4 アルファベットでグ 3.2.5 オブジェクトのクロスリ ループ化 ファレンス

[リポジトリ] タブは、現在のリポジトリ内のオブジェクトとアクティブ になっている開発システム区画内のすべてのオブジェクトを保守するた めに使用します。

[リポジトリ] タブは、F8を押すか、リボンの [ビュー] コマンドを使用し て表示します。

外観の制御、および [リポジトリ] タブの場所については、「ワークス ペースの設定」を参照してください。

| ሀ <b>ሐ°</b> ኃ° Ւሀ                                    |   |
|------------------------------------------------------|---|
| երութ, իր, ծ., թ., թ., թ., թ., թ., թ., թ., թ., թ., թ | Ŧ |
| 🖻 🗶 🕹 🔍 🕨 🗉                                          |   |
| 7174 🔺 記述                                            |   |
| 🖌 🕎 アクティブ区画 (DEM)                                    |   |
| ▷ 📜 フィールド                                            |   |
| ⊳ 📴 ファイル                                             |   |
| ▷ <u> </u>                                           |   |
| 772000                                               |   |
| > 🧈 🗸 לייג 🕹                                         |   |
| 🖻 🔫 א-ע א-ג                                          |   |
| ▷ 🧔 再利用可能パーツ                                         |   |
| ▷ 🛃 Ľ ን ኣ አ አጋ ን ጉ ኮ                                 |   |
| 🖻 🦣 Web                                              |   |
| ▷ 🗾 オーガナイザー                                          |   |
| ▶ 📑 システム情報                                           |   |
|                                                      |   |
| 4                                                    | • |

#### リポジトリのツールバー

- [コン 選択したオブジェクトが開かれます。 ポーネ 「オブジェクトの編集」を参照してください。 ントを 開く1
- [リポ 選択したオブジェクトがリポジトリから削除されます。 ジトリ「オブジェクトの削除」を参照してください。

から削

除]

- [コン 選択した実行可能オブジェクトがコンパイルされます。
  - パイ 「[コンパイルオプション]」を参照してください。選択可能なコンパイル・オル] プションが表示されます。
- 「デ 選択した実行可能オブジェクトのデバッグを実行できます。 バッ 「アプリケーションのデバッグ」を参照してください。 グ]
- [実行] 選択した実行可能オブジェクトを実行できます。 「アプリケーションの実行」を参照してください。
- 「現在 の グ、ドロップダウンのグルーピング、オブジェクト全ての間で切り替えます。
   ビュー 特定のオブジェクト・タイプ(リポジトリ全体ではなく)が選択された時のみ を変 適用されます。詳細については、3.2.1 [リポジトリ] タブの内容を参照してくだ 更] さい。

13. 標準エディターのタブ

### 3.2.1 [リポジトリ] タブの内容

省略値では、リポジトリ内の全てのオブジェクトが [リポジトリ] タブに 表示されます。

タブにあるオブジェクト・タイプのドロップダウンを使用すると、特定のタイプのオブジェクトのみを表示するよう選択できます。



1つのオブジェクト・タイプのみが表示されている場合、ツールバーの [現在のビューを変更]ボタンを使って、リポジトリの表示をアルファ ベット別グルーピング、ドロップダウンのグルーピング、全オブジェク トの間で切り替えることができます。





# 3.2.2 オブジェクトの情報

表示されるオブジェクトの情報は、インストール時に選択されたオブ ジェクトとVisual LANSA システム タイプによって異なります。例え ば、Visual LANSAのスレーブ・システムには、LANSA/ADマスター・シ ステムの状況に関するオブジェクト情報が含まれます。

列見出しをクリックすると、特定の列をソートできます。デフォルトでは、オブジェクトは項目名によりソートされます。

列見出しの右クリックによってコンテキスト・メニューを表示し、どの 列を表示するかを選択することによって、列の表示/非表示を切り替え ることも可能です。

| 🔄 । 📫 🔚 🕹 🌾 🔶 🗖                                                                                                                                                                                                                                                          | ・<br>LANSA Iディター                                                                                                                                                                                                                                                            |     |                                                                                                                                 |                                                                                      |     |                                                                                                                                                                                             |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------|-----|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|                                                                                                                                                                                                                                                                          |                                                                                                                                                                                                                                                                             |     |                                                                                                                                 |                                                                                      |     |                                                                                                                                                                                             |
| 「<br>リポ <sup>®</sup> ジトリ検索 テキスト 検索 L                                                                                                                                                                                                                                     | **1- 開いている<br>オブジェクト                                                                                                                                                                                                                                                        | R   | ·<br>歴 ·                                                                                                                        | 15- 07° •                                                                            |     |                                                                                                                                                                                             |
| <u>אר איז א</u><br><b>וא איז א</b>                                                                                                                                                                                                                                       | y 1                                                                                                                                                                                                                                                                         |     | ////µ                                                                                                                           |                                                                                      |     |                                                                                                                                                                                             |
|                                                                                                                                                                                                                                                                          |                                                                                                                                                                                                                                                                             |     |                                                                                                                                 |                                                                                      |     |                                                                                                                                                                                             |
| X & Q M                                                                                                                                                                                                                                                                  | <b>E</b>                                                                                                                                                                                                                                                                    |     |                                                                                                                                 |                                                                                      |     |                                                                                                                                                                                             |
| P174                                                                                                                                                                                                                                                                     |                                                                                                                                                                                                                                                                             | 修正  | 生成状態                                                                                                                            | 明細                                                                                   | 920 |                                                                                                                                                                                             |
| <ul> <li>774k</li> <li>DC@F03</li> <li>DC@F12</li> <li>DC@F14</li> <li>DC@F15</li> <li>DC@F18</li> <li>DC@F23</li> <li>DC@F26</li> <li>DC@F26</li> <li>DC@F27</li> <li>DC@F60</li> <li>DC@F60</li> <li>DC@W06</li> <li>DC@W09</li> <li>DC@W10</li> <li>DC@W11</li> </ul> | Data Dictionary<br>Table Definitions File<br>Table Lists<br>Table Views<br>Access Routes<br>Function Definitions<br>System Variables<br>Table Version Defini…<br>Partition Languages<br>L4W3 - Image Data<br>L4W3 - Web Proces…<br>L4W3 - Banner Hea…<br>L4W3 - Banner Det… | *** | 生生生生生生生生生生生生<br>さささごいい<br>さささたい<br>とと<br>と<br>と<br>と<br>と<br>と<br>と<br>と<br>と<br>と<br>と<br>と<br>と<br>と<br>と<br>生<br>生<br>生<br>生 | DC@D<br>DC@D<br>DC@D<br>DC@D<br>DC@M<br>DC@M<br>DC@M<br>DC@M<br>DC@M<br>DC@M<br>DC@M |     | 記述<br>修正<br>生成状態<br>明細<br>カラム名<br>タイフ <sup>。</sup><br>タスク<br>PC名<br>識別子<br>デ <sup>*</sup> /、*ック*使用可能<br>ローカルコンパ <sup>*</sup> イルの状態<br>ローカル DLLの状態<br>フルRDMLX<br>ローカルリホ <sup>*</sup> シ*ドリの状態 |
| 797717                                                                                                                                                                                                                                                                   |                                                                                                                                                                                                                                                                             |     |                                                                                                                                 |                                                                                      | -   | マスター リポジトリの状態<br>外部リソースの状態                                                                                                                                                                  |

列を並べ替えるには、欄見出しをクリックしてから、列を目的の位置に ドラッグ・アンド・ドロップします。
次のトピックも参照してください。 リスト <sup>↑</sup>3.2 [リポジトリ] タブ 3.2.3 オブジェクトのプロパティの表示

オブジェクトの定義を表示するには、以下のいずれかの操作を実行しま す。

- オブジェクトの定義をエディターで開く
- もしくは
- オブジェクトの定義を[プロパティ]ダイアログで表示する(この方が 早い)

[プロパティ]ダイアログを開くには、該当するオブジェクトを選択した 後、右クリックしてコンテキスト・メニューを開き、[プロパティ]を選 択します。

| PSLMSTのファイル プロパティ |                     |
|-------------------|---------------------|
| 🔁 記述              | A                   |
| 917°              | LANSA ファイル          |
| 名前                | PSLMST              |
| 修飾子               | DC@DEMO…            |
| 識別子               | PSLMST              |
| 記述                | 社員マスター              |
| 変更日付              | 16/11/2012 16:13:09 |
| 920 ID            |                     |
| 🤹 אלי¶אלב         |                     |
| D-カル コンパ°イルの状態    | 生成とコンパイルが必要         |
| 📙 Ս#°୬՝ ԻՍ        |                     |
| RDMLX使用可能         | ×                   |
| □−カルリポジトリの状態      | $\sim$              |
| マスター リポジトリの状態     | × -                 |
|                   | <b>用(* ス/の)</b>     |
|                   | )<br>(J)のの(C)       |

**1**3.2 [リポジトリ] タブ

## 3.2.4 アルファベットでグループ化

デフォルトでは、[リポジトリ] タブ内にある特定のタイプのオブジェクトをアルファベットでグループ化して、オブジェクト数が膨大になる可能性のあるリストに対するアクセスを制御します。例えば、アクティブな区画のオブジェクトが何千にもなる可能性がある場合は、アルファベットでグループ化して一覧表示することができます。

アルファベットによるグループ化をオフにするには、ツリー・リスト内 のオブジェクト・タイプを選び、右クリックして、[アルファベットで グループ化] メニュー・オプションの選択を解除します。



選択したノード内のオブジェクトは、アルファベットによるグループ化 のない1つのリストとして表示されます。

注:

- ノードでのアルファベットによるグループ化をオフにすると、ノードを最初に開くときに時間がかかる場合があります。
- このオプションは、アルファベットによるグループ化が行われる ノードにのみ適用されます。例えば、グループ、フレームワーク、 リストには、アルファベットによるグループ化がありません。
- オブジェクトを含めるか否かの具体的な基準を指定したエディ ター・リストを定義することで、選択したオブジェクトのグループ を表示するという方法もあります。

**1**3.2 [リポジトリ] タブ

## 3.2.5 オブジェクトのクロスリファレンス

[クロス リファレンス] ダイアログボックスには、選択したオブジェクト に関連するすべてのオブジェクトが表示されます。

関連項目が表示の対象となるオブジェクトを選択し、コンテキスト・メ ニューから [クロス リファレンス] を選択して、[クロス リファレンス] ダイアログボックスを開きます。このリスト内では、該当するオブジェ クトによって使用されているすべてのオブジェクトは [が使用] のカテゴ リー、該当するオブジェクトを使用しているすべてのオブジェクトは [を使用] のカテゴリーに一覧表示されます。

| 🚠 // עליקע - PSLMST |              |         | X            |
|---------------------|--------------|---------|--------------|
| 4 4 · + ·           |              |         |              |
|                     |              |         | Tm-b         |
| 2UX 1)705X          | 記述           | 修帥子     | 埋田           |
|                     | 社員マスター       |         | <b>^</b>     |
| PSLMSTが使用           |              |         |              |
| BLANKS              | ブランク         |         | 1<25 ×1<5    |
| 🕨 🜉 *ZERO           | ゼロ           |         | אלאכ *       |
| 🕨 📑 @@RRNO          | 相対レコード番号     |         | キー,実フィールド    |
| 🛛 🗁 🥮 @@UPID        | フィールド更新/処理識別 |         | 実フィールド       |
| ADDRESS1            | 住所1          |         | 実フィールド, 妥·   |
| ADDRESS2            | 住所2          |         | 実フィールド, 妥·   |
| ADDRESS3            | 住所3          |         | 実フィールド, 妥·   |
| DEPTAB              | 部門コード テーブル   | DC@D··· | N97797°      |
| DEPTMENT            | 部門コード        |         | キー,実フィールド・   |
| EMPNO               | 社員No.        |         | キー,実フィールド・   |
| GIVENAME            | 社員名          |         | キー,実フィールド・   |
| MNTHSAL             | 月給           |         | 仮想フィールド,··   |
| PHONEBUS            | 部門電話番号       |         | 実フィールド, 妥·   |
| PHONEHME            | 自宅電話番号       |         | 実フィールド, 妥·   |
|                     | 郵便番号         |         | 実フィールド, 妥·   |
| PSLSKL              | 社員資格情報ファイル   | DC@D…   | N97797°      |
| SALARY              | 社員給与         |         | 実フィールド, 妥· _ |
| 4                   |              |         | •            |
|                     |              |         | BU 7 (0)     |
|                     |              |         | 閉じる(C)       |
|                     |              |         |              |

このダイアログボックスを使用すると、このダイアログボックスに一覧 表示されている各オブジェクトのクロス・リファレンスを表示できま す。その際は、オブジェクトを1つ選択し、プラス記号をクリックする と、すべてのオブジェクトが [が使用] または [を使用] に表示されま す。また、ツールバーの を押すと、選択したオブジェクトの [が使用] および [を使用] が表示されます。

**1**3.2 [**リポジトリ**] タブ

## 3.3 [お気に入り] タブ

[お気に入り] タブには、お気に入りとして設定された1項目以上のリストが表示されます。グループやリストをお気に入りとして設定するには、右クリックしてコンテキスト・メニューを開き、[お気に入りに追加] オプションを選択します。リポジトリ・ノードやリストは、お気に入りとして設定すると、[お気に入り]タブを介してアクセスされる別のタブ内に表示することができます。



[お気に入り] タブは、Shift + F8を押すか、リボンの[ビュー] コマンドを 使用して表示します。省略値では、[お気に入り] タブには[最後のオー プン]のタブが常に含まれています。



特定のオブジェクト・タイプがお気に入りの場合、[現在のビューを変更] ボタンを使って、[お気に入り] タブの表示をアルファベット別グ ルーピング、ドロップダウンのグルーピング、全オブジェクトの間で切 り替えることができます。

| お気に入り     |                  |         |
|-----------|------------------|---------|
| 🖻 🗙 🕹     | Q 🕨 🔲            |         |
| 🚦 最後のオープン | 🤾 ActiveX 😼      |         |
| アイテム      | ▲ 記述 現在の1 * 1-を変 | 更       |
| 🕨 💥 A     | <b>A</b>         |         |
| Þ 💥 В     |                  |         |
| Þ 💥 C     |                  |         |
| Þ 💥 D     |                  |         |
| Þ 💥 E     |                  |         |
| Þ 💥 F     |                  |         |
| Þ 🎽 G     |                  |         |
| Р 💥 Н     |                  |         |
| Þ 💥 I     |                  |         |
| D 🔰 J     |                  |         |
| Р 🖉 К     |                  | _       |
|           | *                | ×       |
| A M       | •                | <b></b> |
|           |                  | 1       |

次のトピックも参照してください。 リストの編集 ↑3.標準エディターのタブ

### 3.4 [アウトライン] タブ

[アウトライン] タブには、エディターで開かれているオブジェクトがリ ストされ、そのオブジェクト内のコンポーネントが表示されます。この ビューを使って、オブジェクトとコンポーネント間の移動が簡単にでき ます。

このタブのドッキングを解除して、デスクトップの別の場所に置くこと も可能です。

[アウトライン] タブは、F6を押すか、[ビュー] コマンドを使用して表示 できます。



[ソース]または[デザイン]タブでフォーカスされている項目は、[アウ トライン]では強調表示されます。

[アウトライン] タブ・コンポーネントのコンテキスト・メ ニュー

コンポーネントの中には[デザイン] タブには表示されず、[アウトライン] タブにのみ表示されるものがあります。例えば、Visual LANSAのタイマーやサウンド・コンポーネントのようなコンポーネントは、[アウトライン]タブにしか表示されません。また、マルチフォーム・アプリ

ケーションでフォームを別のフォームに含めると、メンバー・フォーム は[アウトライン]タブにしか表示されません。 コンポーネントを右クリックすると、コンテキスト・メニューが表示さ れます。



コンテキスト・メニュー・オプションは、コンポーネントのタイプによ り異なります。表示されるメニュー項目を、以下にいくつか示します。

| 選択したコンポーネントからコンテキスト・メニューが切り<br>離されます。詳細は、「メニュー」を参照してください。            |
|----------------------------------------------------------------------|
| 選択したコンポーネントの定義にフォーカスが移動します。<br>詳細については、「3.5 [位置指定] タブ」を参照してくださ<br>い。 |
| 選択したコンポーネントの定義が保存されます。<br>詳細については、「[保管されている定義]」を参照してくだ<br>さい。        |
|                                                                      |

**1**3.4 [**アウトライン**] タブ

#### 3.5 [位置指定] タブ

[位置指定] タブには、エディターで開かれている [ソース] タブ内のソー ス・コードのイベントおよびメソッドがすべて表示されます。このタブ に表示される情報は、編集されているオブジェクトのタイプによって異 なります。例えば、ファイル内のエラー、フォームまたは再利用可能 パーツ内のメソッドやイベント・ルーチンが表示される場合もありま す。

[位置指定] タブを表示するには、リボンにある[ビュー] コマンドの [位 置指定] オプションを選択するか、[デザイン] タブまたは [ソース] タブ 内のオブジェクトを右クリックしてコンテキスト・メニューを開いて [コンポーネントの定義] を選択します。

[位置指定] タブ内の項目をダブルクリックすると、その項目がエディ ターに表示されます。



ソース・コード内の特定の行にジャンプするには、[位置指定] タブの上 部にある[行番号を入力して下さい]のフィールドに行番号を入力しま す。

↑3. 標準エディターのタブ

## 3.6 [機能] タブ

[機能] タブには、現在編集されているオブジェクトのイベント、メソッド、およびプロパティが表示されます。表示される情報は、選択されているLANSAオブジェクトのタイプによって異なります。



選択した機能により提供されるヘルプのタイプおよびそのアクセス方法の詳細は、「ヘルプ・テキスト」を参照してください。 ↑3.4 [アウトライン] タブ 3.7 [詳細] タブ

3.7.1 フォーム・コンポーネントの [詳細] タブ

このタブでは、Visual LANSAオブジェクトの特性を表示したり、変更したりできます。

例えば、ファイルの編集時に右側のペインでいずれかのフィールドでク リックすると、[詳細] タブが開きます。また、フィールド属性を選択す ると、これに対応する属性が[詳細] タブに即座に表示されます。

[詳細] タブは、F7を押すか、リボンの [ビュー] コマンドを使用して表示できます。

| 詳細               |           |   |
|------------------|-----------|---|
| TabFolder        |           |   |
| プロパティ イベント メン    | /9h*      |   |
| <b>⊡ -</b> ?     |           |   |
| ClosePosition    | TabPage   |   |
| Cursor           | *NULL     |   |
| DisplayPosition  | 1         |   |
| P DragStyle      | None      | = |
| PragTabs         | False     |   |
| P Ellipses       | None      |   |
| EnableChildren   | False     |   |
| P Enabled        | True      |   |
| FixedWidth       | False     |   |
| ProcusStyle      | TabFolder |   |
| P Height         | 328       |   |
| Int 🖉            |           |   |
| P HintPopup      | *NULL     |   |
| P HintShow       | True      |   |
| HintShowOfParent | True      |   |
| P HintTitle      |           |   |
| left 🖉           | 0         |   |
| MouseOverStyle   | *NULL     |   |
| P MultiLine      | False     | * |

[詳細] タブには他のタブが含まれる場合もあり、これは編集の対象となる情報のタイプによって異なります。

[詳細] タブの内容は、以下に示されている [使用可能なビュー間の切り 替え] ボタンを使って、カテゴリーごとに表示することもできます。

| 詳細                     |           |   |
|------------------------|-----------|---|
| TabFolder              |           | - |
| ን° ዐ/ነ° ティ / ላ``ント ኦኒ  | /9h*      |   |
| <b>•</b> ?             |           |   |
| SePosition             | TabPage   |   |
| <sup>≥ Cul</sup> 使用可能な | 此 1-間の切替  |   |
| 🖻 DragStyle            | None      | = |
| 🖻 DragTabs             | False     |   |
| 🖻 Ellipses             | None      |   |
| 📄 EnableChildren       | False     |   |
| 🖻 Enabled              | True      |   |
| PixedWidth 🖉           | False     |   |
| PocusStyle             | TabFolder |   |
| 🖻 Height               | 328       |   |
| P Hint                 |           |   |
| P HintPopup            | *NULL     |   |
| HintShow               | True      |   |
| P HintShowOfParent     | True      |   |
| P HintTitle            |           |   |
| P Left                 | 0         |   |
| MouseOverStyle         | *NULL     |   |
| MultiLine              | False     | - |

#### 3.7.1 フォーム・コンポーネントの [詳細] タブ

エディター内でフォームが開いている時、[詳細] タブを使用して、現在 作業中のコンポーネントのプロパティ、イベント、およびメソッドを表 示または編集することができます。現在のコンポーネントを変更するに は、このタブの上部にあるドロップダウン・リストからコンポーネント を選択するか、3.4 [アウトライン] タブまたは3.9 [デザイン] タブからコ ンポーネントを選択します。

コンポーネント(フォーム上のボタンなど)を選択すると、そのコン ポーネントのプロパティ、イベント、およびメソッドが[詳細]タブに表 示されます。

| 詳細                                            |             |     | デザイン ソース | りポジトリ詳細   りポジトり ヘルプ   クロス リファレンス       |
|-----------------------------------------------|-------------|-----|----------|----------------------------------------|
| Apply                                         |             | - 4 |          |                                        |
| フ <sup>°</sup> ロハ <sup>°</sup> ティ イヘ゛ント メソット゛ |             |     | Settings |                                        |
| 🖻 🔻 💡                                         |             |     | 7#21     | aAbBcCdDeEfFgGhHiIjJkKILmMnNoO         |
| 🖻 Alignment                                   | Center      |     | テキスト色    |                                        |
| P ButtonCancel                                | False       |     |          |                                        |
| P ButtonDefault                               | False       |     | 3-7-     | 6 💠 6 🚖                                |
| Caption                                       | *MTXTXDX047 |     |          | 6 6 6                                  |
| Cursor                                        | *NULL       | =   |          |                                        |
| P DisplayPosition                             | 10          |     | 移行       | aAbBcCdDeEfFgGhHiIjJkKILmMnNoO         |
| PragStyle                                     | None        |     |          |                                        |
| P Ellipses                                    | None        |     |          |                                        |
| P Enabled                                     | True        |     |          |                                        |
| P Height                                      | 25          |     | (        | ······································ |
| Aint 🖉                                        |             |     |          |                                        |
| P HintPopup                                   | *NULL       |     |          |                                        |

フォームの編集中、コンポーネントの[詳細] タブは次の3つのタブに分 割されます。

#### [詳細] - [プロパティ] タブ

[詳細]の[プロパティ]タブには、現在編集されているコンポーネントの 属性が表示されます。プロパティを使用して、コンポーネントのサイズ や色、キャプション、コンポーネントを表示するかどうか、などを制御 することができます。

[デザイン] ビューを使用してコンポーネントのプロパティを変更する場合、設計時の変更を行っているということになります。SETコマンドを使用して、実行中にコンポーネントのプロパティを変更することもできます。

例えばキャプションのように入力が必要な値もあります。事前に定義された値はリストから選択できます。

プロパティの値を変更すると、その変更は自動的にエディターの他の部 分にも反映されることに注意してください。例えば、コンポーネントの 高さと幅のプロパティを変更すると、同時に[デザイン]タブでそのコン ポーネントのサイズが変更されます。3.8 [ソース] タブのDEFINE\_COM ステートメントも更新されます。

[詳細] - [イベント] タブ

[詳細]の[イベント]タブは、編集中のコンポーネントのイベント・ルーチンの作成と表示に使用します。

[イベント] タブは [ソース] タブと同期しています。

- [イベント] タブ内のイベントをダブルクリックすると、
   EVENTROUTINEと、それに対応するENDROUTINEコマンドが3.8
   [ソース] タブに挿入されます。
- コンポーネントのソース・コードにイベントのルーチンが含まれていると、[イベント] タブ内のイベント名の先頭にあるアイコンが変わります。

既存のイベント・ルーチンは、[イベント] タブでそのイベント・ルーチ ン名をダブルクリックして探すことができます。

[詳細] - [メソッド] タブ

[詳細]の[メソッド]タブは、編集中のコンポーネントのメソッドの作成 と表示に使用します。

メソッドをダブルクリックすると、そのメソッドを呼び出すステートメントが、3.8 [ソース] タブ内の、コンポーネントのソースのカーソルのある場所に挿入されます。

例えば、フォームのMaximizeFormメソッドをダブルクリックした時に、 カーソルが#PHBN\_1のクリック・イベントにある場合、フォームの MaximizeFormメソッドを呼び出すステートメントがクリック・イベント に挿入されます。

EVTROUTINE HANDLING(#PHBN\_2.Click) INVOKE METHOD(#COM\_OWNER.MaximizeForm) ENDROUTINE

<sup>↑</sup>3.7 [詳細] タブ

#### 3.8 [ソース] タブ

[ソース] タブは、コードを含むオブジェクト(フォーム、ファンクション、WAMなど)がエディターで開かれている時にのみ使用できます。 [ソース] タブでは、オブジェクトのソース・コードの表示と編集ができます。通常は、3.9 [デザイン] タブと3.10 [リポジトリ ヘルプ] タブが [ソース] タブと一緒に表示されます。

[ソース] タブは、F9を押すか、リボンの [ビュー] コマンドを使用して表示できます。

| デザイン(ソース) リポジトリ詳細   リポジトリ ヘルプ   クロス リファレンス                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           | 8   |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----|
| Else                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |     |
| #Com_owner.ShowForm                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |     |
| Endif                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |     |
| Endroutine                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |     |
| ⊡Evtroutine Handling(#Com_owner.CreateInstance)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |     |
| * Allowed fonts for the application<br>* Could alos be loaded from Windows font list<br>#Com_owner.AddFont( "Segoe UI")<br>#Com_owner.AddFont( "Tahoma")<br>#Com_owner.AddFont( "Courier New")<br>#Com_owner.AddFont( "Arial")<br>#Com_owner.AddFont( "Yerdana")                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     | III |
| Get_Entry Number(1) From_List(#Fonts)<br>#Fonts.CurrentItem.Focus := True                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |     |
| <pre>* Allowable transition types used to manage change from sample to sample #Com_owner.AddTransition( Blinds *MTXTXDX053 ) #Com_owner.AddTransition( Fade *MTXTXDX056 ) #ActiveTransition := #XDXalpha #Com_owner.AddTransition( LinearFade *MTXTXDX057 ) #Com_owner.AddTransition( RadiaBlur *MTXTXDX058 ) #Com_owner.AddTransition( RadiaBlur *MTXTXDX056 ) #Com_owner.AddTransition( RadiaBlur *MTXTXDX056 ) #Com_owner.AddTransition( RollDown *MTXTXDX052 ) #Com_owner.AddTransition( RollDown *MTXTXDX058 ) #Com_owner.AddTransition( RollActeCrumble *MTXTXDX056 ) #Com_owner.AddTransition( Shrink *MTXTXDX056 ) #Com_owner.AddTransitio</pre> |     |
| ▼ 🗙 ✓ Evtroutine Handling(#Com_owner.CreateInstance                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |     |
| P + HANDLING #Com_owner.<br>+ OPTIONS<br>COM_SENDER Jアント* 変数 セレクタ                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |     |
| COM_CORSOR *DEFAULT P17A 記述                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |     |
| (۱) ۲۶۶۶۹ (۱)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        | ]   |

次のトピックも参照してください。

『Visual LANSA 開発者ガイド』の「コンポーネントを使用したアプリケーションの作成」

13. 標準エディターのタブ

3.8.1 エディターのルール

LANSAのコード構文の一般的なルールは、以下の通りです。

- ソース・コードの構造はオブジェクト・タイプによって決まります。
- 使用できるコマンドは、オブジェクト・タイプによって決まります。
- 1行につき1つのステートメントまたはコマンドを入力できます。
- コマンド・ラインの先頭はブランク以外の文字にします。
- パラメータ名とパラメータ名の最初の括弧の間にブランクを入れてはいけません。
   例えば、FUNCTION OPTIONS(\*DIRECT)は正しいですが、FUNCTION OPTIONS(\*DIRECT)は誤りで、エラーになります。
- エディターでは、大文字と小文字が区別されません。
- ステートメントの最後にセミコロンを付ける必要はありません。
- 行をコメント・アウトするには、アスタリスク(\*)を使用します。
- RDMLXコードの場合、コメント行の長さは2,048バイト以下にしま す。 RDMLコードの場合も、55文字という制限が適用されます。
- コマンドの構文は、入力すると同時にチェックされます。
- RDMLファンクション内にブランク行を入れてはいけませんが、 RDMLXコード内にはブランク行を入れることができます。

Visual LANSAコンポーネントの場合は、以下の点に注意してください。

- コンポーネントの定義は、BEGIN\_COMステートメントとEND\_COM ステートメントで囲みます。
- DEFINE\_MAPを除き、すべての定義ステートメントはイベント・ ルーチンの前に挿入します。つまり、DEFINE\_COM、 DEFINE\_EVT、およびDEFINE\_PTYステートメントは、常にコン ポーネントの最初で定義します。DEFINE\_MAPは、DEFINE\_MAPが 属するDEFINE\_EVTステートメントの後に挿入するか、 PTYROUTINEステートメントまたはMTHROUTINEステートメントの 中に挿入します。
- 定義ステートメント以外のすべてのコードは、イベント・ルーチン

内またはサブルーチン内に記述します。 <sup>↑</sup>3.8 [ソース] タブ

## 3.8.2 [検索]

[ソース] タブ内のテキストを検索するには、リボンの [検索] 入力フィー ルドに以下のように検索する文字を入力して、Enter を押します。

| case    |    | -          |
|---------|----|------------|
| 66 検索 🗸 | 置換 | <b>*</b> * |
|         | 検索 |            |

代わりに、[検索]ボタンを押す

| case |      | Τ., |
|------|------|-----|
| 検索・  | 👸 置換 |     |
| 45   | 給索   |     |

または、Ctrl + F キーを使って、[検索] ダイアロクを開くこともできます。

| ☑ 検索                                                                 |                    |   | X                 |
|----------------------------------------------------------------------|--------------------|---|-------------------|
| 検索する文字列( <u>N</u> ): Evtrouti                                        | ne                 | Ŧ | 次を検索( <u>F</u> )  |
| ■ 単語単位で捜す(W)                                                         | - 検索する方向<br>- F(U) |   | 全てマーク( <u>T</u> ) |
| <ul> <li>□ 八又子と小又子を区別(<u>C</u>)</li> <li>☑ 折り返す(<u>P</u>)</li> </ul> | ● 下( <u>□</u> )    |   | \$\$\Z            |

[検索] ダイアログの検索時のオプションとして、[単語単位で捜す] オプ ションや [大文字と小文字を区別] するオプションがあります(コードは 大文字/小文字が区別されません)。

[全てマーク]のオプションを使用すると、エディター内で検索基準に合 致するすべての行が強調表示されます。この [全てマーク]のオプション と3.5 [位置指定] タブ内のタグを併用すると、コード内をすばやく検索 することができます。



次のトピックも参照してください。 検索と置換のキーボード・ショートカット ↑3.8 [ソース] タブ

# 3.8.3 [置換]

[ソース] タブのテキストを置換するには、Ctrl + H を押すか、リボンの [置換] コマンドを使用します。

| #LVCL_1 |      | * |
|---------|------|---|
| 66 検索 ▼ | 龄 置換 |   |
|         | 検索   |   |

## 次のような[置換]ダイアロク・ボックスが表示されます。

| 2 置換                                                                             |         |   | X       |
|----------------------------------------------------------------------------------|---------|---|---------|
| 検索する文字列(N):                                                                      | #LVCL_1 | • | 次を検索(F) |
| 置換後の文字列(P):                                                                      |         | • | 置換(R)   |
| <ul> <li>         甲語甲位で授す(W)      </li> <li>         大文字と小文字を区別      </li> </ul> | 剖(C)    |   | 全て置換(A) |
| 📄 折り返す(P)                                                                        |         |   | \$475FM |

次のトピックも参照してください。 検索と置換のキーボード・ショートカット ↑3.8 [ソース] タブ 3.8.4 [オートコンプリート]

オート・コンプリート機能により、タイプしている途中でコマンドやパ ラメータを完成させることができます。例えば、コマンド名が不完全で ある場合などに便利な機能です。

オート・コンプリートによる補助のタイプは、[ソース エディタ]内の [オートコンプリート]オプションを使用して制御します。

- オート・コンプリートには、以下の3つのオプションがあります。
- [オフ] 各コマンドをユーザーが入力する必要があります。このオプションを無効にしておけば、Ctrl + スペース・バーを押すことにより、オート・コンプリートをすぐに始めることができます。
- [プロンプター] これを選択すると、最初に入力した文字で始まるコマンドのリストが表示されます。例えば、ブランク行にSという文字を入力すると、以下のようにSで始まるコマンドのリストが表示されます。



候補のリストを上下に移動するには、上下の矢印キーを使用します。 選択項目をステートメントに追加するには、Enterキーを押します。

[プロンプター]は、新規に LANSA システムがインストールされた場合の省略値です。また [プロンプター]は、例えば次のように対となる 終了コマンドを自動的に挿入します。

- BEGIN\_LOOPを選択すると、END\_LOOPを自動的に追加
- DOWHILEを選択すると、ENDWHILEを自動的に追加

また、必要なパラメータも追加されます。例えば、IFを選択すると、 COND()がステートメントに組み込まれます。 Ctrl + スペースを押すことで、プロンプターを表示させることもでき ます。(エディターのオプションでこのショートカットを Ctrl + J に変 更することも可能です。)

 [インライン] これを選択すると、入力しているコマンドに最も近い と推測されるコマンドが表示されます。例えば、ブランク行にSと入 力すると、該当するコマンドの残りの部分(以下の例では、SELECT コマンドに対応するELECT)が表示されます。



次のトピックも参照してください。 3.8.1 エディターのルール 3.8.5 [アシスタント] タブ <sup>↑</sup>3.8 [ソース] タブ

## 3.8.5 [アシスタント] タブ

[アシスタント] タブは、3.8 [ソース] タブでの作業時に複雑なコマンドの入力が簡単にできるよう、サポートしてくれます。

[アシスタント] タブは単純なコマンドを簡単かつすばやく指定できる 3.8.4 [オートコンプリート]機能が使用され、新しいコマンドの入力や既 存のRDML/Xコマンドへの作業が簡単に行えるようサポートします。

| + FIELD<br>+ FROM FILE | #EMPNO   | <ul> <li>✓</li> </ul> |        |                 |        |     |
|------------------------|----------|-----------------------|--------|-----------------|--------|-----|
| WHE 入力                 |          | לדב <u>אלדב</u>       | k      |                 |        |     |
| NBR_KEYS               | *WITHKEY | 一結果の値の                | D7111タ |                 |        |     |
| GENERIC                | *NO      | 7ァイル名                 | ファイルの記 | 述               | 5      | 17* |
| IO_STATUS              | *STATUS  | P                     |        |                 | *      | fir |
| IO_ERROR               | *ABORT   |                       |        |                 |        |     |
| VAL_ERROR              | *LASTDIS | P176                  |        | 記述              | 明細     |     |
| END_FILE               | *NEXT    |                       |        | DSI EVENT·タイプ   | DCODE  |     |
| ISSUE_MSG              | *NO      |                       |        | FSLEVENT. 94 J. | DC@DL. |     |
| LOCK                   | *NO      | PSLI                  | MG     | 社員イメージ          | DC@DE… |     |
| RETURN_RRN             | *NONE    | D D PSL               | MST    | 社員マスター          | DC@DE… | וך  |
| T OF TONS              |          | D SLI                 | MST1   | 社員:部門、課、社員No.   | DC@DE… |     |
|                        |          | 🕨 🔽 PSU               | MST2   | 社員:姓、名          | DC@DE… |     |

[アシスタント] タブには、コマンドのパラメータや値の構造が表示され ます。詳細は、「コマンドのリスト」、「パラメータの指定」、「最後 に保存したコマンド」、および「パラメータの属性値の指定」を参照し てください。

[アシスタント] タブは、[ソース] タブ内のコマンドにフォーカスがある ときにF4を押すと、表示できます。[アシスタント] タブの内容は、この フォーカスのあるコマンドに基づいて、自動的に更新されます。

外観の制御とコマンドの[アシスタント]タブの場所については、「ワー クスペースの設定」を参照してください。

↑3. 標準エディターのタブ

コマンドのリスト

[ソース] タブからアシスタントを呼び出すと、選択したコマンド行が表示されます。カーソルがブランク行にある場合、すべてのLANSAコマンドのリストが表示されます。

リスト内のコマンドをすばやく探すには、コマンドのリストにフォーカ スを置いて、入力したいコマンドの最初の文字を入力します。

| × × ✓              |              |           |  |
|--------------------|--------------|-----------|--|
|                    | $\checkmark$ |           |  |
|                    | コマント 組込み関数   |           |  |
|                    | የ176         | 記述        |  |
|                    | DECK_FOR     | レコードの検査   |  |
|                    | CLOSE        | ファイルのクローズ |  |
|                    | CLR_LIST     | リストの消去    |  |
|                    | D COMMIT     | コミット      |  |
|                    | CONDCHECK    | フィールド条件検査 |  |
|                    | Des Continue | 処理ループの継続  |  |
| ••                 | DATECHECK    | 日付の妥当性検査  |  |
|                    |              | 和利本中主     |  |
| 🕕 アシスタント 🛛 👶 コンパイル |              |           |  |

コマンドの選択

使用するコマンドを強調表示して、Enterを押します。この例では、コマ ンド DATECHECK が強調表示されています。アシスタントがパラメー タを表示し、コマンドで使用可能な値を表示します。

コマンドをダブルクリックして、コマンド用のパラメータを表示することができます。コマンド選択時に常に自動的に表示されるようにしたい場合は、[LANSAの設定]で[パラメーターを自動的に開く]を選択します。

コマンドについてのヘルプを表示するには、情報が必要なコマンドを強 調表示した状態でF1を押します。

次のトピックも参照してください。

『LANSA テクニカル リファレンスガイド』で、以下の一覧を参照して ください。

RDML コマンド

RDMLX コマンド

# パラメータの指定

ー連のパラメータが表示されている状態で、コマンドのパラメータのリ ストを上下に移動するには、上下の矢印キーを使用します。

以下の例では、SELECTコマンドが表示され、FROM\_FILEパラメータが 選択されています。

| + FIELDS    |          | $\checkmark$ |                        |             |
|-------------|----------|--------------|------------------------|-------------|
| + FROM_FILE |          |              |                        |             |
| WHERE       |          | コマント゛ファイル    |                        |             |
| + WITH_KEY  |          |              |                        |             |
| NBR_KEYS    | *WITHKEY | 「結果の10のパパター  |                        |             |
| GENERIC     | *NO      | ファイル名 ファイルの  | D記述                    | 517*        |
| IO_STATUS   | *STATUS  |              |                        | *fir        |
| IO_ERROR    | *ABORT   |              |                        |             |
| VAL_ERROR   | *LASTDIS | P17L         | ▲ 記述                   | 明細          |
| END_FILE    | *NEXT    |              | Logical view #1 over   | DCODT       |
| ISSUE_MSG   | *NO      |              | LUGICAL VIEW #1 OVEL   |             |
| LOCK        | *NO      | DC@F12       | Table Definitions File | DC@DT…      |
| RETURN_RRN  | *NONE    |              | Logical view #1 over-  | DC@DT       |
| + OPTIONS   |          | P Con 12V1   | Logical View #1 over   | DC@D1       |
|             |          | DC@F14       | Table Lists            | DC@DT…      |
|             |          | DC@F14V1     | Logical view #1 over-  | ·· DC@DT··· |

リストアップされたパラメータに対して可能な値が、[アシスタント]タ ブの右側に表示されます

フィルターを使用すると、リストされる値の数を減らすことができま す。タブを選択して、選択した項目をダブルクリックするか、Enterを押 す、またはリストのすぐ上にあるチェックマークをクリックします。複 数の値を選択するには(それが適切な場合)、Shift キーを押したまま選択 します。

以下の例では、フィルターの [ファイル名] フィールドに 'p' という文字 が入力されており、 'p' の文字で始まるファイル名だけが表示されてい ます。

| + FIELDS    |          | $\checkmark$  |                  |               |      |
|-------------|----------|---------------|------------------|---------------|------|
| + FROM_FILE |          |               |                  |               |      |
| WHERE       |          | コマント゛ ファイル    |                  |               |      |
| + WITH_KEY  |          | 付用の店のフルト      |                  |               |      |
| NBR_KEYS    | *WITHKEY | 「結果の胆のパルタ     |                  |               |      |
| GENERIC     | *NO      | 7711/名 77     | 小の記述             | 51            | ブラ   |
| IO_STATUS   | *STATUS  |               |                  | *1            | firs |
| IO_ERROR    | *ABORT   |               |                  |               |      |
| VAL_ERROR   | *LASTDIS | P1756         | ▲ 記述             | 明細            |      |
| END_FILE    | *NEXT    | N PSI EVENT   | オ昌イベント ログ        | DC@DE         |      |
| ISSUE_MSG   | *NO      | P C I SEEVENI |                  | DC@DL         |      |
| LOCK        | *NO      | PSLEVENT      | A PSLEVENT: イベン  | └··· DC@DE··· |      |
| RETURN_RRN  | *NONE    | PSI EVENT     | B PSI EVENT: タイプ | ···· DC@DE··· |      |
| + OPTIONS   |          |               |                  |               |      |
| 1           |          | PSLIMG        | 社員イメージ           | DC@DE…        |      |
|             |          |               | <u> </u>         | DCODE         | -    |

リストから必要なファイルを選択し、フィールドを選択します。

| + FIELDS    |          |       |           |               |          |     |
|-------------|----------|-------|-----------|---------------|----------|-----|
| + FROM_FILE | PSLMST   |       |           |               |          |     |
| WHERE       |          | *1<72 | ファイル      |               |          |     |
| + WITH_KEY  |          | 付用の   | は のつ (目)  |               |          |     |
| NBR_KEYS    | *WITHKEY | 「結果の  | 100011119 |               |          |     |
| GENERIC     | *NO      | 7ァイル名 | ファイルの記    | 述             | 51       | 7°  |
| IO_STATUS   | *STATUS  | D     |           |               | *f       | fir |
| IO_ERROR    | *ABORT   |       |           |               | 1        | _   |
| VAL_ERROR   | *LASTDIS | P1754 | -         | 記述            | 明細       |     |
| END_FILE    | *NEXT    |       |           | 社員ファター        | DCODE    |     |
| ISSUE_MSG   | *NO      |       | 361131    |               | DC@DL    |     |
| LOCK        | *NO      |       | PSLMST1   | 社員:部門、課、社員No. | DC@DE…   |     |
| RETURN_RRN  | *NONE    | D     | PSI MST2  | 計員・姓, 名       | DC@DE…   |     |
| + OPTIONS   |          |       |           |               | 00000    |     |
|             |          |       | P EMPNO   | 社員No.         | Alphanu… |     |
|             |          |       |           | 计吕姓           | Alphanum |     |

1つまたは複数のフィールドを選択するには、カーソルをフィールドの パラメータに移動させ、フィールドを選択します。

| + FIELDS    |          | $\checkmark$                                  |               |
|-------------|----------|-----------------------------------------------|---------------|
| + FROM_FILE | PSLMST   |                                               | _             |
| WHERE       |          | コマント* 変数 ファイルのフィールト* リポ・シ*トリ フィールト* !         | バループ とりスト 🛛 🛀 |
| + WITH_KEY  |          | ( t田の はの は の は の は の は の は の は の は の は の は    |               |
| NBR_KEYS    | *WITHKEY | 「結果の値のパルターーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーー |               |
| GENERIC     | *NO      | ファイル名 ファイルの記述                                 | ライフ           |
| IO_STATUS   | *STATUS  | D                                             | *fir          |
| IO_ERROR    | *ABORT   |                                               | 1             |
| VAL_ERROR   | *LASTDIS | P1テム A 記述                                     | 明細            |
| END_FILE    | *NEXT    | A PSIMST 社員ファター                               | DC@DE         |
| ISSUE_MSG   | *NO      |                                               | Deepe         |
| LOCK        | *NO      |                                               | DC@DE…        |
| RETURN_RRN  | *NONE    | ▶ ▶ ▶ PSLMST2 社員:姓、名                          | DC@DE…        |
| + OPTIONS   |          |                                               |               |
|             |          | ✓ EMIPINO 住員№.                                | Alphanu…      |
|             |          | SURNAME 社員姓                                   | Alphanu…      |

最後に保存したコマンド

[アシスタント] タブ上部の [キャンセル] ¥および [入力] ✔ を使用する と、コマンドが保存され、[ソース] タブ上に表示されます。コマンドに 更に変更を加えることもできます。変更を保存しない場合、必要ならば 最後に保存したコマンドを復元することができます。

例えば次のようにします。

 [入力] ✓ ボタンをクリックして、今入力したコマンドを保存しま す。保存したコマンドがコマンド・アシスタントの上部に表示されま す。



2. Fields パラメータから #SURNAME フィールドを削除します。

| x | SELECT FIELDS(#EMPNO) FROM_FILE(PSLMST) |        |  |  |
|---|-----------------------------------------|--------|--|--|
| - | + FIELDS                                | #EMPNO |  |  |
|   | + FROM_FILE                             | PSLMST |  |  |

 3. [キャンセル] × ボタンを押します。コマンドは最後に保存された形式 に戻ります。

| × | SELECT FIELDS(#EMPNO #SURNAME) FROM_FILE(PSLMST) |                 |   |  |  |
|---|--------------------------------------------------|-----------------|---|--|--|
|   | + FIELDS                                         | #EMPNO #SURNAME | 1 |  |  |
| 1 | + FROM_FILE                                      | PSLMST          |   |  |  |

パラメータの属性値の指定

コマンド・アシスタントを使用すると、リポジトリでみつからないパラ メータ値を入力できます。

例えば、SELECTコマンドのFields()パラメータを\*ALLにしたい場合は、 カーソルをFields()パラメータに置きます。[特定の値]タブを表示しま す。

| + FIELDS<br>+ FROM_FILE<br>WHERE | PSLMST   | ✓ □ 7ァイルのフィールド   リポジトリ フィールド   グループとリスト 特定の値 |  |  |  |
|----------------------------------|----------|----------------------------------------------|--|--|--|
| NBR_KEYS                         | *WITHKEY | 名前                                           |  |  |  |
| GENERIC                          | *NO      | * 411                                        |  |  |  |
| IO_STATUS                        | *STATUS  |                                              |  |  |  |
| IO_ERROR                         | *ABORT   | *ALL_REAL                                    |  |  |  |
| VAL_ERROR                        | *LASTDIS | *ALL_VIRT                                    |  |  |  |
| END_FILE                         | *NEXT    | *EXCLUDING                                   |  |  |  |
| ISSUE_MSG                        | *NO      | *INCLUDING                                   |  |  |  |
| LOCK                             | *NO      | *INCLUDING                                   |  |  |  |
| RETURN RRN                       | *NONE    |                                              |  |  |  |

\*ALLを強調表示した後、\*ALLをダブルクリックするか、 ✓ ボタンを押 すか、*Enter* キーを押して、\*ALLをフィールドの属性に移動します。 コマンド・アシスタントにより、属性 \*ALL が Fields パラメータの値と して入力されます。

| SELECT FIELDS(*ALL) FROM_FILE(PSLMST) |        |  |  |
|---------------------------------------|--------|--|--|
| + FIELDS                              | *ALL   |  |  |
| + FROM_FILE                           | PSLMST |  |  |

3.9 [デザイン] タブ

[デザイン] タブは、エディターで開いているオブジェクトのレイアウト の表示に使用します。

[デザイン] タブは F10 を押す、またはタブをクリックすると表示されま す。

[デザイン] タブを、エディター内で閉じたり位置を変えることはできま せん。[デザイン] タブの設定は、エディターのオプションを使用して制 御します。

↑3. 標準エディターのタブ

# 3.9.1 フォームおよび再利用可能パーツの[デザイン] タブ

[デザイン] タブには、フォームや再利用可能パーツが実行時にどのよう に見えるのかが表示されます。これは、オブジェクトのレイアウト作成 に使用されます。リボンの [デザイン] タブ上のコマンドを使って、デザ インの作業を行います。

| Q │ 📫 🖥 📚 🧇 🎐 🔻 │ XDXSettingsDialog - 設定ダイアログ - LANSA エディター*                                                        |              |                                                      |  |  |  |  |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------|------------------------------------------------------|--|--|--|--|
| <u>ファイル</u> ホーム デ <sup>×</sup> サ <sup>×</sup> イン ツール                                                                |              |                                                      |  |  |  |  |
| デザイン<br>デザイン デザイン 言 図 & G XDemoStyles<br>テーマ 語<br>デザイン                                                              | AaBb<br>୵୨イル | Bb 3b 新規スタイル<br>7° ライベート マウスォーバー<br>スタイル レイアウト レイアウト |  |  |  |  |
| J#° 5° FJ                                                                                                           |              | テ゚サ゚イン ソース リポジトリ詳細 リポジトリ ヘルプ クロス リファレンス              |  |  |  |  |
| 🔒 Primitive 型                                                                                                       | *            |                                                      |  |  |  |  |
| 🖻 🗙 🕹 🔍 🕨 🗉                                                                                                         |              | Settings                                             |  |  |  |  |
| 7174 記述 修正                                                                                                          | 生成社          |                                                      |  |  |  |  |
| 🚽 Alphanumeric ऱ`-१००० Alphanumeric ऱ`-१०७२०००                                                                      |              |                                                      |  |  |  |  |
| Application ጋንቱ° - ትንኑ Application ጋንቱ° - ትንኑ                                                                       |              | 7+2)色                                                |  |  |  |  |
| Array אראסע א |              | ]- <del>/</del> - 6 🚖 6 🚖                            |  |  |  |  |
| Array コレクション アイテレーター Array コレクション アイテレーター                                                                           |              | 6 🚔 6 🚔                                              |  |  |  |  |
| Array ፲レクション アクセサー Array ፲レクション アクセサー                                                                               |              | 移行 aAbBcCdDeEfEnGbHililk/II mMnNn0(▼                 |  |  |  |  |
| Base graphic Base graphic                                                                                           |              |                                                      |  |  |  |  |
| Boolean データ クラス boolean データ クラス は A…                                                                                |              | 適用 []                                                |  |  |  |  |
| Com IJ- Com IJ-                                                                                                     |              |                                                      |  |  |  |  |
|                                                                                                                     |              |                                                      |  |  |  |  |

詳細は、『Visual LANSA 開発者ガイド』の「コンポーネントを使用した アプリケーションの作成」を参照してください。

次のトピックも参照してください。 フォーム <sup>↑</sup>3.9 [デザイン] タブ

# [デザイン テーマ] [デザイン テーマ] コマンドを使って、デザインしているオブジェクトの テーマを指定します。


# [デザイン 言語]

#### [デザイン 言語] コマンドを使って、デザインしているオブジェクトの言 語を指定します。



[サイズ調整]

[サイズ調整] コマンドを使って、選択した複数のコンポーネントの幅や 高さをフォーム上で同じにすることができます。

2つ以上のコンポーネントを選択して、以下のように [サイズ調整] コマ ンドを使用します。



[デザイン]タブ上での選択順序は、重要です。最初に選択したコンポー ネントは、アンカーとみなされます。他のオブジェクトのサイズはすべ て、このオブジェクトと同じに設定されます(Shiftキーを押しながら選 択すると、複数のコンポーネントを選択できます)。

| □ンホ°-ネントのサイス*                                  | <b>— X —</b>                                    |
|------------------------------------------------|-------------------------------------------------|
| 水平:                                            | 垂直:                                             |
| <ul> <li>変更なし(N)</li> <li>同じ幅にする(W)</li> </ul> | <ul> <li>変更なし(O)</li> <li>同じ高さにする(H)</li> </ul> |
| ОК(О) ‡₱ンセル(С)                                 | □ 保存                                            |

[保存] チェックボックスをオンにすると、次回表示する際に、そのダイ アログで選んだ幅および高さが記憶されています。[保存] を選択しない と、選択内容は[変更なし] に設定されます。

次のトピックも参照してください。

『Visual LANSA 開発者ガイド』の「レイアウト・マネージャ」 ↑3.9.1 フォームおよび再利用可能パーツの[デザイン] タブ [整列]

[コンポーネントの整列] ダイアログを使用すると、[デザイン] タブ内で 選択した複数のコンポーネントを整列させることができます。水平方向 の整列と垂直方向の整列を指定できます。

[コンポーネントの整列] ダイアログは、複数のコンポーネントが選択された状態で [整列] コマンドを選択すると表示されます。



[デザイン] タブ上での選択順序は、重要です。最初に選択したコンポー ネントは、アンカーとみなされます。他のオブジェクトはすべて、この オブジェクトに合わせて整列されます(Shiftキーを押しながら選択する と、複数のコンポーネントを選択できます)。

| ■ コンポーネントの整列                | X                           |
|-----------------------------|-----------------------------|
| _水平:                        | 垂直:                         |
| <ul> <li>変更なし(N)</li> </ul> | <ul> <li>変更なし(O)</li> </ul> |
| ○ 左(L)                      | ○ 上(T)                      |
| ○ 中間(C)                     | ○ 中間(E)                     |
| ○ 右(R)                      | <ul><li>下(B)</li></ul>      |
| ○ 等間隔(S)                    | ○ 等間隔(P)                    |
| ○ 左余白                       | ○上余白                        |
| ○右余白                        | ○ 下余白                       |
| ОК(О) ‡ヤンセル(С)              | □ 保存                        |

[保存] チェックボックスをオンにすると、次回表示する際に、そのダイ アログで選んだ整列が記憶されています。[保存] を選択しないと、選択 内容は[変更なし] に設定されます。

次のトピックも参照してください。

『Visual LANSA 開発者ガイド』の「レイアウト・マネージャ」

↑3.9.1 フォームおよび再利用可能パーツの[デザイン] タブ

[デザインの固定]

[デザインの固定] オプションを選択すると、[デザイン] タブでデザイン の変更を試行している時、変更が保存されてしまうのを防止できます。 デザインを固定すると、すべてのコンポーネントの定義が保存されま す。デザインが固定されると、[デザイン] タブ上ではコンポーネントの レイアウトを変更できますが、その変更は保存されません。デザインの 固定を解除すると、すべてのコンポーネントのレイアウトが復元され、 保存されていた元の設定に戻ります。

リボンから以下に示す[デザインの固定]コマンドを選択します。



デザインが固定されている時は、新しいコンポーネントを追加できません。変更されたコンポーネントはすべて、変更されていることを示すためにグレーで表示されます。

↑3.9.1 フォームおよび再利用可能パーツの[デザイン] タブ

# [テンプレートの使用]

[テンプレートの使用] コマンドを使って、コンポーネント・インター フェースの全て、もしくは一部を生成するテンプレートを実行できま す。



#### 実行するテンプレートを以下のように選択します。

| ፟፟፟፟ 打゙ジェクトの選 | 択                                  | X |
|---------------|------------------------------------|---|
| VL_BASEBOB    | VISUAL LANSA Ľ ን ኣኣ オブ ን ェクトのブ ንታታ |   |
| VL_BASEBOD    | VISUAL LANSAビジネスオブジェクトの詳細          |   |
| VL_BASEBOF    | VISUAL LANSA ビジネス オブジェクトのフィルタ      |   |
| VL_BASEBR1    | VISUAL LANSA高度な親ブラウザ               |   |
| VL_BASEBR2    | VISUAL LANSA高度なタブ化された詳細            |   |
| VL_BASEMNT    | VISUAL LANSAフラットファイル保守             |   |
| VL_BASETAB    | VISUAL LANSAタブフォルダ                 |   |
| VL_BASETRE    | VISUAL LANSAツリーリスト                 |   |
| VL_BASEWRK    | VISUAL LANSA WORK WITH保守           |   |
| VL_BBMNUBR    | VISUAL LANSAメニューバーのブロック            |   |
| VL_BBSTSBR    | VISUAL LANSAステータスバーのブロック           |   |
| VL_BBWEBRT    | VISUAL LANSA:ブロック:Webroutine構築     |   |
| VL_FBASBOB    | VISUAL LANSA ビジネス オブジェクトのブラウザ      |   |
| VL_FBASBOD    | VISUAL LANSAビジネスオブジェクトの詳細          |   |
| VL_FBASBOF    | VISUAL LANSA ビジネス オブジェクトのフィルタ      |   |
| VL_FBASBR1    | VISUAL LANSA高度な親ブラウザ               | - |
| 実行            | キャンセル(C) すべての表示                    |   |

テンプレートによっては、ファイルやフィールド名などの情報を指定す る必要があります。

# [ActiveX属性]

[ActiveX属性] コマンドを使用して、コンポーネントをActiveX コント ロールとして公開する必要のある属性を設定します。

| <mark>- 7ァイル</mark> ホーム デザイン ツー              | -ħ               |            |        |              | 012    | -   |
|----------------------------------------------|------------------|------------|--------|--------------|--------|-----|
| デザイン ・ デザイン 言・ MAC                           | XDemoStyles      | 2<br>2911  |        | <br>ج¢7/+۲×– | 新規スタイル | 新規L |
| ም. ት. እ. |                  |            | スタイル   |              |        | 117 |
| IJ#°୬°ኑIJ                                    | ActiveX属性        |            |        |              |        |     |
| 🔜 በኪ እ. ኦ. ዞስ                                | このコンポーネントをActive | eX コントロールと | して公開する | ために必要な       | な属性を設  | 淀   |

詳細は、『Visual LANSA 開発者ガイド』の「ActiveXコントロール」を 参照してください。

# [スタイル]

スタイルの作業は、[スタイル] グループ内のコマンドを使用します。



詳細は、『Visual LANSA 開発者ガイド』の「ビジュアル・スタイル」を 参照してください。

DirectX のスタイルについての詳細は、LANSA サポートのサイト http://www.lansa.com.au/support/tips/t0588.htm (英語)の文書で確認してく ださい。 [レイアウト マネージャ]

コンポーネントのレイアウト作業は、[レイアウト マネージャ] グループ を使用します。



詳細は、『Visual LANSA 開発者ガイド』の「レイアウト・マネージャ」 を参照してください。 [保管されている定義]

[保管されているコンポーネントの定義]ダイアログを使用すると、各種 タイプのコンポーネントで保存されているデフォルトの定義を表示した り、削除したりできます。

[保管されているコンポーネントの定義] ダイアログを表示するには、コ ンポーネントで右クリックし、コンテキスト・メニューから [保管され ている定義] を選択します。

| Settings                    |                                                                                          |                                                                                           |
|-----------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------|
| 7ォント<br>テキスト色<br>コーナー<br>移行 | aAbBcCdDeEfFgGhHiIjJkKlLmMnNoO<br>6 全 6 全<br>6 全<br>aAbBcCdDeEfFgGhHiIjJkKlLmMnNoO<br>適用 |                                                                                           |
|                             | Apply                                                                                    | プッシュ ボタン: Apply<br>コンポーネントの削除( <u>D</u> )<br>コンポーネントのコピー                                  |
|                             |                                                                                          | <ul> <li>コンホ°ーネントの切り取り</li> <li>ホ° ッフ° アッフ° メニューを挿入(P)</li> <li>コンホ°ーネントの定義(G)</li> </ul> |
|                             | セッションの省略値として<br>区画の省略値として<br>共通の省略値として                                                   | 定義の保存<br>イベント( <u>E</u> ): プッシュ ボタン                                                       |
|                             | 保管されている定義                                                                                |                                                                                           |

このダイアログには、異なるコンポーネント・タイプの定義が表示されます。

| 3                                   | 保管されているコンポーネン | の定義    | ×     |
|-------------------------------------|---------------|--------|-------|
| 保管されている定義のコレクション:                   |               |        | 🗖 😂 🗙 |
| 区画の保管されている定義のコレ                     | 093)          |        | Ŧ     |
| コンポーネントのタイプ:                        | 🗙 セッション 区画 共  | ·通     |       |
| DEPTMENT. Visual<br>SECTION. Visual | 保管されているプロパ    | ティの設定: | ×     |
|                                     | 7° DN° ティ名    | 値      |       |
|                                     | Height        | 20     |       |
|                                     | UsePicklist   | FALSE  |       |
|                                     | Width         | 243    |       |
|                                     |               |        |       |
|                                     |               |        |       |
|                                     |               |        |       |
|                                     |               |        |       |
|                                     |               |        |       |
|                                     |               |        |       |
|                                     |               |        |       |
|                                     |               |        |       |
|                                     |               |        |       |
|                                     |               |        |       |

保管されている定義は、lansa\lansa\<system/configuration>\liiy1\*.dat に格納されています。

レイアウト・マネージャを使用している場合は、レイアウト・マネー ジャにより、保存されているコンポーネントの高さや幅を変更できる点 に注意してください。詳細は、『Visual LANSA 開発者ガイド』の「レイ アウト・マネージャ」を参照してください。

[定義の保存]

コンポーネント・タイプにデフォルト定義を保存する場合、そのタイプ のコンポーネントの他のインスタンスは、フォームや他のコンテナに追 加される際に、保存されたデフォルトの特性を受け継ぎます。保存され ている属性はコンポーネントのタイプにより異なりますが、ほとんどの デフォルトの定義には、高さ、幅、またはその両方が含まれます。保存 できるデフォルトの定義を持たないコンポーネントもあります(コンテ キスト・メニューなど)。

コンポーネントのタイプにデフォルトの定義を設定するには、必要なタ イプのコンポーネントを[デザイン]タブのフォーム上に置き、属性を設 定します。右クリックでコンテキスト・メニューを開き、[定義の保存] オプションを選択します。

| 適用                            |                                                                                    |
|-------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------|
|                               | プッシュ ボタン: Apply ►                                                                  |
|                               | コンポーネントの削除( <u>D</u> )<br>コンポーネントのコピー<br>コンポーネントの切り取り<br>ポップアップメニューを挿入( <u>P</u> ) |
|                               |                                                                                    |
| セッションの省略値として                  | 定義の保存                                                                              |
| 区画の省略値として           共通の省略値として |                                                                                    |
| 保管されている定義                     |                                                                                    |

サブ・メニューを使用し、保存のレベルを選択します。保存のレベル は、以下の通りです。

- [セッションの省略値として] エディターを閉じると定義は失われます。
- [区画の省略値として] 定義は現在の区画で保存されます。
- [共通の省略値として] 定義はすべての区画で共有されます。

区画および共通の省略値の場合、[保管されている定義] はエディターが 終了するまでディスクに書き込まれません。そのため、サーバーにリポ ジトリがある場合は、他のユーザーが使用できるように、修正済みの [保管されている定義] は即座に保存することをお薦めします。また、変 更中に定義のバックアップをファイルに保存し、ファイルから定義をリ ロードすることもできます。

最初に、合致するセッションの定義が検索されます。検出されると、その保管されている定義が使用されます。検出されない場合、区画の定義 が検索されます。セッションおよび区画の省略値で検出されない場合 は、共通の省略値が検索されます。[保管されている定義]で検出されな い場合、そのコンポーネントがシステムの省略値として作成されます。 保存しようとしている定義がシステムの省略値と同じ場合、[保管され ている定義]ダイアログに値が表示されません。定義は、システムの省 略値と異なる場合にのみ保存することができます。

フィールドには、その祖先の定義を保存することもできます。

基本入力フィールド・コンポーネントから継承するフィールドを追加す

る際に、そのフィールド自体の定義が検出されない場合は、基本入力 フィールド・コンポーネントの定義で初期化されます。 ↑3.9.1 フォームおよび再利用可能パーツの[デザイン] タブ

# [コンポーネントのコピー] [デザイン] タブのコンポーネントをコピーできます。

|                   | Settings          |                                                                                          |                                 |
|-------------------|-------------------|------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------|
| 7ヵ)<br>テキス<br>コーナ | ト<br>ト色<br>-<br>テ | aAbBcCdDeEfFgGhHiIjJkKILmMnNoO<br>6   6   6   6   6   6   aAbBcCdDeEfFgGhHiIjJkKILmMnNoO |                                 |
|                   |                   |                                                                                          | 7° ッシュ ボタン: Apply ►             |
|                   |                   |                                                                                          | ]ンポーネントの削除( <u>D</u> )          |
| -lh-              | 111-L-0100/S      |                                                                                          | コンポーネントのコピー                     |
| Const .           | Web7 7 12         |                                                                                          | コンポーネントの切り取り                    |
|                   |                   |                                                                                          | ポップアップメニューを挿入( <u>P</u> )       |
|                   |                   |                                                                                          | ]ンポーネントの定義( <u>G</u> )          |
|                   |                   |                                                                                          | 定義の保存                           |
| ×                 |                   |                                                                                          | 🎽 イベント( <u>E</u> ) : プッシュ ボタン 🔸 |

コンポーネントをコピーする際、[コンポーネントのコピー] ダイアログ が表示され、既存のイベント・ルーチンやコンポーネントの子をコピー するかどうかを指定できます。

| コンホ°ーネントのコと°ー     X             |
|---------------------------------|
|                                 |
| □ イベント ルーチンを含む                  |
| <u></u>                         |
| コンポーネントを含む                      |
| □ イベント ルーチンを含む                  |
| ОК( <u>О)</u> ‡†>セル( <u>С</u> ) |

次のトピックも参照してください。

『Visual LANSA 開発者ガイド』の「コンポーネントのコピー」 ↑3.9.1 フォームおよび再利用可能パーツの[デザイン] タブ

## 3.9.2 ファンクションの [デザイン] タブ

[デザイン] タブには、実行時にファンクションがどのように見えるのか が表示されます。タブ・フォルダーには、ファンクション内の REQUESTコマンド、DISPLAYコマンド、およびPOP\_UPコマンドごとに タブが1つあります。ファンクション編集時の[デザイン] タブの例を、 以下に示します。



次のトピックも参照してください。 ファンクションの編集 ↑3.9 [デザイン] タブ

#### 3.9.3 [デザイン] タブのその他のオブジェクト

[デザイン] タブには、例えば以下に示されているような様々なタイプの LANSAオブジェクトが表示されます。

ビット ビットマップを操作している場合、ビットマップがツールバーやプッシュ・ボタンで マップ どのように表示されるのかが、[デザイン]タプに表示されます。

ボタンのさまざまな状態に対応してそれぞれ別々の画像が含まれるビットマップを使用している場合、最初のボタンのビューでは選択されていないボタンのビットマップが表示され(ボタンの状態:押されていない)、2番目のビューでは使用不可の状態のボタン、3番目のビューでは押された状態のボタン、4番目のビューでは押されたままの状態のボタン(チェックされている)のビットマップがそれぞれ表示されます。このビットマップはImageCountプロパティを持ち、これはビットマップ内に含まれる画像の数を示すのに使用されます。

ビットマップを1つの画像で使用する場合、[デザイン] タブの4つのビューは、すべてその1つの画像を表示します。

- アイコ アイコンの作業をしているとき、各種コンテキストにおけるアイコンの外観が[デザンイン] タブに表示されます。詳細は、オンラインの『機能ヘルプ』を参照してください。
- カーソ
   カーソルの作業をしているとき、カーソルの外観が[デザイン] タブに表示されます。
   ル 詳細は、オンラインの『機能ヘルプ』を参照してください。
- ActiveX ActiveXコントロールを操作しているとき、ビジュアライゼーションがある場合、[デ ザイン] タブにコントロールの外観が表示されます。詳細は、オンラインの『機能へ ルプ』を参照してください。
- ビジュ ビジュアル・スタイルを操作しているとき、各種コントロールでのスタイルの外観が

アル・ [デザイン] タブに表示されます。ビジュアル・スタイルを使用すると、色、フォン

スタイ ト、フォント・サイズ、3D効果といったビジュアルの属性を制御することができま ル す。

#### 次のトピックも参照してください。

3.9.1 フォームおよび再利用可能パーツの[デザイン] タブ
 3.9.2 ファンクションの [デザイン] タブ
 オブジェクトの編集
 ↑3.9 [デザイン] タブ

#### 3.10 [リポジトリ ヘルプ] タブ

[リポジトリ ヘルプ] タブは、開かれた状態のオブジェクトに対してヘル プ・テキストを入力するのに使用します。[リポジトリ ヘルプ] タブを、 エディター内で閉じたり、位置を変えたりすることはできません。ここ で入力するヘルプ・テキストは、LANSAエディターのウィンドウ下部 の[ヘルプテキスト] ペインに表示されます。

すべてのオブジェクト・タイプがリポジトリ・ヘルプをサポートしてい るわけではありません。

区画内で指定された3.10.1 言語ごとに、別々のタブが表示されます。 リポジトリ・ヘルプを編集するための全ルールのリストは、『Visual LANSA開発者ガイド』の「リポジトリ・ヘルプ・エディター」を参照し てください。



フィールドには、ダミーの書式付きテキストを挿入することも可能です し、リボンから[省略値のヘルプ テキスト] や[参照フィールドからイン ポート]を使って、参照フィールドからのヘルプ・テキストをインポー トすることもできます。



[参照フィー (フィールドにのみ適用されます)該当フィールドの参照フィールドのヘルプ・テ ルドからイ キストがインポートされます。『LANSA テクニカル リファレンスガイド』の ンポート]

#### 「フィールドに対するヘルプ・テキスト」を参照してください。

[省略値のへ 書式設定されたダミーのテキストが自動的に挿入され、実際のテキストが置換さ ルプテキス れます。以下の例を参照してください。 ト]

| 定義 妥当性検査トリカ*- ビ*シ*17ライセ*ーション リホ*シ*トリ ヘルフ* クロス リファレンス                                 | 8 |
|--------------------------------------------------------------------------------------|---|
| JPN - JAPANESE ENG - ENGLISH                                                         |   |
| 1 2 3 4 5 6 7<br>1234567890123456789012345678901234567890123456789012345678901234567 |   |
| \$\$LANGUAGE=JPN<br>\$\$USER<br>\$\$TITLE XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX       |   |
| %{Description:}<br>xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx                              |   |
| %{Comments:}<br>xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx                                  |   |
| \$\$NE WPAGE                                                                         |   |
|                                                                                      |   |
|                                                                                      |   |

次のトピックも参照してください。

『LANSA テクニカル リファレンスガイド』の「フィールド・ヘルプ・ テキスト」

『LANSA テクニカル リファレンスガイド』の「コンポーネントのヘル プ・テキスト」

『LANSA テクニカル リファレンスガイド』の「プロセス・ヘルプ・テ キスト」

『LANSA テクニカル リファレンスガイド』の「ファンクション・ヘル プ・テキスト」

『Visual LANSA開発者ガイド』の「リポジトリに登録するヘルプ・テキ ストの作成」

13. 標準エディターのタブ

## 3.10.1 言語

ヘルプ・テキストは区画で使用可能な全ての言語で利用できます。



次のトピックも参照してください。

『LANSA テクニカル リファレンスガイド』の「フィールド・ヘルプ・ テキスト」

『LANSA テクニカル リファレンスガイド』の「コンポーネントのヘル プ・テキスト」

『LANSA テクニカル リファレンスガイド』の「プロセス・ヘルプ・テ キスト」

『LANSA テクニカル リファレンスガイド』の「ファンクション・ヘル プ・テキスト」

『Visual LANSA開発者ガイド』の「リポジトリに登録するヘルプ・テキ ストの作成」

『複数言語 アプリケーション設計ガイド』の「はじめに」

**↑**3.10 [リポジトリ ヘルプ] タブ

# 3.11 デバッグのタブ

Visual LANSAデバッガは、以下のタブを使用します。

- 3.11.1 デバッグ [ブレークポイント] タブ
- 3.11.2 デバッグ [デバック 値] タブ
- 3.11.3 デバッグ [呼出しスタック] タブ

[デバッグ] のタブは、リボンの [ビュー] コマンドを使用していつでも表示できます。これらのタブは、プログラム・オブジェクト (フォーム、ファンクション、WAMなど) のデバッグを実行中でない場合、またはそれらプログラム・オブジェクトをエディターで開いていない場合、空白になります。



デバッグを開始させると、[デバッグ]のタブがリボンに以下のように表示されます。



次のトピックも参照してください。 アプリケーションのデバッグ ↑3.標準エディターのタブ

# 3.11.1 デバッグ - [ブレークポイント] タブ

# [ブレークポイント]のタブは、リボンの[ホーム]タブ内の[ビュー]コマンドを使用していつでも表示できます。

| ×<br>Ŧ | X &     |                   |          |          |                       |     |                                    |  |
|--------|---------|-------------------|----------|----------|-----------------------|-----|------------------------------------|--|
|        |         | ጋ° レークℼ° イント      |          | ₩ ጊ ከሳንኑ | <u>ተወኑ ከሳን</u> ኑ      | 行番号 | 7#214                              |  |
|        | -       | XDX               | <b>V</b> | 0        | 1                     | 88  | Evtroutine Handling(#Com_owner.Cr… |  |
|        | ) P%245 | ▶ <b>1</b> °ν−⊅#° | · イント 🔍  | าวกะว่าเ | 🙉 Weh <del>,</del> *† | *1  |                                    |  |

詳細は、「ブレークポイント」を参照してください。

次のトピックも参照してください。 アプリケーションのデバッグ ↑3.11 デバッグのタブ

# 3.11.2 デバッグ - [デバック`値] タブ

[デバッグ値]のタブは、リボンの[ホーム]タブ内の[ビュー]コマンドを 使用していつでも表示できます。

| 771N #          | i-ム デザイン     | ツール        | <del>፫</del> ዮጲዮ ዓ |     |                         |
|-----------------|--------------|------------|--------------------|-----|-------------------------|
| 「「「」<br>りポジトリ検索 | 表<br>7并入上 検索 | t*1-       | 開いている<br>わ゙ジェクト    | •   | שלא יאר יארב<br>אר יארב |
|                 | 9# >         | F9         |                    | 1at |                         |
| デバッグ値           |              |            |                    |     |                         |
| XDX00056 -      | #XDX00056.Cr | eateInstar | nce                |     | -                       |
| 名称              | 4            | 値          |                    |     | 9                       |
| D XDX00         | 0056         |            |                    |     | x                       |
| 🣜 IO\$M         | DE I         | DIS        |                    |     | 歺                       |
| 🣜 IO\$ST        | rs           |            |                    |     | 歺                       |
| 🔋 📜 OPEN        |              | 0          |                    |     | 7                       |
| 📒 📜 XDXAI       | lpha         |            |                    |     | 歺                       |
| 🣜 XDXCa         | aption       |            |                    |     | N                       |
| ▷ FONTS         | S            |            |                    |     |                         |
| 🕨 📑 Transi      | ition        |            |                    |     |                         |
|                 |              |            |                    |     |                         |

詳細は、「変数」を参照してください。 次のトピックも参照してください。 アプリケーションのデバッグ ↑3.11 デバッグのタブ

# 3.11.3 デバッグ - [呼出しスタック] タブ

[呼出しスタック]のタブは、リボンの[ホーム]タブ内の[ビュー]コマンドを使用して表示できます。



詳細は、「呼出しスタック」を参照してください。 外観の制御とデバッグのタブの場所については、「ワークスペースの設 定」を参照してください。

次のトピックも参照してください。 アプリケーションのデバッグ <sup>1</sup>3.11 デバッグのタブ 3.12 [コンパイル] タブ

[コンパイル] タブには、投入されたコンパイル・ジョブの状態が表示されます。

次のいずれかのコンパイル・オプションを使用して、オブジェクトをコ ンパイル用に投入できます。

- リボンから
- コンテキスト・メニューから

| ×       | $\mathbf{p}$ | ジョブの状態          | 記述                                   | 結果         |
|---------|--------------|-----------------|--------------------------------------|------------|
| <u></u> | 4            | 終了した            | formtest - test                      | コンパイル済 1/1 |
|         |              |                 |                                      |            |
|         | ×            |                 |                                      |            |
|         |              |                 |                                      |            |
| P P     | ~            | 4               |                                      | •          |
|         | アシスタント       | 🔪 🔁 呼出しスタック 🛛 🗖 | 🏅 ጋ* レークポイント 🛛 📩 コンパイル 🦷 🍖 Webデザイン 📔 |            |

コンパイル用に複数のオブジェクトを同時に投入すると、1つのコンパ イル・ジョブが作成されます。

コンパイルの出力の詳細を表示するには、3.12.2 コンパイルの[詳細]ダ イアログを表示します。

コンパイルのツールバー

| 2  | [出力詳細表示]                | 詳細については、「3.12.2 コンパイルの [詳細] ダイアログ」を<br>参照してください。            |
|----|-------------------------|-------------------------------------------------------------|
| t, | [位置指定]                  | コンパイルが構文エラーで失敗した場合、[位置指定] でコン<br>ポーネントが開かれ、選択された行に位置付けられます。 |
| ×  | [ジョブの削除}                | 選択したジョブの詳細が[コンパイル]タブから削除されます。                               |
| ×  | [実行待ちと完了して<br>いるジョブの削除] | すべての実行待ちジョブと完了しているジョブの詳細が、[コン<br>パイル]タブから削除されます。            |
| 0  | [停止]                    | コンパイル・ジョブが停止されます。                                           |

#### 1 13. 標準エディターのタブ

# 3.12.1 [コンパイル オプション]

[コンパイル オプション] ダイアログを表示するには、リボンから [コン パイル] グループを展開します。



このダイアログで、オブジェクト特有のコンパイル・オプションを設定 できます。

| 🐣 ววม° 116 สว° งอง   |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |
|----------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| T° DEX & 7ァンクション (1) | <ul> <li>プ・ Dt ス/ フ ァ ン り シ ョ ン コンパ <sup>4</sup>/k オ フ<sup>°</sup> シ ョ ン</li> <li>✓ 必要な場合のみ フ<sup>°</sup> Dt スの コンパ <sup>4</sup>/k を 行う</li> <li>✓ 全ての フ<sup>°</sup> Dt スフ ァ ン り シ ョ ン を コンパ <sup>4</sup>/k を 行う</li> <li>✓ 必要な場合のみ フ ァ ン り シ ョ ン の コンパ <sup>6</sup> / k を 行う</li> <li>三 生成された ソー スの保持</li> <li>✓ デバック使用可能</li> <li>✓ HTML の 生成</li> <li>✓ XML の 生成</li> </ul> |
| 省略値を使用する             | OK(O) キャンセル(N)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |

[省略値を使用する] ボタンをクリックすると、コンパイル・オプション が省略値にリセットされます。

コンパイル・オプションについては、以下を参照してください。

- 『LANSA テクニカル リファレンスガイド』の「ファイル コンパイル オプション」
- 『LANSA テクニカル リファレンスガイド』の「コンポーネント・コ

ンパイル・オプション」 3.12.2 コンパイルの [詳細] ダイアログ ↑3.12 [コンパイル] タブ

# 3.12.2 コンパイルの [詳細] ダイアログ

コンパイルが完了したジョブの詳細を表示するには、コンパイル・メッ セージでダブルクリックするか、右クリックで[詳細]を選択します。



[コンパイル ジョブの出力] ダイアログを使用すると、選択したコンパイ ル・ジョブの出力に関する詳細情報が表示されます。フォームおよび再 利用可能パーツの場合、該当する情報は生成の出力とコンパイルの出力 に分かれます。

| <ul> <li>シリパ・イル ジョブの出力</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       | X |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---|
| 19                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |   |
|                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |   |
| J>N°1Nの出力                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |   |
| Visual LANSA コンポーネント・ジェネレーター                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |   |
| バージョン: 13.1.0 日付: Jun 24 2013                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |   |
| 注意 :ジェネレーター名 (C) COPYRIGHT LANSA                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |   |
| 1993-2013. All rights are reserved.                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |   |
| 生成コード(C) 著作権はこの製品の                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |   |
| ライセンスを持つユーザーの責任範囲内です。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |   |
| 使用されるコンパイル・オプション:                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |   |
| デバック、の使用可能 : Y                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |   |
| メッセーシ <sup>、</sup> ・ファイル : DC@M01                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |   |
| 区切り記号 :#                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |   |
| 単価記号 : @                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |   |
| y-xの保管 : N                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |   |
| 必要の場合のみコンポーネントをコンパイル :Y                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |   |
|                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |   |
| コンポーネント FORMTEST のコンパ 1hおよびリンクが開始されました。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |   |
| 実行中の生成/メイク は MS Windows / MSVC 32 bit Compiler / ODBC DBMS 環境用です。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |   |
| 構築中 (MS Windows / MSVC 32 bit Compiler / ODBC DBMS への): c:¥progra~1¥lansa1~1¥x_win95¥x_lansa                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |   |
| ¥x_dem¥source¥formtest.Ink                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |   |
| 備染中 (MS Windows / MSVC 32 bit Compiler / ODBC DBMS への): c:¥progra~1¥lansa1~1¥x_win95¥x_lansa                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |   |
| *X_dem*source*formtest.mak       \$\overline{\text{fight}} (MC) Windows (MC) (COPRO DDMC A (D) + NMAKE /i /a /a // (COPRO DDMC A (D) + NMAKE /i /a /a // (COPRO DDMC A (D) + NMAKE /i /a // (COPRO DDMC A (D) + NMAKE /i /a // (COPRO DDMC A (D) + NMAKE /i /a // (COPRO DDMC A (D) + NMAKE /i /a // (COPRO DDMC A (D) + NMAKE /i /a // (COPRO DDMC A (D) + NMAKE /i /a // (COPRO DDMC A (D) + NMAKE /i /a // (COPRO DDMC A (D) + NMAKE /i /a // (COPRO DDMC A (D) + NMAKE /i /a // (COPRO DDMC A (D) + NMAKE /i /a // (COPRO DDMC A (D) + NMAKE /i /a // (COPRO DDMC A (D) + NMAKE /i /a // (COPRO DDMC A (D) + NMAKE /i /a // (COPRO DDMC A (D) + NMAKE /i /a // (COPRO DDMC A (D) + NMAKE /i /a // (COPRO DDMC A (D) + NMAKE /i /a // (COPRO DDMC A (D) + NMAKE /i /a // (COPRO DDMC A (D) + NMAKE /i /a // (COPRO DDMC A (D) + NMAKE /i /a // (COPRO DDMC A (D) + NMAKE /i /a // (COPRO DDMC A (D) + NMAKE /i /a // (COPRO DDMC A (D) + NMAKE /i /a // (COPRO DDMC A (D) + NMAKE /i /a // (COPRO DDMC A (D) + NMAKE /i /a // (COPRO DDMC A (D) + NMAKE /i /a // (COPRO DDMC A (D) + NMAKE /i /a // (COPRO DDMC A (D) + NMAKE /i /a // (COPRO DDMC A (D) + NMAKE /i /a // (COPRO DDMC A (D) + NMAKE /i /a // (COPRO DDMC A (D) + NMAKE /i /a // (COPRO DDMC A (D) + NMAKE /i /a // (COPRO DDMC A (D) + NMAKE /i /a // (COPRO DDMC A (D) + NMAKE /i /a // (COPRO DDMC A (D) + NMAKE /i /a // (COPRO DDMC A (D) + NMAKE /i /a // (COPRO DDMC A (D) + NMAKE /i /a // (COPRO DDMC A (D) + NMAKE /i /a // (COPRO DDMC A (D) + NMAKE /i /a // (COPRO DDMC A (D) + NMAKE /i /a // (COPRO DDMC A (D) + NMAKE /i /a // (COPRO DDMC A (D) + NMAKE /i /a // (COPRO DDMC A (D) + NMAKE /i /a // (COPRO DDMC A (D) + NMAKE /i /a // (COPRO DDMC A (D) + NMAKE /i /a // (COPRO DDMC A (D) + NMAKE /i /a // (COPRO DDMC A (D) + NMAKE /i /a // (COPRO DDMC A (D) + NMAKE /i /a // (COPRO DDMC A (D) + NMAKE /i /a // (COPRO DDMC A (D) + NMAKE /i /a // (COPRO DDMC A (D) + NMAKE /i /a // (COPRO DDMC A (D) + NMAKE /i /a // (COPRO DDMC A (D) + NMAKE /i /a // (COPRO DDMC A (D) + NMAKE /i /a // | - |
|                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |   |
|                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |   |

ツールバーの[保存]ボタンを押すと、[名前を付けて保存]ダイアログが 表示されます。コンパイルの詳細をテキスト・ファイルとして保存し、 その情報を必要に応じてLANSAサポートに送ることができます。 3.12.1 [コンパイル オプション] ↑3.12 [コンパイル] タブ 3.13 [チェックイン] タブ

[チェックイン] タブには、チェックインされたジョブの状態が表示され ます。オブジェクトは、3.2 [リポジトリ] タブのコンテキスト・メ ニューを使用してチェックインできます。

[チェックイン] タブが表示されるのは、Visual LANSA システム タイプ がスレーブ・システムの場合のみです。



複数のオブジェクトを同時にマスター・リポジトリにチェックインする と、1個のチェックイン・ジョブが生成されます。チェックインの詳細 を見るには、3.13.1 チェックインの[詳細]ダイアログを表示させます。 オブジェクトをチェックインすると、ホスト・モニターは、まだ起動さ れていない場合、バックグラウンドで自動的に起動されます。

赤で表示されるメッセージはエラーを示し、茶色のメッセージは警告を 示します。

チェックインのツールバー

| 2 | [詳細を表示]                     | 選択したチェックイン・ジョブの詳細が表示されます。詳細につ<br>いては、3.13.1 チェックインの [詳細] ダイアログを参照してくだ<br>さい。 |
|---|-----------------------------|------------------------------------------------------------------------------|
| × | [ジョブの削除]                    | ジョブがリストから削除され、Windowsリソースが解放されます。                                            |
| × | [実行待ちと完了し<br>ているジョブの削<br>除] | すべての実行待ちジョブと完了しているジョブの詳細が削除され<br>ます。                                         |

次のトピックも参照してください。

『Visual LANSA 管理者ガイド』の「チェックイン」

『Visual LANSA 管理者ガイド』の「ホスト・モニターの概念」

『*Visual LANSA* 管理者ガイド』の「ホスト・モニター」 <sup>↑</sup>3. 標準エディターのタブ

## 3.13.1 チェックインの [詳細] ダイアログ

チェックインの詳細ダイアログを使用すると、チェックイン されたジョ ブのメッセージに関する詳細情報を表示できます。

詳細を表示するには、チェックイン完了メッセージでダブルクリックするか、右クリックで[詳細]を選択します。



| 2             | TEST - TS  | STをチェックイン | - 2013-04-17 07:45:01.001 ×                       |
|---------------|------------|-----------|---------------------------------------------------|
| 🗖 🤣 🗄 🔎       |            |           |                                                   |
|               | 日付         | 時間        | メ9セージ <sup>*</sup>                                |
| ▲ ✓ ASI002V30 |            | 完了        |                                                   |
| ▲ ✓ 定義        |            | 完了        |                                                   |
| 6131          | 2013-04-17 | 16:45:05  | フィールド/コンポーネント 'TEST' の明細がホストに送られました。              |
| 6132          | 2013-04-17 | 16:46:58  | フィールドTESTはターゲット・フィールド(参照)です。ソースフィールド(被参照)がエクスポー   |
| 6133          | 2013-04-17 | 16:47:00  | オブジェクト TEST タイプ FIELD/COMPONENT が正常にチェック・インされました。 |
| 6134          | 2013-04-17 | 16:47:00  | ホストモニター・ジョブ00000003のチェックイン/アウトが完了しました。            |
|               |            |           |                                                   |
|               |            |           | 閉じる                                               |

# **↑**3.13 [チェックイン] タブ

## 3.14 [チェックアウト] タブ

[チェックアウト] タブには、 チェックアウトされたジョブの状態と、 3.14.2 [マスター オブジェクトリスト の リフレッシュ]により発行された メッセージが表示されます。オブジェクトは、3.2 [リポジトリ] タブの コンテキスト・メニューを使用してチェックアウトできます。 [チェックアウト] タブが表示されるのは、Visual LANSA システム タイ

プがスレーブ・システムの場合のみです。



複数のオブジェクトを同時にマスター・リポジトリからチェックアウト すると、1個のチェックアウト・ジョブが生成されます。チェックアウ トの詳細を見るには、3.14.1 チェックアウトの[詳細]ダイアログを表示 させます。

オブジェクトをチェックアウトすると、ホスト・モニターは、まだ起動 されていない場合、バックグラウンドで自動的に起動されます。

赤で表示されるメッセージはエラーを示し、茶色のメッセージは警告を 示します。

チェックアウトのツールバー

| 2 | [詳細を表示]  | 選択したチェックアウト・ジョブの詳細が表示されます。詳細につ<br>いては、3.14.1 チェックアウトの [詳細] ダイアログを参照してくだ<br>さい。 |
|---|----------|--------------------------------------------------------------------------------|
| × | [ジョブの削除] | ジョブがリストから削除され、Windowsリソースが解放されます。                                              |



[実行待ちと完了し すべての実行待ちジョブと完了しているジョブの詳細が削除されま ているジョブの削 す。 除]

次のトピックも参照してください。

『Visual LANSA 管理者ガイド』の「チェックアウト」

『Visual LANSA 管理者ガイド』の「ホスト・モニターの概念」 『Visual LANSA 管理者ガイド』の「ホスト・モニター」 ↑3. 標準エディターのタブ

#### 3.14.1 チェックアウトの [詳細] ダイアログ

チェックアウトの詳細ダイアログを使用すると、チェックアウトされた ジョブのメッセージに関する詳細情報を表示できます。

詳細を表示するには、チェックアウト完了メッセージでダブルクリック するか、右クリックで[詳細]を選択します。



ツールバーのボタンを使用して、表示されているメッセージの保存やリフレッシュができます。また、メッセージの詳細の表示や非表示、IBM i ジョブ・ログの表示ができます。

↑3.14 [チェックアウト] タブ
# 3.14.2 [マスター オブジェクトリスト の リフレッシュ]

[マスター オブジェクト] コマンドを使用して、選択したオブジェクト・ タイプまたはすべてのオブジェクト・タイプのデータ・セット全体をマ スター・システムから取得できます。



[マスター オブジェクトリスト の リフレッシュ] ダイアログを使って、 マスター・システムから取得するオブジェクトのタイプを指定できま す。



次のトピックも参照してください。

『Visual LANSA 管理者ガイド』の「マスター オブジェクトリスト の リ フレッシュ」

# 3.15 [同期要求] タブ

[同期要求] タブには、ホスト・モニターの状態およびLANSAシステム間 のオブジェクトの同期要求に関するメッセージが表示されます。 [同期要求] タブが表示されるのは、Visual LANSA システム タイプがス

レーブ・システムの場合のみです。

| ×   | ×        | 順序      | * ×50-5°                                                           | 日付       | 時間       |  |
|-----|----------|---------|--------------------------------------------------------------------|----------|----------|--|
| -   |          | 7       | <==== (時刻に注意)区画EDU,言語JPNのホスト・リポジトリ・モニターが開始されました。                   | 2013/04  | 16:27:34 |  |
| 1   | ×        | 6       | <==== (時刻に注意)ホスト・モニターが正常に終了しました。(区画 DEM)                           | 2013/03… | 18:06:33 |  |
| 1   |          | 5       | セッション終了要求をホストモニターによって受信しました。                                       | 2013/03… | 18:06:33 |  |
|     |          | 4       | データの受信 のためにシステム ASIOO2V30 に接続しました。                                 | 2013/04… | 16:29:41 |  |
| :   |          | 3       | データの受信 のためにシステム ASIOO2V30 に接続しています。                                | 2013/04… | 16:29:41 |  |
| E   |          | 2       | データの送信 のためにシステム ASI002V30 に接続しました。                                 | 2013/04… | 16:29:41 |  |
|     |          | 1       | データの送信 のためにシステム ASI002V30 に接続しています。                                | 2013/04… | 16:29:40 |  |
| 4 Þ | ) P92921 | h   💽 P | 呼出しえ999   🏹 プレーウポイント   🚢 コンパイル   🥞 チェックイン 🍕 チェックアウト 🌆 同期要求 🐙 インポート | 1 影響分析   | ?∧⊮7°    |  |

[同期要求] タブに表示されるメッセージは、参照専用です。それらメッ セージの詳細情報は、表示されません。マスター・システムに対して実 行された変更が接続先のスレーブ・システムに反映される際に、オブ ジェクトの同期要求が実行されます。ホスト・モニターがアクティブで ないと、同期要求は実行されません。

手作業によるホスト・モニターの起動については、「エディター・ツー ルバー」を参照してください。

[同期要求] ツールバー

[1行削除] 情報が1行削除されます。



[全行削除] すべての情報が削除されます。

次のトピックも参照してください。 3.15.1 接続履歴ダイアログ

『Visual LANSA 管理者ガイド』の

同期要求

ホスト・モニター

ホスト・モニターの概念

↑3. 標準エディターのタブ

#### 3.15.1 接続履歴ダイアログ

接続履歴ダイアログには、別のLANSAシステムへの接続に関連する メッセージが表示されます。これには、ホスト・モニターも含まれま す。現行のワークステーションおよび区画に関して7日分のメッセージ が利用可能であり、検索オプションを使用してメッセージ内の特定の情 報を検索できます。

接続履歴ダイアログは、リボンの[履歴]コマンドを使用して表示できま す。



列見出しをクリックすると、一覧表示された詳細情報をソートすること ができます。

| •                     |        |       | ホスト モニター 履歴                                   |           |          |           | ×  |
|-----------------------|--------|-------|-----------------------------------------------|-----------|----------|-----------|----|
| リモート システム名 ASIC       | 002V30 |       | ▼ 次を検索                                        |           | ô6 🖪     |           |    |
| 日付/時間                 | 順序     | °7€*€ | x92-9°                                        | メ9セージ* ID | 名前       | 1-" - ID  |    |
| 4 🔎 Monday 2013-04-01 |        |       |                                               |           |          |           | -  |
| 16:47:46              | 6088   | -1    | ホスト・モニターが VISUAL LANSA の要求を待機中です。             | L2M0007   | DC@P6403 | V30PGMLIB |    |
| 16:37:46              | 6087   | -1    | ホスト・モニターが VISUAL LANSA の要求を待機中です。             | L2M0007   | DC@P6403 | V30PGMLIB |    |
| 16:27:46              | 6086   | -1    | ホスト・モニターが VISUAL LANSA の要求を待機中です。             | L2M0007   | DC@P6403 | V30PGMLIB |    |
| 16:27:41              | 6085   | 12    | ホストモニター・ジョブ00000012のチェックイン/アウトが完了しました。        | L2M0351   | DC@P6401 | V30PGMLIB |    |
| 16:27:41              | 6084   | 12    | オブジェクト RET530(更新可能)のチェック・アウトが成功しました。          | L2M0010   | DC@P6401 | V30PGMLIB |    |
| 16:27:41              | 6083   | 12    | テンプレートRET530がチェック・アウトされました。                   | L2M0329   | DC@P6301 | V30PGMLIB |    |
| 16:27:40              | 6082   | 12    | オブジェクト RET520(更新可能)のチェック・アウトが成功しました。          | L2M0010   | DC@P6401 | V30PGMLIB |    |
| 16:27:40              | 6081   | 12    | テンプレートRET520がチェック・アウトされました。                   | L2M0329   | DC@P6301 | V30PGMLIB |    |
| 16:27:40              | 6080   | 12    | オブジェクト RET510(更新可能)のチェック・アウトが成功しました。          | L2M0010   | DC@P6401 | V30PGMLIB |    |
| 16:27:38              | 6079   | 12    | テンプレートRET510がチェック・アウトされました。                   | L2M0329   | DC@P6301 | V30PGMLIB |    |
| 16:27:34              | 6078   |       | <==== (時刻に注意)区画EDU,言語JPNのホスト・リポジトリ・モニター…      | L2M0026   | DC@P6401 | V30PGMLIB |    |
| 16:29:42              | 6077   | 12    | テンプレート 'RET530' のチェック・アウト要求がホストに送られました。(更新可能) | 86        | LIIHSEND | V30PGMLIB |    |
| 16:29:42              | 6076   | 12    | テンプレート 'RET520' のチェック・アウト要求がホストに送られました。(更新可能) | 86        | LIIHSEND | V30PGMLIB |    |
| 16:29:42              | 6075   | 12    | テンプレート 'RET510' のチェック・アウト要求がホストに送られました。(更新可能) | 86        | LIIHSEND | V30PGMLIB |    |
| 16:29:41              | 6072   |       | データの受信 のためにシステム ASI002V30 に接続しました。            | 52        | LIIHOSTQ | V30PGMLIB |    |
| 16:29:41              | 6071   |       | データの受信 のためにシステム ASI002V30 に接続しています。           | 51        | LIIHOSTQ | V30PGMLIB |    |
| 16:29:41              | 6070   |       | データの洋信 のためにシュテム ム510021/30 に接続しました            | 52        | LITHOSTO | V30PGMLTB | -  |
|                       |        |       |                                               |           |          | 1000日間    | 2) |

<sup>↑3.15 [</sup>同期要求] タブ

# 3.16 [クロス リファレンス] タブ

[クロス リファレンス] タブには、開かれた状態のオブジェクトによって 使用されているオブジェクトおよびそのオブジェクトを使用しているす べてのオブジェクトが表示されます。

| 論理ビュー 妥当性検査トリガー    | アクセス経路 パ、ッチ制御 ファイルの属性 リレーションシッフ。クロ | は リファレンス 仮想ロジッ/ 🏼 🕨 | 8 |  |
|--------------------|------------------------------------|---------------------|---|--|
| PSLMSTを使用 PSLMSTで作 | 更用                                 |                     |   |  |
| 名前                 | 記述                                 | 修飾子                 |   |  |
| RELANKS            | ブランク                               |                     |   |  |
| 💐 *ZERO            | ゼロ                                 |                     |   |  |
| 🬻 @@RRNO           | 相対レコード番号                           |                     |   |  |
| 🣜 @@UPID           | フィールド更新/処理識別                       |                     |   |  |
| 😬 ADDRESS1         | 住所1                                |                     |   |  |
| e ADDRESS2         | 住所 2                               |                     |   |  |
| 📜 ADDRESS3         | 住所 3                               |                     |   |  |
| E DEPTAB           | 部門コード テーブル                         | DC@DEMOLIB          |   |  |
| 😬 DEPTMENT         | 部門コード                              |                     |   |  |
| EMPNO              | 社員No.                              |                     |   |  |
| 😬 GIVENAME         | 社員名                                |                     |   |  |
| 😬 MNTHSAL          | 月給                                 |                     |   |  |
| PHONEBUS           | 部門電話番号                             |                     |   |  |
| 😬 PHONEHME         | 自宅電話番号                             |                     |   |  |
| POSTCODE           | 郵便番号                               |                     |   |  |
| FR PSLSKL          | 社員資格情報ファイル                         | DC@DEMOLIB          | • |  |
| •                  |                                    | •                   |   |  |

1つまたは複数のオブジェクトを選択した後、右クリックすると、コン テキスト・メニューを開くことができます。このコンテキスト・メ ニューからは、[開く]、[コンパイル]などの利用可能なオプションを選 択できます。

13. 標準エディターのタブ

#### 3.17 [Webデザイン] タブ

[Webデザイン] タブは、ウェブレットおよびWAMの開発用に設計されて います。

[Webデザイン] タブには、エディターで現在開かれているウェブレット のデザインがすべて一覧表示されます。どのデザインも、特定のテクノ ロジ・サービスを使用し、特定の言語で記述されています。

また、[Webデザイン] タブには、エディターで現在開かれているWAMの WebRoutineをすべて表示することもできます。[Webデザイン] タブ上の どのWebRoutineも、特定のテクノロジを使用し、特定の言語で記述され たWebページ・デザインを表しています。詳細は、「Webアプリケー ション・モジュール」を参照してください。

| ×                                                     | - | Webテ <sup>ゃ</sup> ザイン | 言語       | 記述                        |  |  |  |  |  |
|-------------------------------------------------------|---|-----------------------|----------|---------------------------|--|--|--|--|--|
| 7                                                     |   | 4 🧊 JQMOBILE          |          |                           |  |  |  |  |  |
|                                                       |   | 🕐 SHOW                | Japanese | LANSA Web Application N   |  |  |  |  |  |
|                                                       |   | 🕐 SHOW                | English  | LANSA Web Application N   |  |  |  |  |  |
|                                                       |   | 4 🕎 XHTML             |          |                           |  |  |  |  |  |
|                                                       | × | Rev SHOW              | Japanese | LANSA Web Application N 🔻 |  |  |  |  |  |
| <b>•</b>                                              |   | 4                     |          | •                         |  |  |  |  |  |
| 🕕 アシスタント   🔄 呼出しスタック   🏹 ブレーウポイント   鈭 コンパイル 🦓 Webデザイン |   |                       |          |                           |  |  |  |  |  |

13. 標準エディターのタブ

# 4. エディターの機能

Visual LANSAには、すべてのオブジェクトやプロセスに共通の機能がいくつもあります。次のようなものです。

- 4.1 オブジェクトを開く
- 4.2 オブジェクトを削除
- 4.4 検索機能
- 4.5 インターフェース・インジケータ
- 4.6 Visual LANSAでの印刷
- 4.7 ヘルプテキスト
- 4.3 [LANSAインポート] 機能

#### 4.1 オブジェクトを開く

LANSAエディターでは、Ctrl + Oを押すと、[開く] ダイアログボックス がアクティブになります。このダイアログボックスは[ファイル] メ ニューの[開く]を使って表示することもできます。入力した名前に相当 する全オブジェクトがリストされ、選択すると開くことができます。

| 1 | > 開く     | X             |
|---|----------|---------------|
|   | ph       |               |
|   | オブジェクト   | 記述            |
|   | PHONEBUS | 部門電話番号        |
|   | PHONEHME | 自宅電話番号        |
|   |          | 開<( <u>O)</u> |

1 4. エディターの機能

#### 4.2 オブジェクトを削除

[リポジトリ] タブなどのタブ・ビューのいずれかでオブジェクトを選択 し、[リポジトリから削除] を選択すると、オブジェクトが削除されま す。

| ▶ オブジェクト削除の確認  |            | X                     |
|----------------|------------|-----------------------|
| 名前<br>ADDRESS1 | 記述<br>住所 1 | <u>削除</u><br>キャンセル(C) |
| □ 杁川ポジトリから削除   |            |                       |

[ホストリポジトリから削除]を選択すると、ローカル・リポジトリだけ でなくホスト・リポジトリからオブジェクトを削除することができま す。以下に注意してください。

 ホスト・モニターが現在動作していない場合、オブジェクトの削除 要求はローカル・データベースの待ち行列に入れられ、現在のPCの 現在のタスクでホスト・モニターが次回に実行される時に処理され ます。

オブジェクトの削除がホスト上で処理される時は、確認メッセージ が[同期要求]タブに一覧表示されます。このPC上のVisual LANSAに 別のユーザーが該当のタスクでサインオンして、ホスト・モニター を開始した場合、このユーザーがホスト上のオブジェクト削除に関 わることとなります。これにより、ホスト上のオブジェクト削除が 影響を受けることはありませんが、混乱を招く可能性があります。 このような混乱を避けるには、ホスト・リポジトリ上のオブジェク ト削除の要求を行う場合は、ホスト・モニターが動作していること を事前に確認するようにしてください。

 システムが独立型システムの場合、[ホストリポジトリから削除] は 使用できません。

1 14. エディターの機能

#### 4.3 [LANSAインポート] 機能

インポート機能を使用すると、実行前にインポートの内容を確認することができます。インポートの量が多い場合、時間がかかる場合があるので、LANSA管理フォルダー内のインポート・ショートカットを使用する方がより効率的です。

1. インポートを開始するには、リボンで[インポート] コマンドを選択 します。



2. 現在の区画にインポートするパッケージの場所を、[LANSAインポート] ダイアログボックスから選択します。

| S LANSA1)#°-1                                                                                                                                                                                                                 |                                                                                                                                                                                                                          |                                                                                                                                                       | X                                                                            |  |  |  |  |  |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------|--|--|--|--|--|
| 🕞 🕞 - 📜 « LANSA 🕨 I                                                                                                                                                                                                           | mports + STD_BIFS + JPN                                                                                                                                                                                                  | ▼ fy JPNの検索                                                                                                                                           | Q                                                                            |  |  |  |  |  |
| 整理マ 新しいフォルダー                                                                                                                                                                                                                  |                                                                                                                                                                                                                          | ≣≣ ▼ 🗍                                                                                                                                                | 0                                                                            |  |  |  |  |  |
| <ul> <li>Intel</li> <li>Internet Explorer</li> <li>Java</li> <li>LANSA</li> <li>LANSA LPC</li> <li>LANSA Pty Ltd</li> <li>LANSA RSS Reader</li> <li>LANSA13SP1</li> <li>Connect</li> <li>Integrator</li> <li>LANSA</li> </ul> | ▲ 名前<br>■ LXXDID.DEL<br>■ LXXDIR.DEL                                                                                                                                                                                     | 更新日時<br>2012/06/<br>2012/06/                                                                                                                          | 15 16:44                                                                     |  |  |  |  |  |
| ファイル名(N): ↓ LANSA{フポート (*.del) ↓<br>開<(O) ↓ キャンセル<br>                                                                                                                                                                         |                                                                                                                                                                                                                          |                                                                                                                                                       |                                                                              |  |  |  |  |  |
| <del>.</del> С                                                                                                                                                                                                                |                                                                                                                                                                                                                          |                                                                                                                                                       |                                                                              |  |  |  |  |  |
| 1/ポートする内容                                                                                                                                                                                                                     | 項目                                                                                                                                                                                                                       | ローカル記述                                                                                                                                                | 詳細                                                                           |  |  |  |  |  |
| ▲ 🗹 🔮 1-ザ-オブジェクト                                                                                                                                                                                                              | ACCESS_FILE                                                                                                                                                                                                              | ファイルのレコード検索…                                                                                                                                          | 0004: 🔺                                                                      |  |  |  |  |  |
| ▶ 組込関数(291)                                                                                                                                                                                                                   | <ul> <li>ACCESS_RTE</li> <li>ACCESS_RTE_KEY</li> <li>ADD_DD_VALUES</li> <li>ALLOW_EXTRA_USER_KEY</li> <li>BCONCAT</li> <li>BINTOHEX</li> <li>BUILD_WORK_OPTIONS</li> <li>CALL_SERVER_FUNCTION</li> <li>CENTRE</li> </ul> | アクセス経路の指定…<br>アクセス経路キー・フィール…<br>ドロップダウンへの項目の追…<br>ユーザー定義機能キーの割り…<br>ブランクを空けた文字列の連…<br>バイナリーからHEXへの変…<br>処理リスト・オプションの生…<br>サーバー上のファンクション…<br>文字列の中央揃え… | 0003:<br>0003:<br>0014:<br>0007<br>0000:<br>0029:<br>0012:<br>0014:<br>0000: |  |  |  |  |  |
| •                                                                                                                                                                                                                             |                                                                                                                                                                                                                          |                                                                                                                                                       | •                                                                            |  |  |  |  |  |
| ファイル ライブラリ<br>リポジトリ リストとして保存<br>重複するロング ネームを削除<br>タイプ変更を許可                                                                                                                                                                    | インポートするファイル ライブラリを使用する                                                                                                                                                                                                   | - 12                                                                                                                                                  | ħ° −ト                                                                        |  |  |  |  |  |

パッケージ内のオブジェクトは、以下の4つのカテゴリーのいずれかに

格納されます。

- 区画の定義 区画の設定、フレームワーク、およびグループ
- システムの定義 システムの設定とコマンド
- システム・オブジェクト ユーザーとその他の関連する設定
- ユーザー・オブジェクト 言語変数 (MTXT)、フィールド、ファイル、コンポーネント、ファイル、プロセス、ファンクション、WAM、Webコンポーネント、テクノロジ・サービス、ウェブレット、システム変数、タスク、BIF、およびテンプレート
- インポートが必要なカテゴリーを選択できます。省略値では、ユー ザー・オブジェクト・カテゴリーのみが選択されています。
- オブジェクトを含まないインポートの実行も可能です。例えば、処理す る一連のコマンドなどがあります。このような場合、インポートの中 身の検証は行われず、インポートを実施するかどうかの判断はユー ザーの責任に委ねられます。
- 区画の定義、システム定義、またはシステム・オブジェクトをインポートすると、Visual LANSAの現在の設定が変更される場合があります。 そのため、そのような変更が望ましいか否かを事前に確認する必要があります。
- ▶ 実際にインポートが実行される前に確認するには、このオプションを 使用します。エラーを含む全てのメッセージは[インポート]タブ内で 報告されます。
- [インポート] ボタンをクリックすると、インポート・ジョブが送信され ます。送信されたジョブにより、ユーザーの選択に基づいてオブジェ クトがインポートされます。

[ファイル・ライブラリ]

[インポートするファイル ラ ファイル定義により提供されたライブラリ情報を使用して、同 イブラリを使用する] じローカルのライブラリにインポートします。 省略値です。

[区画 データ ライブラリ] 現在の区画データ・ライブラリにファイルをインポートします。

[リポジトリ リストとして保存]

インポート中に全てのオブジェクトの静的リストを作成します。

[重複するロングネームを削除]

リポジトリ内の全てのオブジェクトには一意識別子が付けられていま す。この識別子とオブジェクト・タイプ、時には修飾子との組み合わせ により、インポート時にリポジトリ内にオブジェクトが既に存在するか どうかが決定されます。

名前が導入されたことにより、各オブジェクトは効果的な追加の属性 (ロングネームなど)を持つことになります。他の属性と同様、この名前 はインポートの結果、変更される可能性があります。ただし、オブジェ クト名の変更は深刻な事態につながる恐れがあります。例えば、ファイ ルやフィールドでこの名前が参照される場合もあるでしょうし、 RDMLXコードで直接参照されていることもあるかもしれません。 このオプションを選択して、インポートを実行すると、既存のオブジェ クトへの名前変更が行われます。

[タイプ変更を許可]

リポジトリに既に存在するオブジェクトをインポートすることは珍しい ことではありません。つまるところは、定義を別のものに置き換えてい るのですが、多くの場合は例えばフィールドをプロセスに置き換えた リ、フォームをアイコンに置き換えしたりします。ですから、オブジェ クト定義が間違えて削除してしまうことを避けるため、同じ識別子が別 のタイプのオブジェクトとして使用されるように変更される場合、イン ポートは自動的には実行されません。

ただし、この変更が意図するものである場合は、このオプションを選択 して、インポートを実行します。この場合、既存のオブジェクトは削除 され、新しいオブジェクト定義がインポートされます。

1 4. エディターの機能

#### 4.3.1 [インポート] タブ

[インポート] タブには、インポート・ジョブの状態 (サブミットされた、完了した、保留中など)が表示され、4.3 [LANSAインポート] 機能を使ってインポートが開始されたことが示されます。

| × | <b>P</b> | ジョブの状態                                 | 現在の処理                                                     | 投入 🔹              | 開始         | 終了         |
|---|----------|----------------------------------------|-----------------------------------------------------------|-------------------|------------|------------|
| 7 |          | 終了した                                   | オブジェクト・インポート機能 - 終了 13/04/11 15:07:12. 0 致命的なエラーが発生しました。… | 2013/04/11 15:01… | 2013/04/1… | 2013/04/1… |
| : | ×        |                                        |                                                           |                   |            |            |
| : | ~        |                                        |                                                           |                   |            |            |
| : | ~        |                                        |                                                           |                   |            |            |
| : |          |                                        |                                                           |                   |            |            |
| ÷ |          |                                        |                                                           |                   |            |            |
| : |          |                                        |                                                           |                   |            |            |
| 1 |          |                                        |                                                           |                   |            |            |
| 1 |          |                                        |                                                           |                   |            |            |
|   |          |                                        |                                                           |                   |            |            |
| : |          |                                        |                                                           |                   |            |            |
|   |          |                                        |                                                           |                   |            |            |
|   | 747856   | - 「「「「「「」<br>「「「「「「」」<br>「」「「」」<br>「」」 | 7 1カポイント 🐣 コンパペイル 🎜 エエルカイン 🐗 エエルカアウト 🎫 同期要求 🧮 インホペート      | 🕜 AL7° 🥝 Web#*#   | *15        |            |

このタブの内容は、ツールバーのアイコンを使用すると、制御できま す。以下のような制御があります。

- 🔍 インポート・ログが表示されます。
- 💥 選択したジョブの詳細が[インポート]タブから削除されます。
- 💥 保留中のジョブおよび完了したジョブの詳細が、すべて削除されます。

該当するジョブを直接ダブルクリックするか、[インポート] タブのリス ト内で該当するジョブを選択し、インポート・ログ表示ボタン 🤍 を押 すと、インポート・ログ・ファイルを開くことができます。

| □ C:¥PROGRA~2¥LANSA¥X_WIN95¥X_LANSA¥x_DEM¥importlogs¥I                                                                                                                                                                                                                  |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| オプジェクト・インポート機能 - 開始 13/04/11 15:01:42 (15:01:42)<br>この処理はファイルC:¥PROGRA~2¥LANSA¥X_WIN95¥X_LANSA¥x_DEM¥importlogs¥Import_3.logに記入されています。(15<br>ェクスポート バージョン 001 が見つかりました。(15:01:42)                                                                                       |
| 共有ディレクトリ/フォルダ C:¥Users¥j017¥Documents¥LANSA¥半角→全角¥LJC2003¥ からインポートされる、ファイルの一覧をロードして<br>ファイルC:¥Users¥j017¥Documents¥LANSA¥半角→全角¥LJC2003¥lxxbdf.asfから様式情報をロードしています。(15:01:42)<br>ファイルC:¥Users¥j017¥Documents¥LANSA¥半角→全角¥LJC2003¥lxxf60.asfから様式情報をロードしています。(15:01:42)     |
| 7ァイルC:¥Users¥j017¥Documents¥LANSA¥半角→全角¥LJC2003¥lxxf03.asfから様式情報をロードしています。(15:01:42)<br>ファイルC:¥Users¥j017¥Documents¥LANSA¥半角→全角¥LJC2003¥lxxf20.asfから様式情報をロードしています。(15:01:42)<br>ファイルC:¥Users¥j017¥Documents¥LANSA¥半角→全角¥LJC2003¥lxxf23.asfから様式情報をロードしています。(15:01:42)    |
| 771NC:¥Users¥j017¥Documents¥LANSA¥半角→全角¥LJC2003¥lxxfcc.asfから様式情報をロート*しています。(15:01:42)<br>771NC:¥Users¥j017¥Documents¥LANSA¥半角→全角¥LJC2003¥lxxfbl.asfから様式情報をロート*しています。(15:01:42)<br>721NC:¥Users¥j017¥Documents¥LANSA¥半角→全角¥LJC2003¥lxxfcq.asfから様式情報をロート*しています。(15:01:42) |
| 771/JC:¥Users¥j017¥Documents¥LANSA¥半角→全角¥LJC2003¥lxxfcm.asfから様式情報をロート*しています。(15:01:42)<br>771/JC:¥Users¥j017¥Documents¥LANSA¥半角→全角¥LJC2003¥lxxfev.asfから様式情報をロート*しています。(15:01:42)                                                                                        |
|                                                                                                                                                                                                                                                                         |
|                                                                                                                                                                                                                                                                         |

このログ・ファイルは、現在の区画ディレクトリの importlogs フォル

# ダーにあります。

<sup>↑</sup>4.3 [LANSAインポート] 機能

4.4 検索機能

LANSAエディターの以下のような機能を使用して、必要なものを見つ けることができます。

以下のものがあります。

- 4.4.1 リポジトリの検索は次のような方法で開始できます。
  - リボンで [リポジトリ検索]を選択。

|   | 1 📂 📻 :                             | & ♦ ♦   | ► = ILA | NSA 17*19-      |  |  |  |  |
|---|-------------------------------------|---------|---------|-----------------|--|--|--|--|
|   | 771∦ <u>†</u> -6                    | ツール     |         |                 |  |  |  |  |
|   | リポ <sup>®</sup> ジ <sup>®</sup> トリ検索 | 7月7月 検索 | t*1-    | 開いている<br>オブジェクト |  |  |  |  |
|   |                                     | り赤。     | 沙"时     |                 |  |  |  |  |
| y | りポジトリ検                              | 索       |         |                 |  |  |  |  |
| ļ | ↓ りポジトリのオブジェクトを検索                   |         |         |                 |  |  |  |  |
|   | 📁 🗶 💩 🔍 🕨 🗉                         |         |         |                 |  |  |  |  |

- リポジトリの項目の1つで右クリックしたときに開くコンテキスト・メニューで[検索]コマンドを使用。
- 4.4.2 テキストの検索は[テキスト検索]コマンドを使って開始します。

| ☑   📫 🖬 :<br>         | ≗ < ><br>¥-₩    | ► =    LAI | NSA I7                     | ** 19-      |  |  |  |
|-----------------------|-----------------|------------|----------------------------|-------------|--|--|--|
| リポ <sup>®</sup> ジトリ検索 | 7井지卜 検索         | t*1-       | 開い<br>開い<br>わ <sup>い</sup> | ている<br>ジェクト |  |  |  |
|                       | IJ木°            | シ*刊        |                            | Es.         |  |  |  |
| IJħ° ୬* トIJ           | テキスト検索          | ŧ          |                            |             |  |  |  |
| 🔙 Jh° ジ トリ            | ポジトリ リース定義の値を検索 |            |                            |             |  |  |  |
| 🛤 🗙 🔍 🕨 🗉             |                 |            |                            |             |  |  |  |

4.4.3 ソース・コードの検索と置換は、リボンの [検索] コマンドを使用します。

| 77ብሎ ሕ-ፊ    | デザイン    | ツール  |                 |                                                                 |                                |                                                                      |               |                  |                  |      | ۵ |
|-------------|---------|------|-----------------|-----------------------------------------------------------------|--------------------------------|----------------------------------------------------------------------|---------------|------------------|------------------|------|---|
| リポジトリ検索     | テカスト 検索 | t*1- | 開いている<br>オブジェクト | <b>(X)</b><br>有効                                                | אר <sup>מ</sup> אלב און א      | <ul> <li>         全ての検査 ▼      </li> <li>         生成     </li> </ul> | <b>7</b> 2914 | ر<br>۵۱۱۹۶°π*−۴* | <b>6</b> 0<br>検索 |      |   |
|             | IJ木°    | 》"忉  | Fa              | RDMLX                                                           |                                | ጋን//° ብዙ በ                                                           |               |                  |                  |      |   |
| リ赤°シドリ      |         |      |                 |                                                                 | デザイン ソース                       | IJポジトリ詳細 IJホ                                                         | °ジトリ ヘルプ      | クロス リファレン        |                  |      | ) |
|             |         |      |                 | *                                                               | * **********<br>*<br>* COMPONE | *****************                                                    |               | ****             | 666 検索 ▼         | 👸 置換 |   |
| 📫 🗙 l 🔍 🕨 💷 |         |      |                 | * CUMPURENT: SID_FURM<br>* #################################### |                                |                                                                      |               |                  |                  |      |   |
| 7174 記述     |         |      |                 |                                                                 | E Evt rout in                  | noie(wextendos #rhim_ro                                              | Initializa    | )                |                  |      |   |

# ↑4. エディターの機能

4.4.1 リポジトリの検索

リボンの [リポジトリ検索] コマンドでリポジトリの検索を開きます。



もしくは、リポジトリの項目の1つで右クリックしたときに開くコンテ キスト・メニューで [検索] コマンドを使用します。 [検索] ダイアログでは、さまざまなフィルター条件を組み合わせること により、単一または複数のオブジェクト・タイプに対して検索を実行で きます。

| <b>康</b> 検索                                 | COMPANY AND AND ADDRESS | X        |
|---------------------------------------------|-------------------------|----------|
| አጋ <sup>°</sup> እ <sup>°</sup> ፤ / አሳጋ°     | ──テキストの検索               | 検索(F)    |
| 💥 ActiveX 🔺                                 |                         | ++>+     |
| 💼 Ľ ኀዞኛንፓ°                                  | □ 名前(N) □ 記述(D)         | +17EM(C) |
| 🛃 Ľ*ジネス オブジェクト                              |                         |          |
| D₂ カ−Уル                                     | -711/9                  |          |
| 外部リソース                                      | 920 ID :                |          |
| <mark>?</mark> ₹ 71-₩1°                     | 7-#*- :                 |          |
| 5 JP11                                      | 关照 ·                    |          |
| 71-6                                        | 1448.                   |          |
|                                             |                         |          |
|                                             |                         |          |
|                                             | <i>𝔅𝑘−𝔅</i> :           |          |
| ♀ Primitive 型                               | 以降に更新:                  |          |
|                                             | 以前に更新:                  |          |
|                                             |                         |          |
|                                             |                         |          |
|                                             |                         |          |
| ア ビ ア 17 WA71W<br>▲ WAM (Web 77° 川ケーション・・・・ | (注田)                    |          |
|                                             |                         |          |
| WebTンポーネント                                  | 結果の表示: 新しい97 シート ▼      |          |
|                                             |                         |          |
|                                             |                         |          |

## [オブジェクト タイプ]

オブジェクト タイプリストでは、検索に含むオブジェクト・タイプを選択します。1 つまたは複数のオブジェクト・タイプを、リストから選択することができます。 検索に含めるオブジェクト・タイプを複数選択する場合は、Shiftキーを押しながらオブジェクト・タイプをクリックします。

[検索]ダイアログで指定した基準は、選択したオブジェクト・タイプに 適用されます。入力できる基準は、選択したオブジェクトのタイプに よって決まります。例えば、状態はコンパイルしたオブジェクトにのみ 使用でき、フレームワークはフレームワークに保存したオブジェクトに のみ使用できます。

[テキストの検索]

文字列の全体または一部を入力します。例:

- ABCと指定すると、ABCを含むすべての文字列が検索されます。 (例:\*ABC\*)
- ABC\*を指定すれば、ABCで始まるすべての文字列が検索されます。

\*ABCを指定すれば、ABCで終わるすべての文字列が検索されます。
 [名前] および[記述] チェック・ボックスを使用して、選択したオブジェクトタイプを名前で検索するのか、それとも記述で検索するのか、あるいはその両方で検索するのかを指定します。

[フィルタ]

検索に使用するフィルタを指定します。すべての指定した基準は、AND ロジックを使用して結合されます。

- [タスク 検索条件として使用するタスクIDを選択します。現在の区画で定義されているす
   ID] べてのタスクが使用できます。
   LANSA/ADシステムを使用している場合は、システムの初期化オプションを使用してタスク・リストをリフレッシュできます。
- [ユーザー] ユーザーIDを指定し、検索条件として使用します。 LANSA/ADシステムを使用している場合は、システムの初期化オプションを使用 してユーザー・リストをリフレッシュできます。
- [参照] クロスリファレンス情報を検索対象にするオブジェクトの名前を指定します。 注:コンパイル可能なオブジェクトは、コンパイルしてクロスリファレンス情報を 返すようにする必要があります。
- [状態] 選択した検索対象[オブジェクト タイプ]の、オブジェクトの状態を選択します。1 つ以上のステータスを選択できます。 選択したオブジェクトがコンパイル可能な場合のみ、この検索条件を指定できま す。
- [フレーム ワーク] 検索条件に使用するフレームワークを選択します。1つ以上のフレームワークを選 択できます。 選択したオブジェクトがフレームワークに保存されている場合のみ、この検索条 件を指定できます。 『Visual LANSA 管理者ガイド』の「フレームワーク」を参照してください。
- [グループ] 検索条件に使用するグループを選択します。1つ以上のグループを選択できます。 選択したオブジェクトがグループに保存されている場合のみ、この検索条件を指 定できます。 『isual LANSA 管理者ガイド』の「グループ」を参照してください。
- [以降に更 検索するオブジェクトの最初の更新日を選択します。例:本日または本日以降に 新] 変更されたすべてのオブジェクト。

[以前に更 検索するオブジェクトの最後の更新日を選択します。例:本日または本日以前に 新] 変更されたすべてのオブジェクト。

[結果]

[結果の表示]オプションを使用して、検索結果を表示するタブを指定し ます。

省略値では、以下のようになります。

- 結果は、左手のタブ・フォルダ・グループ内のタブに表示されます。
- 最初の検索結果は検索の結果1という名前のタブに表示されます。 検索結果は、検索結果の表示場所として[結果の表示]で[新しいタブ シート]を指定しない限り、以前の検索結果の末尾に追加されます。

以下も参照してください。 検索の結果

14.4 検索機能

#### 検索の結果

結果の出力タブでは、リスト内の発見されたオブジェクトを操作できま す。例えば、オブジェクトのオープンや削除、オブジェクトのタイプに よってはコンパイル、実行、またはデバッグを実行できます。

| 検索の結果 1      |                             |          |              |
|--------------|-----------------------------|----------|--------------|
| 🗙 🖪 🛛 🖻 🗙 🕹  | 9                           |          |              |
| የ176 🔺       | 記述                          | <u> </u> | <u></u> 917° |
| FP_RPHON     | Reusable Component $\cdots$ |          | フィールト        |
| FP_RPHON1    | Reusable Component…         |          | フィールト        |
| FP_RPHON2    | Reusable Component $\cdots$ |          | フィールト        |
| FP_RPHON3    | Reusable Component $\cdots$ |          | フィールト        |
| FP_RPHON4    | Reusable Component $\cdots$ |          | フィールト        |
| LZPHACVIR    | Fax/Phone Area Code         |          | フィールト        |
| LZPHCCVIR    | Fax/Phone Country C…        |          | フィールト        |
| IZPHLCVIR    | Fax/Phone Local Code        |          | フィールト        |
| LZWHPH       | Fax Number                  |          | フィールト        |
| PHONEBUS     | 部門電話番号                      |          | フィールト        |
| PHONEHME     | 自宅電話番号                      |          | フィールト        |
| SECPHBUS     | 電話番号                        |          | フィールト        |
| STD_ALPHA    | 標準「英数字フィールド」                |          | フィールト        |
| STD_PHONE    | 標準『電話番号』                    |          | フィールト        |
| 🕨 📜 XDXAlpha | 71/77 256                   |          | フィールト        |
|              |                             |          |              |
|              |                             |          |              |
|              |                             |          |              |
|              |                             |          |              |
| 4            |                             |          | •            |
|              |                             |          |              |

検索の結果をリストとして保存できます。それについては、「リスト」 を参照してください。

検索ツールバー



選択したオブジェクトが、検索結果のリストから削除されます。



検索結果がリストに保存されます。 「Save 検索結果をリストに保存する」を参照してください。



リスト内で選択したオブジェクトが開かれます。



選択したオブジェクトがリポジトリから削除されます。削除確認のメッセージが表示 されます。

選択した実行可能オブジェクトがコンパイルされます。 「[コンパイル オプション]」を参照してください。



選択した実行可能オブジェクトを実行されます。 「アプリケーションの実行」を参照してください。



選択の実行可能オブジェクトのデバッグを行います。 「アプリケーションのデバッグ」を参照してください。

↑4.4.1 リポジトリの検索

#### 4.4.2 テキストの検索

[テキスト 検索] ウィンドウは [テキスト検索] コマンドを使って開きま す。



テキスト検索機能を使用すれば、リポジトリにあるすべてのLANSA ソース・コードを検索することができます。

| ■ テキスト 検索                                                                                                                                                                                              |                  |        | X                       |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------|--------|-------------------------|
| <ul> <li>オフ<sup>*</sup> シ<sup>*</sup> エクトタイフ<sup>o</sup></li> <li>フォーム</li> <li>再利用可能パ<sup>o</sup> ーツ</li> <li>ファンクション</li> <li>WAM</li> <li>ウエフ<sup>*</sup> レット</li> <li>フィールト<sup>*</sup></li> </ul> | テキストの検索<br>名称の一部 | BUTTON | 検索<br>キャンセル( <u>N</u> ) |

[オブジェクト タイ リスト内のオブジェクト・タイプを1つ以上選択する必要があります。 プ]

[テキストの検索] 検索の対象となるテキストを入力します。

[名称]

#### 文字列の全体または一部を入力します。例:

- ABCと指定すると、ABCを含むすべての文字列が検索されます。 (例:\*ABC\*)
- ABC\*を指定すれば、ABCで始まるすべての文字列が検索されます。
- \*ABCを指定すれば、ABCで終わるすべての文字列が検索されます。

# [検索]ボタンを押すと、検索が開始されます。 結果は[テキスト検索]タブに表示されます。

| ×        | 6      | オブジェクト      | 記述                 | 行番号            | コードの行    |                    |   |
|----------|--------|-------------|--------------------|----------------|----------|--------------------|---|
| <b>#</b> |        | ▲ 終了した      | 125件が見つかり…         |                | *でBUTT   | ONを検索              | - |
|          | ×      | 📹 fp_r…     | Button fast part   |                | XSL (XH  | TML, JPN)          |   |
|          | 0      | 📹 fp_r…     | Button fast part   |                | XSL (XH  | TML, ENG)          |   |
|          | _      | 📹 fp_rr…    | Browser Fast Part… |                | XSL (XH  | TML, JPN)          |   |
| 2        |        | 📹 fp_rr…    | Browser Fast Part… |                | XSL (XH  | TML, ENG)          |   |
| Þ        |        | 📹 std …     | 標準川小。ーリンク          |                | XSL (JQI | MOBILE, JPN)       | - |
|          | アシスタント | - 🚺 呼出しスタック | 📑 ጋኚ ሀ ዕቱ° ብント 🛛 🐣 | ጋンパ° ብዙ 🛛 🛼 テጳ | ねん 検索    | 🕜 ላ⊮ን°   🌸 Webデザイン |   |

# 14.4 検索機能

# 4.4.3 ソース・コードの検索と置換

リボンの [検索] コマンドを使って、コードの検索を行います。



この [検索] コマンドは、[ソース] タブでのみ使用が可能です。 検索する文字列をツールバーの検索の入力フィールドに入力して、Enter を押します。

Windows標準のテキスト検索ダイアログに似た検索ダイアログを開くに は、次のような方法があります。

- リボンで [検索] コマンドを使用する。
- Ctrl + F**キー**を押す。

検索結果は、前後ボタンを使って前後に移動させることができます。 置換機能を使用するには、以下のように操作します。

- リボンで [置換] コマンドを使用。
- Ctrol + H キーを押す.

詳細は、[ソース] タブの「[検索] 」および「[置換]」を参照してくださ い。

14.4 検索機能

4.5 インターフェース・インジケータ

- 赤の三角▼は、エラーまたは入力が必須であることを示します。
- グレー/茶の三角▼は、警告を示します。

## 4.6 Visual LANSAでの印刷

LANSAのオブジェクト定義を印刷するには、2通りの方法があります。

- ソース・コード付きオブジェクト(ファンクション、再利用可能な パーツ、フォームなど)は、オブジェクトをエディターで開いている 場合、[ファイル]メニューの[印刷]を選択すると、印刷できます。
- フィールド、ファイル、プロセス(ソース・コードのないオブジェクト)は、印刷対象のオブジェクトを選択したら、[リポジトリ]タブのコンテキスト・メニューを使用して印刷できます。これにより、要求した情報がブラウザ・ウィンドウに表示されます。その情報は、ブラウザ・ウィンドウの[ファイル]メニューの[印刷]オプションを選択すると、印刷できます。

| Firefox •      |                                                        |                                            |                                                                                                          |                                                |                                                      |                            |                               |                  |   |   |   | X        |
|----------------|--------------------------------------------------------|--------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------|------------------------------------------------------|----------------------------|-------------------------------|------------------|---|---|---|----------|
| 7ァイル 定義        |                                                        |                                            | +                                                                                                        |                                                |                                                      |                            |                               |                  |   |   |   |          |
| 🔶 🕙 URL また     | は検索語句                                                  | を入力します                                     |                                                                                                          |                                                |                                                      |                            | ${}^{\bigtriangledown} \ C^i$ | ₩ - Yahoo! JAPAN | م | • | + | ⋒        |
| 🔊 よく見るページ      | Firefox                                                | 、を使いこなそう                                   | 8 Google                                                                                                 |                                                |                                                      |                            |                               |                  |   |   |   | >>       |
| ファイル 定業        | 轰                                                      |                                            |                                                                                                          |                                                |                                                      |                            |                               |                  |   |   |   | <b>^</b> |
| 名前 : DC@       | F03                                                    |                                            |                                                                                                          |                                                |                                                      |                            |                               |                  |   |   |   |          |
| 远远             | 名前<br>記述<br>タイプ<br>ファイル ラ・<br>IBM i 高<br>自動ミッ<br>RRN 自 | イプラリ<br>j速テーブル<br>トトパラメーター<br>動生成          | DC@F03<br>Data Dictionary<br>AS4000THERFILE<br>DC@DTALIB<br>ファイルと同じライフ <sup>*</sup> ラリ(F)<br>N<br>N<br>N | RDMLX<br>レコード構<br>交互参判<br>10 進工<br>ファイルオ<br>保護 | (使用可能<br>転(名<br>照テーブル<br>間<br>御<br>ラーの無視<br>テーパーライドの | N<br>DC@R03<br>N<br>N<br>Y |                               |                  |   |   |   | III      |
|                | バッチ エン<br>レコードを                                        | 小□ールでヘッダ<br>作成                             | Ν                                                                                                        | オープン <sup>:</sup><br>用                         | データパスの共                                              | Ν                          |                               |                  |   |   |   |          |
|                | コンパイル<br>成                                             | 時(こ <b>IOM</b> を作                          | Y                                                                                                        | デバック                                           | 域の解除                                                 | Y                          |                               |                  |   |   |   |          |
|                | RRNO                                                   | の欄の作成                                      | Y                                                                                                        | メッセージ<br>抑制                                    | <b>IOM0034</b> の                                     | Ν                          |                               |                  |   |   |   |          |
|                | データベー<br>使用可能<br>CRTPF<br>パラメータ                        | -ス りがーを<br>能にする<br><b>&amp; CHGPF</b><br>ー | Ν                                                                                                        | デ゛ータへ゛<br>ク゛ラム                                 | ース トリガー プロ                                           |                            |                               |                  |   |   |   |          |
| ファイル内フィール<br>ド | <b>+</b> -                                             | フィールド                                      | 記述                                                                                                       |                                                | タイフ <sup>°</sup>                                     | 全桁数                        |                               |                  |   |   |   |          |
|                |                                                        | F03FLD<br>F03DES<br>F03TYP                 | Field name<br>Field description<br>Field type                                                            |                                                | Alpha<br>Alpha<br>Alpha                              | 10 ,0<br>40 ,0<br>1 ,0     |                               |                  |   |   |   | -        |

次のトピックも参照してください。 4.6.1 印刷ダイアログ ↑4. エディターの機能 4.6.1 印刷ダイアログ

印刷ダイアログのオプションを使用して、選択したオブジェクトの LANSAオブジェクト定義を印刷します。

ローカル・プリンターにプレーン・テキストを印刷する場合は、プリン ターをLPT1に設定する必要があります。また、LPT2を使用する場合 は、x\_Win95 X\_LANSAディレクトリ内のx\_lansa.proファイルに、 PRTR=LPT2を追加する必要があります。

書式設定されたテキストを印刷する場合、印刷はMicrosoft Wordまたは ブラウザによって処理されます。

14.6 Visual LANSAでの印刷

## 4.7 ヘルプテキスト

#### ヘルプテキストは現在作業中のオクジェクトについての情報を提供しま す。ヘルプテキストを表示するには、オブジェクトを選択して F1 を押 します。情報は [ヘルプ] タブに表示されます。

| デザイン ソース        | リポジトリ詳細   リポジトリ ヘルプ   クロス リファレンス   🛛 😵                                                                                                                     |
|-----------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|                 | ■ Settings<br>フォント aAbBcCdDeEfFgGhHiijJkKiLmMnNoOマ<br>7キスト色<br>コ-ナ- 6 章 6 章                                                                                |
|                 | 6 ↓ 6 ↓<br>移行 aAbBcCdDeEfFgGhHiljJkKILmMnNoO(▼<br>適用                                                                                                       |
| × 🔶 🗆           | ンボ・ボックス                                                                                                                                                    |
| 📄 🔿 🗆           | ンボ・ボックスは狭いスペースに収まるリストを提供し、ユーザーはそこにエントリーを追加することができます。                                                                                                       |
| ्र<br>इ         | ンボ・ボックスは、編集ボックスとリスト・ボックスの機能を結合したものです。ユーザーは編集エリアに情報を入力したり、リ<br>トから項目を選択したりできます。ユーザーがリストからエントリーを選択すると、そのエントリーが編集エリアに表示されま<br>-<br>-                          |
| <b>C</b>        | omboBoxStyleプロパティを使用して、コンボ・ボックスのスタイル(ユーザーがエントリーを追加できるかどうかやリストがド<br>ップ・ダウンか通常のリストなのか)を設定します。                                                                |
| ت<br>ح<br>4 الا | ンズ・ボックスに表示するデータを定義するには、リボジトリ・ブラウザのフィールドまたはファイルのタブから必要なフィールドを<br>ラッグすることから始めます。コンボ・ボックスにドラッグされたフィールドは全てコンボ・ボックス・カラムを作成します。このカラ<br>」には独自のプロパティがあり、これを修正できます。 |
|                 | ンボ・ボックスを定義した後、取り出すデータを指定し、SELECTやADD_ENTRYステートメントを使ってリストに追加しま<br>-                                                                                         |
|                 | 。<br>ヽポ・ポッカフに複数のカラムが左在できス提会でき、編集エリアに表示されスの(+1つのカラムだけであススとに注音してくだ                                                                                           |
| 🕕 アシスタント        | 🕒 呼出しスタック   🏹 ブレーウポイント   鈭 コンパイル   🛼 テキスト 検索 🛛 🕜 ヘルプ 🦣 Webデザイン                                                                                             |

# オンライン・ヘルプ・ツールバー このツールバーはナビゲーション用ですが、このツールバーからすべて のLANSAドキュメントにアクセスすることもできます。 F1によるヘルプのツールバー:

すでに表示されている直前のトピックに戻ります(すでに複数のページが表示されている 場合にのみ使用できます)。 ➡ すでに表示されているトピックに進みます(戻るボタンがすでに使用されている場合にの み使用できます)。

すべてのガイドおよびF1によるヘルプのツールバー:

新しいウィンドウが開き、すべてのLANSAガイドが表示されるので、すべての [全 LANSAドキュメント内のトピックを検索できます。 メント]

新しいウィンドウが開き、現在表示中のトピックが含まれるガイド全体が表示されます。
 す。ガイドは、目次付きで開かれます。上の例では、[目次]ボタンをクリックする
 ウィンと、『LANSA テクニカル リファレンスガイド』が開き、「[ファイル名]」トピックドウ]が表示されます。

新しいウィンドウが開き、SET(サンプル(=Sample)、例(=Example)、テンプレート
 [SET] (=Template)ドキュメントが表示されます。

新しいウィンドウが開き、LANSAで提供されているすべてのチュートリアルのリス
 [チュートが表示されます。開かれた状態のウィンドウでは、任意のLANSAチュートリアル
 トリアを選択して表示できます。
 ル)

ページを印刷する場合は、マウスを右クリックしてコンテキスト・メニューから[印刷]オプションを選択します。

次のトピックも参照してください。

4.7.1 LANSAオンライン・ドキュメント

#### 4.7.1 LANSAオンライン・ドキュメント

LANSA オンライン・ドキュメントは、LANSAソフトウェアの一部とし てインストールされます。LANSAガイドの全セットがインストールさ れます。

使用されるファイル形式CHM(Compressed HTMLまたはCompiled HTML) は、レジストリを変更しないでネットワーク・ドライブから常に表示さ れるとは限らないので、注意してください。最良の結果を得るには、そ れらのファイルを同一のPCに保存して表示する必要があります。

エディター・ウィンドウの右上にあるヘルプ・ボタンを使って、ヘルプ テキストにアクセスできます。



このオンライン・ドキュメントを使用すると、LANSAの全ガイドにア クセスでき、必要であれば、 やアイコンによって個々のガイドを別ウィ ンドウで開くことができます。



[最新バージョン]ボタンをクリックすると、LANSA Webサイト (http://www.lansa.jp/support\_japan/support/docs/index.htm)上でドキュメントが更新 されているかどうかを確認できます。新しいバージョンのガイドは、存在して いればリスト表示されます。お持ちのドキュメントよりバージョンが新しいか 否かを確認するには、ガイドのエディション日付を比較します。ダウンロード したガイドはすべて、その他のすべてのLANSAオンライン・ドキュメントと同 じディレクトリに保存してください。



[ヘルプ]ボタンをクリックして開く『LANSA オンライン ドキュメント 使い方のヒント』には便利なヒントが含まれており、それらを参考にすればLANSAドキュメントをさらに効率よく使用できます。特に検索のセクションには、広範囲に渡る機能が含まれています。是非お試しください。

| LANSA オンラインドキュメント V13  |                                                                                                                                                            |
|------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 12目 (♪ c)<br>非表示 戻る 進む |                                                                                                                                                            |
| 目次(C) 検索(S) お気に入り(I)   | LANSA オンラインドキュメント                                                                                                                                          |
| ■ ◆LANSAドキュメント         | バージョン 13                                                                                                                                                   |
|                        | このドキュメントを初めてご使用される方は、『LANSA オンラインドキュメント使い方のヒント』<br>及び『LANSA ドキュメント ロードマップ』をご参照ください。<br>最新情報は <u>Version 13 Release and Installation Notices</u> を参照してください。 |
|                        | このウィンドウから <b>全ての</b> LANSA オンラインドキュメントにアクセスすることができます。<br>検索機能を使用する場合、指定した単語は全てのドキュメントから検索され、リスト表示され<br>ます。                                                 |
|                        | 1つのドキュメントから検索したい場合は、ドキュメントを選択して、 📚 別ウィンドウ ボタンを<br>押してください。 選択されたドキュメントが別ウィンドウで開きます。                                                                        |
|                        | Visual LANSA<br>IBM i                                                                                                                                      |
|                        | Visual LANSA フレームワーク ガイド<br>Visual LANSA ユーザーガイド RAMP-TS ガイド                                                                                               |
|                        | LANSA テクニカル リファレンスガイド         RAMP-NL ガイド           1/1         1/1                                                                                        |
|                        | Visual LANSA 管理者カイト     LANSA/AD 入門       Visual LANSA 開発者ガイド     LANSA/AD ユーザーガイド                                                                         |
|                        | LANSA/AD チュートリアル                                                                                                                                           |
|                        | <u>Visual LANSA 基礎 チュートリアル</u><br>Visual LANSA Windowsアプリケーション チュート<br>リアル                                                                                 |
|                        | LANSA for the Web                                                                                                                                          |
|                        | <u>Windows LANSAインストールガイド</u>                                                                                                                              |
|                        | Web パブリケーション モジュール(WAM)         IBM i LANSAインストールガイド           Web 保空ザイド         ""                                                                        |

次のトピックも参照してください。

LANSA オンライン ドキュメント 使い方のヒント - オンライン・ドキュ メント使用時に時間を節約するためのヒント(特に広範囲に渡る検索機 能)

**↑**4.7 ヘルプテキスト

# 5. アプリケーションの実行

5.1 プロセスの実行 5.2 ファンクションの実行 5.3 フォームの実行 5.4 WebRoutineの実行 5.5 実行オプション 5.6 追加の実行パラメータ 5.7 致命的なエラー

アプリケーションは、プロセスのファンクションやフォーム、WAMの WebRoutineとして作成されています。

Visual LANSAからアプリケーションを実行するには、アプリケーション をコンパイルした後、以下の方法のいずれかを使用して実行します。

• リボンで [実行]を選択。



[リポジトリ] タブまたは [お気に入り] タブのコンテキスト・メニューから [実行] のオプションを使用します。

次のトピックも参照してください。 アプリケーションのデバッグ 5.1 プロセスの実行

アプリケーションに適した実行オプションを選択します。詳細については、「5.5 実行オプション」を参照してください。

|                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          | x |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---|
| 7 <sup>11</sup> セス:Linuxサーハ <sup>、</sup> ーとのクライアント サーハ <sup>、</sup> ー<br>7 <sup>11</sup> セス:Web アプリケーション<br>7 <sup>11</sup> セス:Windows アプリケーション<br>7 <sup>11</sup> セス:Windows サーハ <sup>、</sup> ーとのクライアント サーハ <sup>、</sup> ー<br>7 <sup>11</sup> セス:全てのサーハ <sup>、</sup> ーとのクライアント(手動接続)<br>7 <sup>11</sup> セスの実行(IBM i へ接続 RDML)<br>7 <sup>11</sup> セスの実行(IBM i へ接続 RDMLX) |   |
| ☑ 追カロベラメーターのプロンプト(P)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |   |
| OK ++>>th ~1/7°                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |   |

5.6 追加の実行パラメータを選択または変更するには、プロンプトを選択します。

↑5. アプリケーションの実行

#### 5.2 ファンクションの実行

アプリケーションに適した実行オプションを選択します。詳細については、「5.5 実行オプション」を参照してください。

| ファンクション:Linuxサーハーとのクライアント サーハー<br>ファンクション:Web アフリケーション<br>ファンクション:Windows アフリケーション<br>ファンクション:Windows サーハーとのクライアント サーハー<br>ファンクション:全てのサーハーとのクライアント(手動接続)<br>ファンクションの実行(IBM i へ接続/RDML)<br>ファンクションの実行(IBM i へ接続/RDMLX)<br>ファンクションの実行(IBM i へ接続/RDMLX)<br>フロセス:Linuxサーハーとのクライアント サーハー | <b>^</b> |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------|
|                                                                                                                                                                                                                                                                                     | =        |
| フロセス:Windows アフリケーション<br>フロセス:Windows サーハーとのクライアント サーハー<br>フロセス:全てのサーハーとのクライアント(手動接続)                                                                                                                                                                                               | -        |

追加の実行オプションを選択または変更するには、プロンプトを選択し ます。

↑5. アプリケーションの実行
5.3 フォームの実行

アプリケーションに適した実行オプションを選択します。詳細については、「5.5 実行オプション」を参照してください。

| DirectXを使ったフォーム<br>フォーム:Linuxサーパーとのクライアント サーパー<br>フォーム:Windows アフリケーション<br>フォーム:Windowsサーバーとのクライアント サーパー        |  |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--|
| 74-A:全てのサーバーとのクライアンド(手動接続)<br>74-A:全てのサーバーとのクライアンド(手動接続)<br>74-Aの実行(IBM i へ接続 RDML)<br>74-Aの実行(IBM i へ接続 RDMLX) |  |
| <ul><li>     追力บา <sup>*</sup>ラメーターのフ<sup>*</sup>ロンフ<sup>*</sup>(P)     </li></ul>                              |  |
| ОК <b>キャンセル</b> ヘルフ°                                                                                            |  |

5.6 追加の実行パラメータを選択または変更するには、プロンプトを選択します。

↑5. アプリケーションの実行

#### 5.4 WebRoutineの実行

WebRoutineは、エディター内で、以下のいずれかの方法により実行できます。

- [ソース] タブ内Webroutine ステートメントの右側にある緑の矢印を右 クリックします。メニューから [実行] と、使用するテクノロジ・サー ビス・プロバイダを選択します。
- [ソース] タブ内Webroutine ステートメントで右クリックします。メニューから [Webroutine: <名前>] を選択し、[実行]、さらに使用するテクノロジ・サービス・プロバイダを選択します。
- [デザイン] タブ内リボンで [実行] コマンドを選択します。
- [デザイン] タブ内Ctrl+Shift+E を押します。

URLの実行例:

http://localhost/CGI-BIN/lansaweb? webapp=MYWAM+webrtn=MYWR+ml=LANSA:XHTML+part=DEX+lan 保存済みのファイルだけが実行される点に注意してください。編集中の WAMは、実行しても、リポジトリに保存されません。Webデザインに 対する最新の変更を反映してWAMを実行するには、該当するWAMをま ず保存する必要があります。

↑5. アプリケーションの実行

#### 5.5 実行オプション

アプリケーションに適した実行オプションを選択します。利用可能な実 行オプションは、アプリケーションのタイプによって決まります。 5.5.1 [全てのサーバーとのクライアント(手動接続)] 5.5.2 [実行 (IBM i サーバーへ接続/RDML)] 5.5.3 [実行 (IBM i サーバーへ接続/RDMLX)] 5.5.4 [Linux サーバーとのクライアント サーバー] 5.5.5 [Windows サーバーとのクライアント サーバー] 5.5.6 [Windows アプリケーション] 5.5.7 [Web アプリケーション] 5.5.8 [XML Java クライアント] 5.5.9 追加の実行パラメータに対するプロンプト ↑5. アプリケーションの実行 5.5.1 [全てのサーバーとのクライアント(手動接続)]

この機能を使用すると、RDMLXをサポートしたクライアント/サー バー・モードでLANSAアプリケーションを実行できます。これは、 RDMLおよびRDMLXレベルのすべてのデータベースのアクセス要求 が、ユーザーのリモート・サーバー・データベースへと自動的に切り替 えられることを意味しています。

技術ノート1:アプリケーション側では、リモート・データベースが使用中であることはわかりません。アプリケーションは、サーバー・デー タベースに対して自分自身の接続および接続解除を実行できるように設計されている場合、このインターフェースを使って起動してはいけません。代わりに、ワークステーションでプロセスを実行する機能を使用してください。

技術ノート2: このインターフェースから実行中のバッチ・スタイル・ アプリケーションには、特別な条件が適用されます。SELECT-UPDATE WITH\_RRN()-ENDSELECTループまたはSELECT-DELETE WITH\_RRN()-ENDSELECTループが含まれるバッチ・スタイル・プログラムを実行す る前に、組み込み関数CONNECT\_FILEに関するドキュメントを参照し てください。

次のトピックも参照してください。

5.6 追加の実行パラメータ

5.5.2 [実行 (IBM i サーバーへ接続/RDML)]

この機能を使用すると、RDMLのみをサポートしたクライアント/サー バー・モードでLANSAアプリケーションを実行できます。これは、 RDMLレベルのすべてのデータベースのアクセス要求が、ユーザーのリ モート・サーバー・データベースへと自動的に切り替えられることを意 味しています。

技術ノート1:アプリケーション側では、リモート・データベースが使用中であることはわかりません。アプリケーションは、サーバー・デー タベースに対して自分自身の接続および接続解除を実行できるように設計されている場合、このインターフェースを使って起動してはいけません。代わりに、ワークステーションでプロセスを実行する機能を使用してください。

技術ノート2:このインターフェースから実行中のバッチ・スタイル・ アプリケーションには、特別な条件が適用されます。SELECT-UPDATE WITH\_RRN()-ENDSELECTループまたはSELECT-DELETE WITH\_RRN()-ENDSELECTループが含まれるバッチ・スタイル・プログラムを実行す る前に、組み込み関数CONNECT\_FILEに関するドキュメントを参照し てください。

次のトピックも参照してください。

5.6 追加の実行パラメータ

5.5.3 [実行 (IBM i サーバーへ接続/RDMLX)]

この機能を使用すると、RDMLXをサポートしたクライアント/サー バー・モードでLANSAアプリケーションを実行できます。これは、 RDMLおよびRDMLXレベルのすべてのデータベースのアクセス要求 が、ユーザーのリモート・サーバー・データベースへと自動的に切り替 えられることを意味しています。

技術ノート1:アプリケーション側では、リモート・データベースが使用中であることはわかりません。アプリケーションは、サーバー・デー タベースに対して自分自身の接続および接続解除を実行できるように設計されている場合、このインターフェースを使って起動してはいけません。代わりに、ワークステーションでプロセスを実行する機能を使用してください。

技術ノート2: このインターフェースから実行中のバッチ・スタイル・ アプリケーションには、特別な条件が適用されます。SELECT-UPDATE WITH\_RRN()-ENDSELECTループまたはSELECT-DELETE WITH\_RRN()-ENDSELECTループが含まれるバッチ・スタイル・プログラムを実行す る前に、組み込み関数CONNECT\_FILEに関するドキュメントを参照し てください。

次のトピックも参照してください。

5.6 追加の実行パラメータ

## 5.5.4 [Linux サーバーとのクライアント サーバー]

このオプションを使用すると、Windows上でLANSAアプリケーションを 実行できますが、一連のファイルは IBM i データ・サーバー以外の場所 にあります。これは、LANSAフォルダー・ショートカット "プロセスの 実行(CSモード)" および "フォームの実行(CSモード)" と同様です。ただ し、Linux サーバーに接続し、かつ開発環境によって推測可能なパラ メータが表示されない場合を除きます。

Linux ホストは、この実行オプションをサポートするように設定する必要があります。また、ファイルおよびリモート・ファンクションは、 Linux ホスト上でコンパイルする必要があります。

これは、スーパーサーバーを使用するアプリケーションを実行する、唯 ーの方法です。サーバーへの接続にINITファンクションを使用している 場合は、カスタム設定した実行オプションが必要になります。アプリ ケーションがDEFINE\_OS\_400\_SERVERのような組み込み関数を使用す る場合、すべてのサーバーとのクライアント実行オプションを選択する 必要があります。

次のトピックも参照してください。 5.6 追加の実行パラメータ ↑5.5 実行オプション

## 5.5.5 [Windows サーバーとのクライアント サーバー]

このオプションでは、Windows上でアプリケーションが実行されます が、一連のファイルはWindowsデータ・サーバー上にあります。これ は、LANSAフォルダー・ショートカット "プロセスの実行(CSモード)" および "フォームの実行(CSモード)" と同様です。ただし、Windows サー バーに接続し、かつ開発環境によって推測可能なパラメータが表示され ない場合を除きます。

Windowsホストは、この実行オプションをサポートするように設定する 必要があります。また、ファイルおよびリモート・ファンクションは、 Windowsホスト上でコンパイルする必要があります。

DEFINE\_OS\_400\_serverのような組み込み関数を使用している場合や、 INITパラメータを使用している場合、このオプションの代わりに Windows アプリケーション実行オプションを選択する必要があります。

次のトピックも参照してください。

5.6 追加の実行パラメータ

#### 5.5.6 [Windows アプリケーション]

Windowsアプリケーション・オプションを使用すると、該当するアプリ ケーション全体をWindows上で実行できます。プロンプトを選択する と、別のダイアログ・ボックスが表示され、以下の項目の選択または変 更ができるようになります。

- デフォルトのプリンター
- デバッグ・モードで実行するには
- トレースをオンにして実行するには

これらのオプションは、デスクトップのLANSAフォルダー内にある、 「〜の実行」ショートカットと全く同じ意味を持ちます。開発環境です でに判明しているパラメータが表示されないことが、唯一異なる点で す。

ダイアログがエディターから表示されない限り、[OK]を押すとアプリ ケーションが実行されます。ダイアログがエディターから表示された場 合は、エディターのツールバーで[実行]または[デバッグ]オプション を選択すると、選択したオプションが保存されます。デバッグの値は [実行]と[デバッグ]のどちらが選択されているかで決まり、最後の実行 時に何を選択したかに基づくものではありません。

プロンプトが選択されていない場合、プロンプトのダイアログは表示さ れず、アプリケーションは前回と同様に実行されます。ダイアログが異 なっていても、同名の編集ボックスは、同じ値で保存されます。そのた め、ファンクションをデバッグ・モード (デバッグ値は'Y'に設定) で実行 した場合、次にフォームを実行しても、デバッグ値には"Y"が設定され ます。

次のトピックも参照してください。

5.6 追加の実行パラメータ

#### 5.5.7 [Web アプリケーション]

Webアプリケーションでは、LANSA Webサーバー上のWebアプリケー ション内で、ファンクションまたはプロセスが実行されます。

LANSA Webサーバーは、この実行オプションをサポートするように設 定する必要があります。また、どのオブジェクトも、LANSA Webサー バー上でコンパイルし、HTMLを生成しておく必要があります。

次のトピックも参照してください。 5.6 追加の実行パラメータ ↑5.5 実行オプション 5.5.8 [XML Java クライアント]

このオプションの場合は、LANSA Webサーバー上のLANSA Javaクライ アント・アプリケーション内で、オブジェクトが実行されます。

IBM i ホストは、この実行オプションをサポートするように設定する必要があります。また、どのオブジェクトも、IBM i 上でコンパイルし、XML を生成しておく必要があります。

次のトピックも参照してください。 5.6 追加の実行パラメータ ↑5.5 実行オプション 5.5.9 追加の実行パラメータに対するプロンプト このオプションを選択すると、さらにオプションを選択して、実行プロ セスを変更できます。

| Dire ctXを使ったフォーム<br>フォーム: Linuxサーハ <sup>、</sup> ーとのクライアント サーハ <sup>、</sup> ー<br>フォーム: Windowsサーハ <sup>、</sup> ーとのクライアント サーハ <sup>、</sup> ー<br>フォーム: 全てのサーハ <sup>、</sup> ーとのクライアント(手動接続)<br>フォームの実行(IBM i へ接続 RDML)<br>フォームの実行(IBM i へ接続 RDMLX) |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <ul> <li>ビ 追力ロハ *ラメーターのフロンフト(P)</li> <li>OK</li> <li>キャンセル</li> <li>ヘルフ*</li> </ul>                                                                                                                                                            |

[*OK*] ボタンをクリックすると、5.6 追加の実行パラメータダイアログが 開きます。

1 1 5.5 実行オプション

#### 5.6 追加の実行パラメータ

[実行] ダイアログの [追加パラメーターのプロンプト] オプションを選択 すると、別のダイアログが表示されます。



以下のパラメータが設定できます。 5.6.1 [プリンター] 5.6.2 [デバッグ] 5.6.3 [デバッグ ホスト] 5.6.3 [デバッグ ホスト] 5.6.4 [トレース] 5.6.5 [トレースの最大行数] 5.6.6 [トレースレベル] 5.6.7 [トレースの種類] 5.6.8 [ヒープの検証] 5.6.9 [X\_RUN コマンド ラインの表示] 5.6.10 [レンダー タイプ] 次のトピックも参照してください。 5.5 実行オプション ↑5. アプリケーションの実行 5.6.1 [プリンター]

このパラメータでは、レポートを印刷するプリンター・ポートを指定します。これは通常、LPT1またはLPT2として指定します。

このパラメータは、Visual LANSA X\_RUNパラメータPRTRにマッピング されます。

↑5.6 追加の実行パラメータ

5.6.2 [デバッグ]

このパラメータでは、アプリケーションをデバッグ・モード(ローカル またはサーバー上)で起動するか否かを指定します。

[デバッグ] モードまたは [リモート デバッグ] モードで起動する場合は [Y]、通常モードで起動する場合は [N] を指定します。

LANSAのデバッグ機能の詳細は、「アプリケーションのデバッグ」を 参照してください。

115.6 追加の実行パラメータ

5.6.3 [デバッグ ホスト]

デバッグの実行元となるマシンのアドレス。この名前/アドレスは、 [*LANSA* の設定]の[デバッグ]オプションから取得されますが、ここで修 正することもできます。

次のトピックも参照してください。 [LANSAの設定]の[デバッグ] アプリケーションのデバッグ ↑5.6 追加の実行パラメータ 5.6.4 [トレース]

このパラメータは、アプリケーションがトレース・ファイルを生成する か否かを指定します。トレース・ファイルを生成する場合はY、生成し ない場合はNを指定します。トレース・ファイルはX\_tracennn.txt と名 付けられます。最も大きなnnn接尾辞は、最も新しいトレース・ファイ ルを示します。トレース・ファイルの生成は、アプリケーションのパ フォーマンスに大きな影響を与えます。

このパラメータは、Visual LANSA X\_RUNパラメータITROにマッピング されます。

次のトピックも参照してください。

『LANSA テクニカル リファレンスガイド』の「プロセス・パラメー タ」

↑5.6 追加の実行パラメータ

5.6.5 [トレースの最大行数]

このパラメータは、トレース・ファイル内の最大行数を指定します。最 大999,999,999行まで入力可能です。

このパラメータは、Visual LANSA X\_RUNパラメータITRMにマッピング されます。

次のトピックも参照してください。

『LANSA テクニカル リファレンスガイド』の「プロセス・パラメー タ」

115.6 追加の実行パラメータ

5.6.6 [トレース レベル]

このパラメータでは、必要なトレースレベルを指定します。有効な値は 0~9で、0は最低の詳細度、9は最高の詳細度を表します。

このパラメータは、Visual LANSA X\_RUNパラメータITRLにマッピング されます。

次のトピックも参照してください。

『LANSA テクニカル リファレンスガイド』の「プロセス・パラメー タ」

115.6 追加の実行パラメータ

#### 5.6.7 [トレースの種類]

このパラメータは、トレースのカテゴリを指定します。このパラメータ を使用すると、トレース・メッセージを生成するLANSAの領域を制限 できます。このパラメータは、製品ベンダーから要求されない限り変更 しないでください。この値の使用は、Microsoft Exceptionによって規定さ れています。DBMUIMのように、複数の値を1つの文字列として同時に 指定できます。

このパラメータは、Visual LANSA X\_RUNパラメータITROにマッピング されます。

- ALL すべてのカテゴリ
- DBM データベースのみ
- UIM ユーザー・インターフェースのみ
- FUN 標準関数のみ
- PIM プリンター関数のみ
- COM 通信のみ
- PDF プラットフォーム依存関数のみ
- BIF 組み込み関数のみ
- PRO 予約済
- RDM RDMLのみ
- RDX RDMLXのみ
- HEP ヒープ検証のみ
- 次のトピックも参照してください。

『LANSA テクニカル リファレンスガイド』の「プロセス・パラメー タ」

↑5.6 追加の実行パラメータ

#### 5.6.8 [ヒープの検証]

このパラメータは、ヒープの検証レベルを指定します。このパラメータ は、製品ベンダーから要求されない限り変更しないでください。この値 の使用は、Microsoft Exceptionによって規定されています。ITRO=Yと指 定しなくても、ヒープの検証は実行できます。ITRO=Yと設定しても、 ヒープの検証にトレース・メッセージが追加されるだけです。トレー ス・メッセージはしばしば併用され、製品ベンダー用の詳細な診断情報 を提供します。

このパラメータは、Visual LANSA X\_RUNパラメータITHPにマッピング されます。

- X コード内で設定されている省略値を使用します (N:GAバージョン、G:内部デバッグ・ バージョン)。
- N ヒープの検証はありません。
- G バイトを保護し、ポインターを有効にします。
- P ポインターのみ検証します。
- H P+ポインターが存在するヒープ全体を検証します。
- A H+全ヒープを検証します。
- T H+トレースを検証します。
- Z A+トレースを検証します。

次のトピックも参照してください。

『LANSA テクニカル リファレンスガイド』の「プロセス・パラメー タ」

↑5.6 追加の実行パラメータ

### 5.6.9 [X\_RUN コマンド ラインの表示]

実行オプションから作成したコマンド・ラインを表示するには、ここで [Y]を入力します。表示しない場合は、[N]を入力します。

[Y]と入力すると、コマンド・ラインは以下のように表示されます。



115.6 追加の実行パラメータ

## 5.6.10 [レンダー タイプ]

# Visual LANSA GUI のレンダー・エンジンを指定します。有効な値は以下の通りです。

- W Win32 伝統的な Windows アプリケーション
- X DirectX DirectX レンダリング・エンジン
- M アプリケーション定義 各コンポーネントが Direct X レンダリングを指定できます。

5.7 致命的なエラー

アプリケーション実行時、必要な追加のパラメータを選択するよう聞か れます。

致命的なエラーが検出されると、エラーの詳細がダイアログボックスに 表示されます。これらの詳細を書き留めておき、調べることもできます し、[OK]を押して後ほどエラーを確認することもできます。

次のトピックも参照してください。 5.7.1 Visual LANSAエラー・ログ・ビューアー 5.7.2 [Web 実行時エラーログ] ビューアー ↑5. アプリケーションの実行

## 5.7.1 Visual LANSAエラー・ログ・ビューアー

[エラー ログ] コマンドを使って、[ローカル] を選択すると、Visual LANSA エラー・ログが表示されます。



探しているエラーの日時は左の詳細ペインに表示され、右ペインには関 連情報が表示されてます。



[詳細]ペインには、最新のエラーが日付でソートされ、一覧表示されま す。ダイアログには、最新のメッセージ250個のみが表示されます。す べてのエラーを確認したい場合は、ツールバーの[開く]アイコン ≥ を 使用して、それ以前のメッセージが含まれるテキスト・ファイルを開き ます。

このダイアログの内容は、以下のツールバー・アイコンを使用して制御 します。



最新のエラー・メッセージを使用して、ビューアーが更新されます(リストに表示されていないエラー・メッセージが存在する場合)。



このアイコンをクリックすると、実際のX\_Errorログ・ファイルがテキスト形式で開くので、このダイアログにもう表示されていないメッセージを見ることができます。



このアイコンをクリックすると、詳細ペインで強調表示されているメッセージを削除したり、一覧表示されている全メッセージを削除したりできます。

このモードレス・ダイアログは、開発時、開いたままにしておくことが できます。

1 1 5.7 致命的なエラー

### 5.7.2 [Web 実行時エラーログ] ビューアー

[エラー ログ] コマンドを使って、[Web] を選択すると、Web 実行時のエ ラー・ログが表示されます。



[Web 実行時エラーログ] ビューアーは、Web関連のアプリケーションを 開発する際に、コードに含まれる致命的なエラーを簡単に特定できるよ うに設計されています。

| 1 - |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |
|-----|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|     | ★ Recease 12.0.0 Build 94-2 Windows 2000/AP<br>71世社2: VF_PR004<br>VL Framework Miscelanous<br>77/25/a2: VFLU0402<br>Purge State Data More than 2 days old<br>ステートスント: 168<br>メッセージ: (1068) - プロセス VF_PR004 ファンクション VFU0402 (ご予期しない<br>DISPLAY/REQUEST/POP_UP コマンド。<br>ルーヂン: W1400_FunctionBuilderMain<br>Job Number: 005784 OS User : y_okada<br>DBII=NAX1 DBUT=MSSQLS GUSR=QOTHPRDOWN PROC=*WSERVER<br>LANG=JPN PART=DEM USER=y_okada CMTH=T CDLL=kcomgr32.DLL<br>ITHP=N EXCH=0 W3ST=1<br>ROOT=C: #PROGRAM FILES¥LANSAV12¥X_WIN95 |

左ペインには最新のエラーが日時によってソートされて一覧表示され、 右ペインには左ペインで選択されたエラーの詳細が表示されます。



最新のエラー・メッセージを使用して、ビューアーが更新 されます(リストに表示されていないエラー・メッセージが 存在する場合)。

このアイコンをクリックすると、通常使用している実際の [Web 実行時エラーログ]ファイルがテキスト形式で開きま す。





このアイコンをクリックすると、詳細ペインで強調表示されているメッセージを削除したり、一覧表示されている全メッセージを削除したりできます。

以下の2つのオプションを使用できます。

[データ/アプリケーション サーバー]: LANSAアプリケー ションは、ここで動作します。アプリケーション・エラー は、ここで見つけてください。

[Web サーバー]: ユーザー・エージェント(ブラウザー)から のプロセス要求。データ/アプリケーション・サーバーまた はXSL変換(Webサーバー上での変換の際)に接続する場合の 問題は、ここで見つけてください。

このモードレス・ダイアログは、開発時、開いたままにしておくことが できます。

11.7 致命的なエラー

## 6. アプリケーションのデバッグ

| 6.1 <b>デバッグの開始</b> | 6.2 <mark>ブレークポイントの</mark><br>設定 | 6.3 <b>デバッグ値</b>              | 6.4 呼出しス<br><b>タック</b> |
|--------------------|----------------------------------|-------------------------------|------------------------|
| 6.5 アプリケーションの      | 6.6 <b>アプリケーションの</b>             | 6.7 <mark>アプリケーシ</mark> ョン実行の | 6.8 WAMのデ              |
| パーツの実行             | 除外/包含                            | アニメート                         | バッグ                    |



LANSAエディターを使用して、ローカル、IBM i、またはWindowsデー タ/アプリケーション・サーバーで動作するフォーム、ファンクショ ン、WAM、Webファンクションのデバッグができます。サーバーは、 開発環境が動作するマシンとは別のマシンにすることができます。 LANSAエディターでは、以下の操作を行うことができます。

- コード全体のロジックの流れを1ステップで確認。
- コードにブレークポイントを設定して、必要に応じて処理を停止。

 実行中にフィールド値を表示/変更して、問題箇所を識別。一時的に 修正したり、テストのためにロジックの流れを変更。

デバッグするオブジェクトは、該当するデバッグ・オプションを有効に して、コンパイルする必要があります(「[コンパイル]タブ」を参照)。 ソース・コードに変更を加える場合は、最新の変更を確実に反映するた めに、必ず再コンパイルしてください。

ソース・コードは、デバッグ・セッションで開くと、編集することがで きます。ただし、ソース・コードの編集が完了したら、すぐにデバッ グ・セッションを終了する必要があります。ソース・コードを編集した ら、ソース・コードがデバッグ・セッションと同期しなくなるため、デ バッガーの使用を続けないでください。

以下のタブを表示して、デバッグしているコードに関する情報が表示で きます。

- 6.2.1 ブレークポイント
- 6.3 デバッグ値
- 6.4 呼出しスタック

上記のタブを開くには、リボンの Windows コマンドを使用します。

次のトピックも参照してください。

『Web 保守ガイド』の「インタラクティブ・デバッグ」 追加の実行パラメータ

↑6. アプリケーションのデバッグ

#### 6.1 デバッグの開始

コンパイルされたLANSAプログラムのデバッグは、以下のいずれかの 方法で開始することができます。

• リボンの [デバッグ] コマンド。



- [リポジトリ] タブまたは [お気に入り] タブのコンテキスト・メニューから [デバッグ]、[開始] のオプション。
- 追加の実行パラメータを指定する時のデバッグ・パラメータ。

デバッグ対象のオブジェクトは、実行すると、エディターで開かれま す。ブレークポイントが設定されていないと、デバッグ・セッションは 実行可能な最初の行ですぐに停止するので、その時点でブレークポイン トを設定するか、コードを1ステップずつ実行できます。

| 🔄 I 🐸 🔚 鈭 🧇 🎐 ▶ ₹ I XDXSettingsDialog - 設定ダイアログ - LANSA エディター [実行] |                                                                                                                                                                                                                                                          |  |  |
|--------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--|--|
| <u>ファイル</u> ホーム デザイン ツール デバッグ                                      |                                                                                                                                                                                                                                                          |  |  |
| XDX00056 - *COMP - PID 3812 -                                      |                                                                                                                                                                                                                                                          |  |  |
| (●, 続けて実行 (●) (●) (●) (●) (●) (●) (●) (●) (●) (●)                  |                                                                                                                                                                                                                                                          |  |  |
| 🤏 停止                                                               | <b>者</b>                                                                                                                                                                                                                                                 |  |  |
| <b>デ</b> *八*ック*                                                    | $\overline{\tau}^{\circ} h^{\circ} g h^{\circ} -$                                                                                                                                                                                                        |  |  |
| デバッグ値                                                              | テ <sup>*</sup> サ*イン ソース リホ°シ*トリ詳細 リホ°シ*トリ ヘルフ° クロス リファレンス                                                                                                                                                                                                |  |  |
| XDX00056 - #XDX00056.CreateInstance                                |                                                                                                                                                                                                                                                          |  |  |
| 名称                                                                 | #Com_owner.ShowForm                                                                                                                                                                                                                                      |  |  |
| ▶ <u> </u>                                                         | X Enderset los                                                                                                                                                                                                                                           |  |  |
| IO\$MDE DIS                                                        | j<br>⇒<br>Evtroutine Handlins(‡Com owner.CreateInstance)                                                                                                                                                                                                 |  |  |
| io\$sts                                                            | 芎<br>*Allowed fonts for the application                                                                                                                                                                                                                  |  |  |
| OPEN 0                                                             | 7 * Could alos be loaded from Windows font list<br>#Com_owner.AddFont( "Segoe UI" )                                                                                                                                                                      |  |  |
| XDXAlpha                                                           | g #Lom_owner.AddFont( 'anoma )<br>#Com_owner.AddFont( "Courier New" )                                                                                                                                                                                    |  |  |
|                                                                    | Tom_owner.AddFont( "Yerdana" )                                                                                                                                                                                                                           |  |  |
|                                                                    | Get_Entry Number(1) From_List(#Fonts)<br>#Fonts.CurrentItem.Focus := True                                                                                                                                                                                |  |  |
|                                                                    | * Allowable transition types used to manage change from sample to sample<br>#Com_owner.AddTransition(Blinds *MMTXTXXX058)<br>#Com_owner.AddTransition(Fade *MMTXTXXX058)<br>#ActiveTransition: = #XXXalpha<br>#Com_owner.AddTransition(Flip *MTXTXXXX57) |  |  |
|                                                                    |                                                                                                                                                                                                                                                          |  |  |

デフォルト時、ブレークポイントが有効な行は赤色、アクティブなデ バッグ行は黄色で表示されます。無効なブレークポイントはグレーで表 示されます。

# デバッガーのコマンド

| 🔍 続けて実行                                                                       | プログラムの実行が継続されます。                                                                              |
|-------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------|
| 停止                                                                            | デバッグ・セッションが終了し、プログラムの実行がキャンセ<br>ルされます。                                                        |
| 6                                                                             | ステップ。詳細については、「6.5 <mark>アプリケーションのパーツ</mark><br>の実行」を参照してください。                                 |
| 0+                                                                            | ステップ・オーバー。詳細については、「6.5 アプリケーショ<br>ンのパーツの実行」を参照してください。                                         |
| ሮች                                                                            | 呼び出し元の処理に戻ります。詳細については、「6.5 アプリ<br>ケーションのパーツの実行」を参照してください。                                     |
| *0                                                                            | プログラムが実行され、現在のカーソル行(ブレークポイントと<br>して指定されていない場合も含まれる)で停止します。注:カー<br>ソル行より前のすべてのブレークポイントが使用されます。 |
| ブレーケポ <sup>®</sup> イント 切<br>替                                                 | 選択した行にブレークポイントが挿入されます。選択した行に<br>ブレークポイントがすでに存在している場合は、その行からブ<br>レークポイントが削除されます。               |
| 全てりリア                                                                         | 全てのブレークポイントをクリアします。                                                                           |
| 全て無効                                                                          | 全てのブレークポイントを使用不可にします。                                                                         |
| P=X-F                                                                         | アニメート。詳細については、「6.7 アプリケーション実行の<br>アニメート」を参照してください。                                            |
| アニメート( <u>A</u> )<br>アニメート(全て)( <u>A</u> )<br>実行休止( <u>H</u> )<br>アニメート表示遅延 → |                                                                                               |

# ↑6. アプリケーションのデバッグ

#### 6.2 ブレークポイントの設定

デバッガーは、ブレークポイントにより、特定のコード行を実行する前 に停止するよう指示されます。詳細は、「6.2.1 ブレークポイント」、お よび「6.2.2 ブレークポイントのプロパティ」を参照してください。 ブレークポイントは、いつでもコード内で設定できます。ブレークポイ ントを設定する際、デバッガーがアクティブである必要はありません。 ブレークポイントは、ソース・コード定義の一部として保存されます。 ブレークポイントを設定するには、ステートメントにカーソルを置いた 状態で、リボンの[ブレークポイント切替] コマンドを使用するか、右ク リックしてコンテキスト・メニューから[ブレークポイントのセット]を 選択します。また、F9キーを押してもかまいません。ブレークポイント は、実行可能なコマンドが記述されている行にのみ設定できます。たと えば、コメント行やGROUP\_BYコマンドにブレークポイントを設定す ることはできません。

| デザイン ソース リポジト               | リ詳細   りポジトリ ヘルプ                                                                                  | クロス リファレンス         |                                          |
|-----------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------|------------------------------------------|
| #OK := #ColorPick           | er.Show                                                                                          |                    |                                          |
| ⊡If (#OK)                   |                                                                                                  |                    |                                          |
| #StyleChanged :             | = True                                                                                           |                    |                                          |
| #TextColorStyle             | NormBackColor := #Color.                                                                         | Picker.ChosenColor |                                          |
| Endif                       |                                                                                                  |                    |                                          |
| Endrout ine                 |                                                                                                  |                    |                                          |
| ⊡Evtroutine Han <sup></sup> | 7t-4: XDXSettings                                                                                | Dialog             | orunged #BottomRight.Changed) Com_S<br>▶ |
| #StyleChange                |                                                                                                  |                    | -                                        |
| #Sender.Valu                | ポップアップ メニューを掴                                                                                    | €入( <u>P)</u>      |                                          |
| Endroutine                  | +<br>1<br>1<br>1<br>1<br>1<br>1<br>1<br>1<br>1<br>1<br>1<br>1<br>1<br>1<br>1<br>1<br>1<br>1<br>1 | Ctrl+V             | -                                        |
| ⊡Evtroutine Han             |                                                                                                  | Cultix             |                                          |
| #StyleChange                | $\int [-(\underline{C})$                                                                         | Ctri+C             |                                          |
| Endrout ine                 | 貼り付け(円)                                                                                          | Ctrl+V             |                                          |
|                             | 1726.567*7                                                                                       | F4                 |                                          |
|                             | フ <i>゙レークホ</i> ゚イントのセット                                                                          | F9                 |                                          |
| Ŧ                           | 全て展開                                                                                             | 2                  |                                          |
|                             | 全てたたむ                                                                                            |                    |                                          |
| 3                           | イベント( <u>E</u> ): XDXSet                                                                         | ttingsDialog       |                                          |

また、デバッグ・セッションの実行中に、編集のために他のオブジェクトを開いて、必要なブレークポイントを設定することも可能です。

エディターでオブジェクトを開いていない場合でも、ブレークポイント が設定されていれば、ブレークポイントが検出された時点でオブジェク トは自動的に開きます。

アプリケーションのデバッグを開始すると、最初のブレークポイントが 設定されているステートメントで実行が停止されます。アプリケーショ ンが停止したら、6.3 デバッグ値や6.4 呼出しスタックを参照して、アプ リケーションの現在の状態を調べることができます。

デバッグを継続するには、[実行を続ける] コマンド (F5) を使用するか、 [ステップ] (F8) オプションおよび [ステップ オーバー] (Shift + F8) コマ ンドを使用して、1ステートメントずつ進めます。

ブレークポイントを使用不可にする、もしくは削除するには、[ブレー クポイント切替] コマンドか、[6.2.1 ブレークポイント] タブ内の ブレー クポイントツールバーを使用します。

次のトピックも参照してください。 6.2.1 ブレークポイント 6.2.2 ブレークポイントのプロパティ ↑6. アプリケーションのデバッグ 6.2.1 ブレークポイント

[ブレークポイント] ウィンドウには、ブレークポイントとして設定され ているすべての行のリストが表示されます。このウィンドウは、デバッ グの統計情報が表示され、プログラムのブレークポイントをリセットす ることができます。

[ブレークポイント] タブを開くには、リボンの [ビュー] コマンドを使用 します。[ブレークポイント]ウィンドウはデフォルト時、エディターの 下部ペインにドッキングされたタブとして表示されます。



特定の行にすでに追加されているブレークポイントの有効/無効を切り 替えるには、以下のチェックボックスを使用します。新しい行にブレー クポイントを追加するには、F9キーを使用します。

ブレークポイント・ツールバー



リスト内で選択したブレークポイントが削除されます。



開かれた状態のアプリケーション内で設定されているすべてのブレークポイントがク リアされます。



開かれた状態のアプリケーション内にあるすべてのブレークポイントの有効/無効が切 り替わります。



選択したステートメントがソースビューに表示されます。



6.2.2 ブレークポイントのプロパティ ダイアログが表示されます。

↑6.2 ブレークポイントの設定
6.2.2 ブレークポイントのプロパティ

[ブレークポイント プロパティ] ダイアログを使用すると、ブレークポイ ントのパス・カウントを設定できます。

[ブレークポイント プロパティ] ダイアログを表示するには、ツールバー のブレークポイント・アイコン **尾** を押します。

| 🔄 ጋ՟レークポイント プロパティ     | X        |
|-----------------------|----------|
| 一般                    | OK(0)    |
| በ° ス                  | キャンセル(C) |
| 0 \$                  |          |
| □ 現行のインスタンスでのみブレーク(B) |          |

ブレークポイントが設定されている行がパス・カウントで指定した回数 だけ実行されてから、実行中のLANSAアプリケーションがデバッグ機 能により停止され、該当する行が表示されます。

例えば、パス・カウントが3の場合は、指定されている行のコマンドを LANSAアプリケーションが2回実行した後、3回目にデバッグ機能が LANSAアプリケーションを停止し、ブレークポイントが設定されてい る行を表示します。

16.2 ブレークポイントの設定

**6.3** デバッグ値

[デバッグ値] ウィンドウを使用すると、デバッグ対象アプリケーション 内の変数を操作できます。詳細は、「6.3.1 フィールドの含有と除外」、 および「6.3.2 値の変更」を参照してください。

変数の値は、実行中いつでも表示できます。このウィンドウには、デ バッグ中のアプリケーションの変数の値とタイプが表示されます。

| デバッグ値                               |     |            |  |  |
|-------------------------------------|-----|------------|--|--|
| XDX00056 - #XDX00056.CreateInstance |     |            |  |  |
| 名称                                  | 値   | 917°       |  |  |
| ▶ 📩 XDX00056                        |     | XDX00056   |  |  |
| IO\$MDE                             | DIS | 英数字(3)     |  |  |
| io\$sts                             |     | 英数字(2)     |  |  |
| COPEN                               | 0   | ブール値       |  |  |
| 😬 XDXAlpha                          |     | 英数字(256)   |  |  |
| 📜 XDXCaption                        | n   | NChar(256) |  |  |
| ▶ FONTS                             |     |            |  |  |
| ▶ <b>≣</b> Transition               |     |            |  |  |
|                                     |     |            |  |  |
| 4                                   |     | •          |  |  |
|                                     |     |            |  |  |

変数のコンテキスト・メニュー

このコンテキスト・メニューの項目は、コンテキスト・メニューが開か れたコンテキストによって異なります。

別のファンクション、プロセス、またはコンポーネントの変数は、6.4 呼出しスタックを使用して表示します。

↑6. アプリケーションのデバッグ

### 6.3.1 フィールドの含有と除外

[フィールドの包含/除外] ダイアログを使用すると、[デバッグ値] タブ内 の第1レベルのネストに表示する変数を(チェックマークで)指定できま す。

[フィールドの包含/除外] ダイアログを表示するには、[6.3 デバッグ値] タブで変数を選択し、コンテキスト・メニューから [包含/除外] オプ ションを使用します。



**116.3 デバッグ値** 

6.3.2 値の変更

[値のセット]ダイアログを使用すると、選択した変数の新しい値を指定 できます。このダイアログには最初、該当する変数の現在のプログラム 値が表示されます。

[値のセット]ダイアログを表示するには、[6.3 デバッグ値] ウィンドウで 該当する変数をダブルクリックするか、変数のコンテキスト・メニュー で[値をセット] オプションを選択します。

| 値のセット |          |
|-------|----------|
|       | ОК(О)    |
| I     | キャンセル(C) |
|       |          |

ブレークポイントは、該当するコマンド行が実行される前に発生する点 に注意してください。例えば、INSERTコマンドにブレークポイントを 設定した後、変数の値を変更し、プログラムを実行すると、変更後の値 がINSERTコマンドによって使用されます。

↑6.3 デバッグ値

6.4 呼出しスタック

[呼出しスタック] タブには、現在のファンクションまたはコンポーネントを呼び出すために起動されたプロセス、ファンクション、およびコンポーネントのリストが表示されます。

[呼出しスタック] タブを開くには、リボンの [ビュー] コマンドを使用します。

[呼出しスタック] ウィンドウはデフォルト時、エディターの下部ペイン にドッキングされたタブとして表示されます。



[呼出しスタック] タブを使用すると、アプリケーションから他のオブ ジェクトが呼び出される場合のアプリケーションの動作をトレースする ことができます。例えば、上の図では、DW\_T10\_DWT1004がDW\_T10 から実行されていることが呼出しスタックを見るとわかります。

呼出しスタック内の別のファンクション、プロセス、またはコンポーネントの変数は、ダブルクリックすると、表示できます。該当する行は緑色で強調表示され、6.3 デバッグ値は[呼出しスタック]ウィンドウ内で選択されたプログラム内の変数を表示するようになります。

↑6. アプリケーションのデバッグ

### 6.5 アプリケーションのパーツの実行

エラーを起こしているコードの大まかな場所しかわからない場合は、ブレークポイントを使用して問題の領域を隔離してから、ステップ ひ(F8) とステップ オーバー ♡(Shift + F8) を使用して各ステートメントを表示できます。

- ⑦ ステッ 現在のステートメントが実行された後、次の行で実行が中断されます。
- プ(F8) コードを1ステートメントずつ実行できます。各ステートメントの実行後は、[デ バッグ値] ウィンドウで結果を確認することができます。
- ⑦ ステッ 現在行から呼び出された処理が実行された後、現在行の次の行で処理が中断され
   プォー ます。
- バー(Shift ステップオーバーはステップと類似しています。ただし、現在のステートメント+F8)
   に処理の呼び出しが含まれている場合、ステップオーバーはその処理を1つの単位として実行してから、現在の処理の次のステートメントへと進みます。
- ⑦ ステッ 呼び出し元の処理に戻ります。ステップを使用している場合は、呼び出された処
- プアウト 理に移動すると、現在の処理が自動的に実行され、呼び出し元の処理に戻ること ができます。

↑6. アプリケーションのデバッグ

### 6.6 アプリケーションの除外/包含

[リポジトリ] タブの [デバッグ] のコンテキスト・メニューを使用する と、デバッグ対象の各アプリケーションまたは全アプリケーションの除 外および包含を実行できます。



[デバッグ使用 アプリケーションのデバッグ時に特定のオブジェクトがスキップされるよう 不可] に、特定オブジェクトのデバッグが無効になります。

[デバッグ全て リポジトリ内のデバッグが可能な全オブジェクトのデバッグが有効になりま 使用可能] す。 また、コンテキスト・メニューの [開始] を選択すると、デバッグを開始 することができます。

↑6. アプリケーションのデバッグ

### 6.7 アプリケーション実行のアニメート

アプリケーションの実行をスローモーションで表示するには、[デバッ グ] メニュー・オプションの [アニメート] と [アニメート(全て)] を使 用します。アプリケーションの実行速度は、[アニメート表示遅延] オプ ションで設定します。

[アニメー アニメート・モードでは、現在実行中の行を表示しながら、1つのコマンドから
 ト) 次のコマンドへと自動的にデバッグ作業が進行します。
 [アニメート表示遅延] コマンドでコマンド間の遅延を設定できます。

[アニメート このオプションは、デバッグ不可とされたファンクションまたはコンポーネント (全て)] に対しても実行される点を除き、[アニメート]と同じです。

[アニメート表示遅延] コマンドでコマンド間の遅延を設定できます。

[アニメート このオプションを使用すると、コマンド実行間の遅延時間を指定できます。遅延 表示遅延] 時間には、以下のものがあります。

> 50ミリ秒 500ミリ秒 1秒 2秒

↑6. アプリケーションのデバッグ

## 6.8 WAMのデバッグ

WebRoutineをデバッグ用にエディターから実行する方法としては、以下 の方法があります。

- [ソース] タブ内WEBROUTINEステートメントの右側にある緑の矢印 を右クリックします。メニューからデバッグと、使用するテクノロ ジ・サービス・プロバイダを選択します。
- [ソース] タブ内WEBROUTINEステートメントを右クリックします。
   メニューから [Webroutine: <名前>]を選択し、[デバッグ]、さらに使用するテクノロジ・サービス・プロバイダを選択します。
- [デザイン] タブ内デバッグツールバー・ボタンを選択します。
- [デザイン] タブ内Ctrl+Shift+Dを押します。

URLのデバッグ例:

http://localhost/CGI-BIN/lansaweb? webapp=MYWAM+webrtn=MYWR+ml=LANSA:XHTML+part=DEX+lan デバッグでは保存済みのファイルが使用される点に注意してください。 編集中のWAMは、デバッグしてもリポジトリに保存されません。Web デザインに最新の変更を実施した状態でWAMをデバッグする場合は、 まずWAMを保存する必要があります。

次のトピックも参照してください。

『LANSA for the Web 管理ガイド』の「インタラクティブ・デバッグ」 ↑6. アプリケーションのデバッグ 7. アプリケーションのトレース

Visual LANSA では、自身のRDML アプリケーションに埋め込むことができるトレース機能が提供されています。

トレースは開発時に設計し、トレース・ステートメントをRDML コード 内のアプリケーション処理の主要な箇所に入れて、アプリケーション内 に統合されていなければいけません。

トレースはデバッグの代替アプローチとして使用してください。特に配 布されたアプリケーションの問題を分析する際に便利です。アプリケー ション内にスイッチ構造が埋め込まれているので、アプリケーションの 知識のないエンドユーザーでもトレースをアクティブ化することができ ます。

Visual LANSA のトレースをアプリケーションで使用する方法は、以下 を参照してください。

- 7.1 トレース・ハンドラーの作成
- 7.3 トレース・ハンドラーの使用

トレース情報を取得する方法は、以下を参照してください。

- 7.5 トレース出力
- 7.6 トレース・ハンドラーのガイドラインとパフォーマンス

7.1 トレース・ハンドラーの作成

まず最初にアプリケーション内にトレース・ハンドラーとして使用する オブジェクトを作成する必要があります。このオブジェクトには Visual LANSA により提供されている iTraceHandler インターフェースが導入さ れている必要があります。これには次のようなメソッドが含まれていま す。

- Initialize トレース・ハンドラーがアプリケーション用のアクティブ なトレース・ハンドラーとしてインストールされると起動されま す。
- Terminate トレース・ハンドラーがアンインストールされると起動 されます。
- TraceMessage RDML コード内で TraceMessageText または TraceMessageData メソッドのいずれかが起動された時に呼び出されま す。
- TracingState RDML コード内で TraceMessageText または TraceMessageData メソッドのいずれかが起動された時に呼び出されま す。

このトレース・ハンドラー・オブジェクトをアプリケーションの一部と してインストールする必要があります。これは実行時にシステム・ト レース・ハンドラーとして作動します。

詳しくは、「7.2 トレース・ハンドラー例」を参照してください。

### 7.2 トレース・ハンドラー例

以下は内蔵トレース・ハンドラー・オブジェクトの例です。 TracingOn.txt という名前のテキスト・ファイルの存在をチェックし、存 在する場合は、実行時に自身をインストールしトレース・ファイルが作 成されます。アプリケーションのコードに含まれるトレース・ステート メントは全て、このトレース・ファイルに出力されます。

このソースをコピーして、新しい RDMLX 再利用可能パーツに貼り付け てください。その後、、保存してコンパイルします。

Function Options(\*DIRECT)

Begin\_Com Role(\*EXTENDS #PRIM\_OBJT \*implements #prim\_app.iTraceF Define Field(#FilHandle) Type(\*dec) Length(3) Decimals(0)

Define\_Com Class(#prim\_alph) Name(#Tab)

Evtroutine Handling(#Com\_Owner.CreateInstance)

#Tab := (09).asChar

#Com\_owner.InstallTracing

Endroutine

Mthroutine Name(InstallTracing) Help('Plug in the trace handler to the Applica

\* This example uses a text file as the trigger to implement user tracing.

\* Alternately you might consider using a registry entry

If (#Com\_owner.FileExists( (\*Sys\_dir + "TracingOn.txt") ))

\* Set this object as the system help handler

#Sys\_appln.TraceHandler <= #Com\_owner

Endif

Endroutine

Mthroutine Name(Initialize) Options(\*redefine) Access(\*private)

#Com\_owner.OpenTraceFile

Endroutine

Mthroutine Name(Terminate) Options(\*redefine) Access(\*private)

#Com\_owner.CloseTraceFile

Endroutine

Mthroutine Name(TraceMessage) Help('Executed whenever #sys\_appln.Tracel #Com\_owner.WriteToFile( #ComponentName #Description #LineNumber #M Endroutine

Mthroutine Name(OpenTraceFile) Help('Create a new trace outputfile') Access Use Builtin(Stm\_File\_Open) With\_Args(#Com\_owner.GetNextFile Append N Endroutine

Mthroutine Name(WriteToFile) Help('Write an entry in the trace output file') A

```
Define Map For(*Input) Class(#prim alph) Name(#ComponentName)
Define_Map For(*Input) Class(#prim_alph) Name(#Description)
Define_Map For(*Input) Class(#prim_nmbr) Name(#LineNumber)
Define_Map For(*Input) Class(#prim_alph) Name(#MessageText)
Define_Com Class(#prim_Dat) Name(#Now)
#MessageText := #Now.now.AsLocalizedDateTime.AsString + #Tab + #Comp
Use Builtin(Stm_File_Write) With_Args(#FilHandle #MessageText) To_Get(#
Endroutine
Mthroutine Name(CloseTraceFile) Access(*private)
Use Builtin(Stm_File_Close) With_Args(#FilHandle) To_Get(#io$sts)
Endroutine
Mthroutine Name(TracingState) Options(*redefine)
#MessageTracingActive := True
Endroutine
Mthroutine Name(GetNextFile) Access(*Private)
Define_Map For(*Result) Class(#Prim_alph) Name(#Result)
Define_Com Class(#prim_nmbr) Name(#Extension)
Begin_Loop Using(#Extension)
#Result := *Sys_dir + "UserTrace" + "." + #Extension.asstring.rightAdjust( 3 "
Leave If(*Not #Com_owner.FileExists( #Result ))
End_Loop
Endroutine
Mthroutine Name(FileExists) Access(*private)
Define_Map For(*input) Class(#prim_alph) Name(#Path)
Define_Map For(*result) Class(#prim_boln) Name(#Result)
Use Builtin(OV FILE SERVICE) With Args(Check File #Path) To Get(#io$
#Result := (#io$sts = OK)
Endroutine
End Com
```

7.3 トレース・ハンドラーの使用

トレース・ハンドラーが作成されると、これをアプリケーションに追加 できるようになります。追加するには、初期化の一部として簡単な Define\_Com ステートメントを使用します。例えば、トレース・ハンド ラーが Tracing という名前のコンポーネントとして作成された場合、次 のようなステートメントを追加します。

Define\_Com Class(#Tracing) name(#TraceHandler)

7.2 トレース・ハンドラー例を使用していれば、上記のように、アプリ ケーションで使用できるように公開するだけです。これは内蔵オブジェ クトで、適切なトリガー条件に一致する場合、システム・トレース・ハ ンドラーとして自身を設定します。例で言うと、システムのソース・ フォルダ内のファイル TracingOn.txt の存在がこれに当たります。 これで、アプリケーション・ソースの RDML コードの必要な箇所に、 トレース・コマンドを追加できる準備が整いました。TraceMessageText と TraceMessageData という 2 つのメソッドを使用してトレース・コマン ドが追加できます。

TraceMessageText には4 つのバリアント入力パラメータがあります。これが使用されると、トレース・ハンドラー内の TraceMessage メソッドが 指定された変数につき1度実行されます。

#Sys\_Appln.TraceMessageText(#Empno #Givename #Surname)

TraceMessageData にはソース・パラメータと、9 つのバリアント・パラ メータがあります。このバリアント・パラメータは、 Substitute 組み込 み関数を使用した時と同様、ソース・パラメータ内で代替されます。

#Sys\_Appln.TraceMessageText("Employee &1 Name &2 &3" #Empno #Give:

トレース・コマンドが組み込まれたフォームの例は、「7.4 トレース使用例」を参照してください。

## 7.4 トレース使用例

以下のフォーム例では、RDML コード内でトレース・メソッドを使用 する方法が示されています。ここでは、7.2 トレース・ハンドラー例で 提供された例で定義されたトレース・ハンドラーが使用されています。 トレースを行うには、LANSA システム・フォルダ内に TracingOn.txt ファイルが作成されていて、正しく出力されることを確認します。

### Function Options(\*DIRECT)

Begin\_Com Role(\*EXTENDS #PRIM\_FORM) Caption('Doubleclick an item Define\_Com Class(#PRIM\_LTVW) Name(#List) Componentversion(2) Displa Define\_Com Class(#PRIM\_LVCL) Name(#LVCL\_3) Displayposition(1) Paren Define\_Com Class(#PRIM\_LVCL) Name(#LVCL\_4) Displayposition(2) Paren Define\_Com Class(#PRIM\_LVCL) Name(#LVCL\_5) Displayposition(3) Paren Define\_Com Class(#PRIM\_RDBN) Name(#TraceMessageData) Buttonchecke Define\_Com Class(#PRIM\_RDBN) Name(#TraceMessageText) Caption('Use Define\_Com Class(#PRIM\_RDBN) Name(#TraceMessageText) Caption('Use Define\_Com Class(#Tracing) Name(#TraceHandler) Evtroutine Handling(#com\_owner.CreateInstance) Set Com(#com\_owner) Caption(\*component\_desc) Clr\_List Named(#List) Select Fields(#List) From\_File(Pslmst)

Add\_Entry To\_List(#List)

Endselect

Endroutine

Evtroutine Handling(#List.DoubleClick)

If (#TraceMessageData.ButtonChecked)

#sys\_appln.TraceMessageData( "Employee &1 Name &2 &3" #Empno #Give Else

#sys\_appln.TraceMessageText( #Empno #Givename #Surname )

Endif

Endroutine

End\_Com

7.5 トレース出力

トレース・ファイルは LANSA システム・フォルダ内に x\_UserTrace.999 として作成されます。ここでの 999 は、連番のまだ使用されていない番 号になります。トレースが開始される度に新しいトレース・ファイルが 作成されます。

トレース・ファイル出力のフォーマットは次の通りです。

日付 時間 コンポーネント名行番号 [TraceMessageData 結果]

7.6 トレース・ハンドラーのガイドラインとパフォーマンス

RDML コードに埋め込むトレース・ステートメントの数には制限がなく、自身で決定することができます。

ただし、トレース・ステートメントを多く含め過ぎると、生産性が落ち、巨大なトレース・ファイルは分析が難しくなる可能性があります。 また別の極端な例として、RDML コードにトレース・コマンドを特別な 構造もなく適当に置いた場合も、問題の特定する際に役立たない可能性 があります。

まずアプリケーションの分析を行って、主要プログラムや重要なエリア を特定することをお勧めします。これは例えば、レコードを読み込んだ 直後やレコード更新前、サブルーチンやメソッドを起動させてデータを 操作する時などの他、プログラム実行の前後にトレース・コマンドを追 加するのも有効です。

トレースの出力フォーマットを標準化し、その時のデータ値とともに、 実行される処理タイプも含めるよう考慮することも大切です。これによ り、RDML ソースに慣れ親しんでいなかったとしても、出力の意味が理 解しやすくなります。

#Sys\_Appln.TraceMessageText("UPDATE Employee &1 Name &2 &3" #Emj

このトレース機能は、トレース・コマンドがアプリケーション内に埋め 込まれても、パフォーマンスに悪い影響が出ないように設計されていま す。トレースを開始するトリガー・メカニズムがアクティブでない場 合、トレース・ハンドラーはインストールされません。その結果、ト レースのメソッドが呼び出されても何も起きません。これは、空のメ ソッドを呼び出すのと同じで、パフォーマンスへの負荷は取るに足らな いものです。簡単なテストの結果では、トレースが非アクティブな状態 の場合、100,000 件のトレース・ステートメントが実行時に与える影響 は約 0.25 秒ほどでした。トレースがアクティブな状態の場合でも、ト レース処理は約 45 秒ほどでした。

# 8. エディターの基本

8.1 リボン8.2 クイック・アクセス・ツールバー8.4 コンテキスト・メニュー8.3 ミニ・ツールバー8.6 キーボード・ショートカット8.7 [製品情報]

8.1 リボン

リボンとはコマンド・バーのことで、複数のLANSA コマンドを整理して、LANSA エディター・ウィンドウの上部に一連のタブとして表示します。コマンドによって常に表示されているものと、特定のオブジェクト・タイプの作業時にのみ表示されるものがあります。



各コマンドの動作については、「8.5 コマンド」を参照してください。 「8.1.1 アクセス・キーによるリボンのナビゲート」も参照してください。 い。

次のトピックも参照してください。 8.4 コンテキスト・メニュー ↑8. エディターの基本

### 8.1.1 アクセス・キーによるリボンのナビゲート

リボンの移動にキーボードを使用したい場合は、ALTキーを押すとキーボード制御が可能になり、リボン上にアクセス・キーに関するヒントが表示されます。



上の画像でも分かるように、8.2 クイック・アクセス・ツールバーへの アクセス・キーは番号です。その他のアクセス・キーは、リボンの各タ ブ用です。

例えば、[ホーム] タブ用のアクセス・キーを表示させるには、H を押す と表示されます。



これで、タブ上のコマンドを起動するアクセス・キーを使用できるよう になります。例えば、オブジェクトをコンパイルするには、M を押しま す。



[ファイル] タブでは、数字を使ってリストからファイルを選択すること ができます。



アクティブなタブに関するアクセス・キーのヒントのみが表示されま す。

このキーを非表示にするには、Esc キーを押します。

8.2 クイック・アクセス・ツールバー

クイック・アクセス・ツールバーでは、よく使用されるコマンドへのア クセスが提供されます。



このクイック・アクセス・ツールバーからバージョン 12 のメニューに アクセスすることも可能です。詳細は、「バージョン 12 のコマンドの バージョン 13 IDE 内での位置」を参照してください。 8.3 ミニ・ツールバー

よく使用されるコマンドに素早くアクセスするためのミニ・ツールバーのあるタブもあります。



# 8.4 コンテキスト・メニュー

オブジェクトに対するコマンドは、オブジェクトを右クリックして、コ ンテキスト・メニューからコマンドを選択することで起動できます。

| Ŋ#°>° ŀIJ                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |                                                                                |  |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------|--|
| արին ու հունենի արելու հերուն արելու հերու |                                                                                |  |
| 📁 🗶 🕹 🔍 🕨                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    | E                                                                              |  |
| Р17ь                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         | ▲ 記述                                                                           |  |
|                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              | Message Queue Form<br>5250 Prompter Example 1<br>5250 Promoter Example 2<br>開く |  |
| DF_PRM0<br>DF_PRM0<br>DF_PRM0<br>DF_PRM0<br>formtest                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         | コンパ°イル<br>実行<br>デパ゙ッグ ▶                                                        |  |
| FP_FCALN<br>STD_FOR<br>UF_ADMI                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               | 検索<br>クイック エクスホ°ート                                                             |  |
|                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              | 」ビー<br>名前のコピー                                                                  |  |
| 🛧 P01512                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     | 7°                                                                             |  |
|                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              | クロス リファレンス<br>セキュリティ設定                                                         |  |
| <ul> <li>         ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・</li></ul>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    | コンホ°-ネントのヘルフ° (E)                                                              |  |

18. エディターの基本

### 8.5 コマンド

以下のコマンドは、括弧内に示されたリボン内にあります。

[製品情報] LANSAの[製品情報]が表示されます。



[ActiveX このコンポーネントをActiveXコントロールとして公開するための属性を設定しま 属性] す。

([デザイ 詳細は、『Visual LANSA 開発者ガイド』の「ActiveXコントロール」を参照してく ン]) ださい。

[整列…] 「デザイン]タブの選択したコンポーネントのグループが整列されます。

([デザイ 詳細は「整列」を参照してください。

ン])

- [アニメー アニメート・モードでは、現在実行中の行を表示しながら、1つのコマンドから次 ト] のコマンドへと自動的にデバッグ作業が進行します。
- (「デバッ [アニメート表示遅延] コマンドでコマンド間の遅延を設定できます。
- グ]) 詳細は、「アプリケーション実行のアニメート」を参照してください。
- [アニメー このオプションは、デバッグ不可とされたファンクションまたはコンポーネント
- ト(全て)] に対しても実行される点を除き、アニメートと同じです。
- ([デバッ [アニメート表示遅延] コマンドでコマンド間の遅延を設定できます。
- グ]) 詳細は、「アプリケーション実行のアニメート」を参照してください。
- [生成] コードの構文を検査して、指定したターゲット・プラットフォーム用のコードが
- ([ホーム]) 生成されます。
- [全てのブ 開かれた状態のアプリケーション内で設定されているすべてのブレークポイント レークポ ボクリマさわます
- レークホ がクリアされます。 イントの 詳細け 「ブレークポイント/
- イントの 詳細は、「ブレークポイントの設定」を参照してください。 クリア1
- 2021

([デバッ

- グ])
- [閉じる] 現在のオブジェクトが閉じます。

([ファイ

ル])

[全て閉じ 全オブジェクトが閉じられます。

る]

- [選択行を ショートカット: Ctrl + W
- コメント 選択したコード行がコメントになります。

にする]

- [コンパイ コードの構文を検査して、指定したターゲット・プラットフォーム用にコードが ル] 生成され、コンパイルされます。
- ([ホーム]) 詳細は、「[コンパイル]タブ」を参照してください。
- [コンテン すべてのLANSAドキュメントのリストが表示されるので、すべてのLANSAガイド
   ツ) 内のトピックを検索したり、特定のガイドを選択して表示することができます。
   ヘルプ・アイコンの隣のドロップダウンから選択します。
- [実行を続 開かれた状態のアプリケーションの実行が継続されます。
- ける](F5) 詳細は、「デバッグの開始」を参照してください。

([デバッ

- グ])
- [コピー] 選択範囲がクリップボードにコピーされます。
- ([ホーム])
- [切り取り] 選択範囲がカットされ、クリップボードに貼り付けられます。
- ([ホーム])
- [デバッグ] デバッグ操作が開始されます。詳細は、「アプリケーションのデバッグ」を参照
- ([ホーム]) してください。
- [アニメー コマンド実行間の遅延時間を指定できます。
- ト表示遅 詳細は、「アプリケーション実行のアニメート」を参照してください。

延]

- ([デバッ
- グ])
- [削除] 選択範囲が削除されます。
- ([ホーム])

### [配布ツー このコマンドを選択すると、配布ツールが起動されます。このツールを使用する

- ル」と、LANSAであるか否かに関わらず、配布するオブジェクトのリストを作成する
- ([ツール]) ことができます。詳細は、『LANSA アプリケーション配布ツール』ガイドを参照 してください。
- [デザイ [デザイン] タブを開くショートカット (F10) です。
- ン](F10)
- [デザイン 画面またはレポートのデザインが検査されます。

の検査]

- [デザイン [デザイン]タブ内のキャプションの言語を設定します。
- 言語] 詳細は、『Visual LANSA 管理者ガイド』の「開発言語」を参照してください。
- ([デザイ

#### ン])

[デザイン 設計中のアプリケーションのテーマを設定します。テーマの使用に関しては、そ テーマ] の他の考慮点もあります。詳細は、『*Visual LANSA*開発者ガイド』の「テーマ」を ([デザイ 参照してください。

ン])

[全てのブ 開かれた状態のアプリケーションに設定されているすべてのブレークポイントが レークポ 使用不可になります。

イントを 詳細は、「ブレークポイントの設定」を参照してください。 使用不可]

(「デバッ

グ])

- [RDMLX RDMLXのオブジェクトが有効になります。
- コンポー RDMLXのフィールドとRDMLXのファイルは、RDMLXが使用可能に設定されてい
- ネント専 るファンクションとコンポーネントでのみ使用できます。言語の強化機能を使用 用にロー できるのま PDMIXに限られます
- 用にロー できるのも、RDMLXに限られます。 ドI PDMLXのオブジェクトを有効にする
- FJ RDMLXのオブジェクトを有効にする前に、オブジェクトに構文エラーがないこと ([ホーム])を確認してください。
  - 詳細は、『*Visual LANSA*管理者ガイド』の「RDML区画およびRDMLX区画」を参 照してください。
- [デバッグ 現在のデバッグ・セッションが終了します。
- の終了] 詳細は、「デバッグの開始」を参照してください。

([デバッ グ])

- [エラーロ ローカルと Web のランタイム・エラー・ログを表示します。詳細は、「致命的な グ] エラー・を参照してください
  - ク」 エラー」を参照してください。
  - ([ホーム])
  - [実行] ユーザーが指定したプラットフォーム上でコードが実行されます。
  - ([ホーム]) 詳細は、「アプリケーションの実行」を参照してください。
  - [終了] エディターが閉じます。
  - ([ファイ
  - ル])
  - [次を検索] [ソース]タブで指定したテキストの次のマッチ箇所が検索されます。
  - ([ホーム]) 詳細は、「検索」を参照してください。
  - [前を検索] [ソース]タブで指定したテキストの前のマッチ箇所が検索されます。
  - ([ホーム]) 詳細は、「検索」を参照してください。
  - [検索...] [ソース]タブで指定したテキストが検索されます。
  - ([ホーム]) 詳細は、「検索」を参照してください。
  - [全ての検 コードの構文が検査されます。

査]

([ホーム])

- [実行休止] プログラムの実行が中止され、デバッグ・セッションが終了します。
- (「デバッ 詳細は、「デバッグの開始」を参照してください。

グ])

- [履歴] 今までに実行されたコンポーネントのリストを表示します。このリストを使って ([ホーム]) 簡単にコンポーネントの実行を行うことができます。
- [翻訳のイ 現在の区画に翻訳をインポートします。
- ンポート]
- ([ツール])
- [Integrator Integratorスタジオが起動されます。
- スタジオ]
- ([ツール])
- [インタラ インタラクティブ検査を、[オン](デフォルト設定)、[オフ]、および[今すぐ検査]に クティブ 設定できます
- クティノ 設定できます。 検査I
- LANSAエディターでオブジェクトを編集しているときに検査プロセスが実行さ ([設定]) れ、編集中のオブジェクトの状態に関する情報がユーザーにフィードバックされ ます。ファンクションやコンポーネントなどのソース・オブジェクトの場合は、 ソースが変更されると検査が実行されます。一方、フィールドやファイルなどの 非ソース・オブジェクトの場合は、1.5秒ごとに検査が実行されます。この検査プ ロセスにより、エディター全体で見られるエラー/警告の三角形のマークおよび メッセージが生成されます。

外部ファイルへの参照が多いファイルのような大きなオブジェクト(検索ルールなど)の場合は、ユーザーによって入力される詳細情報が正しいことを絶えずチェックするよりも、該当オブジェクトが保存されるまで検査を無効にする方が望ましい場合もあります。そのようなチェックは、パフォーマンス・オーバーヘッドになる可能性があります。そのため、インタラクティブ検査を無効にすれば、多数の変更を実行した後で、ファイルの保存処理の一部として検査を実行することもできます。検査は、Ctrl+F9を使用し、必要に応じて実行できます。

- [LANSA LANSAのエンド・ユーザー用レポーティング・ツールであるLANSA Client(インス Client] トールされている場合)が起動されます。
- ([ツール])
- [インポー データをリポジトリにインポートします。ただし、そのためには、最初にLANSA ト] のエクスポート機能を使用して、Visual LANSAにインポートできるファイルを作
- ([ツール]) 成しておく必要があります。それらのファイルは、共有フォルダーを使用してPC の「ローカル・ディレクトリ」から、またはドライブ上のディレクトリから直接 インポートすることができます。共有フォルダーを使用する場合は、PCサポート を起動する必要があります。 リポジトリにデータをインポートする前に、リポジトリを適宜構成しておく必要 があります。詳細は、『Visual LANSA 管理者ガイド』の「LANSA インポート」を 参照してください。

ページ]

[レイアウ [レイアウトマネージャ]ダイアログが表示されます。

<sup>[</sup>LANSA ヘルプ・アイコンの横のドロップダウンを使って、LANSAのホームページを開く  $\pi - \Delta$  ことができます。

ト・マ

- ネージャ] 詳細は、『Visual LANSA開発者ガイド』の「レイアウト・マネージャ」を参照して ください。
- [外部ファ [ファイル][作成]のドロップダウンから [外部ファイル]を選択します。
- イルの LANSA以外で管理されているファイルの定義がロードされます。詳細は、『技術 ロード] 解説書』の「外部ファイルのロード」を参照してください。
- [デザイン デザインの固定/非固定が切り替わります。
- を固定す 詳細は、「「デザインを固定する」」を参照してください。
- る]
- ([デザイ
- ン])
- [ロジカ」 ロジカル・モデラーで、エレメントやエンティティ、リレーションにより論理
- ル・モデ データ・モデルを設計・操作して完成させ、その後このモデルから物理データ
- ラー] ベースを構築します。詳細は、『Visual LANSA ロジカル モデラー』を参照してく ([ツール]) ださい。
- [メッセー [メッセージ ファイル]ダイアログが表示されます。
- ジファイ 詳細は、『Visual LANSA 管理者ガイド』の「メッセージファイルの保守」を参照し ル…] てください。
- (「ツール])
- [作成] 新規オブジェクトが作成されます。
- ([ファイ
- ル])
- [次のコン 開かれた状態の次のオブジェクトが表示されます。
- ポーネン
- [۱
- (クイッ
- ク・アク
- セス・
- ツール
- バー)
- [オブジェ オブジェクト・ロックの有効/無効が切り替わります。
- クトの 詳細は、『Visual LANSA 管理者ガイド』の「オブジェクト・ロック」を参照してく ロック] ださい。
- ([設定]) オブジェクト・ロックがオンの場合はオブジェクトがロックされるので、オブジェクトを複数のユーザーが同時に編集することができなくなります。 ユーザー1人の環境では、オブジェクト・ロックをオフにすることができます。 オブジェクト・ロックを読み取り専用に設定すると、区画内のすべてのオブジェクトが「読み取り専用」状態になります。
- [開く] 開くダイアログが表示され、オブジェクトの名前を入力できます。オブジェクト ([ファイ の名前がわかっている場合は、このオプションにより、オブジェクトを直接開く ル]) ことができます。詳細は、「オブジェクトを開く」を参照してください。
- [開いてい エディターで開かれているオブジェクト間の切り替えができます。

| ((ホーム))         (取り付け)         (ホーム))         前のコン         開かれた状態の前のオブジェクトが表示されます。         パーネン         ト1         (クイッ         ク・アク         セス・         ツール         パー)         印刷         編集中のオブジェクトのソース・コードが印刷されます。         ((ファイ)         第細は、「Visual LANSAで印刷する」を参照してください。         ル))         (ロハブイ)         (マハウェブレットを発行します。         (ツール))         (アンボーネント定義を素早くエクスボートします。         (アンボーネント定義を素早くエクスボートします。         (アンハー)         (アンボーネントに、         (アンハー)         (アンボーネント         (アンハー         (アンパーネントに、         (アンパーネントに、         (アンパーネントに、         (アンパーネントに、         (アンパーネントに、         (アンパーネントに、         (アンパーネントに、         (アンパーネントに、         (アンパーネントに、         (アンパーネントに、 <td< th=""><th>るオブ<br/>ジェクト]</th><th></th></td<>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 | るオブ<br>ジェクト]                                    |                                                                                                                                                                                 |
|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 貼り付け]       挿入ポイントにクリップボードの内容が挿入されます。         ((ホーム))       開かれた状態の前のオブジェクトが表示されます。         アボーネン       アボーネン         ト]       (クイッ<br>ク・アク         セス・<br>ツール       ター・アク         セス・<br>ツール       第編集中のオブジェクトのソース・コードが印刷されます。         ((ファイ)       詳細は、「Visual LANSAで印刷する」を参照してください。         (リアイ)       [LANSA製品情報]ダイアログが表示されます。         (リアーイ)       [LANSA製品情報]メを参照してください。         (マハブの)       注入ボーネント定義を素早くエクスボートします。         (アイック)       コンボーネント定義を素早くエクスボートします。         (アクール)       コンボーネント定義を素早くエクスボートします。         (アクール)       「にに戻す」で取り消された変更を回復できます。         (ホーム)       「二、「に戻す」で取り消された変更を回復できます。         マスター・リボジトリ内のオブジェクトに関する情報が取得されます。「リボジト<br>リノタブや[お気に入り]タブにあるマスターリボジトリの状態列は、オブジェクト<br>がマスター・リボジトリに存在するか否かを表します。         (ホーム)       「いホム」                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           | ([ホーム])                                         |                                                                                                                                                                                 |
| I前のコン<br>ボーネン<br>ト」開かれた状態の前のオブジェクトが表示されます。(ワイッ<br>ク・アク<br>セス・<br>ツール<br>バー)編集中のオブジェクトのソース・コードが印刷されます。<br>(ワイイ)印刷<br>編集中のオブジェクトのソース・コードが印刷されます。<br>(コースイ)第細は、「Visual LANSAで印刷する」を参照してください。<br>レ)印刷<br>(現品情報)<br>(ロッイ)[LANSA製品情報]ダイアログが表示されます。<br>(ベルブの<br>ドロッブ<br>ダウン・<br>リスト)(アイブの<br>ドロッブ<br>ダウン・<br>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     | [貼り付け]<br>([ホーム])                               | 挿入ポイントにクリップボードの内容が挿入されます。                                                                                                                                                       |
| (ワイツ         ク・アク         セス・         ツール         パー)         印刷         編集中のオブジェクトのソース・コードが印刷されます。         ([ファイ 詳細は、「Visual LANSAで印刷する」を参照してください。         ル))         [製品情報]         [LANSA製品情報]ダイアログが表示されます。         (ヘルプの         詳細は、「製品情報]」を参照してください。         ドロッブ         ダウン・         リスト)         [発行]         全てのウェブレットを発行します。         ([ツール])         [アイワク         コンポーネント定義を素早くエクスポートします。         エクス         詳細は、『Visual LANSA 管理者ガイド』の「クイック・エクスポート」を参照してください。         (「ツール])         「やり直し」         「元に戻す」で取り消された変更を回復できます。         (「ホーム])         マスター・リボジトリ内のオブジェクトに関する情報が取得されます。[リボジト<br>オブジェノト         オブシーンリノジャー・リボジトリトロ(存在するか否かを表します。         「切りブや」にあるマスター・リボジトリストのリフレッ         シュ」」を参照してください。         (「ホーム])                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     | [前のコン<br>ポーネン<br>ト]                             | 開かれた状態の前のオブジェクトが表示されます。                                                                                                                                                         |
| <ul> <li>印刷 編集中のオブジェクトのソース・コードが印刷されます。</li> <li>([ファイ 詳細は、「Visual LANSAで印刷する」を参照してください。</li> <li>[製品情報]</li> <li>[LANSA製品情報]ダイアログが表示されます。</li> <li>(ヘルブの 詳細は、「製品情報]」を参照してください。</li> <li>ギ細は、「「製品情報]」を参照してください。</li> <li>ギロッブ<br/>ダウン・<br/>リスト)</li> <li>(アール)</li> <li>(アール)</li></ul> | (クイッ<br>ク・アク<br>セス・<br>ツール<br>バー)               |                                                                                                                                                                                 |
| [製品情報]       [LANSA製品情報]ダイアログが表示されます。         (ヘルプの)       詳細は、「[製品情報]」を参照してください。         ドロップ       ダウン・         リスト)       全てのウェブレットを発行します。         [廃行]       全てのウェブレットを発行します。         ([ツール])       コンボーネント定義を素早くエクスポートします。         ドロッゴ       コンボーネント定義を素早くエクスポートします。         ド細は、『Visual LANSA 管理者ガイド』の「クイック・エクスポート」を参照してください。         ([ツール])       「元に戻す]で取り消された変更を回復できます。         (「ホーム])       マスター・リポジトリ内のオブジェクトに関する情報が取得されます。[リポジトリ)タブや[お気に入り]タブにあるマスターリポジトリの状態列は、オブジェクトがマスター・リポジトリに存在するか否かを表します。         「Visual LANSA 管理者ガイド』の「[マスター オブジェクトリストのリフレッシュ]」を参照してください。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            | 印刷<br>([ファイ<br>ル])                              | 編集中のオブジェクトのソース・コードが印刷されます。<br>詳細は、「Visual LANSAで印刷する」を参照してください。                                                                                                                 |
| [発行]<br>([ツール])全てのウェブレットを発行します。[クイック<br>エクス<br>ポート]コンポーネント定義を素早くエクスポートします。<br>詳細は、『Visual LANSA 管理者ガイド』の「クイック・エクスポート」を参照して<br>ください。[ドリ直し]<br>([ツール])[元に戻す] で取り消された変更を回復できます。<br>(「ホーム])マスター<br>オブジェ<br>クトリス<br>トッシュ<br>(リタブや[お気に入り]タブにあるマスターリポジトリの状態列は、オブジェクト<br>がマスター・リポジトリに存在するか否かを表します。<br>『Visual LANSA 管理者ガイド』の「マスターオブジェクトリストのリフレッ<br>シュ]」を参照してください。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  | [製品情報]<br>(ヘルプの<br>ドロップ<br>ダウン・<br>リスト)         | [LANSA製品情報]ダイアログが表示されます。<br>詳細は、「[製品情報]」を参照してください。                                                                                                                              |
| [クイック<br>エクス<br>ポート] コンポーネント定義を素早くエクスポートします。<br>詳細は、『Visual LANSA 管理者ガイド』の「クイック・エクスポート」を参照して<br>ください。<br>([ツール])<br>[やり直し] [元に戻す] で取り消された変更を回復できます。<br>([ホーム])<br>マスター マスター・リポジトリ内のオブジェクトに関する情報が取得されます。[リポジト<br>リ]タブや[お気に入り]タブにあるマスターリポジトリの状態列は、オブジェクト<br>がマスター・リポジトリに存在するか否かを表します。<br>『Visual LANSA 管理者ガイド』の「[マスターオブジェクトリストのリフレッ<br>シュ]」を参照してください。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        | [発行]<br>([ツール])                                 | 全てのウェブレットを発行します。                                                                                                                                                                |
| [やり直し]<br>(「ホーム」)<br>マスター<br>オブジェ (「ホーム」)<br>マスター・リポジトリ内のオブジェクトに関する情報が取得されます。[リポジト<br>オブジェ リ]タブや[お気に入り]タブにあるマスターリポジトリの状態列は、オブジェクト<br>がマスター・リポジトリに存在するか否かを表します。<br>「Visual LANSA 管理者ガイド』の「[マスターオブジェクトリストのリフレッ<br>シュ]」を参照してください。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             | [クイック<br>エクス<br>ポート]<br>([ツール])                 | コンポーネント定義を素早くエクスポートします。<br>詳細は、『 <i>Visual LANSA</i> 管理者ガイド』の「クイック・エクスポート」を参照して<br>ください。                                                                                        |
| マスター マスター・リポジトリ内のオブジェクトに関する情報が取得されます。[リポジト<br>オブジェ リ]タブや[お気に入り]タブにあるマスターリポジトリの状態列は、オブジェクト<br>クトリス がマスター・リポジトリに存在するか否かを表します。<br>ドのリフ 『Visual LANSA 管理者ガイド』の「[マスターオブジェクトリストのリフレッ<br>シュ]」を参照してください。<br>([ホーム])                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                | [やり直し]<br>([ホーム])                               | [元に戻す] で取り消された変更を回復できます。                                                                                                                                                        |
|                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            | マスター<br>オブジェ<br>クトリス<br>トのリフ<br>レッシュ<br>([ホーム]) | マスター・リポジトリ内のオブジェクトに関する情報が取得されます。[リポジト<br>リ]タブや[お気に入り]タブにあるマスターリポジトリの状態列は、オブジェクト<br>がマスター・リポジトリに存在するか否かを表します。<br>『Visual LANSA 管理者ガイド』の「[マスター オブジェクトリスト の リフレッ<br>シュ]」を参照してください。 |
| [置換…] 選択したテキストが、[ソース]タブで指定したテキストにより置換されます。<br>([ホーム]) 「置換」を参照してください。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       | [置換 <b>]</b><br>([ホーム])                         | 選択したテキストが、[ソース]タブで指定したテキストにより置換されます。<br>「置換」を参照してください。                                                                                                                          |
| [リポジト リポジトリ内のオブジェクトが検索されます。<br>リの検索] 詳細は、「リポジトリの検索」を参照してください。<br>([ホーム])                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   | [リポジト<br>リの検索]<br>([ホーム])                       | リポジトリ内のオブジェクトが検索されます。<br>詳細は、「リポジトリの検索」を参照してください。                                                                                                                               |
| [保存] 現在のオブジェクトの定義が保存されます。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  | [保存]                                            | 現在のオブジェクトの定義が保存されます。                                                                                                                                                            |

(ファイ ル]) [全て保存] 開かれた状態にある全オブジェクトの定義が保存されます。 (ファイ ル1) [保管され [保管されている定義]ダイアログが表示されます。 ている定 義] [オプショ [LANSAの設定]が開き、エディターの設定値を変更できます。 ント (ファイ ル1) 「ショート エディターで使用できるキーボード・ショートカットのリストです。 詳細は、「キーボード・ショートカット」を参照してください。 カット (ヘルプの ドロップ ダウン・ リスト) [サイズ...] 「デザイン]タブにある選択したコンポーネントのグループのサイズが変更されま (「デザイ す。 ン]) 詳細は、「サイズ」を参照してください。 [ソース] フォーカスが「ソース」タブに移動します。 ショート カット (F9)。 「編集スタ LANSAの設定の[ソースエディタ]で選択されている場合、編集スタンプを使って ンプの検 ソース・コード内のコード検索が実行されます。 索...] (「ホーム]) [ホストモ ホスト・モニターを開始してリポジトリ同期を行います。 ニター 開 オブジェクトをマスター・リポジトリにチェックインやチェックアウトする時 始] は、バックグラウンドで自動的に開始されるので、手動でホスト・モニターを開 (「ホーム」) 始する必要はありません。 詳細は、『Visual LANSA 管理者ガイド』の「ホストモニターの開始・停止」を参 照してください。 [ステップ] 現在のステートメントが実行された後、次の行で実行が中断されます。 (「デバッ コードを1ステートメントずつ実行できます。各ステートメントの実行後は、「デ グ]) バッグ値]ウィンドウで結果を確認することができます。 詳細は、「アプリケーションのパーツの実行」を参照してください。 [ステップ 現在行から呼び出された処理が実行された後、現在行の次の行で処理が中断され オーバー」ます。 (「デバッ ステップ オーバーはステップと類似しています。ただし、現在のステートメント に処理の呼び出しが含まれている場合、ステップ オーバーはその処理を1つの単位 グ])

として実行してから、現在の処理の次のステートメントへと進みます。 詳細は、「アプリケーションのパーツの実行」を参照してください。

[スタイル] 現在のコンポーネントに使用するビジュアル・スタイルを選択します。 ([デザイ

ン])

- [システム マスターに関連する項目の処理方法を制御する設定値が表示されます(スレーブ・ 情報] システムが稼動している場合)。詳細は、『Visual LANSA 管理者ガイド』の「シス
- ([ファイ テム定義」を参照してください。

ル])

[テキスト [テキスト 検索] ダイアログが開き、ソース・コード内を検索できます。詳細は、 検索] 「[テキスト 検索]」に記述されています。

([ホーム])

- [翻訳] LANSA オブジェクト詳細の翻訳時に使用します。
- ([ツール]) 詳細は、『LANSA アプリケーション配布ツール』の「翻訳アプリケーションの実行とオブジェクトの翻訳」を参照してください。

[選択行の

コメント

- を外す]
- [元に戻す] ショートカット:Ctrl + Shift + W
- ([ホーム]) 選択したコード行のコメント化が解除されます。
- [アップグ 前回の変更が取り消されます。
- レード]
- ([ツール])
- [テンプ リポジトリ定義を更新します。 レートの \_\_\_\_\_\_\_
- 使用] この[アップグレード] ツールには、データベース内の相対レコード番号 (RRN)を ([デザイ 格納するカラムの識別に使用するためのファイル変換機能も含まれています。
- シ))ウィ
- ザード
- [エディ アプリケーション作成に使用できるテンプレートのリストが表示されます。

ター使用]

- (ヘルプの
- ドロップ ダウン・
- リスト)
- • \*
- [ビュー] 「エディターのタブ」が表示されます。
- ([ホーム])
- [エラーロ [ビュー] コマンドを使用して、エディターに様々なタブを表示できます。

グ]

[Web ラン Visual LANSAフレームワークを使用すると、Windows環境で動作するコンポーネン

タイムエ トベースのLANSAアプリケーションを、すばやく作成できます。詳細は、『Visual ラーログ] LANSA フレームワーク ガイド』を参照してください。

([ホーム])

[ウィザー コード内の致命的なエラーを特定するには、このコマンドを選択し、[Web 実行時 ド] エラーログ] ビューアーを開きます。

([ツール])

18.4 コンテキスト・メニュー

### 8.6 キーボード・ショートカット

Visual LANSAのほとんどの機能は、マウス使用の有無にかかわらず使用 することができます。キーボードでも、アイテムやウィンドウ内のアク ションを選択することができます。Visual LANSAのスクリーンおよびレ ポートのデザイナ機能には、マウスが必要です。 8.6.1 キーボード

8.6.3 [ソース]タブでのカーソル移動 8.6.4 現在行の配置 8.6.5 タグとコメント行

8.6.6 コードの展開と縮小

8.6.7 テキストのフォーマット

8.6.8 削除

8.6.9 コピー、切り取り、貼り付け

8.6.10 Help (ヘルプ)

8.6.11 選択

8.6.12 元に戻す/やり直し

8.6.13 検索と置換

8.6.14 コマンド・アシスタント・キーストローク

8.6.15 **メニュー・エディター** 

8.6.16 マウスによる選択

1 18. エディターの基本

8.6.1 キーボード

キーボードによる選択

フォーカスをダイアログ・ボックスの制御アイテム(チェック・ボック ス、プッシュ・ボタン、入力フィールド等)に設定するには、キーボー ドのTabキーを使用します。Tabキーで、ダイアログ・ボックスの次の制 御アイテムまたは入力フィールドを選択できます。チェック・ボックス やプッシュ・ボタンのような制御アイテムのグループでは、ひとつの制 御アイテムから他の制御アイテムへの移動に矢印キーを使用します。ス ペースキーを押して、アイテムを選択または選択解除します。

フォーカス状態の制御アイテムは、周囲に小さなドットのボックスがついています。制御アイテムが入力フィールドの場合、I型ポインタが表示されます。

Enterを押すと、選択されたプッシュ・ボタンの入力が受け付けられます。

18.6 キーボード・ショートカット
8.6.2 タブを閉じる

現在フォーカスのあるタブを閉じるには、Control + F4 を使用します。

# 8.6.3 [ソース]タブでのカーソル移動

| アクション               | 使用するキー         |
|---------------------|----------------|
| 現在行のテキスト開始位置へ移動     | Home           |
| ウィンドウ上部へ移動          | Home Home      |
| 現在のファイルのテキスト開始位置へ移動 | Home Home Home |
| 現在のファイルのテキスト開始位置へ移動 | Control + Home |
| 現在行のテキスト終結位置へ移動     | End            |
| ウィンドウ下部へ移動          | End End        |
| 現在のファイルのテキスト終結位置へ移動 | End End End    |
| 現在のファイルのテキスト終結位置へ移動 | Control + End  |
| 1ページ上に移動            | PageUp         |
| 1ページ下に移動            | PageDown       |
| ステートメントの次の部分へ移動     | Ctrl + 右矢印     |
| ステートメントの前の部分へ移動     | Ctrl + 左矢印     |

### 8.6.4 現在行の配置

これらのキーは、ウィンドウに現在行を配置します。

アクション 使用するキー

ウィンドウ上部に現在行を配置 Ctrl+T

**ウィンドウ中央に現在行を配置** Ctrl + M

ウィンドウ下部に現在行を配置 Ctrl+B

# **8.6.5** タグとコメント行

| アクション           | 使用するキー           |
|-----------------|------------------|
| 行のタグの切り換え       | Ctrl + F2        |
| すべてのタグの削除       | Alt + F2         |
| 前のタグ付き行に飛ぶ      | Ctrl + 上矢印       |
| 次のタグ付き行に飛ぶ      | Ctrl + 下矢印       |
| 選択テキストをコメント化    | Ctrl + W         |
| 選択テキストのコメント化を解除 | Ctrl + Shift + W |

#### 8.6.6 コードの展開と縮小

アクション

使用す るキー

ブロックが折り畳まれます。このコマンドにより、1つの階層が一度に折り畳まれま Ctrl+ す。ブロックを縮小し続けることでコード全体が折り畳まれ、ブロックに含まれない F9 行のみが残ります。

ブロックが展開されます。このコマンドにより、1つの階層が一度に展開されます。 Ctrl +F10

行にエディターのフォーカスがあるブロックが折り畳まれます。

Ctrl + Shift +

- F9
- 折り畳まれたブロックのうち、エディターのフォーカスがあるブロックが展開されま Ctrl + す。 Shift +

F10

8.6.7 テキストのフォーマット

アクション使用するキー選択箇所/次の文字の大文字化Alt + 上矢印選択箇所/次の文字の小文字化Alt + 下矢印

## 8.6.8 削除

アクション使用するキーカーソルより右にある語句を削除Ctrl + Deleteカーソルより左にある語句を削除Ctrl + BackSpace現在の位置から行の最後までを削除Alt + Shift + L

#### 8.6.9 コピー、切り取り、貼り付け

アクション 使用するキー 行を切り取りクリップボードに貼り付ける Ctrl + L 行をコピーしクリップボードに貼り付ける Alt + Q 選択箇所または行をコピーする テンキー・ボードの+キー 選択したテキストをクリップボードにコピーする Ctrl + Insert クリップボードからテキストを貼り付ける Shift + Insert 選択したテキストをクリップボードにコピーする Ctrl + C 選択したテキストを切り取りクリップボードに貼り付ける Ctrl + X クリップボードからテキストを貼り付ける Ctrl + V

## 8.6.10 Help ( ヘルプ )

ヘルプ・キーを使用して、ヘルプを表示します。

アクション

使用する キー

LANSAエディター内の現在位置のコンテキストに関連するヘルプ・トピックを F1 表示する

# 8.6.11 選択

オブジェクトを Ctrl + Oを押すとこのダイアログが開き、オブジェクトの名前を入力できま 直接選択する す (ワイルドカードを使用した選択は行えません)。

| オブジェクト 🔺 記述   |
|---------------|
| オブジェクト 🔹 記述   |
|               |
|               |
|               |
|               |
|               |
|               |
|               |
| 開<(O) 年72%(N) |

| アクション                               | 使用するキー               |
|-------------------------------------|----------------------|
| 選択領域をステートメントの次の部分まで<br>拡大する/縮小する    | Ctrl + Shift + 右矢印   |
| 選択領域をステートメントの前の部分の冒<br>頭まで拡大する/縮小する | Ctrl + Shift + 左矢印   |
| 行の最後までブロック選択する                      | Shift + End          |
| 行の最初までブロック選択する                      | Shift + Home         |
| ファイルの最初までブロック選択する                   | Ctrl + Shift + Home  |
| ファイルの最後までブロック選択する                   | Ctrl + Shift + End   |
| 次ページまでブロック選択する                      | Shift + PageDown     |
| 前ページまでブロック選択する                      | Shift + PageUp       |
| ステートメントの部分をブロック選択する                 | マウスの左ボタンをダ<br>ブルクリック |
| 行選択                                 | Shift + 上矢印          |

| 行選択         | Shift + 下矢印 |
|-------------|-------------|
| すべてのテキストを選択 | Ctrl + A    |

## 8.6.12 元に戻す/やり直し

アクション 使用するキー

- 元に戻す Ctrl + Z
- やり直し Ctrl + Y

## 8.6.13 検索と置換

- アクション 使用するキー
- テキスト検索 Ctrl+F
- テキスト置換 Ctrl+H
- 次を検索 F3
- 前を検索 Shift + F3
- 行へ移動 Ctrl+G

#### 8.6.14 コマンド・アシスタント・キーストローク

マウスまたは[ソース] タブから開く、コマンド・アシスタントのキース トロークを使用することができます。

| アクション                        | 使用するキー                                               |
|------------------------------|------------------------------------------------------|
| コマンド・アシスタントの表示               | F4                                                   |
| 任意のコマンドまたは値の適用               | 実行                                                   |
| コマンドや値などの選択                  | 上下矢印キー                                               |
| コマンド・アシスタント内の<br>ノードの展開または縮小 | コマンド・パラメータの展開:<br>Ctrl + Shift + =                   |
|                              | コマンド・パラメータの縮小:<br>Ctrl + -(マイナス記号)<br>他の任意の場所:左右矢印キー |
| コマンド・アシスタント内の移<br>動          | TabまたはShift + Tab                                    |
| コマンド・アシスタント内のエ<br>ントリーを複数選択  | Shift + 下矢印/上矢印                                      |

マウスを使用することもできます。

| アクション          | 使用するキー          |
|----------------|-----------------|
| 複数の値を選択        | Ctrl + マウス・クリック |
| コマンド・ビューから値を選択 | マウス・クリック        |

8.6.15 メニュー・エディター

| アクション                   | 使用するキー                |
|-------------------------|-----------------------|
| メニュー・タイトルまたはサブメニューの新規作成 | Tab                   |
| メニュー項目の追加               | 実行                    |
| メニュー項目の削除               | Ctrl + Delete         |
| サブメニューの削除               | Ctrl + Shift + Delete |
| メニュー内での移動               | 矢印キー                  |

サブメニューは、開かれた状態のメニューにのみドロップすることがで きます。重複するメニュー項目またはショートカットは、小さな赤の三 角マークで表示されます。

#### 8.6.16 マウスによる選択

 アクション
 使用するキー

 マウスによるブロック選択
 左ボタンの押下

 マウスによる列の選択
 Alt + 左ボタンの押下

 マウスによる行の選択
 Ctrl + 左ボタンの押下

 または
 行番号エリアで左クリック

## 8.7 [製品情報]

[製品情報]ダイアログは、[ヘルプ]メニューから表示されます。





このダイアログには、以下のタブがあります。

- 8.7.1 [製品情報]
- 8.7.2 [インストール明細]
- 8.7.3 [権限]



[製品情報]ダイアログは、プログラムの更新を適用する場合およびVisual LANSAで問題を分析する場合に非常に重要です。この情報は、LANSA サポートに問題点を報告する場合に必要になります。

118. エディターの基本

#### 8.7.1 [製品情報]

[LANSA について] タブには、LANSAソフトウェアのバージョンと、現 在のユーザーおよびデータベースの要約情報が表示されます。



IBM i の場合、この情報は「LANSAの情報」として参照されます。 次のトピックも参照してください。

『*Visual LANSA* 管理者ガイド』の「ログオン・パラメータ」 <sup>↑8.7</sup> [製品情報]

#### 8.7.2 [インストール明細]

[インストール明細]タブでは、インストールされているシステムの詳細 情報がツリー表示されます。この情報を表示すると、インストールの設 定および適用されているプログラムの更新を確認できます。

| 製品情報                                             |                                            | _ 🗆 🗙    |
|--------------------------------------------------|--------------------------------------------|----------|
| LANSAについて インストール明細                               | 相 権限                                       |          |
| B                                                |                                            |          |
|                                                  |                                            |          |
| ▶ LANSA システム 設定                                  |                                            |          |
| ▶ <sup>*</sup> τ <sup>*</sup> τν <sup>2</sup> トリ |                                            |          |
| ▶ Web設定                                          |                                            |          |
| ▲ インストール / FPCサマリー                               |                                            |          |
| LANSAのインストールとア                                   | /ሃን° ታ ···· 13.1.0 է ነቡኑ ፡፡ 4076 (2013/07/ | /04 9:3… |
| 機能: LANSA コミュニケーシ:                               | з) (ЕР…                                    |          |
| 機能: Visual LANSA (                               | (EPC:                                      |          |
| 機能: Visual LANSA 🤇                               | 7レームワー・・・                                  |          |
| 機能: Web Iディタ (EPG                                | C: 13…                                     |          |
| 機能: Web アドミニストレー                                 | 9 (EP…                                     |          |
| 機能: IIS Plugin (EPC                              | C: 13····                                  |          |
| 機能: Web イメージ (EPG                                | C: 13…                                     |          |
| 機能: Java サービス マネーシ                               | ٥ <sup>~</sup> ۴ (E…                       |          |
| 機能: Java サービス マネーシ                               | י״ד ד° ···                                 |          |
| 機能: ユーザー エージェント(                                 | EPC:···                                    |          |
| 機能: リモート ファンクションのロ                               | 呼び出…                                       | -        |
| tiller Integrator 7/0 *                          | +/=0                                       |          |
|                                                  |                                            | OK(0)    |
|                                                  |                                            | 0.1(0)   |

ツールバーの保存ボタンを押すと、すべてのインストール明細が LANSAルート・ディレクトリのLANSA\_About.txtファイルに保存されま す。この情報は通常、LANSAサポートに問い合わせる際に使用しま す。

次のトピックも参照してください。

『*Visual LANSA* 管理者ガイド』の「EPCの適用」 ↑8.7 [製品情報]

## 8.7.3 [権限]

[権限]タブには、現在ログオンしているユーザーの権限が表示されます。権限の変更については、「エンド・ユーザーの定義」を参照してください。

| 製品情報                 |              |       |
|----------------------|--------------|-------|
| LANSAについて インパール明細 権限 |              |       |
|                      |              |       |
| a 📴 71-NF*           |              |       |
| 作成可能                 | $\checkmark$ |       |
| 変更可能                 | $\checkmark$ |       |
| 削除可能                 | $\checkmark$ |       |
| ヘルプテキストの保守ができる       | $\checkmark$ |       |
| a 🖂 771h             |              |       |
| 作成可能                 | $\checkmark$ |       |
| 変更可能                 | ~            |       |
| 削除可能                 | V            |       |
| 他ファイルのロードができる        | $\checkmark$ |       |
| 4 = 7ァンクション          |              |       |
| 作成可能                 | $\checkmark$ |       |
| 変更可能                 | ~            |       |
| 削除可能                 | $\checkmark$ |       |
| ▲ → プ ロセス/コンホ° ーネント  |              |       |
| 作成可能                 | $\checkmark$ |       |
| 変更可能                 | $\checkmark$ | -     |
|                      |              | OK(O) |

18.7 [製品情報]